

取扱説明書

保証書付

機器本体編

潜熱回収型

給湯暖房機

BL認定品

型番

<全自動タイプ>

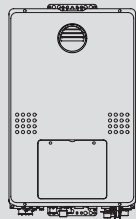
136-N401/N402/N404/N405/N406/N407型
 136-N441/N442/N444/N446型
 136-N450型
 335-N100型
 335-N131/N132/N134/N135/N136/N137型
 335-N151/N152/N154/N155/N156型
 335-N301/N302/N304/N305/N306/N307型
 335-N311/N312/N314/N315/N316/N317型
 335-N340/N341/N342/N344/N346型
 335-N350/N351/N352/N354/N356型
 335-N601/N602/N604/N605/N606型
 335-N621/N622/N624/N625/N626型
 335-N700型

<自動タイプ>

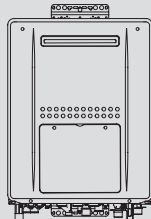
136-N240型
 335-N200型
 335-N141/N142/N144/N145/N146/N147型
 335-N161/N162/N164/N165/N166型
 335-N321/N322/N324/N325/N326/N327型
 335-N331/N332/N334/N335/N336/N337型
 335-N360/N361/N362/N364/N366型
 335-N370/N371/N372/N374/N376型
 335-N611/N612/N614/N615/N616型
 335-N631/N632/N634/N635/N636型
 335-N710型

型式名

GTH-C2459(S)AW	GTH-C1659(S)AW	
GTH-C1660(S)AW-T	GTH-C1660(S)AW-L	GTH-C1660(S)AW-TB
GTH-C1660(S)AW-H		
GTH-C2461(S)AW	GTH-C2461(S)AW-T	GTH-C2461(S)AW-L
GTH-C2461(S)AW-TB	GTH-C2461(S)AW-H	GTH-C2461(S)AW-PFF



(例：335-N340型)



(例：335-N100型)

● もくじ ●

はじめに

この取扱説明書の見かた…………… 2

ふる配管クリーンの
熱洗浄機能の有無について…………… 2

製品の型番・製品タイプをご確認ください… 3

ドレン排水方式について…………… 4

必ずお守りください(安全上の注意)…… 5

各部のなまえとはたらき(機器本体)…… 10

使いかた

リモコンの使いかたについては、
別冊のリモコン操作編の取扱説明書を
ご覧ください

必要なとき

凍結による破損を予防する…………… 11

長期間使用しないとき(水抜きをした)… 12

水抜き後の再使用のとき…………… 14

日常の点検・お手入れのしかた…………… 15

「あんしん点検」のおすすめ…………… 17

困ったとき

故障・異常かな?と思ったら…………… 18

リモコンに3桁の英数字が
点滅しているとき<故障表示>…… 22

ご参考

アフターサービス…………… 23

主な仕様…………… 24

ドレン三方弁方式の製品を
お使いのお客さまへ…………… 31

保証書…………… 裏表紙



この取扱説明書の見かた

このたびは大阪ガスの給湯暖房機をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。

- この取扱説明書をよくお読みになって、正しくご使用ください。なお、ご不明な点があれば、お買い上げの販売店またはもよりの大阪ガスにお問い合わせください。
- 保証書の内容もよくお読みいただき、保証期間・保証内容を確認してください。
- この取扱説明書(保証書付)は、別冊のリモコン操作編の取扱説明書と併せて、いつでもご覧になれるところに保管してください。

給湯暖房機に関する内容のみ記載しています

- リモコン操作については、リモコン操作編の取扱説明書で説明していますので、併せてお読みください。
- 別売品の取扱説明書がある場合は、必ずそちらも併せてお読みください。

リモコンのスイッチ名称について

- リモコンの種類によっては、「運転スイッチ」と同じはたらきのスイッチが「ON/OFFスイッチ」の場合があります。そのため、この取扱説明書では、「運転スイッチ(ON/OFFスイッチ)」と記載しています。

文中の(P○)の数字は参照ページを表します

燃料電池発電ユニットが設置されている場合

- 燃料電池発電ユニットが設置されていて、給湯暖房機の電源が燃料電池発電ユニットを通して供給されている場合は、電源プラグがありません。その場合、給湯暖房機の電源の「入」「切」は、分電盤の給湯暖房機専用ブレーカーの「入」「切」でおこなってください。

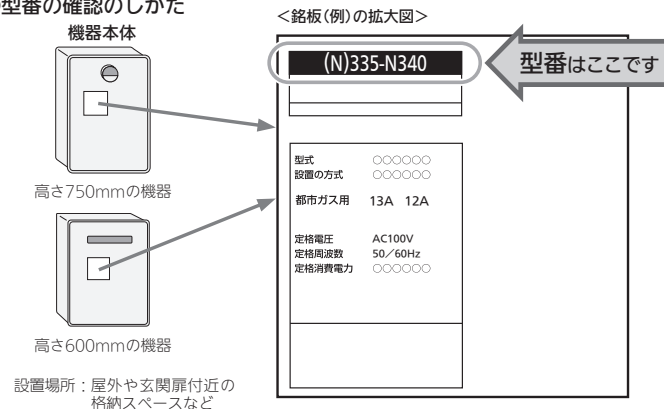
ふろ配管クリーンの熱洗浄機能の有無について

- リモコン操作編の取扱説明書には、ふろ配管クリーンの熱洗浄機能についての内容がありますが、この機能は次ページに記載している全自動タイプの場合のみお使いいただけます。

製品の型番・製品タイプをご確認ください

- この製品シリーズは、製品タイプ(全自動タイプ/自動タイプ)によってしくみや操作が異なる部分があります。機器に貼り付けてある銘板で、製品の型番により製品タイプをご確認のうえ、取扱説明書をお読みください。

●型番の確認のしかた



●製品タイプの確認のしかた

- 1 まず、上記の方法で型番を確認します。
- 2 下記の表から判断します。

型番	製品タイプ
136-N401/N402/N404/N405/N406/N407型 136-N441/N442/N444/N446型 136-N450型 335-N100型 335-N131/N132/N134/N135/N136/N137型 335-N151/N152/N154/N155/N156型 335-N301/N302/N304/N305/N306/N307型 335-N311/N312/N314/N315/N316/N317型 335-N340/N341/N342/N344/N346型 335-N350/N351/N352/N354/N356型 335-N601/N602/N604/N605/N606型 335-N621/N622/N624/N625/N626型 335-N700型	全自動タイプ
136-N240型 335-N200型 335-N141/N142/N144/N145/N146/N147型 335-N161/N162/N164/N165/N166型 335-N321/N322/N324/N325/N326/N327型 335-N331/N332/N334/N335/N336/N337型 335-N360/N361/N362/N364/N366型 335-N370/N371/N372/N374/N376型 335-N611/N612/N614/N615/N616型 335-N631/N632/N634/N635/N636型 335-N710型	自動タイプ

取扱説明書の見かた／ふろ配管クリーンの熱洗浄機能の有無について／製品の型番・製品タイプをご確認ください

ドレン排水方式について

●エコジョーズの使用で発生する凝縮水(ドレン)の排水方式は、以下の3種類があります。それぞれ機器のしくみが異なる部分がありますので、下記の一覧表からお使いの機器のドレン排水方式をご確認のうえ、取扱説明書をお読みください。

①通常のドレン排水方式	凝縮水(ドレン)をドレン配管から屋外排水口へ排出します。
番型	136-N240型 136-N441/N442/N444/N446型 136-N450型 335-N100型 335-N200型 335-N340/N341/N342/N344/N346型 335-N350/N351/N352/N354/N356型 335-N360/N361/N362/N364/N366型 335-N370/N371/N372/N374/N376型 335-N621/N622/N624/N625/N626型 335-N631/N632/N634/N635/N636型 335-N700型 335-N710型

②ドレンアップ方式	ユニットバスの防水パンにポンプで凝縮水(ドレン)を送って排出します。
番型	136-N401/N402/N404/N405/N406/N407型 335-N301/N302/N304/N305/N306/N307型 335-N311/N312/N314/N315/N316/N317型 335-N321/N322/N324/N325/N326/N327型 335-N331/N332/N334/N335/N336/N337型 335-N601/N602/N604/N605/N606型 335-N611/N612/N614/N615/N616型

③ドレン三方弁方式	浴室内に設置した浴槽三方弁ユニットによって、ユニットバスの防水パンに凝縮水(ドレン)を排出します。(この方式の製品をお使いの場合はP31をご覧ください)
番型	335-N131/N132/N134/N135/N136/N137型 335-N141/N142/N144/N145/N146/N147型 335-N151/N152/N154/N155/N156型 335-N161/N162/N164/N165/N166型

必ずお守りください(安全上の注意)

●リモコン操作編の取扱説明書の内容も併せてご覧ください。
●お使いになる方や他の方への危害・財産への損害を未然に防止するために、つぎのような区分・表示をしています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りいただき、内容をよく理解して正しくお使いください。

危険	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡、重傷を負う危険、または火災の危険が差し迫って生じることが想定されます。	警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定されます。
注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が軽傷を負う可能性や物的損害の発生が想定されます。	お願い	安全に快適に使用していただくために、理解していただきたい内容です。

危険 異常のあったとき

●ガス漏れに気づいたときは、
①すぐに使用をやめる
②ガス栓を閉める
また、メーターのガス栓も閉める
③販売店またはもよりの大阪ガスに連絡する

必ず守る

火気禁止

●ガス漏れ時は、絶対に
・火をつけない
・電気器具(換気扇その他)のスイッチ「入」「切」をしない
・電源プラグの抜き差しをしない
・周辺の電話も使用しない
火や火花で引火し、火災の原因になります。

警告 異常のあったとき

●地震、火災などの緊急の場合は、次の手順に従う
①給湯栓を閉める
②リモコンの運転スイッチ(ON/OFFスイッチ)を「切」にする
③ガス栓・給水元栓を閉める

必ず守る

●点火しない場合、または使用中に異常な臭気、異常音、異常な温度を感じた場合や、使用中で消火する場合は、ただちに使用を中止しガス栓を閉める
また、使用中に異常があった場合は、「故障・異常かな?と思ったら」(P18)、「リモコンに3桁の英数字が点滅しているとき<故障表示>」(P22)に従い処置をする
それでも直らない場合は、使用を中止し、販売店またはもよりの大阪ガスに連絡する

お願い 雷・停電・断水などのとき

●雷が発生しはじめたら、すみやかに運転を停止し、電源プラグを電源コンセントから抜く(または専用ブレーカーを「切」にする)
ぬれた手でさわらない(感電のおそれがあります)
雷による一時的な過電流で電子部品を損傷することがあります。
雷がやんだあとは電源プラグを電源コンセントに差し込み(または専用ブレーカーを「入」にし)、リモコンの時計をあわせてください。
※冬期は、電源を長時間切っていると凍結のおそれがあります。

感電注意

●断水時は運転を停止し、給湯栓を閉める
給湯栓を開けたままにしておくと、給水が復帰したときに水が流れっぱなしになります。
●断水復帰後の使いはじめのお湯は飲まない、調理に使用しない
断水したときは飲用や調理用に適さない水が配管にとどまることがあります。
●断水復帰後は、給湯栓から充分水を流してから使用する

●停電後や、長期不在などで電源プラグを抜いたあと(または専用ブレーカーを「切」にしたあと)は、リモコンの現在時刻を確認する
時計がリセットする場合があります。
●停電すると、運転が停止します

お願い 積雪時・凍結予防・長期間使用しないとき

●積雪時には機器の給気口、排気口、給・排気筒トップの点検、除雪をする
雪により機器の給気口、排気口、給・排気筒トップがふさがれると、機器の故障の原因になります。
●凍結による破損を予防する(P11~13)
暖かい地域でも、機器や配管内の水が凍結して破損事故が起こることがありますので、必要な対策をしてください。
凍結により機器が破損したときの修理は、保証期間内でも有料になります。
●長期間使用しない場合、必要な処置をする(P12)
凍結および万が一のガス漏れを防止するため。

ドレン排水方式について必ずお守りください(安全上の注意)

必ずお守りください(安全上の注意)(つづき)

警告 給湯・お風呂・暖房の使用時



●シャワーなどお湯の使用時は、リモコンに表示の温度をよく確かめ、手で湯温を確認してから使用する



60℃の高温で使ったあと、あらためて使用するときは特に注意してください。

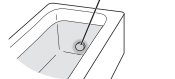
やけど予防のため。使いはじめは正常でも、お湯を使用中に熱くなる場合もありますので、熱いお湯が出た場合は、すぐに使用を中止してください。

なお、使用中に温度が熱くなる事象が継続する場合は、機器故障の可能性があるので、販売店またはもよりの大阪ガスに修理をご依頼ください。

●浴槽の湯温を手で確認してから入浴する
やけど予防のため。



●ふる運転中は、循環アダプターから熱いお湯が出るのでさわらない
やけど予防のため。



●シャワー使用時に使用者以外が、リモコンの温度を変えたり、運転スイッチ(ON/OFFスイッチ)を「切」にしたり、「優先」を切り替えない
高温に変更されたときのやけど予防のため。また、低温に変更されたら運転スイッチ(ON/OFFスイッチ)を「切」にされると、冷水になって使用者が驚く原因になります。

●浴槽のふたの上に乗ったり手をついたりしない
ふたが外れておぼれたり、やけどなど思わぬ事故の原因になります。

●お湯の中にもぐったり、循環アダプターのフィルターを外して使用しない
運転中に体の一部や髪の毛などが吸い込まれて、おぼれたり、ケガをするおそれがあります。

●子供を浴室内で遊ばせない、子供だけで入浴させない
思わぬ事故の原因になります。

●【床暖房が設置されている場合】

床暖房の上で長時間座ったり、寝そべったりしない
低温やけどを起こすおそれがあります。特に次のような方が使用される場合はまわりの方が注意をあげることが必要です。
・乳幼児・お年寄り・病人など自分の意思で体を動かせない方
・疲労の激しいときやお酒、睡眠薬を飲まれた方
・皮膚や皮膚感覚の弱い方

注意 給湯・お風呂・暖房の使用時



●【床暖房が設置されている場合】
床暖房の上に電気ケーブルを敷かない
床材の割れ、そり、すき間の原因になります。

●【床暖房が設置されている場合】
床暖房に鋭利なものを落としたり、刺したり、くぎ打ちなどをしない
温水パイプが破損します。

お願い 給湯・お風呂・暖房の使用時

●浴槽の循環アダプターをタオルなどでふさがない、穴に物を詰めない
お風呂が熱くできません。
機器の故障の原因になります。



●硫黄(イオウ)を含んだ入浴剤は使用しない
●入浴剤・ふろがま洗剤・洗剤などを使用するときは、注意書きをよく読み、正しく使用する

入浴剤・ふろがま洗剤の種類によっては、機器の熱交換器を腐食させたり、ポンプの能力が低下する原因になるものがあります。これらを使用して追いきれたときに、異常音が出たり、追いきれなくなる場合は、使用をやめてください。ふろがま洗剤の使用に際しては、注意書きをよく読み、正しく使用してください。

●機器や配管に長時間たまった水や、朝一番のお湯は飲まない、調理に使用しない
雑用水として使用してください。

●リモコンの運転スイッチ(ON/OFFスイッチ)「切」時にはお湯側から水を出さない
お湯を出すときには、運転スイッチ(ON/OFFスイッチ)「入」を確認してください。
運転スイッチ(ON/OFFスイッチ)「切」時にお湯側から長時間水を出す熱交換器内に結露現象が発生し、不完全燃焼の原因になったり、電気部品の損傷の原因になります。シングルレバー式混合水栓の場合は、レバーを完全に水側にセットしてから水を出してください。

●使用時の点火、使用後の消火を確認する
ガス事故防止のため。

●給湯栓を絞すぎない
少量(消火する直前の量)でお湯を使うと、高温になる場合があります。やけど予防のため。

警告 機器とその周辺の注意

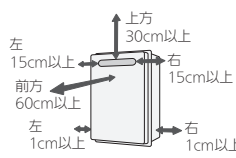
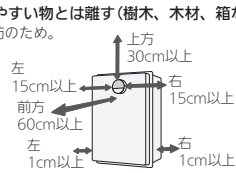


●【排気方向を上方へ変更するカバーを取り付けている場合】
カバーに雪が積もっていたら、除雪する
雪で排気が閉塞すると、不完全燃焼や異常点火、機器の故障の原因になります。



●燃えやすい物とは離す(樹木、木材、箱など)
火災予防のため。

必ず守る



●燃えやすい物を機器本体や排気口、給・排気筒トップのまわりに置かない(洗濯物、新聞紙、灯油など)
火災の原因になります。



●灯油、ガソリン、ベンジンなど、引火のおそれのある物を機器本体や排気口、給・排気筒トップのまわりで使用しない
火災の原因になります。

●スプレー缶やかセットこんろ用ポンペを機器本体や排気口、給・排気筒トップのまわりに置かない、使用しない
熱でスプレー缶の圧力が上がり、スプレー缶が爆発するおそれがあります。

●機器本体やガスの配管、排気口、給・排気筒トップなどに乗ったりして、無理な力を加えない
ケガや、機器の変形によるガス漏れ、不完全燃焼のおそれがあります。

●外壁の塗装や増改築、建物の修繕時などに機器本体や排気口、給・排気筒トップが養生シートで覆われた場合は、機器を使用しない
不完全燃焼や一酸化炭素中毒、異常点火の原因になります。

注意 機器とその周辺の注意



●使用中や使用後しばらくは、機器の排気口、給・排気筒トップ付近に触れない
やけど予防のため。



●機器の給気口や排気口、給・排気筒トップに指や棒を入れない
ケガや故障の原因になります。
●子供を機器の周囲、直下で遊ばせない
思わぬ事故の原因になります。

お願い 機器とその周辺の注意

●機器のまわりはきれいにしておく
まわりが雑草、木くず、箱などで雑然していると、機器の内部にゴキブリが侵入したりクモの巣がはったりして、機器の損傷や火災の原因になることがあります。

●植物やベットなど、排気ガスによって加熱されると困るものや悪影響を受けるものを、機器の排気口、給・排気筒トップの周囲に置かない

●排気ガスが直接建物の外壁・窓・アルミサッシなどや、物置などの塗装品などに当たらないように設置する
増改築時にも同様に注意する
ガラスが割れたり、変色したり、塗装がはがれたりする原因になります。

●塀などを増設する場合は、点検・修理に必要な空間を確保し、空気の流れが停滞しないように考慮する
塀などと機器との間に十分な空間がないと、点検・修理に支障をきたす場合があります。また、機器の周囲の空気の流れが停滞すると、燃焼不良になるおそれがあります。(点検・修理に必要な空間については、販売店またはもよりの大阪ガスに確認してください)

注意 機器のメンテナンス



●機器の給気口がホコリ・ゴミなどでふさがっていないか確認する
不完全燃焼の原因になります。
●機器の点検・お手入れ・水抜きをする場合、暖房放熱器の運転を停止し、リモコンの運転スイッチ(ON/OFFスイッチ)を「切」にし、機器が冷えてからおこなう
やけど予防のため。
機器の使用直後は、機器内のお湯が高温になっています。

●【不凍液を使用している場合】
1年に1回は、不凍液の濃度や汚れなどの点検を、販売店またはもよりの大阪ガスへ依頼する(有料)
不凍液の性能が低下していた場合は交換が必要です。交換の目安は2年に1回です。
※不凍液の性能が低下したまま使い続けると、凍結・破損・腐食の原因になります。

お願い リモコン・その他のメンテナンス

●リモコンを分解しない
故障や、思わぬ事故の原因になります。
●リモコンの掃除には、塩素系・酸性・アルカリ性の洗剤や研磨剤入りの洗剤、ベンジン・シンナーなどの有機溶剤、メラミンボンジを使用しない
変色・変形・傷・割れなどの原因になります。

●【配管カバーまたは据置台がある場合】
配管カバーまたは据置台のフロントカバーを外した場合は、作業終了後、必ずフロントカバーを元通り正しく取り付ける(P10)
特に強風が予測される場合は、ネジのゆるみがないか点検する

●浴槽の循環アダプターのフィルターはこまめに掃除する
ポンプ故障の予防のため。

必ずお守りください(安全上の注意)(つづき)

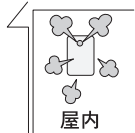
お願い リモコン・その他のメンテナンス(つづき)

●浴槽、洗面台はこまめに掃除する
水中に含まれる微量の銅イオンと人体のアカやせっけんなどに含まれる脂肪酸とが反応して浴槽や洗面台が青く着色することがあります。こまめに掃除をして湯アカやせっけん成分を洗い流すことで、これを予防できます。

危険 機器の設置や接続



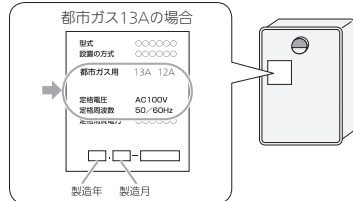
●屋内に設置しない
一酸化炭素中毒の原因になります。



警告 機器の設置や接続



●必ず銘板に表示のガス・電源で使用する



表示のガス種および電源が一致しないと、不完全燃焼による一酸化炭素中毒になったり、異常点火でやけどしたり、機器が故障する場合があります。

特に転居した場合は、必ずガスの種類(電源の種類)が一致しているかどうか確認してください。わからない場合は、販売店またはもよりの大阪ガスに連絡してください。

●ガス配管接続工事には専門の資格、技術が必要なため、機器の設置・移動・取り外しおよび付帯工事は、販売店またはもよりの大阪ガスに依頼する安全に使用していただくため。

●必ずアースする

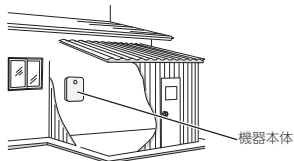
機器が故障した場合、感電の原因になります。アースがされていない場合は、販売店またはもよりの大阪ガスにご相談ください。



●太陽熱温水器とは絶対に接続しない(ソーラー対応ミキシングユニット<スカイプレッダー>を使用する場合は除く)

お湯の温度制御ができなくなり、やけどや機器の故障の原因になります。

●増改築などで屋内状態にしない(波板囲いなどをしない)
一酸化炭素中毒・火災の原因になります。



お願い 機器の設置や接続

●温泉水、井戸水、地下水で使わない
水質によっては、機器内の配管に異物が付着したり、腐食して水漏れすることがあります。この場合の修理は保証期間内でも有料になります。

警告 電源プラグ・電源コードの扱い



●【電源プラグがある場合】
傷んだ電源プラグ、緩んだ電源コンセントは使用しない
感電、発熱による火災の原因になります。

●電源コード、電源プラグの破損・加工をしない
束ねたり、無理に曲げたり、引っ張ったり、物を載せたり、衝撃を与えたりして無理な力を加えない。傷つけない。加工をしない。
感電、ショート、火災の原因になります。



●【電源プラグがある場合】
電源プラグのホコリは定期的に取り除く
ホコリがたまり、火災の原因になります。電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。



●【電源プラグがある場合】
電源プラグはぬれた手でさわらない
感電の原因になります。



●【電源プラグがある場合】
電源プラグは、コードを持たずに電源プラグを持って抜く
コードを持って抜くと、コードが破損し、発熱、火災、感電の原因になります。

●【電源プラグがある場合】
電源プラグは根元まで確実に差し込む
差し込みが不十分だと、感電や火災の原因になります。

警告 その他の注意



●お客さまご自身では絶対に分解したり、修理・改造はおこなわない
一酸化炭素中毒など思わぬ事故や故障の原因になります。

注意 その他の注意



●給湯、シャワー、お風呂、暖房以外の用途には使用しない
思わぬ事故を予防するため。

●ドレン配管から排出される凝縮水(ドレン)を、飲料用・飼育用などに使用しない

●機器取り替えと乾電池に関するお願い

機器を取り替えた場合、旧機器は専門の業者に処理を依頼してください。
もしお客さまで旧機器の処理をされる場合、乾電池を使用している機器は、乾電池を取り外してから正規の処理をしてください。

お願い その他の注意

●【全自動タイプの場合】
熱洗浄機能によるふる配管クリーン中は、循環アダプターから熱めのお湯が出るので注意する

●【ドレンアップ方式・ドレン三方弁方式の場合】
浴室で排水音が聞こえる場合があります(P21)
機器内に発生した凝縮水(ドレン)を排出する音で、異常ではありません。

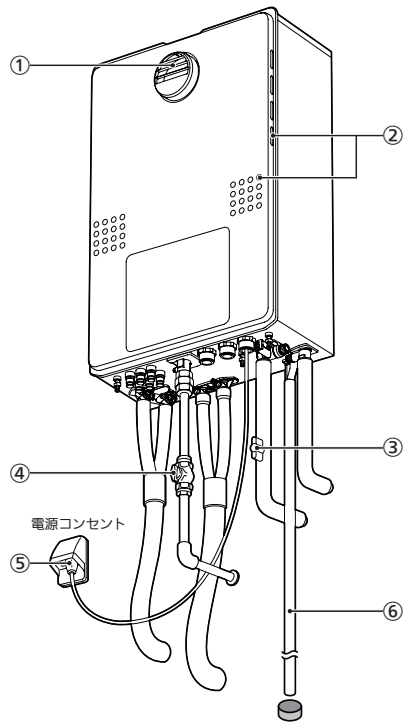
●業務用の用途では使用しない
この製品は家庭用です。業務用の用途で使用すると製品の寿命を著しく短めます。この場合の修理は、保証期間内でも有料になります。

●この機器の純正部品以外は使用しない
思わぬ事故の原因になります。

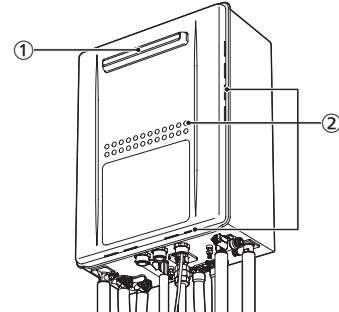
各部のなまえとはたらき(機器本体)

●イラストは施工例です。配管の形状、給水元栓・ガス栓・電源コンセントの位置など実際と異なります。

(例：335-N340型)



(例：335-N100型)



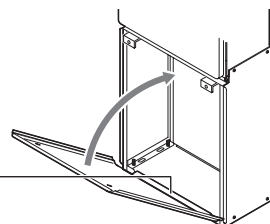
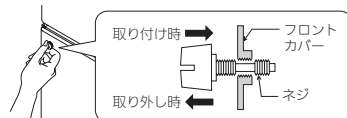
- ① 排気口
燃焼した排気ガスを出します。
- ② 給気口
燃焼用の空気を吸い込みます。
- ③ 給水元栓
- ④ ガス栓
- ⑤ 電源プラグ
電源プラグがない場合は、分電盤の給湯暖房機専用ブレーカーで電源の「入」「切」をします。
(燃料電池発電ユニットが設置されている場合等)
- ⑥ ドレン配管
二次熱交換器で燃焼ガスの熱を回収したとき、燃焼ガスに含まれる水分が結露して、ドレン配管から凝縮水(ドレン)を排出します。
※ドレンアップ方式・ドレン三方弁方式の場合は、配管の形状が異なり、浴室内に排出します。

● 配管カバー・据置台のフロントカバー取り付け時の注意

※配管カバー・据置台は別売品です。

フロントカバーを外したあとは、正しく取り付けてください。

- 1 フロントカバーの下部を、ケースの前下部にきちんとはめる
- 2 フロントカバーを閉め、ガタつきやゆるみのないようネジをしっかりと締める



凍結による破損を予防する

- 暖かい地域でも、機器や配管内の水が凍結して機器が破損することがあります。破損事故を予防するために、下記をお読みいただいで必要な対策をしてください。
- 凍結により機器が破損したときの修理は、保証期間内でも有料になります。

対策1

通常の寒さのとき

気温が下がってきたら自動検知。
凍結予防ヒーター + 浴槽水や暖房回路の循環で凍結予防する方法。

※配管や給水元栓などは予防できません。必ず保温カバーや電気ヒーターで予防してください。(わからないときは、販売店またはもよりの大阪ガスに確認してください)



こうしてください

- 浴槽の循環アダプターの上まで、水か湯を残す
※リモコンの運転スイッチ(ON/OFFスイッチ)の「入」「切」に関係なく、自動的に凍結予防します。
(ポンプ運転はしますが燃焼はしません)
※浴槽に水(お湯)がないとポンプが空運転し、大きな音が出ます。
- 電源プラグは差したまま(専用ブレーカーも「切」にしない)
※電源を切ると凍結予防ヒーターが作動しません。
- ガス栓は開けたまま
※自動的に暖房運転して、暖房回路の凍結予防をします。(炎マークが点灯し、ポンプの運転音(ウーン)が出ます)

対策2

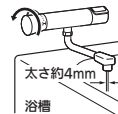
- 低温注意報が発表されたとき
- 外気温が極端に低いとき(-15℃以下)
- 15℃より高くても風があるとき

お風呂の給湯栓から水を流し続ける方法。



こうしてください

- ①リモコンの運転スイッチ(ON/OFFスイッチ)を押して「切」にする
- ②お風呂の給湯栓から少量の水(1分間に約400ミリリットル・太さ約4mm)を流したままにする
※約30分後に、流れる量を確認する。
※サーモスタット式混合水栓やシングルレバー式混合水栓の場合は、最高温度側にしてください。(次に使うとき、忘れずに戻してください)
- 対策1もあわせておこなう



機器の水抜き

- 対策1と2をしても凍結するおそれのあるとき
- 長期間使用しないとき

大寒波が到来しそうなときや、長期間使用しないときは、機器の水抜きをお願いします。



水抜きの方法は →P12の手順でおこなってください

凍結して、お湯や水が出なくなったら

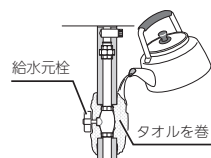
凍結したまま使うと故障の原因に!

- まずリモコンの運転スイッチ(ON/OFFスイッチ)を押して「切」にしてください。(「切」にしないと燃焼する場合があります) 気温が上がって自然に解凍するまで待つことをおすすめします。水が出るようになったら、水漏れがないか確認します。

- すぐに使いたいときは、①リモコンの運転スイッチ(ON/OFFスイッチ)を押して「切」にする
- ②台所などの給湯栓を少し開ける
- ③機器のガス栓を閉める
- ④給水元栓が回るかどうか確認する

給水元栓が凍結して回せないときは

- タオルなどの布を給水元栓のまわりに巻き、30℃~40℃程度のぬるま湯をゆっくりかける
※必要に応じて、床面などがぬれないように処置をしてください。
- 熱湯をじかにかけると配管が破裂するおそれがあります。また、配管以外(電源プラグやコード、電源コンセント)にお湯がかからないように注意してください。
- ※ガス栓と間違えないように注意してください。
- 給水元栓が回り、水の流れる音がするようになれば解凍できたので、台所などの給湯栓を閉めてください。
- ※タオルを外し、給水元栓のまわりについた水を乾いた布でふき取ってください。
- また、機器や配管から水漏れがないかよく確認してから使用してください。
- ※今後凍結しないように、給水元栓まわりに保温材を巻くなどの処置をご検討ください。(わからないときは、販売店またはもよりの大阪ガスにご確認ください)



給水元栓は回るのに水が出ないときは

給水元栓以外の場所が凍っています。
給水元栓を閉め、自然解凍を待つか、販売店またはもよりの大阪ガスにご連絡ください。

各部のなまえとはたらき(機器本体)

凍結による破損を予防する

長期間使用しないとき(水抜きのかた)

- 長期間使用しないときや、不在時に凍結のおそれのある場合は、以下の方法で機器の水抜きをしてください。
- 燃料電池発電ユニットが設置されている場合は、「エネファームtypeS燃料電池発電ユニット」の取扱説明書に従って燃料電池発電ユニットの水抜きをしてください。

注意 **!** 機器の水抜きをする場合、暖房放熱器の運転を停止し、リモコンの運転スイッチ(ON/OFFスイッチ)を「切」にし、機器が冷えてからおこなう
必ず守る やけど予防のため。機器の使用直後は、機器内のお湯が高温になっています。

※水抜き栓の位置は、P13～14のイラストを参照してください。

- 1** 水抜き栓などからお湯(水)が約5リットル出るので排水を受ける容器を準備する。
- 2** 機器のガス栓と給水元栓を閉める。(ガス栓と給水元栓の位置→P10)
- 3** 機器に貼り付けてあるラベルで、不凍液が入っているかどうか確認する。
 - 「不凍液が入っています」のラベルがある場合→手順**4**へ進む。
 - 「不凍液が入っています」のラベルがない(不凍液が入っていない)場合→水抜き栓**1**、**2**を左に回して開けてから手順**4**へ進む。
※機器内の凍結予防には必要な操作ですが、暖房放熱器や暖房配管の凍結予防はできません。寒冷地では不凍液のご使用をおすすめします。
- 4** 浴槽内の水を完全に排水する。
※故障表示「562」を表示しても異常ではありません。
- 5** ① リモコンでユーザー設定の番号18を「on」にして、機器の水抜きをする。
(操作方法はリモコン操作編の「ユーザー設定の説明をご覧ください」)
※リモコンの表示画面が「ドットマトリクス」(P20)の場合は、リモコン操作編の「機器の水抜き」の設定をする。
※操作後1～2分たつと、リモコンで「ビピッ」とお知らせ音が鳴ります。
② 浴槽の循環アダプターから排水することを確認する。
 - このあと、浴槽に水を流し込まない。
 - 水抜きの途中で電源プラグを抜いたりブレーカーを「切」にしたりしない。
 - 排水が始まったあとに水抜きを中止する場合は、運転スイッチ(ON/OFFスイッチ)を「入」にする。

6 台所・洗面所・浴室など、家中のすべての給湯栓を全開にする。

お湯側
最高温度側に

- ※水抜き栓を開けると、勢いよく水が飛び散る可能性があります。
- ① 水抜き栓(フィルター付き)**3**を左に回して外す。
 - ② 水抜き栓(過圧防止安全装置付き)**4**を左に回して外す。
 - ③ 水抜き栓**5**を左に回して開ける。
※バンドがついている場合は、水抜き栓を左に回して外す。
 - ④ 【水抜き栓**6**、**7**、**8**のいずれかがある場合】水抜き栓**6**、**7**、**8**を左に回して開ける。

8 手順**5**の操作から2分以上経過後、水抜き栓**9**、**10**、**11**を左に回して開ける。

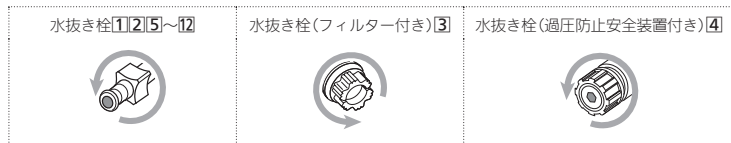
9 【不凍液が入っている場合】3分以上経過後、手順**10**に進む。
【不凍液が入っていない場合】水抜き栓**12**を左に回して開け、3分以上経過後、手順**10**に進む。

10 機器の電源プラグを抜く(または専用ブレーカーを「切」にする)。
ぬれた手でさわらない

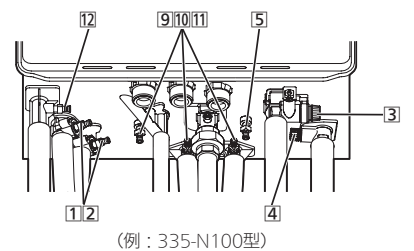
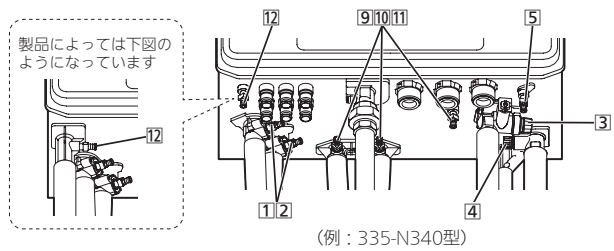
11 すべての水抜き栓から水が出なくなったことを確認したら、すべての水抜き栓・家中のすべての給湯栓を閉める。
確実に閉まっていることを確認する
※閉まっていないと、再使用時に排気ガスが漏れる場合があります

● 水抜き栓の位置 (各水抜き栓は、保温材などで見えにくいことがあります)

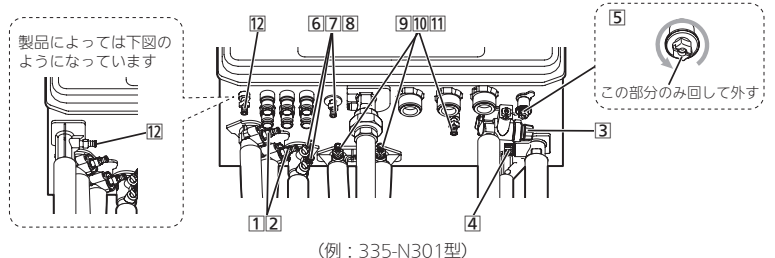
水抜き栓の位置は、ドレン排水方式により異なります。P4の「ドレン排水方式について」を参照して、お使いの機器のドレン排水方式を確認してください。



通常のドレン排水方式



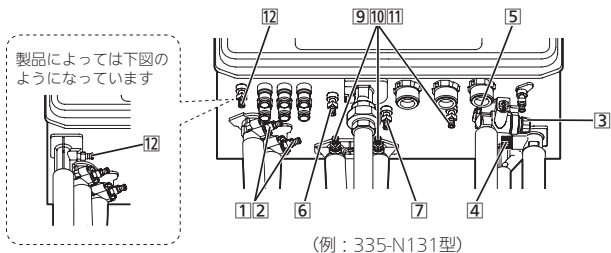
ドレンアップ方式



長期間使用しないとき(水抜きのかた)

長期間使用しないとき(水抜きのみ)(つづき)

ドレン三方弁方式



水抜き後の再使用のとき

- 1** すべての水抜き栓・家中のすべての給湯栓が確実に閉まっていることを確認する。
(水抜き栓の位置→P13~14)
- 2** 機器の給水元栓を開ける。
- 3** 家中のすべての給湯栓を開け、水が出ることを確認してから閉め、機器や配管から水漏れがないかよく確認する。
- 4** 機器のガス栓を開け、電源プラグを電源コンセントに差し込む(または専用ブレーカーを「入」にする)。
ぬれた手でさわらない
- 5** ポンプの呼び水をする。
① 浴室リモコンで運転スイッチ(ON/OFFスイッチ)を押して「入」にし、ふろ自動スイッチを押して「入」にする。
② 浴槽の循環アダプターから水が出てくることを確認する。
※リモコンに「111」が点滅表示したときは、運転スイッチ(ON/OFFスイッチ)を押していったん「切」にし、手順①よりやり直す。
③ ふろ自動スイッチを押して「切」にする。

【水抜き後はじめての暖房・ふろ使用で、リモコンに「543」「173」が点滅表示する場合】
暖房放熱器側の運転とリモコンの運転スイッチ(ON/OFFスイッチ)をいったん「切」にし、以下のことを確認する。

- 機器の給水元栓が開いていること
- 水抜き栓12が閉まっていること

その後、電源プラグを抜き再度差し込んで(または、専用ブレーカーを「切」にし再度「入」にして)再使用してください。

日常の点検・お手入れのしかた

- 点検・お手入れは定期的におこなってください。
- 点検・お手入れの際は、手袋などを着用してケガなどをしないように充分注意してください。

注意 機器の点検・お手入れをする場合、暖房放熱器の運転を停止し、リモコンの運転スイッチ(ON/OFFスイッチ)を「切」にし、機器が冷えてからおこなう。必ずやけど予防のため、機器の使用直後は、機器内のお湯が高温になっています。

★の処置：販売店またはもよりの大阪ガスへ連絡する。

点検
排気口、給・排気筒トップにススがついていないか？→(A)
ついている場合：★の処置

点検
【排気方向を上方へ変更するカバーを取り付けている場合】
カバーに雪が積もっていないか？→(A)



積もっている場合は、除雪する。

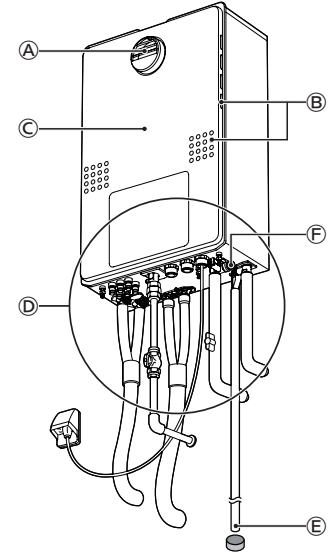
点検
排気口、給気口、給・排気筒トップがホコリなどでふさがっていないか？→(A)(B)
ふさがっている場合は、掃除する。

点検
機器外装に異常な変色はないか？→(C)
現象があった場合：★の処置

点検
●機器から異常音が聞こえないか？→(C)
●機器・配管から水漏れはないか？→(D)
現象があった場合：
「故障・異常かな?と思ったら」の「機器全般」(P21)を確認する。それでもなおおかしなときは、販売店またはもよりの大阪ガスに連絡する。

点検
【通常のドレン排水方式の場合】
●ドレン配管の先にゴミ詰まりなどがないか？→(E)
●ドレン配管の先が水につかっていないか？→(E)
ゴミなどは取り除く。
ドレン配管の先が水につまっている場合：★の処置

点検
【配管カバーまたは据置台がある場合】
配管カバーまたは据置台のフロントカバーにガタつきやゆるみがないか？
ガタつきやゆるみがないよう、ネジをしっかり締め。



(例: 335-N340型)

点検
給・排気筒トップや給・排気筒が外れたり、穴があいたり詰まったりしていないか？
現象があった場合：★の処置

点検
機器本体や排気口、給・排気筒トップのまわりに洗濯物・新聞紙・木材・灯油・スプレー缶など、燃えやすいものを置いていないか？
燃えやすいものを置かない。

点検
機器外装の下部周辺などにひどいサビや穴開きはないか？→(D)
現象があった場合：★の処置

※海に近く潮風が当たりやすい地域の場合、潮風によって、機器本体および配管接続部にサビが発生する場合があります。サビがひどい場合は、機器本体内部への影響も考えられますので、点検(有料)をおすすめします。

長期使用しないとき/水抜きのみ/日常の点検・お手入れのしかた

(つづ)

日常の点検・お手入れのしかた(つづき)

お手入れ 外装の汚れ →㉔

ぬれた布で落とすあと、充分水気をふき取ってください。特に汚れのひどいときには、中性洗剤を使用してください。

お手入れ リモコン

リモコンの表面が汚れたときは、湿った布で軽くふいてください。汚れが取れにくいときは、やわらかい布に薄めた台所用中性洗剤を少量つけて、ふき取ってください。

お手入れ 水抜き栓のフィルター →㉕

水抜き栓のフィルターにゴミなどが詰まると、お湯の出が悪くなったりお湯にならない場合がありますので、以下の方法で掃除をしてください。

- ①水抜き栓から出る水(お湯)を受ける容器を準備する。
- ②機器の給水元栓(P10)を閉める。
- ③台所・洗面所など、すべての給湯栓を開ける。
- ④水抜き栓を左に回して外す。

※水(お湯)が出るので注意してください。

※水抜き栓が回って回らない場合は、コインなどを水抜き栓の切り欠きに差し込んで、回してみてください。



- ⑤水抜き栓を、配管とつながっているバンドから外す。
- ⑥フィルター部分を歯ブラシなどで水洗いする。
※水抜き栓からフィルターが外れた場合は、水抜き栓とフィルターとの間のパッキンをなくさないように注意してください。
- ⑦元どおりに水抜き栓を取り付ける。
- ⑧すべての給湯栓を閉める。
- ⑨給水元栓を開け、水抜き栓の周囲に水漏れがないことを確認する。

お手入れ おふろの配管

ポンプで浴槽の水を循環させるため、湯アカなどはたまりにくくなっていますが、ふろ配管クリーンによって配管内の残り湯を押し出すことで、さらに湯アカなどをたまりにくくすることができます。(ふろ配管クリーンについては、リモコン操作編の取扱説明書をご覧ください)

お手入れ 循環アダプターのフィルター(ごまめに)

フィルターが詰まると、おふろの温度がご希望の温度にならないおそれがありますので、以下の方法で必ずごまめに掃除してください。

※リモコンの運転スイッチ(ON/OFFスイッチ)を押して「切」にしてからおこなってください。

※フィルターは必ず正常に取り付けて使用してください。

外したままや、正常に取り付けられていない状態で使用すると、機器が故障することがあります。

※循環アダプターの形状は、異なる場合があります。

- ①循環アダプターのフィルターを左に回して外す
- ②歯ブラシなどで水洗いする



- ③線と線を合わせて*フィルターをはめる
- ④右に回す(カチッと音がかして固定されます)



● 不凍液の種類と交換(有料)について

- 1年に1回は、不凍液の濃度や汚れなどの点検を、販売店またはもよりの大阪ガスへ依頼してください。
 - 不凍液の性能が低下していた場合は交換が必要です。交換の目安は2年に1回です。
- ※不凍液の性能が低下したまま使い続けると、凍結・破損・腐食の原因になります。

● 定期点検のおすすめ(有料)

ご使用上支障がない場合でも、不慮の事故を防ぎ、安心してより長くご使用いただくために、年1回程度の定期点検をおすすめします。なお、給水用具(逆流防止装置)に関しては、日本水道協会発行の給水用具の維持管理指針に示されている定期点検の実施をおすすめします。時期は4~6年に1回程度をおすすめします。点検は販売店またはもよりの大阪ガスにご相談ください。

「あんしん点検」のおすすめ

- 本製品は、ご使用開始から10年前後をめぐりに「あんしん点検」(有料・任意点検)をお受けいただくことをおすすめいたします。

● あんしん点検について

【点検の内容について】

- あんしん点検は、お客さまの任意で受けていただく有料の点検です。(法定点検ではありません)
- あんしん点検は、点検時点での製品の安全を確認するためのもので、製品の延命や性能の保証を延長するものではありません。
- 点検の実施は、大阪ガスまたは大阪ガスが委託した事業者が行います。
- 点検の内容および点検基準は、「経済産業省関係特定保守製品に関する省令」に定められた法定点検の内容、基準を参考に、当社で設定しています。
(例：製品の設置状況の確認、作動確認、内部の漏れ、詰まり、変色、性能確認など)
- 点検の結果は、「点検作業票」にてお知らせします。点検の結果、何らかの整備(修理・部品の交換等)が必要な場合には、整備内容についてご提案させていただき、お客さまにご了解をいただいた上で行います。

【点検料金および点検の依頼先について】

- 点検は有料で実施させていただきます。また点検の結果、整備を実施する場合は、別途整備費が発生いたします。なお、あんしん点検の内容や料金などにつきましては、下記のアドレスからご覧いただけます。

<http://www.osakagas.co.jp/>

インターネットでご確認できない場合は、別紙記載の「大阪ガスのお問い合わせ先」にご連絡ください。

【点検を依頼される時】

- 点検のお申し込みは販売店またはもよりの大阪ガスへご依頼ください。

● 点検の時期について

本製品は、設計上の標準使用期間*を10年と算定しておりますので、ご使用開始から10年前後をめぐりに「あんしん点検」をお受けいただくことをおすすめいたします。

※設計上の標準使用期間とは、標準的な使用条件の下で、適切な取扱いで使用し、適切な維持管理が行われた場合に、安全上支障なく使用することができる標準的な期間として設計上設定される期間になります。「無料修理保証期間」とは異なりますのでご注意ください(無料修理保証期間は保証書を参照願います)。

故障・異常かな?と思ったら

●リモコン操作編の取扱説明書の内容も併せてご覧ください。

絵表示の説明

- ① こんなときは(状況)
 - こんなことが考えられます(原因)
- こうしてください(処置)

[リモコン操作編へ](#) リモコン操作編の取扱説明書をご覧ください

お湯・シャワー

① 給湯栓を開いてもお湯が出てこない、お湯にならない

- リモコンに3桁の英数字が点滅していないか確認する。
→ 点滅していれば、P22を確認し、必要な処置をする。
- ガス栓・給水元栓が全開になっていない。
→ ガス栓・給水元栓を全開にする。
- 断水している。
→ 復旧を待つ。
- 給湯栓が充分開いていない。
→ 給湯栓を充分に開ける。
- ガスメーター(マイコンメーター)がガスを遮断している。
→ もよりの大阪ガスに連絡する。
- LPガスの場合、ガスがなくなっている。
→ 他のガス器具が使用できるか確認し、使用できなければガスがなくなっているのを、ガス事業者(供給業者)に連絡する。
- 水抜き栓のフィルターにゴミなどが詰まっている。
→ P16の方法でお手入れする。
- 凍結している。
→ P11「凍結して、お湯や水が出なくなったら」を確認し、必要な処置をする。
- リモコンの運転スイッチ(ON/OFFスイッチ)が「切」になっている。
→ 運転スイッチ(ON/OFFスイッチ)を「入」にする。
- 夏場などの水温が高いときや、燃料電池発電ユニットが設置されている場合は、ぬるいお湯を少量出そうとすると、お湯になります。
→ 給湯(シャワー)温度を上げるか、給湯栓をもっと開いて使用する。

② 給湯栓を絞ると水になった

- 給湯栓から流れるお湯の量が1分間に約2.0リットル以下になったとき消火します。給湯栓をもっと開いてお湯の量を多くすれば、お湯の温度は安定します。
→ 異常ではありません。

③ 熱くなったりぬるくなったり温度が安定しない

- 夏場などの水温が高いときや、燃料電池発電ユニットが設置されている場合は、ぬるいお湯を少量出そうとすると、温度が安定しません。
→ 給湯(シャワー)温度を上げるか、給湯栓をもっと開いて使用する。

④ 【エコ機能がある場合】

エコ機能のひかえめ給湯量によってお湯の量が増えたり減ったり、お湯の温度も変化します

- 混合水栓をご使用の場合、水が混ざっている可能性があります。
→ 異常ではありません。
給湯栓のレバーを完全に右側にお湯側にして使用する。サーモスタット式混合水栓の場合は、最高温度側にして使用する。
※リモコンの給湯(シャワー)温度は、やけどしない温度に設定してください。

① お湯がぬるい

- 混合水栓をご使用の場合、給湯栓のレバーを完全に右側(サーモスタット式混合水栓の場合は最高温度側)にしなごい、水が回り込んでお湯がぬるくなることがあります。
→ 異常ではありません。

② 設定温度より熱いお湯が出る

- 給水元栓が全開になっていない。
→ 給水元栓を全開にする。
- 給湯(シャワー)温度の設定が合っていない。
→ [リモコン操作編へ](#) 給湯(シャワー)温度を適温に設定する。
- ソーラー対応ミキシングユニット<スカイブレンダー>を使用して太陽熱温水器と接続している場合、太陽熱温水器でお湯の温度が高くなるため、低温のお湯が出ない場合があります。
→ 異常ではありません。

③ 高温のお湯が出ない

- ガス栓が全開になっていない。
→ ガス栓を全開にする。
- 給湯(シャワー)温度の設定が合っていない。
→ [リモコン操作編へ](#) 給湯(シャワー)温度を適温に設定する。
- 【リモコンでユーザー設定の番号12を「of」に変更した場合】
【表示画面が「ドットマトリクス」(P20)のリモコンで、「給湯とお湯はりの同時使用」を「する」に変更、または「お湯はり一時中断」を「しない」に変更した場合】
お湯はり・たし湯中にお湯を使うと、ふる温度のお湯が出ます。お湯はり・たし湯が終わっても、お湯の使用をいったんやめるまでは、高温のお湯は出ません。(給湯(シャワー)温度設定が高温のときのやけど予防のため)
※リモコンの給湯(シャワー)温度表示はそのままです。
<例> 給湯(シャワー)温度の設定60℃→お湯の温度40℃>
→ 異常ではありません。

④ お湯が出てくるまで時間がかかる

- 機器から給湯栓まで距離があるためです。
→ 異常ではありません。
- 暖房やふる自動(または追いだし)と給湯を同時に使うと、再度給湯すると、しばらく低い温度のお湯が出る場合があります。
→ 異常ではありません。

⑤ お湯が白くにごって見える

- 水中に溶け込んでいた空気が熱せられ、細かい泡となって出てくる現象で、無害なものです。
→ 異常ではありません。

⑥ 給湯栓から出るお湯の量が少ない

- 【エコ機能がある場合】
エコ機能を「入」にすると、給湯量が少なくなります。(ひかえめ給湯量)
→ 異常ではありません。
ひかえめ給湯量は変更できません。
[リモコン操作編へ](#) エコ機能の設定で、「ひかえめ給湯量」をお好みの量に変更する。
- 水抜き栓のフィルターにゴミなどが詰まっている。
→ P16の方法でお手入れする。

① 【エコ機能がある場合】

エコ機能の設定でひかえめ給湯量を設定しているのに、お湯の量が多い

- 水道の圧力が高い場合は、少量のお湯を出そうとしても、お湯の量が設定湯量より多くなることがあります。
→ 異常ではありません。
もう少し給湯栓を絞って使用する。

② 給湯栓から出るお湯の量が増える

- お湯を使用中に、他の場所でお湯を使用したりふる自動をすると、お湯の量が減る場合があります。
→ 異常ではありません。
他の場所での使用をやめたり、ふる自動が終わると、元に戻ります。
- 水道の圧力や配管条件によっては、お湯の量が増える場合があります。また、水栓の種類によっては、はじめ多く出たその後安定するなど、お湯の量が増える場合があります。
→ 異常ではありません。
お湯の温度を安定させるため、お湯の出はじめは少なく出し、安定するとお湯をたくさん出すように機器側で制御します。
→ 異常ではありません。
- 【リモコンでユーザー設定の番号12を「of」に変更した場合】
【表示画面が「ドットマトリクス」(P20)のリモコンで、「給湯とお湯はりの同時使用」を「する」に変更、または「お湯はり一時中断」を「しない」に変更した場合】
お湯はり側にもお湯が流れるため、給湯側のお湯の出が悪くなる場合があります。
→ 異常ではありません。
- 【リモコン138-N430型、N431型、N432型、N433型、238-N412型、N413型、N414型、N415型、N416型、N417型、N418型、N419型をお使いの場合】
エコ機能を「入」にしているとき、エコ・ケアセンサーが浴室への入室を検知すると、自動で給湯量がシャワーの上限に切り替わります。
→ 異常ではありません。

③ 【燃料電池発電ユニットが設置されている場合】

リモコンのON/OFFスイッチが「切」の状態でお湯を出そうとすると、お湯が出る

- 給湯栓を開けている。混合水栓の場合は、給湯栓のレバーがお湯側になっている。サーモスタット式混合水栓の場合は、ハンドルの設定がお湯側になっている。しくみ上、ON/OFFスイッチ「切」時にお湯側から水を出す、一時的にお湯が出る場合があります。
※ON/OFFスイッチが「切」の状態でお湯側から長時間水を出すことはおやめください。熱交換器内に結露現象が発生し、不完全燃焼の原因になったり、電気部品の損傷の原因になる場合があります。
→ 異常ではありません。

お風呂

① お湯はりのはじめに水が出る

- 配管内にたまっていたお湯がためて、お湯はりのはじめに出る場合があります。
→ 異常ではありません。

② 沸かしはじめに、浴槽の循環アダプターから「ボコ、ボコ」と空気の出る音がある

- お風呂の配管などにたまった空気が出る音です。
→ 異常ではありません。

① ふる自動や追いだしを始めるにごったお湯が出る

- ふる配管クリーンをしていない場合、ふる自動や追いだしを始めた直後、配管中の残り湯が若干混入します。特ににごり系の入浴剤を使用した場合は、目立つことがあります。
→ [リモコン操作編へ](#) ふる配管クリーンをする。

② 浴槽の循環アダプターからお湯が出たり止まったりする

- ふる自動スイッチを「入」にすると、残り湯の量を確認するためにふるポンプが作動し、しばらくは循環アダプターからお湯が出たり止まったりします。
→ 異常ではありません。

③ 設定したふる湯量どおりに沸き上がらない

- ふる湯量の設定が合っていない。
→ [リモコン操作編へ](#) ふる湯量を適温に設定する。
- 浴槽の循環アダプターのフィルターに、ゴミや毛髪などが詰まっている。
→ P16の方法でお手入れする。
- 沸き上がらないうちに、何度もふる自動スイッチの「切」「入」をくりかえすと、お湯があふれることがあります。
→ 異常ではありません。
- 【全自動タイプの場合】
上記3点を確認してもなお問題のあるときは、記憶しているふる湯量(水位)が合っていない可能性があります。
→ [リモコン操作編へ](#) 「設定したふる湯量にならないときは(水位のリセット)」の方法で水位をリセットする。
- 【自動タイプの場合】
浴槽に人が入っているときにふる自動スイッチを「入」にすると、お湯があふれることがあります。
→ 異常ではありません。
- 【自動タイプの場合】
残り湯をふる自動で沸かし直す、設定した湯量どおりに沸かす。
→ [リモコン操作編へ](#) 「残り湯を沸かし直す」の自動タイプの項目を確認する。

④ お風呂のお湯がぬるい、お風呂のお湯が熱い

- ふる温度の設定が合っていない。
→ [リモコン操作編へ](#) ふる温度を適温に設定する。
- 浴槽の循環アダプターのフィルターに、ゴミや毛髪などが詰まっている。
→ P16の方法でお手入れする。
- 浴槽の循環アダプターのフィルターが確実に取り付けられていない。
→ P16の方法で確実に取り付ける。
- ふる温度の上限を設定している。
→ [リモコン操作編へ](#) 浴室リモコンでユーザー設定の番号20の設定を確認する。
- 【リモコン138-N430型、N431型、N432型、N433型、238-N412型、N413型、N414型、N415型、N416型、N417型、N418型、N419型をお使いで、全自動タイプの場合】
ゆるやか浴を設定している、ふる設定温度よりも少し低い温度でお湯はりや保温をします。
→ 異常ではありません。
ゆるやか浴をやめたい場合は、ゆるやか浴をしない設定にする。
→ [リモコン操作編へ](#)

故障・異常かな?と思ったら

故障・異常かな？と思ったら(つづき)

おふろ(つづき)

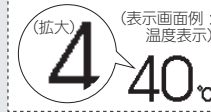
- ❓ 浴槽の循環アダプターから出るお湯の温度が変化する
 - ふる自動(または追いだし)と給湯や暖房を同時に使うと能力が下がるため、起こる現象です。
→異常ではありません。
 - いずれかの使用をやめると改善します。
- ❓ 設定したふる温度どおりに沸き上がらない
 - お湯はり中にふる温度を低く設定し直した場合、実際の沸き上がりの温度は設定温度より高くなる場合があります。
→異常ではありません。

- ❓ ふる自動の沸き上がりが遅い
 - [エコ機能がある場合(燃料電池発電ユニットが設置されている場合を除く)] エコ機能を「入」にすると、省エネ優先でふる自動をします(エコふる自動)。湯量や燃焼量を抑えながら沸かすため、沸き上がりが通常よりも遅くなる場合があります。
→異常ではありません。
 - 「エコふる自動」をやめるには [リモコン操作編](#)へ
 - 【ドレン三方弁方式の場合】 凝縮水(ドレン)の排出時はお湯はりや追いだしを一時中断します。そのため、沸き上がりが通常よりも遅くなります。
→異常ではありません。

- ❓ ふる自動や追いだきの沸き上がりがいつもより遅いお湯はり(ふる自動、たし湯)が途中で停止した
 - ふる自動と給湯を同時に使うと、給湯側のお湯の沸きをよくするためにお湯はりを一時中断します。そのため、沸き上がりが遅くなったり、お湯はりが途中で停止したりします。
→異常ではありません。
 - お湯はりを中断しないように変更できます。
[リモコン操作編](#)へ ユーザー設定の番号12の設定を変更する。
※リモコンの表示画面が「ドットマトリクス」(ページ下部参照)の場合は、メニューの「給湯とお湯はりの同時使用」または「お湯はり一時中断」の設定を変更する。
 - ふる自動(または追いだし)と給湯や暖房を同時に使うと能力が下がったり、ポンプ運転が一時中断したりするため、沸き上がりが遅くなる場合があります。
→異常ではありません。
 - いずれかの使用をやめると改善します。
 - 【ドレン三方弁方式の場合】 凝縮水(ドレン)の排出時はお湯はりや追いだしを一時中断します。そのため、沸き上がりが遅くなったり、お湯はりが途中で停止したりします。
→異常ではありません。

「ドットマトリクス」の表示画面

表示画面が、右記のように小さな点(ドット)の集まりで構成されている場合は、お使いのリモコンの表示画面は「ドットマトリクス」です。
(表示画面がタッチパネルのリモコンをお使いの場合は、必ず「ドットマトリクス」です)



- ❓ 追いだし時、浴槽の循環アダプターから出るお湯の温度が変化する
 - しくみ、断続的に燃焼と消火をくりかえすことがあります。
→異常ではありません。
- ❓ 追いだしきてもふる温度が上がらない
 - ふる温度の上限を設定している。
→ [リモコン操作編](#)へ ユーザー設定の番号20の設定を確認する。

- ❓ 追いだしができない、追いだしが途中で停止した
 - 浴槽の循環アダプターの上部より5cm以上、お湯(水)が入っていない。
→確認する。
 - ポンプの呼び水をしていない。
→P14の手順5の方法でポンプの呼び水をする。
 - 浴槽の循環アダプターのフィルターに、ゴミや毛髪などが詰まっている。
→P16の方法でお手入れする。
 - 断水している。(断水すると、浴槽にためている水が機器に逆流するのを防ぐために、残り湯の追いだしはできないしくみになっています)
→復旧を待つ。
 - 【ドレン三方弁方式の場合】 凝縮水(ドレン)の排出時は追いだしを一時中断します。
→異常ではありません。

- ❓ 追いだししないのに浴槽の水があたかくなる
 - 暖房使用中に、ふる配管の凍結予防(ポンプ運転)がはたらくと、浴槽の水があたかくなる場合があります。
→異常ではありません。
- ❓ おふろを使用していないのに浴槽の循環アダプターからお湯(水)が出る
 - 凍結予防のためポンプが作動し、配管に残っている水が循環アダプターから出る場合があります。
→異常ではありません。
 - 【全自動タイプの場合】 浴槽のお湯(水)を排水中、自動ふる配管クリーンがはたらくと、循環アダプターからお湯が出ます。
→異常ではありません。

暖房

- ❓ 床面のあたかさが場所によって異なる
 - 温水配管内に温水を循環させて床をあたためるしくみになっています。温水配管の通っているところと通っていないところでは、床面の温度に多少の差が生じます。
→異常ではありません。
- ❓ 床暖房中に音が出る
 - 床暖房の熱によって、温水床暖房マットや床仕上げ材などが収縮・膨張するため発生する音、または温水の流れる音です。
→異常ではありません。
- ❓ 床暖房を使用していないのに床があたまることがある
 - 暖房回路内の空気抜きや凍結予防のために暖房ポンプが作動したときに、他の暖房放熱器を使用していると、一時的に床があたまる場合があります。
→異常ではありません。

- ❓ 床面の足ざわりが場所によって異なる
 - 温水配管やその接続部などがあるため、床面の足ざわりが固く異なる場合があります。
→異常ではありません。
- ❓ 床面に凹凸や段差がある
 - 温水床暖房マットを2枚以上併設しているときや、床仕上げ材と周辺の継ぎ合わせ部などには多少の凹凸があるため、光の当たり具合により目立つことがあります。
→異常ではありません。

- ❓ 床面の継ぎ目にすき間がある
 - 暖房を使用することにより、乾燥して仕上げ材が収縮し、継ぎ目にわずかなすき間が生じる場合があります。
→異常ではありません。

- ❓ 暖房がなかなかあたたまらない浴室暖房乾燥機の温風の温度が変化したり低くなったりする床暖房の温度変更をしていないのに床面の温度が下がった
 - ふる自動(または追いだし)と暖房を同時に使うと能力が下がるため、起こる現象です。
→異常ではありません。
 - いずれかの使用をやめると改善します。
 - 複数の温水暖房放熱器(浴室暖房乾燥機や床暖房など)を同時に使用すると、給湯暖房機の能力が複数の暖房放熱器に分配されるため、起こる現象です。
→異常ではありません。
 - 床仕上げ材の種類・外気温度・住宅構造などによって、あたたかくなるまでの時間は異なります。(目安:1時間程度)
→異常ではありません。
 - 床暖房しはじめは、早く床面をあたためるために高温の温水を流し、ある程度時間がたつと、温水を一定の温度に下げます。
→異常ではありません。
 - 【マイクロ温浴専用循環アダプターが付いている場合】 床暖房とマイクロ温浴を同時に使用すると、床面の温度が下がることがあります。
→異常ではありません。
 - マイクロ温浴をやめると改善します。

- ❓ 床面が変色した
 - 床仕上げ材に直射日光が長時間当たると、日焼けによる変色やひび割れが生じる場合があります。
→カーテンやブラインドで日差しをさえぎる。

- ❓ 暖房を使用していないのにパネルヒーターがあたまることがある
 - パネルヒーターのバルブが開いているときに追いだしをしたリ、凍結予防運転がはたらくと、パネルの温度が上がります。
→パネルヒーターのバルブを閉める。

機器全般

- ❓ 排気口、給・排気筒トップから湯気(白い煙のようなもの)が出る
 - この機器で排出される燃焼ガスは温度が低く、水分を多く含んでいるため、外気に触れると結露し、白い湯気に見えます。
→異常ではありません。
 - 機器を使用していない場合でも、暖房回路の凍結予防時には、白い湯気が出ます。
→異常ではありません。

- ❓ 機器から水漏れしている
 - 【ドレン配管から水が出ている場合】 機器内に発生した凝縮水(ドレン)をドレン配管から排出します。(最大100ミリリットル/分程度)
→異常ではありません。
 - 【過圧防止安全装置(水抜き栓)から水が出ている場合】 機器内に高い圧力が生じたとき、過圧防止安全装置がはたらき、過圧防止安全装置付の水抜き栓から水滴が落ちることがあります。
→異常ではありません。

- ❓ 運転中に停止した
 - ガス栓・給水元栓が全開になっていない。
→ガス栓・給水元栓を全開にする。
 - 断水している。
→復旧を待つ。
 - 給湯栓が充分開いていない。
→給湯栓を充分に開ける。
 - ガスメーター(マイコンメーター)がガスを遮断している。
→もりの大板ガスに連絡する。
 - LPガスの場合、ガスがなくなっている。
→他のガス器具が使用できるか確認し、使用できないればガスがなくなっているので、ガス事業者(供給業者)に連絡する。

- ❓ 使用していないのに音が出る
 - 【運転を停止しても、しばらくの間機器から音が出る場合】 【リモコンの運転スイッチ(ON/OFFスイッチ)を「入」]「切」したり、給湯栓を開閉したり、機器の使用後しばらくするとクックツ、クーという音が出る場合】 再使用時の点火をより早くするため、また、再使用時にお湯の温度を早く安定させるために機器が作動している音です。
→異常ではありません。
 - 【機器からウーンという音が出る場合】 ポンプが自動的に作動する音です。
 - 追いだし終了後(お湯をまぜるため)
 - ふる予約時の予約時刻1~2時間前(残り湯チェックのため)
 - 気温が低いとき(凍結予防のため)
 - 暖房を長期間使用しないとき(暖房回路の空気抜きのため約1か月ごとに作動)
 - 【ドレンアップ方式・ドレン三方弁方式】 機器内の凝縮水(ドレン)を排出するとき
→異常ではありません。

- ❓ 【ドレンアップ方式、ドレン三方弁方式の場合】 浴室で排水音が聞こえることがある
 - 機器内に発生した凝縮水(ドレン)を、ポンプで浴室に排出します。この時に音が発生します。
【ドレンアップ方式】 最大約20秒間、1日約5回
【ドレン三方弁方式】 約3分間、1日約1回
※かかる時間や回数は、配管条件や使用状況により異なります。
→異常ではありません。

- ❓ 浴槽や洗面台が青く変色した
 - 水中に含まれる微量の銅イオンと、人体のアカやせっけんなどに含まれる脂肪酸とが反応して、浴槽や洗面台が青く変色することがあります。
→こまめに掃除をして湯アカやせっけん成分を洗い流すことで、これを予防できます。

故障・異常かな？と思ったら

リモコンに3桁の英数字が点滅しているとき <故障表示>

●不具合が生じたとき、リモコンに故障表示が点滅します。下表に応じた処置をしてください。

お客さまで対処できるもの	原因	処置
002	初めてふろ自動するとき、浴槽に試運転時の水などが残っていた	①再度ふろ自動スイッチを押す。(故障表示消灯) ②次回ふろ自動するとき、浴槽内に残り湯がない状態でこごなう。(それ以降は残り湯があってもふろ自動できます)
011	●連続60分以上給湯した	→①給湯栓を閉める。 ②運転スイッチ(ON/OFFスイッチ)を「切」にし、再度「入」にして使用する。
012	●連続90分以上追いだきました	→①運転スイッチ(ON/OFFスイッチ)を「切」にし、再度「入」にする。 ②浴槽のお湯の温度が高温になっている場合は、安全のため点検を受ける。
032	●浴槽の排水栓の閉め忘れ ※リモコンの音声「おふろの栓を確認してください」でもお知らせします。 →①浴槽の排水栓が閉まっていることを確認する。排水栓にゴミ、異物などが挟まっているか確認し、挟まっていれば取り除く。 ②循環アダプターのフィルターが詰まっているか確認し、詰まっていれば掃除する。 ③循環アダプターのフィルターが正しく取り付けられているか確認し、取り付けられていないければ正しく取り付け。 ④再度ふろ自動をして、表示・音声が出なければ正常。	
111 113	■[111]給湯側の点火エラー ■[113]暖房側の点火エラー →①運転スイッチ(ON/OFFスイッチ)を「切」にする。 [113]の場合は、暖房放熱器も停止する。 ②以下の事項を確認して問題があれば処置する。 ・ガス栓が開いていなければ、きっちりするまで開ける。 ・ガスメーター(マイコンメーター)がガスを遮断していたら、もよりの大阪ガスに連絡する。 ・LPガスがなくなっていたら(他のガス器具が使用できなかったら)、ガス事業者(供給業者)に連絡する。 ③[111]運転スイッチ(ON/OFFスイッチ)を「入」にし、給湯栓を開いて表示が出なければ正常。 [113]運転スイッチ(ON/OFFスイッチ)を「入」にし、暖房放熱器を運転するか、追いだしスイッチを「入」にして表示が出なければ正常。	
290	●ドレン配管の異物詰まりや凍結により、機器内に発生した凝縮水(ドレン)が排出できなくなっている →①ドレン配管の先にゴミなどが詰まっていれば確認し、ゴミなどが詰まっていれば取り除く。(P15) ②冬場寒いときは、ドレン配管が凍結している可能性があるため、気温が上昇して自然解凍するのを待つ。 ③その後運転スイッチ(ON/OFFスイッチ)を「切」にし、再度「入」にして表示が出なければ正常。 ※上記に該当しない場合や上記の処置をしてもなお故障表示をくりかえすときは、機器内の中和装置に詰まりが発生しているなどの原因が考えられます。また、冬場寒いときに故障表示が何度も出るような場合は、ドレン配管の凍結予防処置(有料)が必要な場合があります。販売店またはもよりの大阪ガスにご相談ください。	

562	●断水などで水が通っていない(ふる自動、追いだし、たし湯、たし水のとき) →①給水元栓が開いているか、断水していないか(水栓から水が出るか)を確認する。 ②運転スイッチ(ON/OFFスイッチ)を「切」にし、通水を確認してから再度「入」にして使用する。
632	●おふろの追いだきのとき、浴槽のお湯(水)が足りない →①運転スイッチ(ON/OFFスイッチ)を「切」にし、再度「入」にする。 ②浴槽の循環アダプターのの上までお湯(水)を入れてから追いだきをする。 ●循環アダプターのフィルターが詰まっているか、正常に取り付けられていない →①循環アダプターのフィルターを確認する。(詰まっていれば、正常に取り付けられているか) ②運転スイッチ(ON/OFFスイッチ)を「切」にし、再度「入」にして使用する。
900 901 903	●燃焼に異常が生じた →運転スイッチ(ON/OFFスイッチ)を「切」にし、再度「入」にする。 (リセットできない、またはリセットしてもたびたび表示が出る場合は、修理を依頼してください)
故障ではありません	
HCL	●全自動タイプの場合、熱洗浄機能によって熱めのお湯でふる配管クリーンがはたらいていることをお知らせ
CL	●ドレン三方弁方式の場合、凝縮水(ドレン)を排出していることをお知らせ
販売店またはもよりの大阪ガスに連絡が必要です	
043	●暖房水が不足している →販売店またはもよりの大阪ガスに不凍液の補給を依頼してください。
101 103	●給排気に異常が生じ、安全のために能力を低下させている →機器は使用できますが、安全のため点検を受けてください。
920	●中和器の寿命のため交換が必要 →しばらくすると使用できなくなりますので、すぐに販売店またはもよりの大阪ガスにご連絡ください。
930	●中和器の寿命のため交換が必要 →機器は使用できません。販売店またはもよりの大阪ガスにご連絡ください。
991 993	●燃焼に異常が生じた →機器は使用できません。販売店またはもよりの大阪ガスにご連絡ください。
●このページ以外の表示が出るとき ●「お客さまで対処できるもの」の処置をしても、表示がくりかえし出るとき ●その他、わからないとき →販売店またはもよりの大阪ガスにご連絡ください。	

アフターサービス

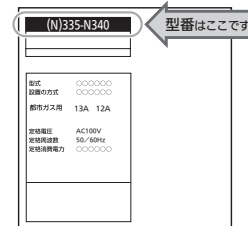
●P18～22の「故障・異常かな?と思ったら」「リモコンに3桁の英数字が点滅しているとき<故障表示>」と、リモコン操作編の取扱説明書「故障・異常かな?と思ったら」を調べていただき、なお異常のあるときは、販売店またはもよりの大阪ガスへご連絡ください。

●サービスを依頼される時

【連絡していただきたい内容】

- 型番(機器に貼り付けてある銘板をご覧ください)
- 異常の状況(故障表示など、できるだけ詳しく)
- ご住所、ご氏名、電話番号
- 訪問ご希望日

【銘板の例】



●保証について

取扱説明書の最終ページに保証書がついています。保証書に記載されている保証期間・保証内容をよくご確認のうえ、大切に保管してください。無料修理期間経過後の故障修理については、修理によって機能が維持できる場合、有料で修理いたします。

●補修用性能部品の保有期間

この製品の補修用性能部品の保有期間は、製造中止後10年です。但し、保有期間経過後であっても補修用性能部品の在庫がある場合は、有料修理いたします。なお、補修用性能部品とは、製品の性能を維持するための部品です。

●移設される場合

転居などで機器を移設されるときは、機器(銘板)に表示してあるガスの種類・電源(電圧・周波数)が移設先と合っているか必ずご確認ください。不明のときは、移設先のガス事業者、販売店またはもよりの大阪ガスにご相談ください。ガスの種類の異なる地域へ移設されるときは、機器の改造・調整が必要です。この改造・調整に伴う費用は、保証期間中でも有料です。※ガスの種類によっては改造・調整できない場合があります。

●BL認定品について

BL認定品には、機器にBLマークを表示しています。BL認定品は、「優良住宅部品」「瑕疵保証・賠償責任保険付」です。ペターリビングお客様相談室の電話番号は「03-5211-0680」です。



主な仕様

- 本仕様は改良のためお知らせせずに変更することがあります。
- 出湯能力は湯水混合の計算値です。ただし、水圧、給湯配管の条件、お湯の設定温度によって多少異なります。
- 使用ガスはJISに規定する標準ガス、標準圧力での値です。

●仕様表(24号)

全自動型番	136-N401, 136-N402, 136-N404, 136-N405, 136-N406, 136-N407	
型式	GTH-C2461(S)AW-T, GTH-C2461(S)AW-L, GTH-C2461(S)AW-TB, GTH-C2461(S)AW-H, GTH-C2461(S)AW-PFF	
種給湯方式	先止め式	
類設置方式	屋外設置形	
点火方式	放電点火式	
水使用水圧(MPa)	0.1~0.75(1.0~7.5kgf/cm ²) <推奨水圧 約0.15~0.75(約1.5~7.5kgf/cm ²) >	
圧最低作動水圧(kPa)	10 (0.1kgf/cm ²)	
最低作動流量(L/分)	2.0	
外形寸法(mm)	高さ 600 × 幅 469 × 奥行 240	
質量(本体) (kg)	32.5	
接続	ふろ(往き・戻り)	CCHMジョイント
	暖房(往き・戻り)	CCHMジョイント
	給湯・給水	R3/4
	ガス	R3/4
電源	AC100V(50/60Hz)	
消費電力(50/60Hz) (W)	170/170	
待機時消費電力	2.3	
凍結予防ヒーター	155	
湯温制御方式	電子式ガス比例制御方式	
安全装置	立消え安全装置、残火安全装置、空だき防止装置、過熱防止装置、凍結予防装置、過圧防止安全装置、漏電安全装置、空だき安全装置、沸騰防止装置、停電時安全装置、ファン回転検出装置、ふろポンプ回転検出装置、過電流防止装置、暖房ポンプ回転検出装置、誘導雷保護装置、中和器詰まり検出装置、逆流防止装置	

全自動型番	136-N441, 136-N442, 136-N444, 136-N446	
型式	GTH-C2461(S)AW-T, GTH-C2461(S)AW-L, GTH-C2461(S)AW-H	
種給湯方式	先止め式	
類設置方式	屋外設置形	
点火方式	放電点火式	
水使用水圧(MPa)	0.1~0.75(1.0~7.5kgf/cm ²) <推奨水圧 約0.15~0.75(約1.5~7.5kgf/cm ²) >	
圧最低作動水圧(kPa)	10 (0.1kgf/cm ²)	
最低作動流量(L/分)	2.0	
外形寸法(mm)	高さ 750 × 幅 480 × 奥行 240	
質量(本体) (kg)	36	
接続	ふろ(往き・戻り)	CCHMジョイント
	暖房(往き・戻り)	高温往き、戻り…CCHMジョイント 低温往き…CHMジョイント×6
	給湯・給水	R3/4
	ガス	R3/4
電源	AC100V(50/60Hz)	
消費電力(50/60Hz) (W)	210/210	
待機時消費電力	2.3	
凍結予防ヒーター	153	
湯温制御方式	電子式ガス比例制御方式	
安全装置	立消え安全装置、残火安全装置、空だき防止装置、過熱防止装置、凍結予防装置、過圧防止安全装置、漏電安全装置、空だき安全装置、沸騰防止装置、停電時安全装置、ファン回転検出装置、ふろポンプ回転検出装置、過電流防止装置、暖房ポンプ回転検出装置、誘導雷保護装置、中和器詰まり検出装置、逆流防止装置	

全自動型番	136-N450	
型式	GTH-C2461(S)AW	
種給湯方式	先止め式	
類設置方式	屋外設置形	
点火方式	放電点火式	
水使用水圧(MPa)	0.1~0.75(1.0~7.5kgf/cm ²) <推奨水圧 約0.15~0.75(約1.5~7.5kgf/cm ²) >	
圧最低作動水圧(kPa)	10 (0.1kgf/cm ²)	
最低作動流量(L/分)	2.0	
外形寸法(mm)	高さ 750 × 幅 480 × 奥行 240	
質量(本体) (kg)	36	
接続	ふろ(往き・戻り)	CCHMジョイント
	暖房(往き・戻り)	CCHMジョイント
	給湯・給水	R3/4
	ガス	R3/4
電源	AC100V(50/60Hz)	
消費電力(50/60Hz) (W)	210/210	
待機時消費電力	2.3	
凍結予防ヒーター	153	
湯温制御方式	電子式ガス比例制御方式	
安全装置	立消え安全装置、残火安全装置、空だき防止装置、過熱防止装置、凍結予防装置、過圧防止安全装置、漏電安全装置、空だき安全装置、沸騰防止装置、停電時安全装置、ファン回転検出装置、ふろポンプ回転検出装置、過電流防止装置、暖房ポンプ回転検出装置、誘導雷保護装置、中和器詰まり検出装置、逆流防止装置	

全自動型番	136-N441, 136-N442, 136-N444, 136-N446	
型式	GTH-C2461(S)AW-T, GTH-C2461(S)AW-L, GTH-C2461(S)AW-H	
種給湯方式	先止め式	
類設置方式	屋外設置形	
点火方式	放電点火式	
水使用水圧(MPa)	0.1~0.75(1.0~7.5kgf/cm ²) <推奨水圧 約0.15~0.75(約1.5~7.5kgf/cm ²) >	
圧最低作動水圧(kPa)	10 (0.1kgf/cm ²)	
最低作動流量(L/分)	2.0	
外形寸法(mm)	高さ 750 × 幅 480 × 奥行 240	
質量(本体) (kg)	36	
接続	ふろ(往き・戻り)	CCHMジョイント
	暖房(往き・戻り)	CCHMジョイント
	給湯・給水	R3/4
	ガス	R3/4
電源	AC100V(50/60Hz)	
消費電力(50/60Hz) (W)	210/210	
待機時消費電力	2.3	
凍結予防ヒーター	153	
湯温制御方式	電子式ガス比例制御方式	
安全装置	立消え安全装置、残火安全装置、空だき防止装置、過熱防止装置、凍結予防装置、過圧防止安全装置、漏電安全装置、空だき安全装置、沸騰防止装置、停電時安全装置、ファン回転検出装置、ふろポンプ回転検出装置、過電流防止装置、暖房ポンプ回転検出装置、誘導雷保護装置、中和器詰まり検出装置、逆流防止装置	

主な仕様(つづき)

全自動型番	335-N131,335-N132	335-N134	335-N135	335-N136	335-N137
型式名	GTH-C2461(S)AW-T	GTH-C2461(S)AW-L	GTH-C2461(S)AW-TB	GTH-C2461(S)AW-H	GTH-C2461(S)AW-PFF
自動型番	335-N141,335-N142	335-N144	335-N145	335-N146	335-N147
型式名	GTH-C2461(S)AW-T	GTH-C2461(S)AW-L	GTH-C2461(S)AW-TB	GTH-C2461(S)AW-H	GTH-C2461(S)AW-PFF
種類	給湯方式 先止め式				
設置方式	屋外設置形				
点火方式	放電点火式				
水圧	使用水圧 (MPa) 0.1~0.75 (1.0~7.5kgf/cm ²) <推奨水圧 約0.15~0.75 (約1.5~7.5kgf/cm ²) >				
最低作動水圧 (kPa)	10 (0.1kgf/cm ²)				
最低作動流量 (L/分)	2.0				
外形寸法 (mm)	高さ 750 × 幅 480 × 奥行 240				
質量 (本体) (kg)	37	38	38.5	37.5	38
接続	ふろ(往き・戻り) CCHMジョイント				
	暖房(往き・戻り) 高温往き、戻り…CCHMジョイント 低温往き…CHMジョイント×6				
	給湯・給水 R3/4				
	ガス R3/4				
オーバーフロー R1/2					
電源 AC100V (50/60Hz)					
消費電力 (50/60Hz) (kW) 210/210 215/215 225/225 215/215					
待機時消費電力 1.3					
凍結予防ヒーター 163					
湯温制御方式 電子式ガス比例制御方式					
安全装置 立消え安全装置、残火安全装置、空だき防止装置、過熱防止装置、凍結予防装置、過圧防止安全装置、漏電安全装置、空だき安全装置、沸騰防止装置、停電時安全装置、ファン回転検出装置、ふろポンプ回転検出装置、過電流防止装置、暖房ポンプ回転検出装置、誘導雷保護装置、中和器詰まり検出装置、逆流防止装置					

全自動型番	335-N301,335-N302	335-N304	335-N305	335-N306	335-N307
型式名	GTH-C2461(S)AW-T	GTH-C2461(S)AW-L	GTH-C2461(S)AW-TB	GTH-C2461(S)AW-H	GTH-C2461(S)AW-PFF
自動型番	335-N321,335-N322	335-N324	335-N325	335-N326	335-N327
型式名	GTH-C2461(S)AW-T	GTH-C2461(S)AW-L	GTH-C2461(S)AW-TB	GTH-C2461(S)AW-H	GTH-C2461(S)AW-PFF
種類	給湯方式 先止め式				
設置方式	屋外設置形				
点火方式	放電点火式				
水圧	使用水圧 (MPa) 0.1~0.75 (1.0~7.5kgf/cm ²) <推奨水圧 約0.15~0.75 (約1.5~7.5kgf/cm ²) >				
最低作動水圧 (kPa)	10 (0.1kgf/cm ²)				
最低作動流量 (L/分)	2.0				
外形寸法 (mm)	高さ 750 × 幅 480 × 奥行 240				
質量 (本体) (kg)	37	38	38.5	37.5	38
接続	ふろ(往き・戻り) CCHMジョイント				
	暖房(往き・戻り) 高温往き、戻り…CCHMジョイント 低温往き…CHMジョイント×6				
	給湯・給水 R3/4				
	ガス R3/4				
オーバーフロー R1/2					
ドレン排出(強制) CHMジョイント					
電源 AC100V (50/60Hz)					
消費電力 (50/60Hz) (kW) 210/210 215/215 225/225 215/215					
待機時消費電力 1.0					
凍結予防ヒーター 169					
湯温制御方式 電子式ガス比例制御方式					
安全装置 立消え安全装置、残火安全装置、空だき防止装置、過熱防止装置、凍結予防装置、過圧防止安全装置、漏電安全装置、空だき安全装置、沸騰防止装置、停電時安全装置、ファン回転検出装置、ふろポンプ回転検出装置、過電流防止装置、暖房ポンプ回転検出装置、誘導雷保護装置、中和器詰まり検出装置、逆流防止装置					

全自動型番	335-N311,335-N312	335-N314	335-N315	335-N316	335-N317
型式名	GTH-C2461(S)AW-T	GTH-C2461(S)AW-L	GTH-C2461(S)AW-TB	GTH-C2461(S)AW-H	GTH-C2461(S)AW-PFF
自動型番	335-N331,335-N332	335-N334	335-N335	335-N336	335-N337
型式名	GTH-C2461(S)AW-T	GTH-C2461(S)AW-L	GTH-C2461(S)AW-TB	GTH-C2461(S)AW-H	GTH-C2461(S)AW-PFF
種類	給湯方式 先止め式				
設置方式	屋外設置形				
点火方式	放電点火式				
水圧	使用水圧 (MPa) 0.1~0.75 (1.0~7.5kgf/cm ²) <推奨水圧 約0.15~0.75 (約1.5~7.5kgf/cm ²) >				
最低作動水圧 (kPa)	10 (0.1kgf/cm ²)				
最低作動流量 (L/分)	2.0				
外形寸法 (mm)	高さ 750 × 幅 480 × 奥行 240				
質量 (本体) (kg)	37	38	38.5	37.5	38
接続	ふろ(往き・戻り) CCHMジョイント				
	暖房(往き・戻り) CCHMジョイント				
	給湯・給水 R3/4				
	ガス R3/4				
オーバーフロー R1/2					
ドレン排出(強制) CHMジョイント					
電源 AC100V (50/60Hz)					
消費電力 (50/60Hz) (kW) 210/210 215/215 225/225 215/215					
待機時消費電力 1.0					
凍結予防ヒーター 169					
湯温制御方式 電子式ガス比例制御方式					
安全装置 立消え安全装置、残火安全装置、空だき防止装置、過熱防止装置、凍結予防装置、過圧防止安全装置、漏電安全装置、空だき安全装置、沸騰防止装置、停電時安全装置、ファン回転検出装置、ふろポンプ回転検出装置、過電流防止装置、暖房ポンプ回転検出装置、誘導雷保護装置、中和器詰まり検出装置、逆流防止装置					

全自動型番	335-N340	335-N341,335-N342	335-N344	335-N346
型式名	GTH-C2461(S)AW	GTH-C2461(S)AW-T	GTH-C2461(S)AW-L	GTH-C2461(S)AW-H
自動型番	335-N360	335-N361,335-N362	335-N364	335-N366
型式名	GTH-C2461(S)AW	GTH-C2461(S)AW-T	GTH-C2461(S)AW-L	GTH-C2461(S)AW-H
種類	給湯方式 先止め式			
設置方式	屋外設置形			
点火方式	放電点火式			
水圧	使用水圧 (MPa) 0.1~0.75 (1.0~7.5kgf/cm ²) <推奨水圧 約0.15~0.75 (約1.5~7.5kgf/cm ²) >			
最低作動水圧 (kPa)	10 (0.1kgf/cm ²)			
最低作動流量 (L/分)	2.0			
外形寸法 (mm)	高さ 750 × 幅 480 × 奥行 240			
質量 (本体) (kg)	36	37	36.5	36.5
接続	ふろ(往き・戻り) CCHMジョイント			
	暖房(往き・戻り) 高温往き、戻り…CCHMジョイント 低温往き…CHMジョイント×6			
	給湯・給水 R3/4			
	ガス 13A: R3/4 (20A) LPG: R1/2 (15A)			
オーバーフロー R1/2				
ドレン排出(オーバーフロー) R1/2				
電源 AC100V (50/60Hz)				
消費電力 (50/60Hz) (kW) 210/210 215/215 225/225				
待機時消費電力 1.0				
凍結予防ヒーター 153				
湯温制御方式 電子式ガス比例制御方式				
安全装置 立消え安全装置、残火安全装置、空だき防止装置、過熱防止装置、凍結予防装置、過圧防止安全装置、漏電安全装置、空だき安全装置、沸騰防止装置、停電時安全装置、ファン回転検出装置、ふろポンプ回転検出装置、過電流防止装置、暖房ポンプ回転検出装置、誘導雷保護装置、中和器詰まり検出装置、逆流防止装置				

主な仕様(つづき)

全自動型番	335-N350	335-N351, 335-N352	335-N354	335-N356
自動型式	GTH-C2461(S)AW	GTH-C2461(S)AW-T	GTH-C2461(S)AW-L	GTH-C2461(S)AW-H
自動型番	335-N370	335-N371, 335-N372	335-N374	335-N376
自動型式	GTH-C2461(S)AW	GTH-C2461(S)AW-T	GTH-C2461(S)AW-L	GTH-C2461(S)AW-H
種類	給湯方式 先止め式			
設置	方式 屋外設置形			
点火	方式 放電点火式			
水圧	使用水圧(MPa) 0.1~0.75(1.0~7.5kgf/cm ²) <推奨水圧 約0.15~0.75(約1.5~7.5kgf/cm ²) >			
最低	作動水圧(kPa) 10(0.1kgf/cm ²)			
最低	作動流量(L/分) 2.0			
外形	寸法(mm) 高さ 750 × 幅 480 × 奥行 240			
質量	(本体) <kg> 36		37	
接続	ふろ(行き・戻り) CCHMジョイント			
	暖房(行き・戻り) CCHMジョイント			
	給湯・給水 R3/4			
	ガス 13A: R3/4(20A) LPG: R1/2(15A)			
電源	源 AC100V(50/60Hz)			
	消費電力(50/60Hz) <W> 210/210		215/215	
安全	待機時消費電力 1.0		225/225	
	凍結予防ヒーター 153			
湯温	制御方式 電子式ガス比例制御方式			
安全	装置 立消え安全装置、残火安全装置、空だき防止装置、過熱防止装置、凍結予防装置、過圧防止安全装置、漏電安全装置、空だき安全装置、沸騰防止装置、停電時安全装置、ファン回転検出装置、ふろポンプ回転検出装置、過電流防止装置、暖房ポンプ回転検出装置、誘導雷保護装置、中和器詰まり検出装置、逆流防止装置			

● 仕様表(16号)

全自動型番	335-N700型			
自動型式	GTH-C1659(S)AW			
自動型番	335-N710型			
自動型式	GTH-C1659(S)AW			
種類	給湯方式 先止め式			
設置	方式 屋外設置形			
点火	方式 放電点火式			
水圧	使用水圧(MPa) 0.1~0.75(1.0~7.5kgf/cm ²) <推奨水圧 約0.15~0.75(約1.5~7.5kgf/cm ²) >			
最低	作動水圧(kPa) 10(0.1kgf/cm ²)			
最低	作動流量(L/分) 2.0			
外形	寸法(mm) 高さ 600 × 幅 469 × 奥行 240			
質量	(本体) <kg> 32.5		37	
接続	ふろ(行き・戻り) CCHMジョイント			
	暖房(行き・戻り) CCHMジョイント			
	給湯・給水 R1/2			
	ガス R3/4			
電源	源 AC100V(50/60Hz)			
	消費電力(50/60Hz) <W> 150/150		169	
安全	待機時消費電力 1.0		169	
	凍結予防ヒーター 155			
湯温	制御方式 電子式ガス比例制御方式			
安全	装置 立消え安全装置、残火安全装置、空だき防止装置、過熱防止装置、凍結予防装置、過圧防止安全装置、漏電安全装置、空だき安全装置、沸騰防止装置、停電時安全装置、ファン回転検出装置、ふろポンプ回転検出装置、過電流防止装置、暖房ポンプ回転検出装置、誘導雷保護装置、中和器詰まり検出装置、逆流防止装置			

全自動型番	335-N151, 335-N152	335-N154	335-N155	335-N156
自動型式	GTH-C1660(S)AW-T	GTH-C1660(S)AW-L	GTH-C1660(S)AW-TB	GTH-C1660(S)AW-H
自動型番	335-N161, 335-N162	335-N164	335-N165	335-N166
自動型式	GTH-C1660(S)AW-T	GTH-C1660(S)AW-L	GTH-C1660(S)AW-TB	GTH-C1660(S)AW-H
種類	給湯方式 先止め式			
設置	方式 屋外設置形			
点火	方式 放電点火式			
水圧	使用水圧(MPa) 0.1~0.75(1.0~7.5kgf/cm ²) <推奨水圧 約0.15~0.75(約1.5~7.5kgf/cm ²) >			
最低	作動水圧(kPa) 10(0.1kgf/cm ²)			
最低	作動流量(L/分) 2.0			
外形	寸法(mm) 高さ 750 × 幅 480 × 奥行 240			
質量	(本体) <kg> 36		37	
接続	ふろ(行き・戻り) CCHMジョイント			
	暖房(行き・戻り) CCHMジョイント			
	給湯・給水 R1/2			
	ガス R3/4			
電源	源 AC100V(50/60Hz)			
	消費電力(50/60Hz) <W> 150/150		170/170	
安全	待機時消費電力 1.3		163	
	凍結予防ヒーター 163			
湯温	制御方式 電子式ガス比例制御方式			
安全	装置 立消え安全装置、残火安全装置、空だき防止装置、過熱防止装置、凍結予防装置、過圧防止安全装置、漏電安全装置、空だき安全装置、沸騰防止装置、停電時安全装置、ファン回転検出装置、ふろポンプ回転検出装置、過電流防止装置、暖房ポンプ回転検出装置、誘導雷保護装置、中和器詰まり検出装置、逆流防止装置			

全自動型番	335-N601, 335-N602	335-N604	335-N605	335-N606
自動型式	GTH-C1660(S)AW-T	GTH-C1660(S)AW-L	GTH-C1660(S)AW-TB	GTH-C1660(S)AW-H
自動型番	335-N611, 335-N612	335-N614	335-N615	335-N616
自動型式	GTH-C1660(S)AW-T	GTH-C1660(S)AW-L	GTH-C1660(S)AW-TB	GTH-C1660(S)AW-H
種類	給湯方式 先止め式			
設置	方式 屋外設置形			
点火	方式 放電点火式			
水圧	使用水圧(MPa) 0.1~0.75(1.0~7.5kgf/cm ²) <推奨水圧 約0.15~0.75(約1.5~7.5kgf/cm ²) >			
最低	作動水圧(kPa) 10(0.1kgf/cm ²)			
最低	作動流量(L/分) 2.0			
外形	寸法(mm) 高さ 750 × 幅 480 × 奥行 240			
質量	(本体) <kg> 36		37	
接続	ふろ(行き・戻り) CCHMジョイント			
	暖房(行き・戻り) CCHMジョイント			
	給湯・給水 R1/2			
	ガス R3/4			
電源	源 AC100V(50/60Hz)			
	消費電力(50/60Hz) <W> 150/150		170/170	
安全	待機時消費電力 1.0		169	
	凍結予防ヒーター 169			
湯温	制御方式 電子式ガス比例制御方式			
安全	装置 立消え安全装置、残火安全装置、空だき防止装置、過熱防止装置、凍結予防装置、過圧防止安全装置、漏電安全装置、空だき安全装置、沸騰防止装置、停電時安全装置、ファン回転検出装置、ふろポンプ回転検出装置、過電流防止装置、暖房ポンプ回転検出装置、誘導雷保護装置、中和器詰まり検出装置、逆流防止装置			

主な仕様(つづき)

全自動型番	335-N621,335-N622	335-N624	335-N625	335-N626
型式名	GTH-C1660(S)AW-T	GTH-C1660(S)AW-L	GTH-C1660(S)AW-TB	GTH-C1660(S)AW-H
自動型番	335-N631,335-N632	335-N634	335-N635	335-N636
型式名	GTH-C1660(S)AW-T	GTH-C1660(S)AW-L	GTH-C1660(S)AW-TB	GTH-C1660(S)AW-H
種類	給湯方式 先止め式			
設置方式	屋外設置形			
点火方式	放電点火式			
使用水圧 (MPa)	0.1~0.75 (1.0~7.5kgf/cm ²) <推奨水圧 約0.15~0.75 (約1.5~7.5kgf/cm ²) >			
最低作動水圧 (kPa)	10 (0.1kgf/cm ²)			
最低作動流量 (L/分)	2.0			
外形寸法 (mm)	高さ 750 × 幅 480 × 奥行 240			
質量 (本体) (kg)	35	36	36.5	35.5
接続	ふろ(往き・戻り)	CCHMジョイント		
	暖房(往き・戻り)	CCHMジョイント		
	給湯・給水	R1/2		
	ガス	R3/4		
ドレン(排出オーバーフロー)	R1/2			
電源	AC100V(50/60Hz)			
消費電力(50/60Hz) (kW)	150/150	160/160	170/170	
待機時消費電力	1.0			
凍結予防ヒーター	153			
湯温制御方式	電子式ガス比例制御方式			
安全装置	立消え安全装置、残火安全装置、空だき防止装置、過熱防止装置、凍結予防装置、過圧防止安全装置、漏電安全装置、空だき安全装置、沸騰防止装置、停電時安全装置、ファン回転検出装置、ふろポンプ回転検出装置、過電流防止装置、暖房ポンプ回転検出装置、誘導雷保護装置、中和器詰まり検出装置、逆流防止装置			

●能力表(24号) (型番は仕様表を参照してください)

型式名: GTH-C2459(S)AW

使用ガス	ガス消費量(最大消費量) (kW)				出湯能力(最大時) (L/分)	
	給湯と暖房(またはふろ)同時使用	給湯	暖房	暖房とふろ同時使用	水温+25℃上昇	水温+40℃上昇
都市ガス 13A	57.8	44.1	高温 13.7 / 低温 7.9	13.7	24	15

型式名: GTH-C2461(S)AW, GTH-C2461(S)AW-T, GTH-C2461(S)AW-L, GTH-C2461(S)AW-TB, GTH-C2461(S)AW-H, GTH-C2461(S)AW-PFF

使用ガス	ガス消費量(最大消費量) (kW)				出湯能力(最大時) (L/分)	
	給湯と暖房(またはふろ)同時使用	給湯	暖房	暖房とふろ同時使用	水温+25℃上昇	水温+40℃上昇
都市ガス 13A	60.6	44.1	高温 16.5 / 低温 7.9	16.5	24	15
LPGガス	60.6	44.1	高温 16.5 / 低温 7.9	16.5	24	15

●能力表(16号) (型番は仕様表を参照してください)

型式名: GTH-C1659(S)AW, GTH-C1660(S)AW-T, GTH-C1660(S)AW-L, GTH-C1660(S)AW-TB, GTH-C1660(S)AW-H

使用ガス	ガス消費量(最大消費量) (kW)				出湯能力(最大時) (L/分)	
	給湯と暖房(またはふろ)同時使用	給湯	暖房	暖房とふろ同時使用	水温+25℃上昇	水温+40℃上昇
都市ガス 13A	41.9	29.4	高温 13.7 / 低温 7.9	13.7	16	10

ドレン三方弁方式の製品をお使いの皆さまへ

凝縮水(ドレン)を排出するときに、下記のような現象があります (異常ではありません)

●浴槽の裏から、「ゴボゴボ」「ブチュブチュ」と音がします

機器内のドレンタンクにたまった凝縮水(ドレン)を排出するとき、このような音がします。

●お湯を使っていないときにも、リモコンに炎マークが出ます

凝縮水(ドレン)を排出したあと、ドレン配管内をお湯で洗い流すため、炎マークが出ます。

●凝縮水(ドレン)の排出中(約3分間[※])は、リモコンに「CL」が点滅します

「CL」が点滅している間は、ふろ自動・追いだし・たし湯・たし水やふろ配管クリーンなどが中断します。

※配管の長さにより、時間は異なります。
ドレン配管内をお湯で洗い流している途中でお湯を使うと、洗い流す動作は一時中断しますが、その間「CL」は点滅したままですので点滅時間は長くなります。

●「CL」が消灯したあと、循環アダプターから配管内の水が出る場合があります

機器の設置状況により異なります。

取扱説明書

リモコン操作編

給湯暖房機 ガスふろ給湯器

リモコン型番

138-N430型

138-N431型

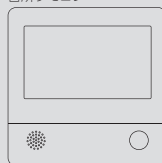
138-N432型

138-N433型

浴室リモコン



台所リモコン



はじめに	→
ご使用前に	→
お湯・シャワー	→
お風呂	→
暖房	→
その他の機能	→
eco(エコ)	→
エネルギーック	→
無線LAN機能	→
マイクロ温浴	→
停電時やガスの供給停止中	→
メニューからの運転・設定 (ユーザー設定)	→
困ったとき	→
ご参考	→



事前にご確認ください

このたびは大阪ガスのリモコンセットをお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます

- この取扱説明書をよくお読みになって、正しくご使用ください。なお、ご不明な点があれば販売店またはもよりの大阪ガスにお問い合わせください。
- この取扱説明書は、別冊の機器本体編の取扱説明書(保証書付)と併せて、いつでもご覧になれるところに保管してください。

リモコン操作に関する内容のみ記載しています

- 給湯機器については、別冊の機器本体編の取扱説明書で説明していますので、併せてお読みください。
- その他の別売品リモコンをお使いの場合は、それぞれの取扱説明書をご覧ください。

文中の(PO)の数字は参照ページを表します

説明中のリモコン表示画面は一例です

- 実際の表示画面は、設置状態や使用状況によって異なります。

この取扱説明書での機器の呼びかた

- 給湯暖房機とガスふろ給湯器を合わせて**給湯機器**と呼びます。
- 燃料電池発電ユニットを**発電ユニット**、燃料電池発電ユニットと給湯機器を合わせたシステムを**エネファーム**と呼びます。
- ガスメーター(マイコンメーター)を**ガスマイコンメーター**と呼びます。

リモコン型番を確認してください(P20)

- 台所リモコンの右下に記載されているリモコン型番をご確認のうえ、必要なページをお読みください。
※浴室リモコンには、型番は記載していません。

製品の種類と製品タイプを確認してください

- この取扱説明書では、「給湯暖房機」と「ガスふろ給湯器」の両方についてのリモコン操作の説明を記載しています。お使いの機器がどちらであるかは、機器本体編の取扱説明書の表紙で確認してください。
- お使いの給湯機器は、製品タイプ(全自動タイプ/自動タイプ)によってしくみや操作が異なる部分があります。機器本体編の取扱説明書で製品タイプをご確認のうえ、必要なページをお読みください。

逆流流の有の設定を選択された場合は、画面表示が異なります

- 逆流流とは、発電ユニットにて発電された電力を電力システムを介して取引等を実施するものです。逆流流を実施する場合、大阪ガスまたは発電ユニットからの電力の買取をおこなう事業者さまへの申し込みが必要となります。
- 逆流流の有の設定を選択された場合とされていない場合で、発電に関する表示が異なります。(この取扱説明書では、逆流流の有の設定を選択されていない場合の表示例で説明しています)
- この取扱説明書では、「逆流流の有の設定を選択された場合」を「逆流流の場合」として説明しています。

このリモコンは「ミストサウナ準備完了お知らせ機能」に対応しています

- 「ミストサウナ準備完了お知らせ機能」とは、ミストサウナ運転で浴室があたたまったときに、台所リモコンでお知らせする機能です。設置されている浴室暖房乾燥機と給湯暖房機の組み合わせによっては、この機能がはたらかないものがあります。

以前の入居者がエネファームを使用していた可能性がある場合

- エネファームをご使用になる前に、リモコンの「全設定初期化」をしてください。(P127「ユーザー設定を初期値に戻す」)

もくじ

はじめに

事前にご確認ください	2
もくじ	2
こんなことができます	5
1 お湯まわりの生活に役立つ、充実の機能	5
2 意識せずに省エネ・節約できるエコ機能	6
3 気づかぬ見まもるケア機能	9
4 熱でキレイ	12
コラム：安全な入浴は、「血圧」が大きく関係する?!	8
必ずお守りください(安全上の注意)	13

ご使用前に

各部のなまえとはたらき(浴室リモコン)	16
浴室リモコンのスイッチ・ランプ・マーク	16
エコ・ケアセンサー	18
浴室リモコンの表示画面	19
各部のなまえとはたらき(台所リモコン)	20
台所リモコンのスイッチ・ランプ・マーク	20
台所リモコンの表示画面	21
トップ画面	22
台所リモコンのトップ画面のモードを切り替える	25
よく使う機能を台所リモコンの お気に入りスイッチに登録する	27
台所リモコンで日時を合わせる	28

お湯・シャワー

お湯の温度を調節してお湯を出す	29
「ビビビ」と鳴ってお湯の温度を調節できないときは ＜優先切替＞	31

おふろ

ふろ自動のお湯はりのしくみ	32
おふろを沸かすくふろ自動	32
自動保温・自動たし湯の時間を変更する	35
入浴タイマーについて	36
残り湯を沸かし直す	37
沸き上がりのお湯の温度を調節する	37
沸き上がりのお湯の量を調節する	38

ぬるいお風呂のお湯を沸かすく追いだし	39
お風呂のお湯をゆやすくたし湯・ ぬるくするくたし水	41
お風呂を沸かしを予約するく風呂予約	42

暖房 給湯暖房機の場合

暖房(床暖房)する	44
床暖房を予約する	46
給湯暖房機のリモコンで浴室暖房やミストサウナをする	47

その他の機能

ふろ配管クリーンについて	49
自動ふろ配管クリーン	49
手動ふろ配管クリーン	49
リモコンの音量を変更する	51
インターホンで話すく通話	52
音楽を聴くく音楽スピーカー機能	54

eco(エコ)

エコ機能で省エネ・節約するくエコ	57
エコ機能の内容をお好みで選択する	58

エネルギー

エネルギーとは	60
台所リモコンのトップ画面で 現在のエネルギーの状況を見る	61
エネルギーで詳しい使用状況を見る	63
現在使っているエネルギーについて確認する	63
発電レポートで電気の状況を確認する	64
発電量や、使用した熱量、発電ユニットの 排熱利用状況の履歴を確認する	65
各エネルギーの使用量などの履歴を確認する	66
各エネルギーの状況を料金で確認する	67
使用開始から現在までの発電の累積値を確認する	68
この機器を使用したことによる 二酸化炭素の削減の割合を確認する	69
エネルギーの設定を変える	70

無線LAN機能

無線LANルーターと接続してできること	74
トップ画面に「無線LAN設定をおこなってください」の表示が出ているとき	75
台所リモコンと無線LANルーターを接続する	76
台所リモコンとスマートフォンを接続する	80
外出先でエネファーム用アプリを使う設定をする ＜宅外からの操作＞	81
ツナガルスイッチを操作する	82
配信情報を見る	83
すべてのスマートフォンとの接続を解除する	84

マイクロ温浴

マイクロ温浴ってどんなもの？	84
マイクロ温浴専用循環アダプターの 各部のなまえとはたらき	84
マイクロ温浴をする＜温浴＞	85
マイクロ温浴・おすすぬ入浴法	87
マイクロ温浴をしばらく使わなかったあとは	88

停電時やガスの供給停止中

自立運転機能付の場合	
停電時に電気とお湯を使う＜自立運転＞	88
ガスの供給停止中にお湯を使う＜ヒーター給湯＞	92

メニューからの運転・設定（ユーザー設定）

メニューから運転操作をする・設定を変える（ユーザー設定）	93
メニュー一覧	93

給湯	96
ふろ	96
暖房	102
発電	107
エコ・ケア	109
音・その他	112
機器の水抜きをする	125

困ったとき

故障・異常かな？と思ったら	127
台所リモコンに「暗証番号を入力してください」と表示したとき	136
設定したふろ湯量にならないときは （水位のリセット）／全自動タイプのみ	137
リモコンに故障表示が出ているとき	138

ご参考

台所リモコンにアップデートに関するお知らせを 表示したとき	138
冬期の入浴について	138
転居されるとき	138
アフターサービスについて	138
リモコン音声一覧	139
設定範囲と初期設定	141

下記の内容については、機器本体編の取扱説明書に記載していますので、併せてご覧ください

内 容	機器本体編の取扱説明書の該当ページ （タイトルは変更する場合があります）
給湯機器全般に関する必ず守っていただきたい内容	必ずお守りください（安全上の注意）
給湯機器の型番や製品タイプを調べたいとき	製品の型番・製品タイプをご確認ください
凍結予防の方法	凍結による破損を予防する
長期間使用しない場合の処置、水抜きのしかた	長期間使用しないとき（水抜きのしかた）
給湯機器の水抜きをしたあとの処置	水抜き後の再使用のとき
給湯機器やリモコンに関する点検・お手入れ方法	日常の点検・お手入れのしかた
給湯機器に関する故障や異常を感じたとき	故障・異常かな？と思ったら
リモコンに給湯機器の故障表示が出ているとき	リモコンに3桁の英数字が点滅しているとき＜故障表示＞
給湯機器の仕様表や能力表	主な仕様
給湯機器の修理、保証、移設などに関する内容	アフターサービス

こんなことができます

1 お湯まわりの生活に役立つ、充実の機能

自動でおふろを沸かします。
熱くしたり、ぬるくしたり、増やしたりも
思いのまま。



ふる自動 (P32) 追いだし (P39)
たし湯・たし水 (P41)

浴室・台所間で**通話**ができます。



音楽プレーヤーを接続して
台所・浴室で音楽を
聴くこともできます。

通話 (P52)
音楽スピーカー機能 (P54)

ガスやお湯など、
使った**エネルギー**が
確認できます。
省エネ・節約の
お助けに。



エネルギーック (P60)

【給湯暖房機の場合】
暖房ができます。



暖房 (P44)

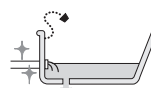
【自立運転機能付の場合】
停電時にも**電気**が使えます。



自立運転 (P88)

ふろ配管クリーンで

おふろの配管内に残ったお湯を流します。
次のおふろも安心。



さらに全自動タイプの場合は、
熱めのお湯を流して、
ふろ配管内についての皮脂などを
落とします。

ふる配管クリーン (P49)

【マイクロ温浴専用循環アダプターが
付いている場合】

マイクロ温浴を
お楽しみ
いただけます。



マイクロ温浴 (P84)

使い勝手にあわせて
いろいろな設定を変更したり、
運転操作をしたりすることが
できます。

メニュー・ユーザー設定 (P93)

できることは
これだけではありません
さらにかしい機能

2~4へ➔

2 意識せずに省エネ・節約できるエコ機能

- エコ機能を「入」にするだけで、意識せずに省エネ・節約できます。(設定のしかた→P57)
- それぞれのエコ機能の内容を、お好みで選択できます。(設定のしかた→P58)

お湯・シャワーのエコ



ひかえめ給湯量

ガスの節約

水の節約

- シャワーや給湯栓から出るお湯の量を、通常より抑えます。どれくらいに抑えるかは、お好みに合わせて調節できます。
- 『台所/洗面の上限』と『シャワーの上限』の2種類の給湯量を記憶させることができます。エコ・ケアセンサー(P18)が浴室への入室を検知すると、シャワーの勢いをよくするために、『シャワーの上限』の給湯量でお湯を出します。退室を検知すると、『台所/洗面の上限』の給湯量に戻ります。
- ※ただし以下の場合、給湯量は変わりません。
 - ・『台所/洗面の上限』より『シャワーの上限』の給湯量が多く設定されていて、台所や洗面所と浴室で同時にお湯を使っている場合に、先に浴室でお湯を使い終わって退室を検知したとき。
 - ・『台所/洗面の上限』の給湯量が『シャワーの上限』より多く設定されている場合に、入室を検知したとき。

・どちらの給湯量になっているかを確認する方法・
 【浴室リモコン】浴室モニターマーク(点灯)の点灯・消灯
 【浴室リモコン】エコ・ケアセンサーランプ(点灯)の点灯・消灯
 点灯時→『シャワーの上限』の給湯量 消灯時→『台所/洗面の上限』の給湯量

ひかえめ給湯温度

ガスの節約

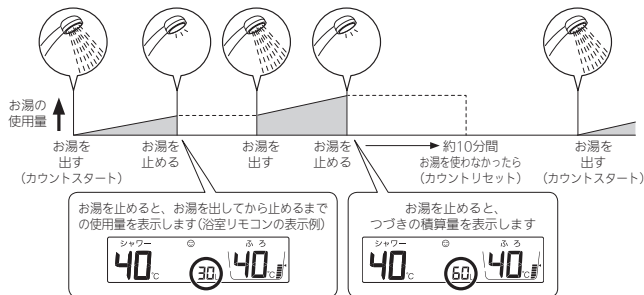
- リモコンの給湯温度表示はそのまま、シャワーや給湯栓のお湯を約1℃低い温度で出します。不便に感じることなく節約ができます。

お湯カウンター

ガスの節約

水の節約

●今、どれくらいお湯を使ったか、リモコンに表示します。



- 浴室リモコンでは、約10秒間積算量を表示します。台所リモコンでは、約30秒間積算量を表示します。
- 浴室以外で使ったお湯の量や、たし湯・たし水の量も積算します。

おふろのエコ



ひかえめお湯はり

ガスの節約

水の節約

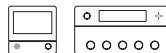
- リモコンのふる湯量表示はそのまま、少しひかえめにお湯はりします。(全自動タイプ：約-1cm 自動タイプ：約-10リットル) いつもと変わらない感覚で節約ができます。

ひかえめふる保温

ガスの節約

- リモコンのふる温度表示はそのまま、約1℃低い温度で保温します。また、通常(エコ機能「切」時)より少し長めの間隔で追いだきをします。※保温性の高い浴槽をお使いの場合など、設置状況や使用環境により、十分な効果が得られない場合があります。

リモコンのエコ



もっと表示節電

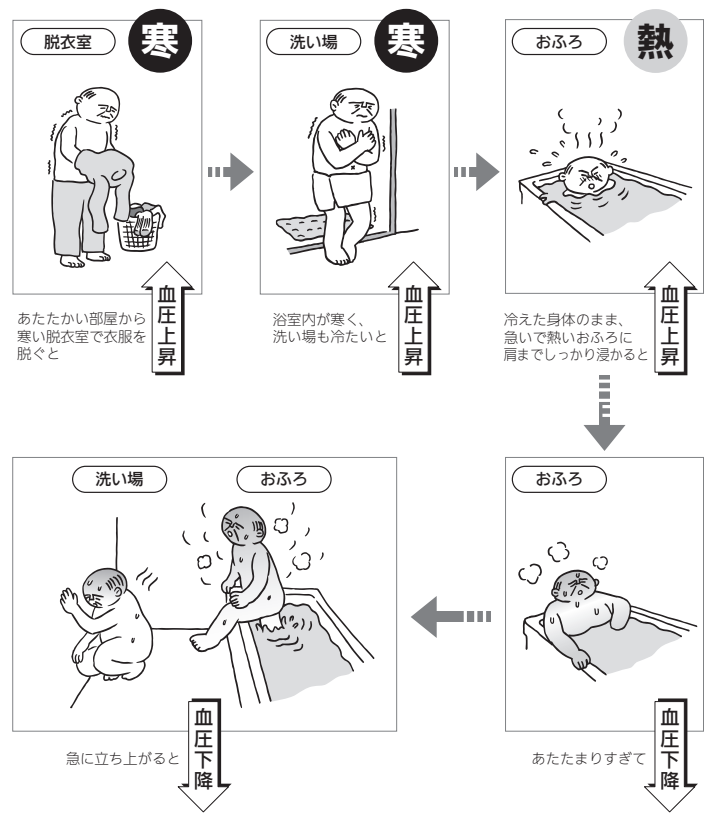
電気の節約

- お湯やおふろを使わないあいだ、表示を消す「表示の節電」(P16,21)。通常は使用後約10分で表示が消えますが、エコ機能を「入」にしていれば、
 - 台所リモコンでは、使用後約1分で表示が消えます。
 - 浴室リモコンでは、エコ・ケアセンサー(P18)が退室を検知すると、表示が消えます。

3 気づかい見まもるケア機能

コラム：安全な入浴は、「血圧」が大きく関係する?!

暖かいリビングから寒い脱衣室、浴室へ。冷えた身体に熱いお湯。そのたびに血圧は大きく上昇して、身体に大きな負担となります。冷え込む季節の入浴、お年寄り、持病のある方は、特にご注意ください。



※血圧変動の要因は、記載している内容がすべてではありません。

リモコン・給湯機器が、安全な入浴方法をサポートします!

リモコンや給湯機器に、安全な入浴方法をサポートするセンサーや表示機能が付いています。上手に活用してください。

※センサーや表示は、安全な入浴をお約束するものではありません。あくまでも補助機能としてご活用ください。
※P9~11「入浴の心得」は、入浴時のコツや注意の一例です。

入浴の心得 (入浴前)

- 入浴前には、水分補給をおすすめします。(入浴中には、気がつかないうちにたくさん汗をかいています)
- アルコールが抜けるまで、または食後すぐの入浴は控えましょう。
- 冬場は特に、浴室や脱衣室をあたたかくして入浴してください。



ふろ自動「入」または 追いだし「入」にしたときに浴室の温度が一定温度よりも低いと・・・

浴室低温お知らせ

台所リモコンに「浴室が寒くなっています」と点滅表示でお知らせ

このお知らせが出たら、脱衣室や浴室をあたためることをおすすめします。

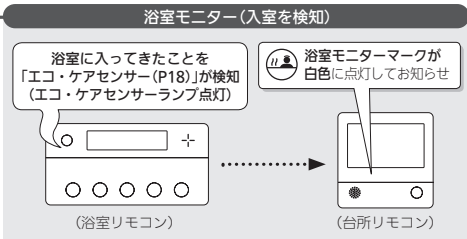
<脱衣室や浴室をあたためる方法(一例)>

- 脱衣室は、電気ヒーターやパネルヒーターなど。(加熱部分が露出していないものが安全です)
- 浴室は、ふろふたを開けておいたり、シャワーを出しておいたりすると、湯気であたたまります。
- 浴室暖房乾燥機がある場合は、暖房してください。

あたたかいお風呂が待ってます 次のページへどうぞ

入浴の心得 (浴室に入る)

入浴するときは、他の人にひと声をかけて。

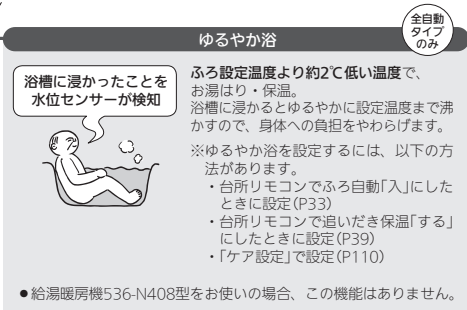


入浴の心得 (入浴中)

お湯に入る前に、足の方から順にみぞおちあたりまでシャワーでかけ湯をして、お湯の温度に慣れるようにしましょう。



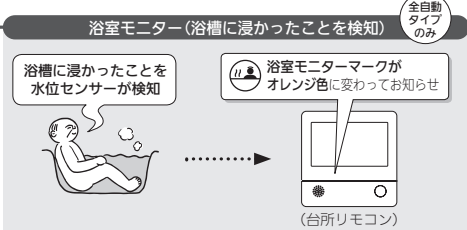
お湯の温度は、41℃以下がおすすめです。



＜身体に負担の少ない入浴方法＞

- ・お湯に浸かるのは、みぞおちあたりまで。
- ・入浴時間の目安は10分程度。冬場の寒い時期に、ぬるめの温度で入浴する場合は、15分程度でもOKです。

※適切なお湯の温度や入浴時間は、体調や浴室の環境などによって異なるため、目安としてください。

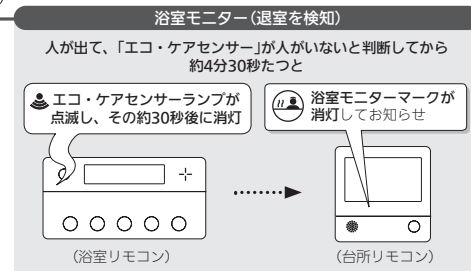


浴槽から出るときは、ゆっくり立ち上がってください。急に立ち上がると、立ちくらみの原因に。



入浴の心得 (浴室を出る)

入浴後も、しっかり水分補給をしましょう。



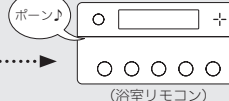
自動入浴タイマー

全自動タイプのみ

浴槽に浸かったことを水位センサーが検知



●自動的にタイマー開始。
●5分おきに「ポーン」と鳴って時間の経過をお知らせします。

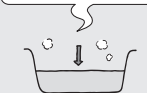


同時に台所リモコンにも入浴タイマーが表示されるため、見まもり機能としても使えます。

浴室モニター (浴槽から出たことを検知)

全自動タイプのみ

浴槽から出たことを水位センサーが検知



浴室モニターマークが白色に変わってお知らせ



各機能とセンサーの関係について、知っておいていただきたいこと

浴室低温お知らせ

- 浴室リモコン内蔵の温度センサーで温度を検知して、お知らせします。
- 浴室リモコンの中で温度を検知するため、実際の浴室の温度とは異なる場合があります。
- 浴室暖房乾燥機のリモコンの「暖房おすすめランプ」点灯と、お知らせタイミングが異なる場合があります。

浴室モニター

- 浴室リモコンのエコ・ケアセンサーで、浴室への入室・退室を検知します。
- 給湯機器内蔵の水位センサーで、浴槽に浸かったこと・浴槽から出たことを検知します。
- 入室・退室が検知されない場合→P18「次のようなときは、エコ・ケアセンサーが正しく検知できない場合があります」を確認してください。

ゆるやか浴

- 給湯機器内蔵の水位センサーと、浴室リモコンのエコ・ケアセンサーで、ゆるやか浴がはたらきます。
- センサーが正しく検知できない場合は、ゆるやか浴が始まりません。

自動入浴タイマー

- 給湯機器内蔵の水位センサーと、浴室リモコンのエコ・ケアセンサーで、自動入浴タイマーがはたらきます。
- 水位センサーが正しく検知できない場合は、自動入浴タイマーが正しく開始・停止できません。

次のようなときは、浴槽に浸かったり出たりしたことを正しく検知できない(水位センサーが正しく検知できない)場合があります

- 浴槽に浸かる前と浸かったあとで、水位の上昇が小さい。(例：浴槽サイズ(面積)が大きい、身体の小さい方の入浴、中腰姿勢での入浴、など)
- たし湯スイッチ・たし水スイッチを使わず、給湯栓などから多量のお湯(水)を浴槽にたした。
- 浴槽が空の状態からお湯をためるときに、ふる自動を使わず、給湯栓などからお湯をためた。
- 浴槽に浸かった状態で、水位が大きく変化した。(例：深く浸かった状態から浅く浸かった状態に体勢を変えた、浴槽に浸かりながら排水した、浴槽に浸かりながら多量にお湯をくみ出した、2人以上で入浴し1人が浴槽から出た、など)
- お湯があふれる状態で、浴槽に浸かった。
- かなり時間をかけてゆっくりと浴槽に浸かった、または出た。
- ふる自動の沸き上がり直前・直後に浴槽に浸かった、または出た。
※ふる自動中・追いだし中・たし湯中・たし水中・マイクログ温浴中に、浴槽に浸かったり出たりした場合は、検知のタイミングが遅れることがあります。
- 浴槽に浸かっているときにふる自動を「入」にした。
- ふる配管内の水温が変化した。
- 給湯機器内の温度が変化した。

4 熱でキレイ

(全自動タイプの給湯機器の機能です)

お風呂の配管、もっとキレイに！

ふる配管内に残ったお湯は、キレイに流してしまいたい。熱めのお湯なら、さらにいいかも。

熱洗浄機能

自動ふる配管クリーニングが作動すると、熱めのお湯をふる配管に流します。配管に残ったお湯(水)を押し流すだけでなく、ふる配管の汚れを軽減します。

※熱洗浄機能は皮脂成分などを落としやすくするものであり、すべての汚れを落とすものではありません。



必ずお守りください (安全上の注意)

- 機器本体編の取扱説明書の内容も併せてご覧ください。
- お使いになる方や他の方への危害・財産への損害を未然に防止するために、つぎのような区分・表示をしています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りいただき、内容をよく理解して正しくお使いください。

危険

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡、重傷を負う危険、または火災の危険が差し迫って生じる場合が想定されます。

警告

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定されます。

注意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が軽傷を負う可能性や物的損害の発生が想定されます。

お願い

安全に快適に使用していただくために、理解していただきたい内容です。

警告 ケア機能(P9~12)について

ケア機能は、安全な入浴をお約束するものではありません。あくまでも補助機能としてご活用ください。

警告 給湯・お風呂の使用時

- シャワーなどお湯の使用時は、リモコンに表示の温度をよく確かめ、手で湯温を確認してから使用する。60℃の高温で使ったあと、あらためて使用するときは特に注意してください。やけど予防のため。使いはじめは正常でも、お湯を使用中に熱くなる場合もありますので、熱いお湯が出た場合は、すぐに使用を中止してください。なお、使用中に温度が熱くなる事象が継続する場合は、機器故障の可能性がありますので、販売店またはもよりの大阪ガスに修理をご依頼ください。
- 浴槽の湯温を手で確認してから入浴するやけど予防のため。

- シャワー使用時に使用者以外が、リモコンの温度を変えたり、ON/OFFスイッチを「切」にしたたり、「優先」を切り替えたりしない。高温に変更されたときのやけど予防のため。また、低温に変更されたらON/OFFスイッチを「切」にされたりすると、冷水になって使用者が驚く原因になります。

注意 リモコンの取り扱い

- リモコンのスピーカーに耳を近づけない。大きな音が出る場合があり、聴覚障害などを引き起こす原因になります。

- リモコンには磁石を使用しています。磁石の力は非常に微弱ですが、ペースメーカーなど医療機器を使用している方は、医師とご相談のうえ使用してください。

お願い リモコンの取り扱い

- リモコンを子供がいたずらしないよう注意する
- リモコンのふたに衝撃を与えない。リモコンのふたが破損する原因になります。ふろふたを取り扱うときなどは、リモコンのふたに当たらないよう注意してください。
- 台所リモコンに水しぶきをかけない、蒸気を当てない。炊飯器、電気ポットなどに注意。故障の原因になります。
- 浴室リモコンに故意に水をかけない。防水型ですが、多量の水は故障の原因になります。
- 浴室リモコンに、シャンプー・リンス・入浴剤などを故意にかけない。変色などの原因になります。
- 表示画面(タッチパネル)は、必ず指でタッチする
- 表示画面(タッチパネル)は、鋭利なものや固いもの(ボールペン、ピンなど)で押したり、必要以上に強く押ししたりしない。正常に動作しなかったり、タッチパネルの表面を傷つける原因になります。また、必要以上に強く押すと、タッチした部分に画面のゆがみやムラが出ます。パネルの特性で異常ではありませんが、何度も強く押すと故障の原因になります。

- エコ・ケアセンサーのセンサー部分を強く押ししたり、こすったりしない。変形や傷により、正確に作動しない原因になります。
- エコ・ケアセンサーは、常に高い信頼性を求められる用途には適していません。常に高い信頼性を求められる監視の用途に使用しないでください。

- 台所リモコン下部から20cm以内に物を置かない。マイクがさざぎられて音が拾えず、通話が途切れる原因になります。
- 台所リモコンの入力端子に針金などを差し込まない
- 台所リモコンの入力端子にプラグを抜き差しするときは、無理な力を加えない

- 接続した音楽プレーヤーなどを、落下のおそれがある不安定な場所や、ガスレンジ・電子レンジの近くに置かない。台所リモコンや音楽プレーヤーの破損・故障の原因になります。
- 音楽プレーヤーをご家庭のコンセントに接続してお使いの場合、雷が発生しはじめたら、すみやかにリモコンのON/OFFスイッチを「切」にし、接続コードのプラグを抜く。雷による一時的な過電流で電子部品を損傷することがあります。

(つづく)

お願い リモコンの取り扱い(つづき)

●所サリモコンの入力端子に接続した接続コードが、ガスレンジなどの火気に近づかないように注意する
破損・故障の原因になります。

●所サリモコンの近くに、無線子機を持つドアホンなど常時電波を発生する機器が設置されていると、インターホンや音楽スピーカー機能の使用中に雑音聞こえることがあります

●電波や電磁波の発生する機器の影響を受け、インターホンや音楽スピーカー機能の使用中に雑音聞こえることがあります
※電子レンジ、無線LAN(ルーターなど)、ワイヤレス機器(TV、ステレオ、パソコンなど)
※所サリモコンと無線LANルーター間の通信は影響ありません。

お願い リモコンのメンテナンス

●リモコンを分解しない
故障や、思わぬ事故の原因になります。

●リモコンの掃除には、塩素系・酸性・アルカリ性の洗剤や研磨剤入りの洗剤、ベンジン・シンナーなどの有機溶剤、メラミンスポンジを使用しない
変色・変形・傷・割れなどの原因になります。

お願い リモコンの設置環境

●所サリモコンは0℃～40℃の室温で、浴室リモコンは0℃～50℃の室温で使用する
故障の原因になります。

●浴室リモコンを設置している浴室で、ドライサウナを使用しない
ミストサウナを使用される場合も、50℃以下の室温でご使用ください。

警告 マイクロ温浴専用循環アダプターが付いている場合

●追いだき中や追いだき直後は、循環アダプターの切替レバーを切り替えない(触らない)
高温注意
やけど予防のため。
切替レバーを切り替えるときは、必ず追いだきを「切」にし、循環アダプターから熱いお湯が出ないことを確認してから切り替えてください。

注意 マイクロ温浴専用循環アダプターが付いている場合

●循環アダプターの穴や切替レバーのすきまに、指を入れない
思わぬ事故の原因になります。
禁止

お願い マイクロ温浴専用循環アダプターが付いている場合

●切替レバーは、確実にレバーが止まる位置まで動かす(途中の位置で止めない)
気泡が出なかったり、正常におふる沸かしや追いだきできない場合があります。

●マイクロ温浴をしないときは、必ず循環アダプターの切替レバーを「normal」(左)側にする

マイクロ温浴以外のときに切替レバーを「bubble」(右)側のままで使用しても、機器が故障することはありませんが、以下のような現象が起きる場合があります。
・「温浴」を開始していないのに、ふる運転や凍結予防のためポンプが作動したときも気泡が出る
・ふる自動や追いだきに時間がかかる
・自動タイプの場合、残り湯をふる自動で沸かし直すと、設定したふる湯量までお湯はりしない
・追いだきのとき、設定温度まで沸き上がらない
・ふる自動のとき、循環アダプターから音がする

●循環アダプターの穴や切替レバーのすきまに、物を入れたりタオルなどでふさいだりしない
おふる沸かしやマイクロ温浴ができなくなります。
機器の故障の原因になります。

警告 【給湯暖房機の場合】床暖房の使用時

●床暖房の上で長時間座ったり、寝そべったりしない
低温やけどを起こすおそれがあります。
特に次のような方が使用される場合はまわりの方が注意してあげることが必要です。
※乳幼児・お年寄り・病人など自分の意思で体を動かせない方
※疲労の激しいときやお酒・睡眠薬を飲まれた方
※皮膚や皮膚感覚の弱い方

●スプレー缶・カセットこんろ用ポンプ・ライターなどを、床暖房の上に置かない
熱でスプレー缶の圧力が上がり、スプレー缶が爆発するおそれがあります。

注意 【給湯暖房機の場合】床暖房の使用時

●床暖房は、電気カーペットやこたつなどと併用しない
●床暖房の上に、カーペットなどを敷かない
性能が発揮できなかったり、熱がこもって床材のひび割れ・そり・すき間・変形・変色の原因になったりします。
禁止

●床暖房の上に、家具などを直接置かない
家具などに熱がこもって、ひずみなどが生じる原因になります。家具などを置く場合は、床表面と家具などの間に空間を設けるようにし、熱がこもらないように配慮してください。

●床暖房に鋭利な物を落としたり、刺したり、くぎ打ちなどをしない、衝撃を加えない
床暖房が破損し、水漏れの原因になります。

●床暖房の上で、車椅子やキャスター付きの椅子・家具を使用しない
床仕上げ材の傷・へこみの原因になります。

●暖房以外の用途には使用しない
特殊な用途(衣類の乾燥・動物の飼育・植物の栽培・食品の保存など)には使用しないでください。
思わぬ事故を予防するため。

●床暖房の上に、テレビなどのリモコンを長時間置かない
リモコンの故障の原因になります。



必ず守る

●ピアノなどの重置物にはパッドなどの緩衝材を敷き、1か所に荷重がかからないように設置する
床暖房が破損し、水漏れの原因になります。

●重置物を移動させるときは、引きずらずに持ち上げて移動させる
床仕上げ材の傷・へこみの原因になります。
椅子の脚など床と接触する部分には、フェルトなどを貼って保護してください。

●床暖房の上に水など(水・薬品・しょうゆ・ベットの排泄物など)がこぼれたら、すみやかに乾いた雑巾でふき取る

常時、水の飛び散る所や洗面所周辺は、濡れたまま長時間放置しない
水分がついたままにしておく、床仕上げ材・床暖房パネルの変色など品質を損なう原因になります。

●閉めきった部屋で長時間床暖房を使用する場合は、換気する

閉めきった部屋で長時間使用すると、ごくまれに体調が悪くなる場合があります。窓を開けるなどして換気をしてください。
これは、原因のひとつに接菌剤や床仕上げ材が考えられますが、床暖房以外の原因も考えられるため、床仕上げ材の施工店にご相談ください。

●床下の防霉・防蟻処理時、床暖房や配管などに処理剤が付着しないよう注意する
床暖房が破損し、水漏れの原因になります。

●床仕上げ材のお手入れは、床仕上げ材メーカーの取り扱い方法に従う
●床仕上げ材の貼り替えは、床仕上げ材メーカーの指定工法で施工する
詳しくは床仕上げ材メーカーへお問い合わせください。

●ラグマットなどの部分的な敷物を敷設し、長期間同じ場所に敷いたまま床暖房運転をした場合、性能が発揮できなかったり熱がこもって床材のひび割れ・そり・すき間・変形・変色したりする原因になります

危険 自立運転機能付の場合

●災害時など、ガス漏れの危険性がある場合は、自立運転をしない
火災などの原因になります。
禁止

警告 自立運転機能付の場合



必ず守る

●自立運転専用コンセントが設けられていることを確認する
停電時にエネファームで発電した電気を使用するには、自立運転専用のコンセントが必要です。自立運転専用コンセントには「エネファーム」/「停電時自立発電専用」/「出力電力約700W」と表示されていることを確認してください。

●停電時以外は自立運転専用コンセントに電気機器を接続しない
接続した電気機器に突然電気が流れ、機器が損傷する原因や、突然の動作による事故の原因になります。



禁止

●自立運転専用コンセントには、途中で電源が切れると生命・財産に損害を受けるおそれのある、以下のような機器を接続しない

- ・すべての医療用機器
- ・灯油などを用いた暖房機器
- ・炊飯器、電子レンジなどの調理機器
- ・バッテリーを搭載していないパソコンなどの情報機器および周辺機器
- ・その他、電源が切れると生命・財産に損害を受けるおそれのある機器

自立運転専用コンセントには停電時だけ電気が供給され、停電が復旧すると自動的に電気の供給が止まります。

●消費電力が700W以上になる機器は接続しない
自立運転機能で使用できる電気の量は約700Wです。給湯機器の使用電力を含むため、実際にご利用できる電力は700Wよりも少なくなります。

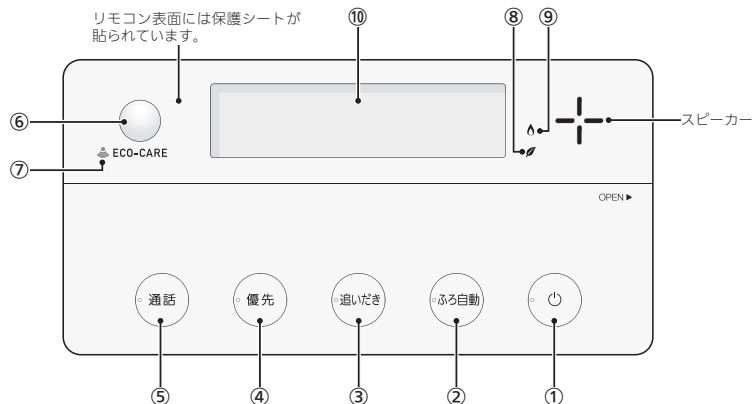
●自立運転専用コンセントと家庭内の普通のコンセントを延長ケーブルなどで絶対に接続しない
感電、発火などの原因になります。

●停電していない時に、意図的にブレーカーを切って自立運転させない
思わぬ事故の原因になります。また、本来の機能、メリットが損なわれます。

各部のなまえとはたらき(浴室リモコン)

- スイッチを押すと操作音が鳴り、操作の内容を音声でお知らせします。

浴室リモコンのスイッチ・ランプ・マーク/ふたを閉めた状態



① ON/OFFスイッチ・ランプ

給湯機器の運転の「入」「切」に。

② ふる自動スイッチ・ランプ

お風呂にお湯をためて沸かすとき。(P34)

③ 追いだしスイッチ・ランプ

ぬるいお風呂のお湯を沸かすとき。(P40)

④ 優先スイッチ・ランプ

給湯温度を変更できないときに押してランプを点灯させると、変更できます。(P31)

⑤ 通話スイッチ・ランプ

- インターホンで話すとき。(P53)
- 音楽スピーカー機能使用中にランプ点灯。(P54)

⑥ エコ・ケアセンサー(スイッチではありません)(P18)

⑦ エコ・ケアセンサーランプ

エコ・ケアセンサーが検知しているときに点灯。(P18)

⑧ エコマーク

エコ機能「入」にしている場合、ON/OFFスイッチ「入」中に点灯。(P58)

⑨ 炎マーク

給湯・お湯はり・追いだし・保温または暖房など、燃焼中に点灯。

⑩ 表示画面

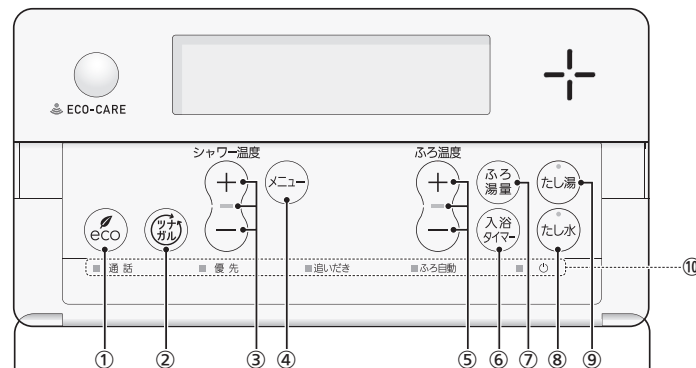
リモコンの節電のため、「表示の節電」機能を備えています。

- お湯や暖房を使わないまま、またはスイッチを押さないまま約10分(お風呂の機能を使った場合は約1時間)たつと、表示が消えます。(ON/OFFランプは点灯)
 - お湯を使ったり、スイッチを押したりすると、「表示の節電」を解除します。
- 浴室リモコンの下記のスイッチは、1回押すだけで「表示の節電」を解除し、同時に機能もはたります。

ふる自動スイッチ	追いだしスイッチ
たし湯スイッチ	たし水スイッチ
通話スイッチ	ツナガルスイッチ

- エコ機能「入」中に、エコ・ケアセンサーが浴室からの退室を検知すると、表示が消えます。入室を検知すると、節電は解除されます。(P7「もっと表示節電」)
- 給湯温度を60℃に設定しているときや、ふる自動中、追いだし中、追いだし保温中、凍結予防運転中マークの点灯中は、表示の節電はしません。また、凍結予防運転中マークの点灯時はON/OFFスイッチ「切」でも表示画面が点灯します。

浴室リモコンのスイッチ・ランプ/ふたを開けた状態



① eco(エコ)スイッチ

- このスイッチひとつで、給湯・お風呂がエコな運転になります。(P58)
- エコ機能の内容を変更するとき。(P59)

② ツナガルスイッチ(P82)

※「ツナガルスイッチ」は大阪ガス株式会社の商標です。

③ シャワー温度スイッチ・ランプ

- 給湯やシャワーのお湯の温度の設定に。(P29)
- その他の設定を変更するとき。
- このスイッチを押す必要があるときにランプが点滅して、操作をナビゲートします。

④ メニュースイッチ

以下の設定や機能の「入」「切」をするときに。(押すごとに切り替わります)

- 音楽スピーカーの音量変更(P55)※1
- 音楽スピーカー機能「入」「切」(P55)※1
- マイクロ温浴(温浴)の「入」「切」(P85)※2
- 浴室暖房「入」「切」(P48)※3
- 自動保温・自動たし湯の時間変更(P35)
- リモコンの音量変更(P51)
- 手動ふる配管クリーン「入」「切」(P49)

- ※1: 音楽プレーヤーのプラグを差し込んでいる場合
- ※2: マイクロ温浴専用循環アダプターが付いている場合
- ※3: 対応する浴室暖房乾燥機がある場合

⑤ ふる温度スイッチ・ランプ

- ふる温度(P37)やふる湯量(P38)の設定に。
- このスイッチを押す必要があるときにランプが点滅して、操作をナビゲートします。

⑥ 入浴タイマースイッチ

入浴タイマーの「入」「切」や中断をするとき。(P36)

⑦ ふる湯量スイッチ

ふる湯量(P38)の設定に。

⑧ たし水スイッチ・ランプ

お風呂に水をたしてぬくするとき。(P41)

⑨ たし湯スイッチ・ランプ

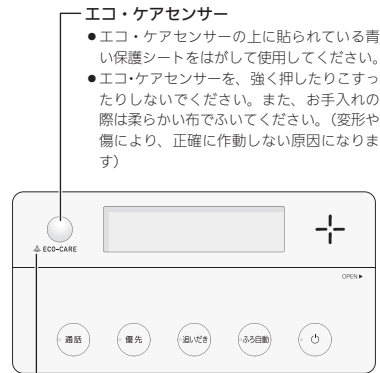
お風呂にお湯をたして増やすとき。(P41)

⑩ スイッチランプ

ON/OFFスイッチ・ふる自動スイッチ・追いだしスイッチ・優先スイッチ・通話スイッチが「入」のとき、それぞれのランプが点灯します。

エコ・ケアセンサー

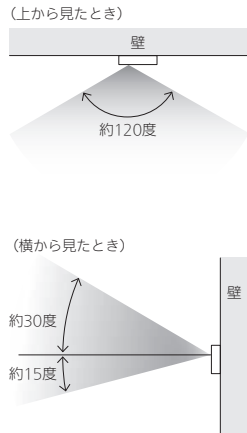
人(発熱体)の動きや温度変化から、浴室内に人がいることを検知します。



エコ・ケアセンサーランプ

エコ・ケアセンサーが検知しているときに点灯します。

エコ・ケアセンサーの検知範囲



- 浴室に入ったとき、エコ・ケアセンサーが検知して、エコ・ケアセンサーランプが点灯することを確認してください。(浴室リモコンの取り付け位置によっては、すぐに点灯しないことがあります)
- 浴室から人が出たり、浴室内で動かずじっとしていると、エコ・ケアセンサーが人がいないと判断します。いないと判断してから約4分30秒経過すると、エコ・ケアセンサーランプが点滅します。そのまま約30秒経過すると、退室と判定してエコ・ケアセンサーランプが消灯します。(人がいないと判断してから消灯するまでの時間は、変更することができます(P112「エコ・ケアセンサー検知時間」))
- エコ・ケアセンサーは、ON/OFFスイッチ「入」時にはたらかず。
- エコ・ケアセンサーが故障すると、ON/OFFスイッチ「入」のときにエコ・ケアセンサーランプが点滅しつづけます。

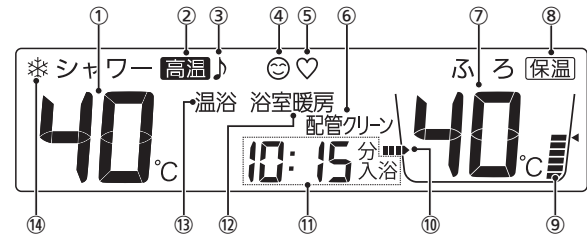
■ 次のようなときは、エコ・ケアセンサーが正しく検知できない場合があります

- エコ・ケアセンサーの表面が汚れている。
- エコ・ケアセンサーの前に障害物が置かれている。
- 浴室暖房、ミストサウナ、浴室乾燥などを使用している。
- 浴室内の室温が30℃以上(夏場など)になっている。
- エコ・ケアセンサーに日光が当たっている。
- 人がゆっくりと動いたり、動かないままじっとしているとき。
- 小さな子供が動いたときや、大人でも小さな動きのとき。
- リモコンに対してまっすぐに向かう動きをしたとき。
- 浴室の扉を開けたままにしている。(人が通るたびに検知することがあります)
- 浴室の窓を開けたままにしている。(窓の外を検知することがあります)
- リモコンの取り付け位置が高い。
- エコ・ケアセンサーの検知範囲に、冷暖房器具などの発熱体や吸熱体があるとき。

エコ・ケアセンサーの感度を変更することで、改善できる場合があります。(P111「エコ・ケアセンサー感度」)

浴室リモコンの表示画面

- 下記の表示画面は説明用です。実際は、運転の状態やお使いの給湯機器・暖房放熱器・オプション機器によって表示が異なります。



① 給湯温度表示

- ② 高温表示
給湯温度を60℃に設定したときに点灯。

③ 音楽スピーカーマーク

- 音楽スピーカー機能使用中に点灯。(P54)

④ ケアマーク

- ケア機能「入」中に点灯。

⑤ 【全自動タイプの場合】

- ゆるやか浴マーク
ゆるやか浴「する」に設定中、ふる自動(P34)や追いだき保温(P40)をすると点灯。
※給湯暖房機536-N408型をお使いの場合、「ゆるやか浴」の機能はありません。

⑥ 配管クリーン表示

- ふる配管クリーン中に点灯。(P50)

⑦ ふろ温度表示

- ふる湯量表示
ふる湯量の設定中に点滅。(P38)

⑧ 保温表示

- 自動保温中(P34)、追いだき保温中(P40)に点灯。

⑨ ふろ湯量目盛

- ふる湯量を目盛で表示。
- ふる自動ランプ点滅中に動きます。(P34)

⑩ ■■■▶

- おふろを沸かしているときや、浴槽への注湯(注水)中に動きます。(自動保温・自動たし湯中は表示しません)

⑪ 時計表示

- たし湯量/たし水量表示
たし湯量・たし水量の設定中に点滅。(P41)

ひかえめ給湯量表示

- eCO(エコ)スイッチを「入」にすると、シャワーのひかえめ給湯量(リットル/分)が約10秒間点滅。(P58)

入浴タイマー表示

- 入浴タイマーの経過時間を「O分入浴」と表示。(P36)

お湯カウンター表示

- 今、どれくらいお湯を使ったかを表示。(P6)

故障表示

- 給湯機器に不具合が生じたときに点滅。(機器本体編の取扱説明書参照)

【全自動タイプの場合】

熱洗浄中表示 HCL

- 自動ふる配管クリーン中、熱めのお湯が出ているときに点滅。(P49)

⑫ 【給湯暖房機の場合】

暖房表示・浴室暖房表示

- 暖房中または床暖房中に、「暖房」が点灯。
- 浴室暖房中またはミストサウナ中に、設置状況によって、「浴室暖房」が「暖房」が点灯。

⑬ 【マイクロ温浴専用循環アダプターが付いている場合】

温浴表示

- マイクロ温浴中に点灯。(P86)

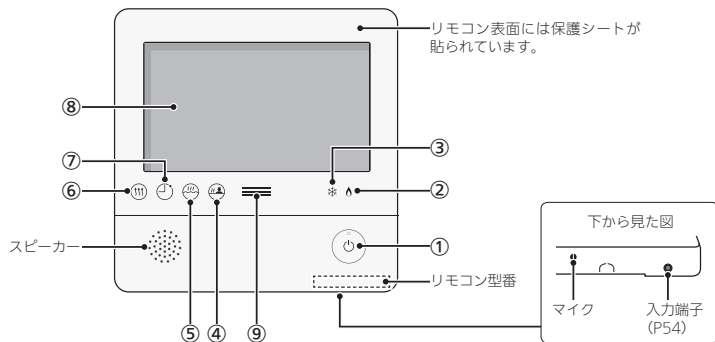
⑭ 凍結予防運転中マーク

- 凍結予防のために給湯機器のポンプが作動しているときに点灯。(機器本体編の取扱説明書参照)

各部のなまえとはたらき(台所リモコン)

- リモコン型番：138-N430型、138-N431型、138-N432型、138-N433型
- 138-N431型、138-N432型、138-N433型は、床暖房機能付です。

台所リモコンのスイッチ・ランプ・マーク



- ON/OFFスイッチ・ランプ**
給湯機器の運転の「入」「切」に。「入」にするとランプ点灯。
- 炎マーク**
給湯・お湯はり・追いだし・保温または暖房など、燃焼中に点灯。
- 凍結予防運転中マーク**
凍結予防のために給湯機器のポンプが作動しているとき(機器本体編の取扱説明書参照)や、発電ユニットのヒーターが作動しているときに点灯。
- 浴室モニターマーク**
エコ・ケアセンサーで入室を検知すると、白色に点灯。(P10)
・【全自動タイプのみ】浴槽に浸かると、オレンジ色に点灯。(P10)
- ふるマーク**
ふる自動中(P32)、追いだし中(P39)、たし湯/たし水中(P42)に点滅。
自動保温(自動たし湯中)・追いだし保温中は点灯。
- 【給湯暖房機の場合】暖房マーク**
暖房中(P44)・床暖房中(P44)・浴室暖房中またはミストサウナ中(P48)に点灯。
- 予約マーク**
ふる予約中(P43)・床暖房予約中(P46)・浴室暖房予約中またはミストサウナ予約中(P105)・暖房予約中(P107)に点灯。

- 表示画面(P21~24)**
 - タッチパネルです。(P21)
 - ON/OFFスイッチ「切」でも、表示画面をタッチすると、表示画面が点灯します。
 - リモコンの節電のため、「表示の節電」機能を備えています。(P21)
 - 表示画面のお手入れをするときは、P123「タッチパネルのお手入れをする」の方法でタッチ操作を無効にしてください。
- 発電ランプ**
 - 発電ユニットで発電中に点灯します。
 - 現在の使用電力の状態を、色で表します。

使用電力が多い	オレンジ色(節電お知らせ)	使用電力が増えています 節電してください
1.2kW	青色	使用電力が少し増えています
0.7kW	緑色	発電ユニットの発電内で 上手に使用されています
少ない		

 - 逆流流の場合は、買電中か売電中かを表示します。

オレンジ色(節電お知らせ)	使用電力が発電電力より多いので 買電しています
青色	使用電力が発電電力より少ないので 売電しています

台所リモコンの表示画面

表示画面(タッチパネル)の操作の基本

- 台所リモコンの表示画面は、指でタッチするとスイッチ操作ができます。
 - 圧力を感知するタイプのタッチパネルです。ある程度力で確実にタッチしてください。
- ※片方の指で画面を触りながらもう片方の指で操作するなど、2点以上同時にタッチすると、正常に動作しません。

お願い

- 表示画面(タッチパネル)は、必ず指でタッチする
 - 表示画面(タッチパネル)は、鋭利なものや固いもの(ボールペン、ピンなど)で押しついたり、必要以上に強く押しついたりしない
- 正常に動作しなかったり、タッチパネルの表面を傷つけたりする原因になります。また、必要以上に強く押すと、タッチした部分に画面のゆがみやムラが出ます。パネルの特性で異常ではありませんが、何度も強く押すと故障の原因になります。

？ スイッチ操作がうまくいかないときは・・・



スイッチに指が当たる前に、爪や指の先端がスイッチ以外の場所に当たると、スイッチがタッチを感知しないことがあります。

お知らせ

- 表示画面に市販の保護シートなどを貼り付けると、正常に動作しないことがあります。
- 画面の液晶には、一部に点灯しないドット(点)、または常時点灯するドット(点)が存在する場合がありますが、故障ではありません。

■ グレーになっているスイッチは操作できません

(表示例)



この場合、追いだし操作はできません

表示の節電について

- お湯を使わないまま、またはON/OFFスイッチを押しついたり画面をタッチしたりしないまま約10分たつと、表示が消えます。
- エコ機能「入」にしているときは、約1分で表示が消えます。(P7もっと表示節電)
- 画面が黒くなっている、ON/OFFスイッチが「入」が「切」かわからない場合は、ON/OFFランプの点灯の有無を確認してください。
- 以下の操作で表示の節電が解除されます。
 - ・画面をタッチする
 - ・お湯を使う
 - ・ON/OFFスイッチを押す
- 以下の場合は、表示の節電はしません。
 - ・給湯温度を60℃に設定している
 - ・ふるマーク(節電中)、点灯中
 - ・発電ユニットが起動するときの約1分間
 - ・(自立運転機能付の場合)自立運転中
 - ・日時が未設定の状態が10分以上続いた場合
 - ・故障表示中

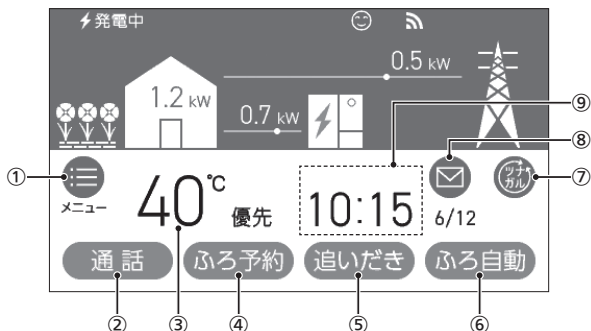
ON/OFFスイッチ「切」時でも、表示画面をタッチすると画面が復帰し、メニューの設定・通話・暖房・床暖房などができます。
※ON/OFFスイッチ「切」時に画面復帰させた場合は、未操作で約1分たつと、表示の節電がはたらきます。

(ON/OFFスイッチ「切」時の表示例)



トップ画面/タッチできるスイッチ表示

- 下記の表示画面は説明用です。実際は、運転の状態やお使いの給湯機器・暖房放熱器・オプション機器によって表示が異なります。

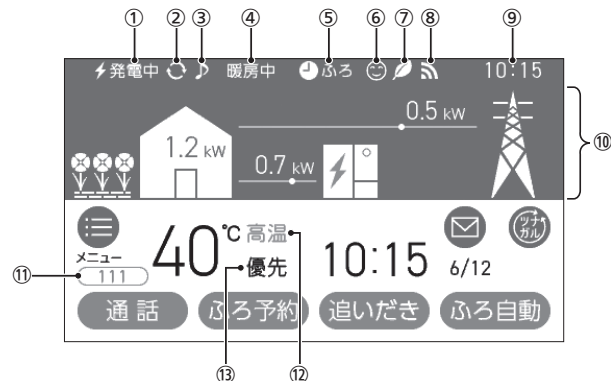


- メニュースイッチ**
いろいろな設定を変えたり、メニューから運転するとき。
- 通話スイッチ**
インターホンで話すとき。(P52)
- 給湯温度表示・スイッチ**
タッチすると、給湯やシャワーのお湯の温度変更画面に変わります。(P29)
- 設置状況により、下記のスイッチのいずれかが表示されています。
ふろ予約スイッチ
お風呂沸かしを予約するとき。(P42)
スイッチが「入」のときはオレンジ色になります。
【138-N431型、N432型、N433型のみ】
床暖房スイッチ
・短く押すと、床暖房設定画面になります。
・約2秒長押しすると、床暖房スイッチが「入」になります。(P45)
・スイッチが「入」のときはオレンジ色になります。
暖房スイッチ
・短く押すと、暖房設定画面になります。
・約2秒長押しすると、暖房スイッチが「入」になります。(P45)
・スイッチが「入」のときはオレンジ色になります。
- 追いだきスイッチ**
ぬるいお風呂のお湯を沸かすとき。(P39)
スイッチが「入」のときはオレンジ色になります。

- ふろ自動スイッチ・ランプ**
お風呂にお湯をためて沸かすとき。(P32)
スイッチが「入」のときはオレンジ色になります。
- ツナガルスイッチ(P82)**
※「ツナガルスイッチ」は大阪ガス株式会社の商標です。
- 配信情報スイッチ**
アプリまたは大阪ガスから送信されたメッセージを確認するとき。(P83)
- マルチタッチエリア**
お好みで表示内容を変更できます。タッチすることにより、下記の表示内容に切り替わります。
日付・時計表示 (工場出荷時はこれを表示しています)
▼
ふろ設定表示
▼
ふろ状態表示
・ふろ自動や追いだきなど、お風呂の機能の使用中に状態表示します。
・ゆるやか浴でふろ自動や追いだき保温している場合は、♡マークを表示します。
・ふろ自動中のお湯はりの状況をお知らせします。(P33「お湯はりナジ」)
【お湯カウンターを設定している場合(P59)】
お湯カウンター(P6)
・お湯を使うと、お湯カウンターが表示されます。
・お湯カウンターを表示しているときにタッチすると、ふろ設定表示 → ふろ状態表示 → お湯カウンターと切り替わります。

トップ画面/タッチしても変わらない表示

- 下記の表示画面は説明用です。実際は、運転の状態やお使いの給湯機器・暖房放熱器・オプション機器によって表示が異なります。



- 発電状況表示**
そのときの発電の状況を表示します。(P24)
- 発電モードマーク(P24)**
- 音楽スピーカーマーク**
音楽スピーカー機能使用中に点灯。(P54)
- 【給湯暖房機の場合】**
暖房中表示
暖房中(P44)、または浴室暖房中やミストサウナ中(P48)に点灯。
【138-N431型、N432型、N433型のみ】
床暖房マーク 並 128
・床暖房している場所の数字が点灯。(P45)
・床暖房が1か所の場合は、並のみ点灯。
床暖房ひかえめマーク 並 128
「ひかえめ設定」(P103)を「入」に設定している場合、床暖房中に床暖房マークと交互表示します。
床暖房が1か所の場合は、並のみ点灯。
- ふろ予約マーク** 並 128
ふろ予約中に点灯。(P43)
【給湯暖房機の場合】
暖房予約マーク 並 128
暖房予約中に点灯。(P107)
浴室暖房予約マーク 並 128
浴室暖房予約中またはミストサウナ予約中に点灯。(P105)
【138-N431型、N432型、N433型のみ】
床暖房予約マーク 並 128
床暖房予約中に点灯。(P46)
- ケアマーク**
ケア機能「入」中に点灯。(P110)
- エコマーク**
エコ機能「入」中に点灯。(P57)
- 無線LAN状態表示(P24)**
- 【マルチタッチエリア(P22の⑨)が「日付・時計表示」以外のとき】時計表示**
- エネルギー状況表示**
現在の発電状況やエネルギーの使用状況を表示。(P61)
- 故障表示**
不具合が生じたときに表示。(P138)

色	交互表示	不具合
オレンジ	給湯エラーと3桁の数字	給湯機器
緑	発電エラーと5桁の英数字	発電ユニット
- 【全自動タイプの場合】熱洗浄中表示** HCL
自動ふろ配管クリーン中、熱めのお湯が出ているときに表示。(P49)
- 高温表示**
給湯温度を60℃に設定したときに点灯。
- 優先表示**
点灯していれば、給湯温度が調節できます。(P31)

発電状況表示について

発電中

表示	状態
(点灯)	発電しています
(点滅)	起動中(発電準備中)です
(交互表示)	発電停止の動作中です
(交互表示)	(電気使用量が少ない状態が続いたため) 発電停止の動作中です*
(点灯)	(電気使用量が少ない状態が続いたため) 発電ユニットは停止しています*
(表示なし)	発電ユニットは停止しています

*電気使用量が少ない状態が続くと、発電が停止するしくみになっています。(P108)

発電中

表示	状態	
発電中	発電しています	
起動中	起動中(発電準備中)です	
停止中 (表示なし)	発電停止の動作中です 発電ユニットは停止しています	
発電禁止	発電を強制的に禁止しています (P109「発電禁止」)	
発電×	発電ユニットが使用できない場合に表示します	
出力抑制※1	機器の保護のため、発電ユニットの出力を抑えています	
不在停止	発電を停止しています (P108「不在停止」)	
逆潮流の場合	電圧抑制※2	発電ユニットの出力を一時的に抑えています
	売電中	発電した電力を売電しています
自立運転機能付の場合	自立・自立 (交互表示)	自立運転しています
	自立・高・自立・高 (交互表示)	高出力モード(P91)で自立運転しています

※1: 外気温が高いときや、熱が滞留するような設置環境にあるときは、運転を継続させるために、発電ユニットの出力を抑えます。これらの条件が解消されると、この機能は自動的に解除されます。詳細は、「エネファームtypeS燃料電池発電ユニット」の取扱説明書の「故障・異常かな?と思ったら」をご参照ください。

※2: 自宅につながれている送電線の系統の電圧が高くなりすぎたとき、発電ユニット側の電圧が法律で定められた上限値を超えないよう、発電ユニットの出力

を抑えます。系統の電圧が正常範囲に戻ると、この機能は自動的に解除されます。詳細は、「エネファームtypeS燃料電池発電ユニット」の取扱説明書の「故障・異常かな?と思ったら」をご参照ください。

発電モードマークについて

タンクリフレッシュ運転マーク

長時間お湯の使用がなかったときなどに、貯湯タンク内の水質を維持するための運転をしています。

M ガスマイコンメーター確認マーク

この表示は4時間から9時間出ます。その間、発電ユニットは停止し、ガスマイコンメーターがガスもれの有無を確認します*。発電ユニットは、4時間から9時間停止後、自動で運転を再開します。

ただし、ガスのご使用状況や機器の動作状況により、リモコンに「01900」を表示し停止を継続する場合があります。すべてのガス機器(暖房を含む)の使用を、最低70分連続して停止してください。(トップ画面上部にを表示して、ガスを使用していない状態が70分経過するまでの進度をお知らせします)

ただし、機器が凍結予防動作などをおこなった場合、この表示が消えないことがあります。その場合はさらに連続70分以上ガス機器を停止してください。作業を実施しても表示が消えない場合は、販売店またはもよりの大阪ガスに連絡してください。

*詳細は、「エネファームtypeS燃料電池発電ユニット」の取扱説明書「運転について(リモコン)」の「運転・停止について」をご参照ください。

H ヒーター給湯マーク

発電ユニットに搭載しているヒーターでお湯を沸かしています。(P92)

無線LAN状態表示について

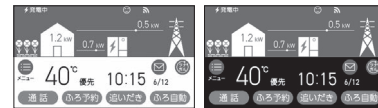
表示	状態
	無線LANルーター・サーバーに接続しています
	無線LANルーターとは接続していますが、サーバーと通信できていません(P134)
	無線LANルーターの圏外になっているか、無線LANルーターとの接続が切断されています(P134)
(非表示)	<ul style="list-style-type: none"> 無線LANルーターとの接続設定がされていません(接続方法→P76) 無線LANルーターとの接続設定をしていても、【音・その他】の「無線LAN」が【OFF】の場合は非表示になります

●台所リモコンに内蔵されているエコーネットライトをご利用の場合、の表示は、HEMSコントローラーとエコーネットライト接続ができる状態であることも意味します。エコーネットライト接続の確認については、HEMSコントローラーの取扱説明書をご覧ください。

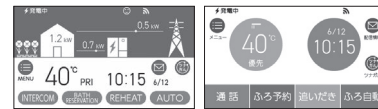
台所リモコンのトップ画面のモードを切り替える

- トップ画面を、ノーマルモードからシンプルモード(給湯温度表示と日時表示をメインにした画面)に切り替えられます。
- ノーマルモードのトップ画面では、明るい基調と暗い基調を切り替えたり、英語表記に切り替えたりすることができます。
- この取扱説明書ではノーマルモード(明るい基調)の画面で説明しています。
- ON/OFFスイッチ「入」「切」どちらでも変更できます。

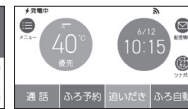
(ノーマルモード・明るい基調のトップ画面の表示例)



(ノーマルモード・英語表記のトップ画面の表示例)



(シンプルモードのトップ画面の表示例)



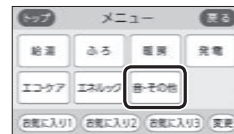
手順(台所リモコンで操作します)

1. トップ画面で【メニュー】をタッチする

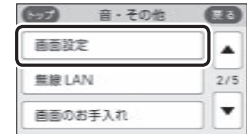
(ON/OFFスイッチ「入」時の表示例)



2. 【音・その他】をタッチする



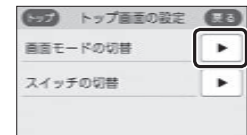
3. 右下の▼でページを送り、【画面設定】をタッチする



4. 「トップ画面の設定」の【▶】をタッチする



5. 「画面モードの切替」の【▶】をタッチする

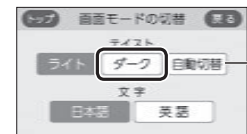


暗い基調のトップ画面に切り替える場合

①「詳細設定」の【▶】をタッチする



②「テスト」の【ダーク】をタッチする



【自動切替】に設定すると、毎日18時になると自動的に暗い基調(ダーク)になり、次の日の朝6時になると明るい基調(ライト)に戻ります。

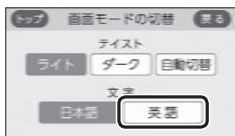
(つづく)

トップ画面の表記を英語に切り替える場合

①「詳細設定」の【▶】をタッチする

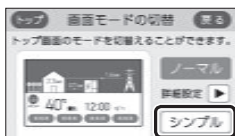


②「文字」の【英語】をタッチする



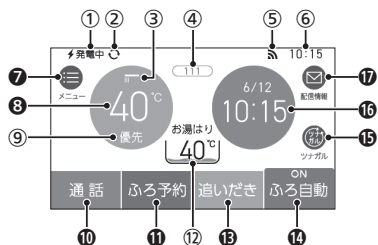
シンプルモードに切り替える場合

【シンプル】をタッチする



シンプルモードのトップ画面

- 下記の表示画面は説明用です。実際は、運転の状態やお使いの給湯機器・暖房放熱器・オプション機器によって表示が異なります。
- 【●】の数字はタッチできるスイッチ表示、「○」の数字はタッチしても変わらない表示です。



※ノーマルモードと共通している内容のページを(PO)で示しています。

- ① 発電状況表示 (P23の①)
- ② 発電モードマーク (P23の②)
- ③ 高温表示
給湯温度を60℃に設定すると、「高温」に表示が変わります。
- ④ 故障表示/熱洗浄中表示 (P23の①)
- ⑤ 無線LAN状態表示 (P23の⑧)
- ⑥ 【●】マルチタッチエリアが「日付・時計表示」以外のとき
時計表示
- ⑦ メニュースイッチ (P22の①)
- ⑧ 給湯温度表示・スイッチ (P22の③)
- ⑨ 優先表示 (P23の③)
- ⑩ 通話スイッチ (P22の②)
- ⑪ 風呂予約スイッチ/床暖房スイッチ/暖房スイッチ (P22の④)
スイッチが「入」のときは、スイッチ上部に「ON」と表示します。
- ⑫ 風呂状態表示/お湯カウンター (P22の⑨)
- ⑬ 追いだしスイッチ (P22の⑥)
スイッチが「入」のときは、スイッチ上部に「ON」と表示します。
- ⑭ 風呂自動スイッチ (P22の⑥)
スイッチが「入」のときは、スイッチ上部に「ON」と表示します。(イラストは「入」の状態です)
- ⑮ ツナガルスイッチ (P22の⑦)
- ⑯ マルチタッチエリア
お好みで表示内容を変更できます。タッチすることにより下記の表示内容に切り替わります。
日付・時計表示 (工場出荷時はこれを表示しています)
エネルギー状況表示 (P62)
現在の発電状況やエネルギーの使用状況を表示。
- ⑰ 配信情報スイッチ (P22の⑧)

よく使う機能を台所リモコンのお気に入りスイッチに登録する

- 手早く「入」「切」したい機能を、メニュー画面の「お気に入りスイッチ」に登録できます。
- ON/OFFスイッチ「入」「切」どちらでも変更できます。

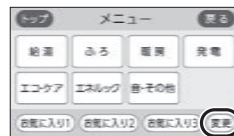
手順 (台所リモコンで操作します)

1. トップ画面で【メニュー】をタッチする

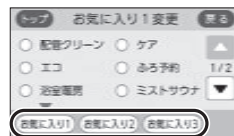
(ON/OFFスイッチ「入」時の表示例)



2. 【変更】をタッチする

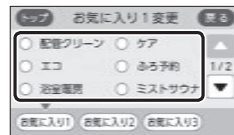


3. 登録したいお気に入りスイッチをタッチする



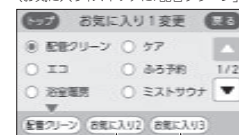
4. 登録したい機能をタッチする

(お気に入り1スイッチに登録する場合の表示例)



- 登録したい機能が表示されていない場合は、右の▼でページを送ってください。

↓
(お気に入り1スイッチに「配管クリーン」を登録した表示例)



他のお気に入りスイッチにも続けて登録できます

台所リモコンで日時を あわせる

- 無線LANルーターと接続すると(P77)、インターネットを介して自動で日時を取得するため、「日時あわせ」の必要はありません。また、手動で日時あわせをしても自動的にインターネットで取得した日時に変更されます。(ただし、「無線LAN」の設定(P119)を【OFF】にしたリ、「ネットワーク日時に同期」の設定(P116)を【無効】にしたリすると、自動で日時は取得できません)
- ON/OFFスイッチ「入」「切」どちらでも設定できます。

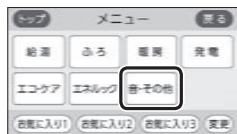
手順(台所リモコンで操作します)

1. トップ画面で【メニュー】をタッチする

(ON/OFFスイッチ「入」時の表示例)



2. 【音・その他】をタッチする



3. 【日時設定】をタッチする



4. 「日時あわせ」の【▶】をタッチする



5. 設定したい項目をタッチしてから、数字をタッチして日付と時刻を入力する



- ◀▶でも項目を移動することができます。

6. 【決定】をタッチする



- 【決定】をタッチしないと、日時あわせは完了しません。

お知らせ

- 停電のあとや電源を切ったあとは、再通電したときに日時がリセットされている場合があります。無線LANルーターと接続していない場合は、手動で日時をあわせ直してください。(日時の設定がされていないと発電しないことがあります)
- 日時あわせをしないと、お風呂などの予約、エネルギーの表示内容、ガスマイコンメーターの安全機能確認、電気使用量が少ない場合に翌月停止させる機能が正しく動作しません。
- 日時を変更すると、エネルギーのデータが上書きされたり「0」になったりすることがあります。

お湯の温度を調節して お湯を出す

警告

シャワーなどお湯の使用時は、リモコンに表示の温度をよく確かめ、手で湯温を確認してから使用する

60℃の高温で使ったあと、あらためて使用するときは特に注意してください。

やけど予防のため。



使いはじめは正常でも、お湯を使用中に熱くなる場合もありますので、熱いお湯が出た場合は、すぐに使用を中止してください。

なお、使用中に温度が熱くなる事象が継続する場合は、機器故障の可能性がありますので、販売店またはもよりの大阪ガスに修理をご依頼ください。



シャワー使用時に使用者以外が、リモコンの温度を変えたり、ON/OFFスイッチを「切」にしたリ、「優先」を切り替えたりしない

高温に変更されたときのやけど予防のため。また、低温に変更されたりON/OFFスイッチを「切」にされたりすると、冷水になって使用者が驚く原因になります。

- 1回タッチするごとに1段階ずつ、長押しすると連続で表示が変わります。ただし、44℃以上上げるときは、1回ずつタッチしてください。
- 優先表示が点灯していない場合は、【-】【+】をタッチすると「ビビビ」と鳴って温度調節ができないことをお知らせします。(台所リモコンで温度調節ができないとき→P31)

4. 給湯栓を開ける または シャワーを出す 《 燃焼中 炎マーク点灯 》



- サーモスタット式混合水栓をご使用の場合、水栓によってハンドルの設定よりぬるいお湯が出ることがあります。その場合は、リモコンの給湯温度をハンドルの温度より5℃～10℃高めに設定してください。詳しくは水栓の取扱説明書をご覧ください。

※ただし、エコ機能を「入」にするときは、リモコンの給湯温度をやけどしない温度に設定してください。

台所リモコンでの手順

- ON/OFFスイッチ(☺)を押して「入」にする
《 ON/OFFランプ点灯 》
- 優先表示が点灯していることを確認し、給湯温度を調節する場合は給湯温度をタッチする

(表示例)



3. 【-】【+】をタッチして給湯温度を調節する



お湯を止めたいとき

給湯栓を閉める または シャワーを止める
《 炎マーク消灯 》

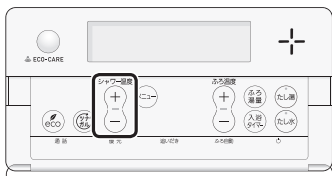
浴室リモコンでの手順

- ON/OFFスイッチ(☺)を押して「入」にし、優先ランプが点灯したことを確認する
《 ON/OFFランプ点灯 》



(つづく)

2. 給湯温度を調節する場合は、ふたの中のシャワー温度スイッチを押してお湯の温度を調節する



(表示例)



給湯温度

- 1回押すごとに1段階ずつ、長押しすると連続で表示が変わります。ただし、44℃以上上げるときは、1回ずつ押してください。
- 優先ランプが点灯していない場合は、シャワー温度スイッチを押すと「ピピピ」と鳴って温度調節ができないことをお知らせします。(浴室リモコンで温度調節ができないとき→P31)

3. 給湯栓を開ける または シャワーを出す
《 燃焼中 炎マーク点灯 》



- サーマスタット式混合水栓をご使用の場合、水栓によってハンドルの設定よりぬるいお湯が出る場合があります。その場合は、リモコンの給湯温度をハンドルの温度より5℃～10℃高めに設定してください。詳しくは水栓の取扱説明書をご覧ください。
- ※ただし、エコ機能を「入」にするときは、リモコンの給湯温度をやけどしない温度に設定してください。

お湯を止めたいとき

給湯栓を閉める または シャワーを止める
《 炎マーク消灯 》

■ お湯の温度(℃)の目安

60	高温	60℃に設定すると、高温表示が約10秒間点滅→点灯
55		
50		
48		
47	給湯など	
46		
45		
44		
43		
42	シャワー、給湯など	
41		
40		
39		
38	食器洗いなど	
37		
35	ぬるめ	
32		

- 目安の温度ですので、季節や配管の長さなどの条件により、実際の温度とは異なります。
- 夏季など水温が高いときに、低い給湯温度(ぬるめ、食器洗いなど)に設定した場合、設定された温度より高いお湯が出る場合がありますので、必要に応じて水を混ぜ湯温を確認してからお使いください。
- 表示の温度をよく確かめてから使用してください。高温で使ったあと、あらためて使用するときは特に注意してください。

お知らせ

- この製品は、給湯機器のガス消費量を抑えるために、給湯機器に供給する水の温度を燃料電池の排熱により予熱しています。このため、少ない流量でお湯をお使いの場合、設定温度よりも高めのお湯が出る場合があります。さらにお湯の流量を絞すぎると、燃焼を停止する場合があります。設定温度より熱いお湯が出たり、温度が上がらなったり、熱くなったりぬるくなったりして温度が安定しない場合は、給湯栓をもっと開いてご使用ください。混合水栓でお湯と水を混ぜてお使いの場合は、水栓から流れるお湯の量よりも給湯機器を流れるお湯の量が少なくなります。混合水栓のレバーをお湯側にしてお使いください。

「ピピピ」と鳴ってお湯の温度を調節できないときは <優先切替>

⚠警告

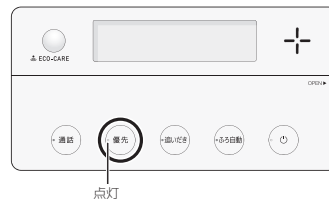
シャワー使用時に使用者以外が、リモコンの温度を変えたり、ON/OFFスイッチを「切」にしたリ、「優先」を切り替えたりしない
 高温に変更されたときのやけど予防のため。また、低温に変更されたりON/OFFスイッチを「切」にされたりすると、冷水になって使用者が驚く原因になります。

- ふろ予約をしたあとでON/OFFスイッチを「切」にする と、ふろ予約は解除されます。

「優先」とは
 台所、洗面所、シャワーなど、機器からお湯を供給しているところには、同じ温度のお湯が出ます。そのため、お湯を使っているときに他の人が給湯温度の設定を変えてしまうと、出ているお湯の温度が変わり、使っている人がやけどをしたり、急に冷たくなって驚いたりする原因になります。このような事故などを防ぐために、リモコンが複数ある場合は1つのリモコンでしか給湯温度が変えられないようになっていきます。給湯温度を調節できることを「優先」と呼び、給湯温度を調節できるリモコンには、優先表示または優先ランプが点灯します。
 ● ON/OFFスイッチを「入」にしたリモコンが優先になります。
 ● 浴室リモコンの優先スイッチで、リモコンの優先を切り替えることができます。

浴室リモコンで温度調節ができないとき

優先スイッチを押す

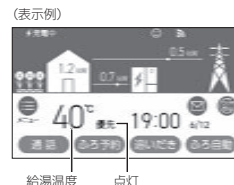


- 優先ランプが点灯すると、浴室リモコンで記憶していた給湯温度を表示し、お湯の温度が調節できます。
- 再度優先スイッチを押すと、台所リモコンに優先が切り替わります。

台所リモコンで温度調節ができないとき

ON/OFFスイッチ(⊙)を押していったん「切」にし、再度「入」にする

《 ON/OFFランプ点灯 》

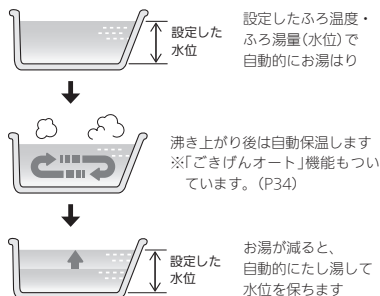


- 優先表示が点灯すると、台所リモコンで記憶していた給湯温度を表示し、お湯の温度が調節できます。
- 運転が停止します。運転を停止させたくない場合は、浴室リモコンの優先スイッチで切り替えてください。

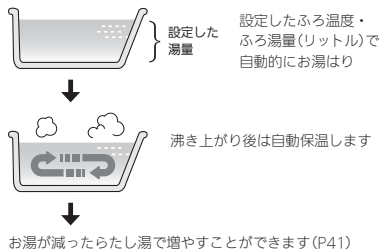
ふろ自動のお湯はりのしくみ

- 全自動タイプと自動タイプで、お湯はりのしくみが異なります。

全自動タイプの場合



自動タイプの場合



おふろを沸かす<ふろ自動>

- 浴槽が空の状態からおふろを入れる場合は、この方法をおこなってください。

警告

注意 浴槽の湯温を手で確認してから入浴するやけど予防のため。

準備

- ①浴槽の排水栓を閉める
- ②循環アダプターにフィルターがついていることを確認する
- ③浴槽のふたをする

台所リモコンでの手順

1. ON/OFFスイッチ(⏻)を押して「入」にする
《ON/OFFランプ点灯》
2. 【ふろ自動】をタッチして「入」にする
《ふろマーク(⊕)点滅》
《【ふろ自動】がオレンジ色になります》



- 【追いだき】がグレーになり、タッチできなくなります。

- ふろ自動 開始
《 燃焼中 炎マーク点灯 》



- 下記の画面を表示している間は、それぞれの設定ができます

浴室が冷えているときに点滅表示します。(P9「浴室低温お知らせ」)



ふろ温度が変更できます。 ふろ湯量が変更できます。(ふろ温度の目安→P37) (ふろ湯量の目安→P38)

- Ⓐ全自動タイプの場合に表示します。
- 【する】をタッチすると、毎回ゆるやか浴(P10)でふろ自動をします。《ゆるやか浴マーク(♡)点灯》
- ゆるやか浴【する】に設定すると、追いだき保温(P39)もゆるやか浴【する】の設定になります。
- Ⓑ給湯暖房機で、対応する浴室暖房乾燥機がある場合に表示します。【開始】をタッチすると、浴室暖房を同時に運転します。
- Ⓒ給湯暖房機で、対応するミスト機能付浴室暖房乾燥機がある場合に表示します。【開始】をタッチすると、ミストサウナを同時に運転します。 ※給湯暖房機536-N408型をお使いの場合、ⒶとⒸは表示しません。

お湯はりの状況をリモコンでお知らせします<お湯はりナビ>



お湯が入るにしがいい、浴槽表示の湯量が徐々に増えていきます

現在のふろ温度(目安) 39.4°C 沸かし中 40°C 設定したふろ温度

- 実際の水位を表すものではありません。
- 沸かし直し時、残り湯の量によっては急に浴槽表示の湯量が増えることがありますが、異常ではありません。

- 沸き上がり前、入浴できる状態に近づくと、音声でお知らせ

- 沸き上がると、メロディと音声でお知らせ
《ふろマーク(⊕)点灯》

- 【追いだき】がタッチできるようになります。

- 自動保温・自動たし湯
《 燃焼中 炎マーク点灯 》

- 自動たし湯は全自動タイプのみ。
- 自動保温・自動たし湯の時間(P35,98)や、自動たし湯の有無(P99)を変更できます。

- 浴室への入室・退室や、浴槽に浸かったり出たりしたことを台所リモコンで確認できます。→P10~11「浴室モニター」
- 入浴の経過時間を確認できます。→P36「入浴タイマーについて」

- ふろ自動をやめたいとき
沸き上がり後、自動保温・自動たし湯の必要がないとき

- 【ふろ自動】をタッチして「切」にする
《ふろマーク消灯、ゆるやか浴【する】に設定している場合は、ゆるやか浴マーク(♡)消灯》
《【ふろ自動】が緑色に戻ります》

浴室リモコンでの手順

1. ON/OFFスイッチ(⏻)を押して「入」にする
《ON/OFFランプ点灯》
2. ふろ湯量・ふろ温度を確認する



- 参照：ふろ温度の調節(P37)
ふろ湯量の調節(P38)

(つづく)

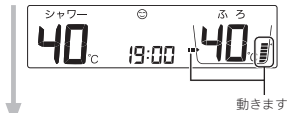
3. ふろ自動スイッチを押して「入」にする

《 ふろ自動ランプが約10秒間点灯→その後沸き上がりまで点滅 》



■ ふろ自動 開始

《 燃焼中 炎マーク点灯 》
 《 ゆるやか浴【する】に設定している場合は、ゆるやか浴マーク点灯 》



■ 沸き上がり前、入浴できる状態に近づくと、音声でお知らせ

■ 沸き上がると、メロディと音声でお知らせ
 《 ふろ自動ランプ点灯 》

■ 自動保温・自動たし湯

《 燃焼中 炎マーク点灯 》

- 自動たし湯は全自動タイプのみ。
- 自動保温・自動たし湯の時間(P35,98)や、自動たし湯の有無(P99)を変更できます。



● 入浴の経過時間を確認できます。→ P36「入浴タイマーについて」

ふろ自動をやめたいとき

沸き上がり後、自動保温・自動たし湯の必要がないとき

ふろ自動スイッチを押して「切」にする

《 ふろ自動ランプ消灯 》

《 ゆるやか浴【する】に設定している場合は、ゆるやか浴マーク消灯 》

ぬるさを感じる前に追いかけてください
 /全自動タイプの自動保温中のみ

ぬるさを感じる前に追いかけてください

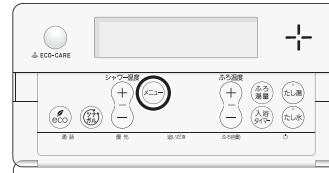
- 以下の場合にははたらかせません。
 - ・ 自動保温中の追いかけて動作・自動たし湯が完了してから約2分間
 - ・ 自動保温中に追いかけて・たし湯をした場合、動作が完了してから約2分間
 - ・ 自動保温中にたし湯をした場合、動作が完了してから約15分間
 - ・ 追いかけて保温中

自動保温・自動たし湯の時間を変更する

- ON/OFFスイッチ「入」「切」どちらでも変更できます。
- ふろ自動「入」中は変更できません。
- ユーザー設定では台所リモコンからも変更できます。(P98)

浴室リモコンでの手順

1. ふたの中のメニュースイッチを「保温時間」の画面になるまで数回押す



2. シャワー温度スイッチを押して調節する

(表示例)



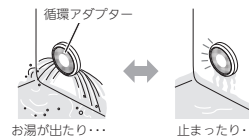
保温時間 点滅

設定範囲 (h=時間)
 of: 自動保温をしません。
 (全自動タイプは自動たし湯もしません)
 1h~9h(1h刻み): 1~9時間

● 約10秒そのままにすると、元の画面に戻ります。

お知らせ

● ふろ自動をはじめると、しばらくは浴槽の循環アダプターからお湯が出たり止まったりします。残り湯の量を確認しているため、故障ではありません。



入浴タイマーについて

- 入浴の経過時間を、リモコンの表示と音でお知らせします。

(浴室リモコンの表示例)



- 時計表示と入浴タイマー表示を交互に表示。
- 約1分たつまでは「—」を表示。
- 数字は1分ごとに増えます。

(台所リモコンの表示例)



- 約1分たつまでは「—」を表示。
- 数字は1分ごとに増えます。

- 浴室リモコンでは、約5分おきに「ポーン」と鳴って時間経過をお知らせします。(お知らせ音の間隔を変更またはお知らせ音なしに変更できます→P100)
- 台所リモコンでは、音のお知らせはしません。(音のお知らせをするように変更できます→P100)
- 99分のあとは、タイマーは終了します。

全自動タイプの場合は「自動入浴タイマー」がはたらきます

- 浴槽に浸かったことを水位センサーが検知すると、自動的に入浴タイマーを開始します。
- 浴槽から出るとタイマーは中断し、再度浴槽に浸かると再開します。《中断中入浴タイマー表示点滅》
- 水位センサーが浴槽から出たことを検知し、エコ・ケアセンサーが退室を検知すると、自動入浴タイマーが終了し、時計表示に戻ります。
- 自動入浴タイマーが開始したあとに、浴室リモコンの入浴タイマースイッチを押すと、中断します。そのあとは、手動でのみ入浴タイマーが使用できます。
- 自動タイプの場合は、この機能はありません。

終了したいとき

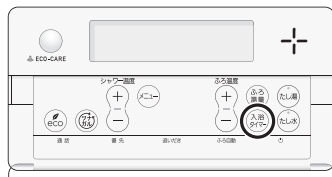
浴室リモコンの入浴タイマースイッチを約2秒長押しする(ピッと鳴るまで)

手動で入浴タイマーを使用したいとき

- 台所リモコンでもタイマー表示します。
- 全自動タイプ・自動タイプ、どちらでも使用できます。

手順(浴室リモコンで操作します)

- ON/OFFスイッチ(Ⓢ)を押して「入」にする
《ON/OFFランプ点灯》
- ふたの中の入浴タイマースイッチを押す
(入浴タイマー開始)



中断したいとき

入浴タイマースイッチを1回押す

- 再開するときは、再度入浴タイマースイッチを押してください。

終了したいとき

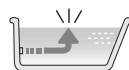
入浴タイマースイッチを約2秒長押しする(ピッと鳴るまで)

残り湯を沸かし直す

- 浴槽に残り湯がある場合は、ふる自動または追いだきで沸かし直せます。ただし、下記の条件によって沸き上がりの湯量が異なる場合がありますのでご注意ください。

全自動タイプの場合は「ふる自動」で沸かし直せます

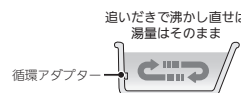
「ふる自動」(P32)を「入」にするだけで、設定したふる温度・ふる湯量で沸かし直せます



自動タイプの場合はご注意ください

- 残り湯の量が充分あるとき(循環アダプターがかくれているとき)

➡「追いだき」で沸かし直してください(P39)



- 「ふる自動」でも沸かし直しますが、条件によって沸き上がりの湯量が異なります。
 - ・沸き上がりの湯量がばらつき、あふれる場合があります。
 - ・ふる設定温度と残り湯の温度が近い場合、残り湯の量はそのまま沸かし直します。
 - ・給湯暖房機536-N408型をお使いの場合、前回「ふる自動」で沸かしてから4時間以内のときは、残り湯の量はそのまま沸かし直します。

- 残り湯が少なく、循環アダプターより下にあるとき

➡「ふる自動」で沸かし直してください(P32)



- 設定量分のお湯はりをするため、残り湯の量だけ沸き上がりの量が増えますのであふれにご注意ください。

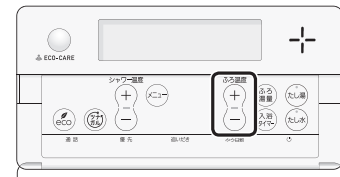
お知らせ

- 残り湯を沸かし直す場合は、ふる自動ではじめからお湯はりするよりも、沸き上がり時刻が遅くなる場合があります。(残り湯の湯温によって異なります)ふる自動で初めからお湯はりしたほうが、ガス消費量は少なくなりますが、残り湯を沸かし直す場合と比べてそれほど大きな差はありません。

沸き上がりのふる温度を調節する

手順(浴室リモコンで操作します)

- ON/OFFスイッチ(Ⓢ)を押して「入」にする
《ON/OFFランプ点灯》
- ふたの中のふる温度スイッチを押して、お好みの温度に調節する



(表示例)



- 変更した温度は記憶します。
- 1回押すごとに1°Cずつ、長押しすると連続で表示が変わります。ただし、46°C以上に上げるときは、1回ずつ押してください。

■ふる温度(°C)の目安

48	
47	
46	あつめ
45	
44	
43	
42	ふつう
41	
40	
39	
38	
37	
36	ぬるめ
35	
34	
33	

- 設定するふる温度は目安です。実際の沸き上がり温度と設定温度は、季節や配管の長さなどの条件により異なります。

沸き上がりのふろ湯量を調節する

手順（浴室リモコンで操作します）

- ON/OFFスイッチ(Ⓚ)を押して「入」にする
《ON/OFFランプ点灯》
- ふたの中のふろ湯量スイッチを押す



- ふたの中のふろ温度スイッチを押して、お好みの湯量に調節する



(表示例)



- 変更した湯量は記憶します。
- 操作後約10秒たつと、元の画面に戻ります。
- 設定したふろ湯量どおりに沸き上がらない場合は、以下をご確認ください。
 - 浴槽の循環アダプターにゴミや毛髪などが詰まっていたら、お手入れしてください。(機器本体編の取扱説明書「日常の点検・お手入れのしかた」)
 - 全自動タイプで、フィルターをお手入れしてもなお問題があるときは、記憶しているふろ湯量(水位)が合っていない場合があります。P137の方法で、水位をリセットしてください。
 - 自動タイプの場合、残り湯をふろ自動で沸かし直すと、設定した湯量どおりになりません。(P37)

■ ふろ湯量の目安

【全自動タイプ】

ふろ湯量表示	「6」を基準とした水位(目安)
11	+10cm
10	+8cm
9	+6cm
8	+4cm
7	+2cm
6	基準
5	-2cm
4	-4cm
3	-6cm
2	-8cm
1	-10cm

- 初期設定(工場出荷時)は「6」に設定されています。
- 基準「6」の水位は、設置されている浴槽の形状などによって異なります。
- 水位の数値は目安です。浴槽の形状などによって、誤差が生じます。
- 循環アダプターの中心が浴槽底面から10cmのときの基準「6」の水位は、約38cmです。

【自動タイプ】

ふろ湯量表示	湯量(目安)	浴槽の大きさ(目安)
11	330リットル	1600タイプ
10	300リットル	
9	270リットル	
8	245リットル	1400タイプ
7	220リットル	
6	200リットル	1200タイプ
5	180リットル	
4	165リットル	900タイプ
3	150リットル	
2	140リットル	800タイプ
1	130リットル	
		洋バス

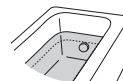
- 初期設定(工場出荷時)は「6」に設定されています。

ぬるいお風呂のお湯を沸かす<追いだき>

- 設定したふろ温度まで追いだきができます。

準備

循環アダプターの上部より5cm以上お湯(水)があることを確認する



台所リモコンでの手順

- ON/OFFスイッチ(Ⓚ)を押して「入」にする
《ON/OFFランプ点灯》
- 【追いだき】をタッチして「入」にする
《ふろマーク点滅》
《【追いだき】がオレンジ色になります》

(表示例)

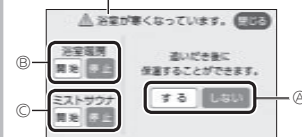


- 【ふる自動】がオレンジ色で、ふるマーク(Ⓚ)が点滅しているときは、追いだきできません。

■ 追いだき 開始
《 燃焼中 炎マーク点灯 》

■ 下記の画面を表示している間は、それぞれの設定ができます

浴室が冷えているときに点滅表示します。
(P9「浴室低温お知らせ」)



- 【する】をタッチすると、追いだき後に「追いだき保温*」をします。(保温時間を「0」に設定していると、「追いだき保温」は表示しません)
- 【する】をタッチすると、ゆるやか浴(P10)の設定もできるようになります。
 - 全自動タイプの場合に表示します。
 - ゆるやか浴の【する】をタッチすると、ゆるやか浴で追いだき保温をします。
《ゆるやか浴マーク点灯》
 - また、ふる自動(P32)もゆるやか浴【する】の設定になります。

★追いだき保温とは

- 追いだき完了後に保温します。保温の時間はふる自動と同じです。ただし、全自動タイプでも自動たし湯はしません。
- ごきげんオート(P34)ははたしません。

④給湯暖房機で、対応する浴室暖房乾燥機がある場合に表示します。【開始】をタッチすると、浴室暖房を同時に運転します。

⑤給湯暖房機で、対応するミスト機能付浴室暖房乾燥機がある場合に表示します。【開始】をタッチすると、ミストサウナを同時に運転します。

※給湯暖房機536-N408型をお使いの場合、④の「ゆるやか浴」と⑤は表示しません。

追いだきの状況をリモコンでお知らせします

(追いだき中の表示例)



現在のふろ温度(目安) → 39.7°C → 設定したふろ温度

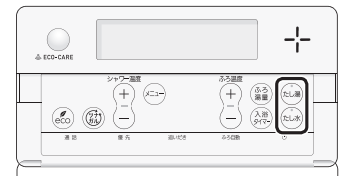
■ 沸き上がり前、入浴できる状態に近づくと、音声でお知らせ

お風呂のお湯を増やす<たし湯> ・ぬるくする<たし水>

手順 (浴室リモコンで操作します)

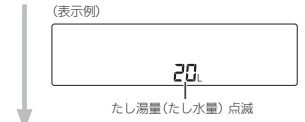
- ON/OFFスイッチ(⊕)を押して「入」にする
《ON/OFFランプ点灯》
- たし湯をするとき、
ふたの中のたし湯スイッチを押して「入」にする
《たし湯ランプ点灯》

たし水をするとき、
ふたの中のたし水スイッチを押して「入」にする
《たし水ランプ点灯》

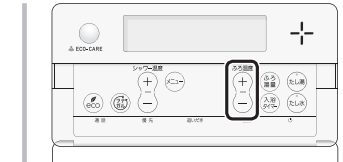


●ふろ自動ランプ点滅中は、たし湯・たし水をする
ことができません。

■たし湯・たし水 開始



■たし湯量(たし水量)表示が点滅している約10秒
間は、ふろ温度スイッチを押して、たし湯量(た
し水量)が変更できます



たし湯の設定範囲(リットル)
10、20、40、60、80、100
たし水の設定範囲(リットル)
10、20、30、40、50、60

●変更したたし湯量・たし水量は記憶しません。

追いだきを途中でやめたいとき
追いだしスイッチを押して「切」にする
《追いだしランプ消灯》

追いだし完了後に追いだし保温をやめたいとき
ふろ自動スイッチを押して「切」にする
《ふろ自動ランプ、保温表示 消灯》
《ゆるやか浴【する】に設定している場合は、ゆるやか浴マ
ーク♡消灯》

※追いだし保温とは

- 追いだし完了後に保温します。保温の時間はふろ自動と同じです。ただし、全自動タイプでも自動たし湯はしません。
- ごきげんオート(P34)ははたらきません。
- ふろ自動の自動保温中に追いだしスイッチを長押しすると、ふろ自動スイッチが「切」になり追いだしスイッチが「入」になります。(自動保温は追いだし保温に変わります)

■追いだし 開始

《 燃焼中 炎マーク点灯 》



●長押しで追いだしした場合は、台所リモコンに追いだきの状況をお知らせします。(P39)
●長押しで追いだしした場合は、沸き上がり前、入浴できる状態に近づくと、音声でお知らせします。

■追いだし完了

《 追いだしランプ消灯 》

●長押しで追いだしした場合は、メロディと音声でお知らせします。
●浴槽のお湯の温度+約1℃まで沸かし、その時設定温度に達していなかった場合には、設定温度まで沸かします。それ以降は1回押すと1℃上がり、くりかえし押すと設定温度+約3℃を上限に(設定温度45℃以上の場合は、約48℃まで)追いだきます。やけどに注意してください。

■(長押しで追いだしした場合)追いだし保温

《 ふろ自動ランプ点灯、燃焼中 炎マーク点灯 》



●追いだし完了
《【追いだし】が緑色に戻ります》
追いだし保温をしない場合…《ふろマーク⊕消灯》
追いだし保温をする場合…《ふろマーク⊕点灯、
【ふろ自動】がオレンジ色になります》
●メロディと音声でお知らせします。

■(追いだし保温「する」にした場合)追いだし保温
《 燃焼中 炎マーク点灯 》

追いだきを途中でやめたいとき
【追いだし】をタッチして「切」にする
《ふろマーク⊕消灯》
《【追いだし】が緑色に戻ります》

追いだし完了後に追いだし保温をやめたいとき
【ふろ自動】をタッチして「切」にする
《ふろマーク消灯、ゆるやか浴【する】に設定している場合は、
ゆるやか浴マーク♡消灯》
《【ふろ自動】が緑色に戻ります》

浴室リモコンでの手順

- ON/OFFスイッチ(⊕)を押して「入」にする
《ON/OFFランプ点灯》
- 追いだしスイッチを押して「入」にする
《追いだしランプ点灯》



●ふろ自動ランプ点滅中は、追いだしができません。

追いだし後に「追いだし保温※」をしたいときは、
追いだしスイッチを約2秒長押しする(ピッと鳴
るまで)
《 追いだしランプ点灯、ゆるやか浴【する】に設定して
いる場合は、ゆるやか浴マーク♡点灯 》

お風呂沸かしを予約する

<ふる予約>

(操作してから約10秒後の表示例)



動きます

- 台所リモコンでは、たし湯・たし水中はふるマーク④点滅。
- たし湯の場合は、設定したふる温度のお湯が、約20リットル入ります。《 燃焼中 炎マーク点灯 》
- たし水の場合は、水が約10リットル入り、その後約3リットルのお湯が入ります。《 お湯が入るとき炎マーク点灯 》

- たし湯・たし水 完了
《 たし湯ランプ・たし水ランプ消灯 》

たし湯を途中でやめたいとき

たし湯スイッチを押して「切」にする
《 たし湯ランプ消灯 》

たし水を途中でやめたいとき

たし水スイッチを押して「切」にする
《 たし湯ランプ消灯 》

- たし水を途中でやめても、約3リットルのお湯が入ります。
《 お湯が入るとき炎マーク点灯 》

お知らせ

- たし湯・たし水中に台所やシャワーでお湯を使うと、たし湯・たし水を中断します。お湯を使い終わると再開します。

- ご希望の時刻にお風呂を沸かすことができます。一度予約時刻を設定すれば記憶しますので、ふる予約「する」にするだけで同じ時刻にお風呂が沸き上がります。
- 予約時刻(沸き上がり時刻)の約30分～60分前にふる自動を開始するため、60分前までには予約してください。
- 残り湯があっても、ふる予約できます。その場合の沸き上がり湯量は、P37「残り湯を沸かし直す」と同じになります。

準備

- ①浴槽の排水栓を閉める
- ②循環アダプターにフィルターがついていることを確認する
- ③浴槽のふたをする
- ④浴室リモコンで、ふる温度・ふる湯量・現在時刻を確認する

手順 (台所リモコンで操作します)

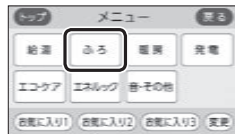
1. ON/OFFスイッチ④を押して「入」にする
《 ON/OFFランプ点灯 》

2. 【メニュー】をタッチする

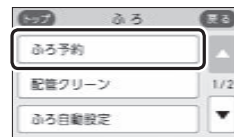


(トップ画面に【ふる予約】がある場合)
1度沸き上がり時刻を設定すると、このスイッチを押すだけでふる予約ができます

3. 【ふる】をタッチする

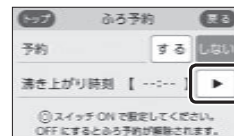


4. 【ふる予約】をタッチする



5. <予約時刻を設定(変更)する場合>

- ①「沸き上がり時刻」の【▶】をタッチする



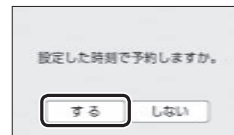
- ②【-】【+】をタッチして沸き上がり時刻を設定し、【次へ】をタッチする



- 10分単位で設定できます。
- 設定した予約時刻は記憶します。

- ③【する】をタッチする

《 予約マーク④点灯 》



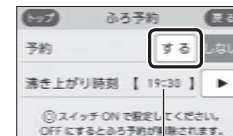
(ふる予約中のトップ画面例)



- ふる自動が始まる前ICON/OFFスイッチを「切」にすると、ふる予約は解除されます。

<予約時刻を変更せずに予約する場合> 「予約」の【する】をタッチする

《 予約マーク④点灯 》



前回設定した予約時刻

(ふる予約中のトップ画面例)



- ふる自動が始まる前ICON/OFFスイッチを「切」にすると、ふる予約は解除されます。

■ ふる自動 開始

《 ふるマーク④点滅、燃焼中 炎マーク点灯 》
《 【ふる自動】がオレンジ色になります 》

- 予約した時刻にお風呂が沸き上がるように、約30～60分前に開始します。
- ふる予約の場合は、お湯はりナビ(P33)をしません。
- また、入浴できる状態に近づいても音声でお知らせはしません。

■ 沸き上がると、メロディと音声でお知らせ

《 ふるマーク④点灯、ふる予約マーク④ふる消灯、予約マーク④消灯 》

■ 自動保温・自動たし湯

《 燃焼中 炎マーク点灯 》
● 自動たし湯は全自動タイプのみ。

(つづく)

暖房(床暖房)する

ふろ自動が始まる前に、予約をやめたいとき
【メニュー】→【ふろ】→【ふろ予約】→「予約」の【し
ない】をタッチして予約を解除する

《ふろ予約マーク④ふろ消灯、予約マーク⑤消灯》

- トップ画面に【ふろ予約】がある場合、【ふろ予約】をタッチしても予約を解除できます。

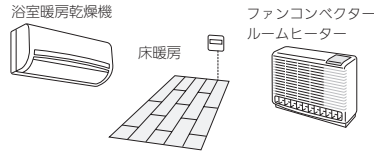
ふろ自動が始まったあとで、ふろ自動をやめたいとき
【ふろ自動】をタッチして「切」にする

《ふろマーク⑥消灯、ふろ予約マーク④ふろ消灯、予約マーク⑤消灯》

《【ふろ自動】が緑色に戻ります》

- 「予約」の【し】、またはトップ画面に【ふろ予約】がある場合は【ふろ予約】をタッチして予約を解除しても、「切」にできます。

暖房放熱器の運転スイッチを「入(切)」にすれば、暖房を開始(停止)します



手順(台所リモコンや浴室リモコンでの操作は不要です)

1. 暖房する部屋の暖房放熱器の運転スイッチを「入」にする

《暖房マーク⑨点灯、燃焼中 炎マーク点灯》

(表示例)



- ON/OFFスイッチ「入」「切」どちらでも、暖房の「入」「切」ができます。
- パネルヒーターが併設されている場合は、パネルヒーターのバルブを開けておくと同時に暖房します。
- 暖房放熱器の運転スイッチを「入」にしても暖房できない場合は、次項の「暖房放熱器の運転スイッチを「入」にしても暖房できない場合または運転スイッチがない場合(パネルヒーターなど)」の方法で暖房してください。

2. 必要に応じて、暖房放熱器の温度などを調節する

- 暖房放熱器の調節方法などについては、暖房放熱器側の取扱説明書に従ってください。

暖房をやめたいとき

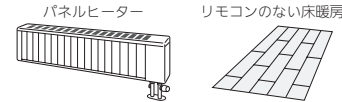
暖房放熱器の運転スイッチを「切」にする

《「暖房中表示」消灯、暖房マーク⑨消灯》

お知らせ

- 暖房と、給湯または追いだし(ふろ自動含む)を同時に使うと、暖房能力が低下する場合があります。

暖房放熱器の運転スイッチを「入」にしても暖房できない場合 または 運転スイッチがない場合(パネルヒーターなど)



- 台所リモコンのトップ画面の【暖房】または【床暖房】で、暖房ができます。トップ画面にスイッチがない場合は、P102「床暖房をする」やP106「暖房する」の方法でおこなってください。
- ON/OFFスイッチ「入」「切」どちらでも、暖房または床暖房の「入」「切」ができます。
- 138-N430型は、床暖房機能はありません。

手順(台所リモコンで操作します)

1. トップ画面で【暖房】または【床暖房】を、約2秒長押しする(ピッと鳴るまで)

《暖房マーク⑨点灯、燃焼中 炎マーク点灯》

《【暖房】または【床暖房】がオレンジ色になります》

《【暖房】の表示例》



《【床暖房】の表示例》



- 床暖房の場合は、暖房メニューの「スイッチ設定」(P104)で設定された場所がすべて運転「入」になります。

- 床暖房で、「ひかえめ設定」(P103)を「入」している場合は、床暖房中マーク⑩と床暖房ひかえめマーク⑪が交互表示します。(1か所の場合は⑩のみ点灯します)

2. 暖房放熱器に運転スイッチがある場合は、運転スイッチを「入」にする
またはパネルヒーターのバルブを開ける

3. 必要に応じて、暖房放熱器の温度などを調節する

- 暖房放熱器の調節方法などについては、暖房放熱器側の取扱説明書に従ってください。

暖房をやめたいとき

- ①【暖房】または【床暖房】を、約2秒長押しして「切」にする

《「暖房中表示」または床暖房中マーク⑩消灯(1か所の場合は⑪)消灯、暖房マーク⑨消灯》
《【暖房】または【床暖房】が緑色に戻ります》

- ②暖房放熱器に運転スイッチがある場合は、運転スイッチを「切」にする
またはパネルヒーターのバルブをゆっくり閉める

お知らせ

- トップ画面の【暖房】を長押しではなく普通にタッチすると、暖房の設定画面(P106「暖房する」の手順③)に変わります。また、【床暖房】を普通にタッチすると、床暖房の詳細設定画面(P102「床暖房をする」の手順③)に変わります。

床暖房を予約する

- 対応する床暖房がある場合に設定できます。
- ON/OFFスイッチ「入」「切」どちらでも設定できます。

手順 (台所リモコンで操作します)

1. 予約前にリモコンの現在時刻が確認することを確認する
2. トップ画面で【床暖房】をタッチする

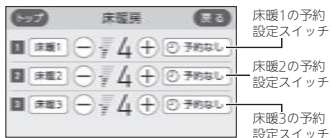
(ON/OFFスイッチ「入」時の表示例)



- (トップ画面に【床暖房】がない場合) 【メニュー】→【暖房】→【床暖房】をタッチすると、手順3の画面に進みます。

3. 予約したい場所(床暖1~3)の予約設定スイッチをタッチする

(床暖房が3か所ある場合の表示例)



- 床暖房の設置状況によって、表示する数が異なります。

4. 予約したい時間帯(AまたはB)のタブをタッチする

(時間帯Aの表示例)



- 1か所に、A・B 2つの時間帯を予約できます。

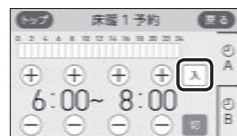
5. <時間帯を設定(変更)する場合> 【+】【-】をタッチして時間帯を設定する

※変更しない場合は、手順6に進む



- 設定した時間帯は記憶します。
- 10分単位で設定できます。

6. [A] をタッチして予約する



時間帯Aは上側、時間帯Bは下側にバー表示します

- 予約「入」にすると、予約マーク①が点灯し、トップ画面に床暖房予約マーク②床暖が点灯します。
- 予約「切」にしなれば、毎日同じ時間に自動的に床暖房します。

7. 他の時間帯(AまたはB)や、他の場所(床暖1~3)も予約したい場合は、同様の手順で設定する

予約設定スイッチは、予約状況によって表示が変わります

(表示例)

時間帯Aが予約「入」の場合に時間帯を表示
 時間帯Bが予約「入」の場合に時間帯を表示

6:00~ 8:00
 18:30~23:00

時間帯A・Bどちらも予約「切」
 時間帯A・Bどちらかまたは両方が予約「入」

(例)

予約なし → 時間帯A・Bとも予約「切」
 6:00~ 8:00 → 時間帯Aのみ予約「入」
 18:30~23:00 → 時間帯Bのみ予約「入」
 6:00~ 8:00
 18:30~23:00 → 時間帯A・Bとも予約「入」

床暖房予約をやめたいとき

手順1~6で [A] をタッチする

【予約マーク①消灯、床暖房予約マーク②床暖消灯】

給湯暖房機のリモコンで浴室暖房やミストサウナをする

- 対応する浴室暖房乾燥機がある場合に表示します。
- 対応するミスト機能付浴室暖房乾燥機がある場合は、ミストサウナの操作もできます。(給湯暖房機536-N408型をお使いの場合は操作できません)
- ON/OFFスイッチ「入」「切」どちらでも、浴室暖房の開始・停止ができます。

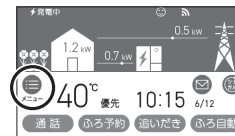
準備

- ①浴室のドアと窓を閉める
- ②浴室暖房乾燥機の温度などを調節する
(浴室暖房乾燥機の事前準備や調節方法については、浴室暖房乾燥機側の取扱説明書に従ってください)

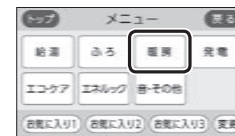
台所リモコンでの手順

1. トップ画面で【メニュー】をタッチする

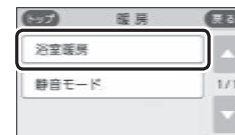
(ON/OFFスイッチ「入」時の表示例)



2. 【暖房】をタッチする



3. 【浴室暖房】をタッチする



(つづく)

4. 【開始】をタッチする

(対応するミスト機能付浴室暖房乾燥機がない場合、または給湯暖房機536-N408型をお使いの場合)



(対応するミスト機能付浴室暖房乾燥機がある場合)



■ 浴室暖房またはミストサウナ 開始

《暖房中表示 点灯、暖房マーク(⊕)点灯、燃焼中炎マーク点灯》

- 浴室暖房乾燥機で設定した運転時間がたつと自動的に停止します。
- 浴室暖房乾燥機側でも停止できます。

浴室暖房やミストサウナをやめたいとき

手順1～4で【停止】をタッチする

《暖房中表示 消灯、暖房マーク(⊕)消灯》

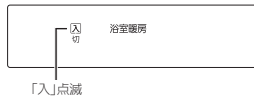
浴室リモコンでの手順

- 浴室リモコンからは浴室暖房のみできます。

1. ふたの中のメニュースイッチを「浴室暖房」の画面になるまで数回押す



2. シャワー温度スイッチの【+】を押して、「入」を点滅させる



- 約10秒そのままにすると、元の画面に戻ります。

■ 浴室暖房 開始

《浴室暖房表示 点灯、燃焼中 炎マーク点灯》

- 浴室暖房乾燥機で設定した運転時間がたつと自動的に停止します。
- 浴室暖房乾燥機側でも停止できます。

浴室暖房をやめたいとき

①ふたの中のメニュースイッチを「浴室暖房」の画面になるまで数回押す

②シャワー温度スイッチの【-】を押して、「切」を点滅させる

《元の画面に戻る、浴室暖房表示 消灯》

お知らせ

- 脱衣室暖房機の種類によっては、脱衣室暖房機も同時に運転します。
- 浴室暖房と、給湯または追いだし(ふる自動含む)を同時に使うと、浴室暖房乾燥機の温風の温度が変化したり、多少低くなったりする場合があります。
- ミストサウナと、給湯または追いだし(ふる自動含む)を同時に使うと、ミストに影響が出る場合があります。詳しくは、浴室暖房乾燥機側の取扱説明書をご覧ください。

ふる配管クリーンについて

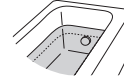
- 「ふる配管クリーン」は、ふる配管内に新しいお湯を流して、ふる配管内の残り湯を押し出す機能です。
- 全自動タイプの場合は、熱めのお湯を流して、ふる配管内についている皮脂などを落とすことができます。

自動ふる配管クリーン (全自動タイプでできます)

1. 排水栓を抜く前に、条件1～3をすべて満たしているか確認する

条件1: 「ふる自動」でお湯を沸かしましたか?

条件2: 今、残り湯は循環アダプターの上部より5cm以上ありますか?



条件3: 今、ふる自動スイッチは「切」になっていますか?

すべての条件を満たさなければ、自動ふる配管クリーンは作動しないので、手動ふる配管クリーンでおこなってください。

- 「条件1」で、「ふる自動」のあと追いかしたり、ON/OFFスイッチを「切」にしても問題ありません。
- ふる自動スイッチでのお湯は終了のお知らせの後も、ふるポンプがしばらく回っています。ふる自動スイッチを「切」にするのは、お知らせの約2分以上経過後にしてください。自動ふる配管クリーンが作動しない場合があります。
- 「条件2」で、循環アダプターより上に残り湯があっても、一度循環アダプターより下になったあとで、たし湯操作をしたり給湯栓などからお湯を増やした場合は、作動しません。

2. ON/OFFスイッチ(⊖)を押して「入」にする

3. 排水栓を抜く

- 次の場合は、条件が揃っていても自動ふる配管クリーンがはたらかないことがあります。
 - ・給湯やシャワーの使用中に排水栓を抜いたとき。
 - ・排水スピードが遅いとき。(例: 浴槽の排水口が詰まっているなど)
- 市販または洗濯機付属のふる水ポンプなどで浴槽水をくみ上げた場合、浴槽水の減るスピードによっては、作動したりしなかったりすることがあります。

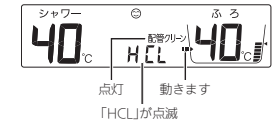
■ 残り湯が循環アダプター付近になると、ふる配管クリーン 開始

- 機器が熱めのお湯を約7リットル流して、ふる配管内の残り湯を押し出し、自動的に止まります。



- 残り湯が多いときなど、ふる配管クリーンのお湯が出ているのが見えない場合もあります。

(浴室リモコンの表示例) 《燃焼中 炎マーク点灯》



- このとき、リモコンに「HCL」の表示が点滅して、熱めのお湯が出ることをお知らせします。
- 途中でふる配管クリーンをやめたいときは、ON/OFFスイッチを押して「切」にしてください。

手動ふる配管クリーン

(全自動タイプ・自動タイプどちらでもできます)

- 自動タイプの場合や、自動ふる配管クリーンの手順をおこなっても自動ふる配管クリーンがはたらかない場合は、手動でおこなってください。
- たし湯やたし水の操作(P41)でも、ふる配管内の残り湯をお湯または水で流すことができます。
- 全自動タイプの場合でも、手動でふる配管クリーンをした場合は、ふる設定温度のお湯が流れます。(「HCL」は表示しません)
- 浴室リモコンでは下記の手順で、台所リモコンではユーザー設定で手動ふる配管クリーンができます。(P97)

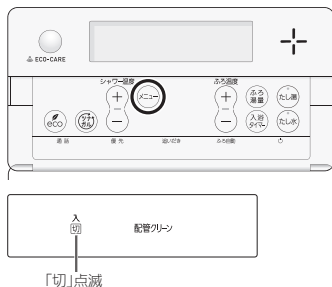
浴室リモコンでの手順

1. 浴槽の残り湯を排水する

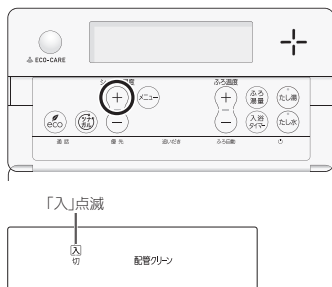
2. ON/OFFスイッチ(⊖)を押して「入」にする 《ON/OFFランプ点灯》

(つづく)

3. ふたの中のメニュースイッチを「配管クリーン」の画面になるまで数回押す



4. シャワー温度スイッチの【+】を押して、「入」を点滅させる



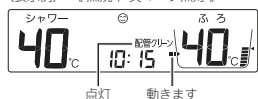
●約10秒そのままにすると、元の画面に戻ります。

■ ふろ配管クリーン 開始

- 機器がふろ設定温度のお湯を約4.5リットル※流して、ふろ配管内の残り湯を押し出し、自動的に止まります。
- ※ふろ配管が長い場合は約7リットル



(表示例) 《燃焼中 炎マーク点灯》



- 途中でふろ配管クリーンをやめたいときは、ON/OFFスイッチを「切」にするか、手順3～4で「切」にしてください。
- ふろ配管クリーン中にお湯やシャワーを使うと、ふろ配管クリーンを中断します。(使い終わったら再開します)

お知らせ

- 配管を洗浄する機能ではありませんが、日常のお手入れとしてふろ配管クリーンを使うと、湯あかはたまりにくくなります。
- ふろ配管クリーン中に台所やシャワーでお湯を使うと、ふろ配管クリーンを中断します。お湯を使い終わると再開します。

リモコンの音量を変更する

- リモコンの以下の音量が変わります。
 - ・スイッチを押したときに鳴る音(操作音)
 - ・音声ガイド(声によるお知らせ)
 - ・メロディ
- ON/OFFスイッチ「入」「切」どちらでも変更できます。
- 変更したりリモコンのみ音量が変わります。

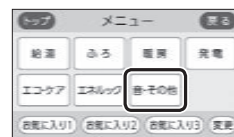
台所リモコンでの手順

1. トップ画面で【メニュー】をタッチする

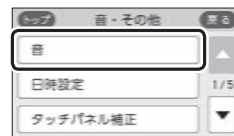
(ON/OFFスイッチ「入」時の表示例)



2. 【音・その他】をタッチする



3. 【音】をタッチする



4. 「音量」の【▶】をタッチする

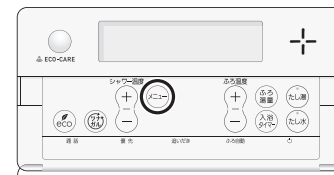


5. 【-】【+】をタッチして調節する



浴室リモコンでの手順

1. ふたの中のメニュースイッチを「音量」の画面になるまで数回押す



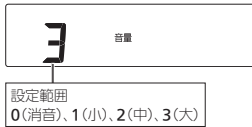
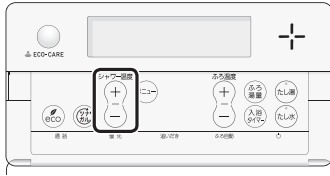
(表示例)



その他の機能

インターホンで話す<通話>

2. シャワー温度スイッチを押して調節する



●約10秒そのままにすると、元の画面に戻ります。

- 台所と浴室で通話ができます。(両方から同時に話すことはできません)
- ON/OFFスイッチ「入」「切」どちらでも通話できます。

台所リモコンでの手順

1. トップ画面で【通話】をタッチする

(ON/OFFスイッチ「入」時の表示例)



- インターホンの呼び出し音が鳴り終わると、通話を開始します。

2. 台所リモコンで話すときは、【通話】をタッチしながらリモコンに向かって話す



- リモコンから約50cm以内で話してください。

3. 話さないときは【通話】から手を離す



- ポンと鳴って相手が話せます。
- 浴室リモコンでは、ビッと鳴り「on」表示が出て話せるようになります。

■呼び出し音が鳴り終わってから約30秒たつと、自動的に通話終了

- 終了約5秒前に「もうすぐ通話が終了します」と表示します。
- 通話終了後は、トップ画面に戻ります。
- 【終了】をタッチしても、通話を終了できます。

聞こえる音量(通話音量)を調節したいとき

通話中の画面を表示している間に、【-】【+】をタッチして音量を調節する



- 台所リモコンのみ音量が変わります。
- 変更した音量は記憶します。

浴室リモコンでの手順

1. 通話スイッチを押す

《通話ランプ点灯》



- インターホンの呼び出し音が鳴り終わると、通話を開始します。

2. ビッと鳴って「on」表示が出たら、リモコンに向かって話す



- リモコンから約50cm以内で話してください。
- 台所リモコンで通話スイッチが押されると、浴室リモコンではポンと鳴って「on」表示が消え、台所リモコンからの声が聞こえます。再び浴室リモコンから通話したいときは、「on」表示が出てから話しはじめてください。

■呼び出し音が鳴り終わってから約30秒たつと、自動的に通話終了

《終了約5秒前に通話ランプが点滅し、その後消灯》

- 通話終了後は、元の画面に戻ります。
- 通話スイッチを押しても、通話を終了できます。

聞こえる音量(通話音量)を調節したいとき

通話中に、ふたの中のシャワー温度スイッチを押して音量を調節する



- 浴室リモコンのみ音量が変わります。
- 変更した音量は記憶します。

お知らせ

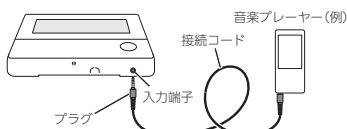
- 「音声ガイド(声によるお知らせ)」のみ消したいとき → P113
- 「沸き上がりのお知らせ」のみ消したいとき → P115
- 「沸き上がり前のお知らせ」のみ消したいとき → P115

音楽を聴く<音楽スピーカー機能>

- 音楽プレーヤーで再生した音楽などを、リモコンのスピーカーで聴くことができます。
- 音楽プレーヤーの準備・操作方法については、音楽プレーヤーの取扱説明書をご覧ください。
- 音楽スピーカー機能を使うために適した音楽プレーヤーや接続コード(プラグ)などの条件があります。(P56)

手順

1. ON/OFFスイッチ(Ⓚ)を押して「入」にする
《ON/OFFランプ点灯》
2. 台所リモコンの入力端子に音楽プレーヤーをつなぐ



- 奥まで確実に差し込んでください。
- 接続コードに無理な力がかららないよう、音楽プレーヤーの置きかたに注意してください。

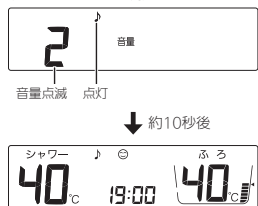
■音楽スピーカー機能 開始

《プラグを差し込んでいる間は、音楽スピーカーマーク♪点灯、浴室リモコンの通話ランプ点灯》

(台所リモコンの表示例)



(浴室リモコンの表示例)



3. 音楽プレーヤーを「再生」にする



- 台所・浴室の両方のリモコンで音が流れます。

■プラグを差し込んでから約120分たつと、音楽スピーカー機能 停止
《音楽スピーカーマーク♪点滅、浴室リモコンの通話ランプ消灯》

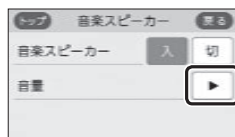
- 音楽スピーカー機能が終了しても、音楽プレーヤーは停止しません。
- 引き続き使いたい場合は、台所リモコンの入力端子からプラグを抜いて、再度差し込んでください。

音楽スピーカー機能の音量を変更したいとき

- 音楽プレーヤーのプラグを差し込んでいるときのみ、変更できます。
- 操作したリモコンのみ、音量が変わります。

台所リモコンでの手順

- ①【メニュー】→【音・その他】→【音】→「音楽スピーカー」の【▶】をタッチする
- ②「音量」の【▶】をタッチする



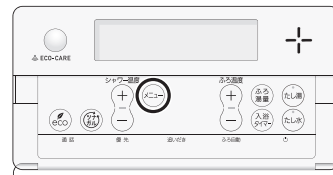
- ③【-】【+】をタッチして音量を調節する



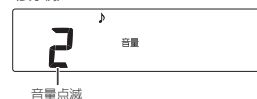
- 変更した音量は記憶します。(消音に設定すると、次回音楽スピーカー機能を使用したときには音は出ません)
- 音楽プレーヤー側でも音量を変更できます。

浴室リモコンでの手順

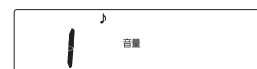
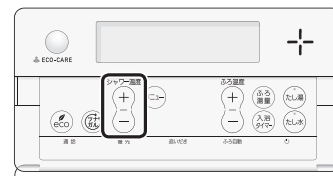
- ①ふたの中のメニュースイッチを押して、「♪」と「音量」の画面にする



(表示例)



- ②シャワー温度スイッチを押して音量を調節する



設定範囲
0(消音)、1(小)、2(中)、3(大)

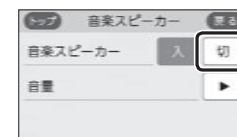
- 約10秒そのままにすると、元の画面に戻ります。

音楽スピーカー機能を停止(再開)したいとき

- 操作したリモコンのみ、停止(再開)します。

台所リモコンでの手順

- ①【メニュー】→【音・その他】→【音】→「音楽スピーカー」の【▶】をタッチする
- ②「音楽スピーカー」の【切】をタッチする
《浴室リモコンの通話ランプ消灯》



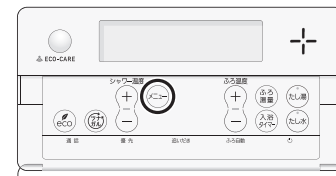
- 音楽スピーカー機能が停止します。

- ③音楽スピーカー機能を再開したい場合は、音楽スピーカーマーク♪が点滅している間に、①②の手順で「音楽スピーカー」の【入】をタッチする
《浴室リモコンの通話ランプ点灯》《元の画面に戻ると音楽スピーカーマーク♪点灯》

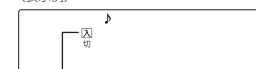
- プラグを差し込んでから約120分以上たっている場合は、台所リモコンの入力端子からプラグを抜いて、再度差し込んでください。

浴室リモコンでの手順

- ①ふたの中のメニュースイッチを、「♪」と「入/切」の画面になるまで数回押す



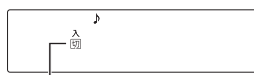
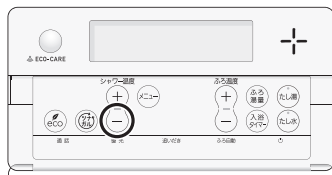
(表示例)



(つづく)

その他の機能

- ② シャワー温度スイッチの【-】を押して、「切」を点滅させる
《 通話ランプ消灯 》《 元の画面に戻ると、音楽スピーカーマーク点滅 》



- 音楽スピーカー機能が停止します。
- 約10秒そのままにすると、元の画面に戻ります。

- ③ 音楽スピーカー機能を再開したい場合は、音楽スピーカーマーク♪が点滅している間に、①②の手順でシャワー温度スイッチの【+】を押して「入」にする
《 通話ランプ点灯 》《 元の画面に戻ると音楽スピーカーマーク♪点灯 》

- プラグを差し込んでから約120分以上たっている場合は、台所リモコンの入力端子からプラグを抜いて、再度差し込んでください。

使い終わったら

音楽プレーヤーを停止し、台所リモコンの入力端子からプラグを抜く
《 プラグを抜くと、音楽スピーカーマーク♪消灯、浴室リモコンの通話ランプ消灯 》

お知らせ

- 音楽スピーカー機能使用中、「ザザッ」という音がある場合がありますが、故障ではありません。
- 音楽スピーカー機能使用中でも、インターホンで話せます。(その間、音楽スピーカーの音は消えます)

音楽プレーヤー、接続コード(プラグ)、その他の条件について

● 音楽プレーヤーについて

- 音楽プレーヤーは下記の出力のものを使用してください。

最大出力レベル：2Vrms以下
出カインピーダンス：2.2kΩ以下

- 上記の出力であれば、音楽プレーヤー以外の、ヘッドホン(イヤホン)などの出力端子がついた機器(ラジオ・テレビなど)も、使用できます。
- リモコンから音楽プレーヤーの操作はできません。

● 接続コード(プラグ)について

- お使いの音楽プレーヤーの種類に合った接続コードをご使用ください。
- 必ず「φ3.5ステレオミニプラグ」の接続コードをご使用ください。
- マイク用など抵抗入りの延長コードやアダプターは使用しないでください。
- 接続コードのみを使用しているときに、音楽プレーヤー側のプラグの電気接点に手で触れると、リモコンで大きな雑音することがあります。

● 音量・音質について

- 再生はモノラルですので、音楽プレーヤーがステレオタイプでも、リモコンから聞こえる音はモノラル(L+R)となります。そのため、お使いの音楽プレーヤーと同等の音質では再生できません。
- 音楽プレーヤーの音量が大きいと、リモコンの音楽スピーカーの音量を小さくしても音が割れることがあります。

エコ機能で 省エネ・節約する<エコ>

- エコ機能の詳細説明は、P6~7をご覧ください。
- 台所リモコンか浴室リモコンのどちらかで設定してください。

台所リモコンでの手順

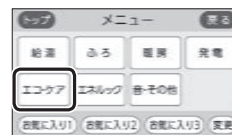
1. ON/OFFスイッチ(⏻)を押して「入」にする
《 ON/OFFランプ点灯 》

2. 【メニュー】をタッチする

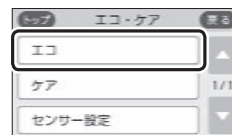
(表示例)



3. 【エコ・ケア】をタッチする



4. 【エコ】をタッチする

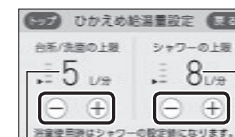


5. 「エコ」の【入】をタッチする



「ひかえめ給湯量」を変更したいとき

- ① 手順1~4をおこなう
- ② 「ひかえめ給湯量設定」の【▶】をタッチする
- ③ 【-】【+】で変更する



シャワーの上限の設定範囲(リットル/分)
8、10、12、上限なし

台所/洗面の上限の設定範囲(リットル/分)
5、6、7、上限なし
※給湯暖房機536-N408型をお使いの場合は、
「8、9、10、上限なし」になります

- 変更したひかえめ給湯量は記憶します。

エコ機能をやめたいとき

手順1~5で「エコ」を【切】にする
《 エコマーク消灯 》

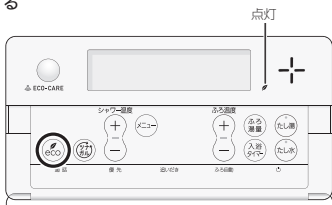
浴室リモコンでの手順

1. ON/OFFスイッチ(⏻)を押して「入」にする
《 ON/OFFランプ点灯 》

(つづく)

エコ機能の内容をお好みで 選択する

2. ふたの中のECO(エコ)スイッチを押して「入」にする



■ 下記画面を表示している間(約10秒間)は、シャワー温度スイッチを押してシャワーのひかえめ給湯量が変更できます



シャワーのひかえめ給湯量 約10秒間点滅

設定範囲(リットル/分)
8、10、12、---(上限なし)

- 変更したシャワーのひかえめ給湯量は記憶します。
- 台所/洗面のひかえめ給湯量は変わりません。(変えたい場合はP57)
- 操作後約10秒たつと、元の画面に戻ります。

エコ機能をやめたいとき

ECO(エコ)スイッチを押して「切」にする
《エコマーク消灯》

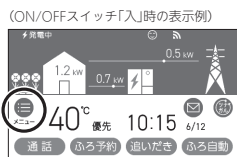
お知らせ

- 一度エコ機能を「入」にすれば、ON/OFFスイッチを「切」にしてもエコ機能は「切」にはなりません。停電したり電源を切ったりすると、エコ機能は「切」になります。(ひかえめ給湯量は記憶しています)
- (「ひかえめ給湯量」がはたらくように設定している場合)
 - ・ お湯の使用中に、エコ機能を「切」にしないでください。高温のお湯が出る場合があります。
 - ・ 給湯栓のレバーを完全に湯側にして使用するのが、エコな給湯のコツです。(水側にレバーを傾けると、水が混ざって設定した量より多く出ます)やけどしない温度に設定してください。
 - ・ サーモスタット式混合水栓の場合は、最高温度側に設定して水が混ざらないようにしてください。

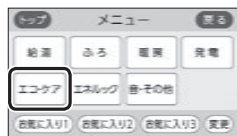
- エコ機能を「入」にしたとき(P57)にはたらく内容を選択できます。
- 台所リモコンか浴室リモコンのどちらかで設定してください。

台所リモコンでの手順

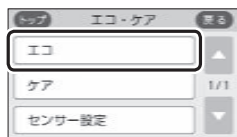
1. ON/OFFスイッチ(⏻)「入」「切」どちらでも設定できます
2. トップ画面で【メニュー】をタッチする



3. 【エコ・ケア】をタッチする



4. 【エコ】をタッチする



5. 「エコ設定」の【▶】をタッチする



6. 変更したい内容をタッチする

※変更したい項目が表示されていない場合は、右下の▼でページを返る

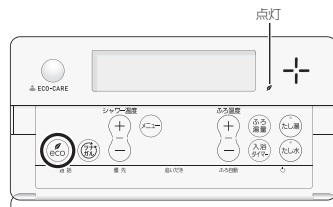


「？」を押すと、各機能の説明を見ることができます

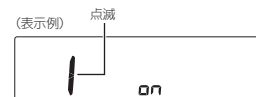
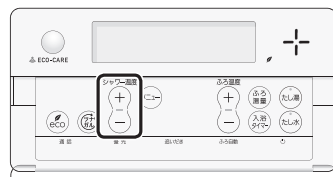
- : エコ機能「入」中、その内容がはたらきます
 : その内容ははたらきません

浴室リモコンでの手順

1. ON/OFFスイッチ(⏻)を押して「切」にする
《ON/OFFランプ消灯》
2. ふたの中のeco(エコ)スイッチを約2秒長押しする(ピツと鳴るまで)

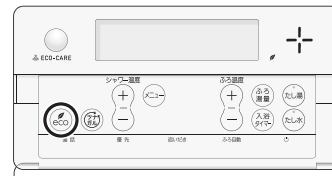


3. シャワー温度スイッチを押して、点滅している数字を変更する

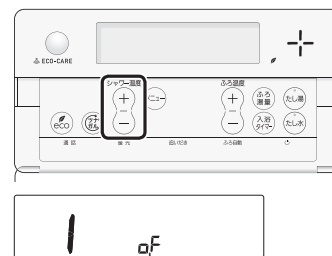


- 1: ひかえめ給湯温度 6: ひかえめ給湯量
2: ひかえめふる保温 17: もっと表示節電
3: ひかえめお湯はり 18: お湯力カウンター

4. ECO(エコ)スイッチを押す



5. シャワー温度スイッチを押して、点滅している設定値を変更する



on: エコ機能「入」時、その内容がはたらきます
oF: その内容ははたらきません

- ON/OFFスイッチ「入」にするか、約60秒間そのままにすると、設定画面が終了します。
《エコマーク消灯》

エネルギーとは

エネルギーは、ガス・お湯・電気の使用状況を台所リモコンで確認できる機能です

- 現在の使用状況をトップ画面で手軽に確認できます。(P61)また、詳しい使用状況は、【メニュー】→【エネルギー】で確認できます。(P63)
- 必要に応じて、表示や料金単価・目標値などの設定を変更できます。(P70「エネルギーの設定を変える」)
- エネルギーの表示は、1時間に1回、または【エネルギー】をタッチしたときに更新されます。

確認できるエネルギーや表示する値について

機器の設置状態によって、確認できる内容が異なります

エネファームで使用したガス・お湯と、家中の電気の使用状況を確認できます

- 0:00から次の0:00までの使用分を「1日分」として、積算します。
- ガス使用量・お湯使用量は、家庭内すべての使用量ではありません。エネファームを通らないガス(ガスコンロ、ガスファンヒーターなど)やエネファームを通らない水道(トイレ、屋外水栓など)の使用分は、積算しません。
- ON/OFFスイッチ「切」時にお湯側から水を出した場合は、エネファームを通るので「お湯使用分」として積算します。
- 停電があった場合は、当日分のデータが削除されたり正しい値を表示しなかったりします。給湯機器の電源を切った場合は、ガスやお湯(水道)の当日分のデータが削除され、発電ユニットの電源を切った場合は、発電機に使用したガス量や電力関係の当日分のデータが削除されたり正しい値を表示しなかったりします。

マルチ計測ユニットがある場合、逆潮流の場合

- マルチ計測ユニットがある場合は、太陽光発電量と売電量・買電量も確認できます。逆潮流の場合は、マルチ計測ユニットがなくても売電量・買電量を確認できます。
- マルチ計測ユニットとバルス出力対応のガスマイコンメーター/水道メーターがある場合は、「家中のガス・水道」の状況をエネルギーで確認できます。(エネファームを通らないガス(ガスコンロ、ガスファンヒーターなど)やエネファームを通らない水道(トイ

し、屋外水栓など)の使用分も含みます)
※トップ画面(P61)や現在状況画面(P63)では、エネファームで使用したガス・お湯使用量のみ表示します。

売電・買電とは
(太陽光発電システムがある場合または逆潮流の場合)

- 売電とは、エネファームや太陽光発電の発電電力が使用電力より多い場合に、余った電力を電力会社に売ることです。
- 買電とは、エネファームや太陽光発電の発電電力が使用電力より少ない場合に、不足している電力を電力会社から買うことです。

表示する値は、実際の使用量や料金とは異なります

- リモコンに表示する使用量・料金などの値は目安です。
- トップ画面・現在状況画面に表示されている電力などの値は、タイミングによっては実際の値とはずれが生じることがあります。
- 台所リモコンのソフトウェアを更新した場合は、当日分のデータが削除されたり正しい値を表示しなかったりします。
- 発電ユニットのソフトウェアを更新した場合は、正しい値を表示しない場合があります。
- リモコンに表示する料金に基本料金は含まれません。
- ガス・水道・電気料金は、ご家庭に設置されている各メーターの使用量に応じて請求されます。リモコンに表示する金額で請求されることはありません。(特にガス・水道については、エネファーム以外で使用する場合がありますため、請求額が大きく異なります)
- ガス・水道・電気料金の実際の料金単価は、使用量に応じて変動します。また、料金プランによっては、料金単価が時間毎に変わる場合もあります。
- 表示する値が記号の場合があります。エネルギーの値がリモコンに表示できる桁数より大きくなった場合は、「#」を表示します。また、エネルギーの値の計算が不可能な状態になった場合(例：使用電力量が「0」だった場合に、発電レポート(P64)の自給率の計算(発電電量÷使用電力量×100)の値が出せないときなどは、「-」を表示します。

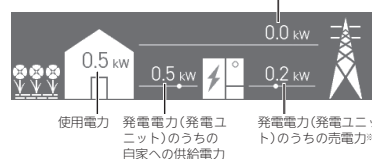
台所リモコンのトップ画面で現在のエネルギーの状況を見る

- 現在使っている電力、現在発電している電力、現在購入している電力または売電・買電の状況を確認できます。(設定を変更すればガス・お湯も確認できます)

エネファームのみの場合の表示例

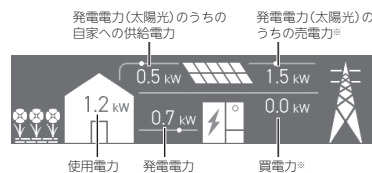


(逆潮流の場合)



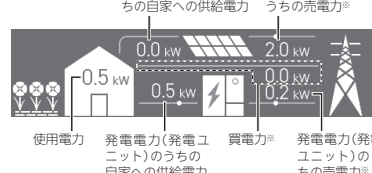
※売電力・買電力は、どちらかのみ表示します。

太陽光発電システムがある場合の表示例



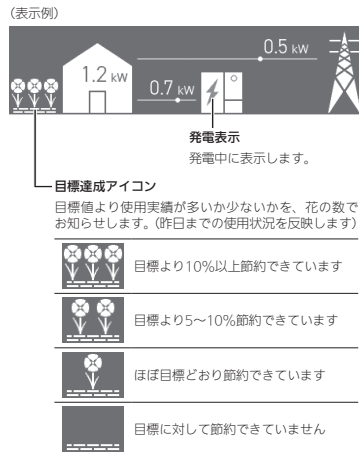
※売電力・買電力は、どちらかのみ表示します。

(逆潮流の場合)



※売電力・買電力は、どちらかのみ表示します。

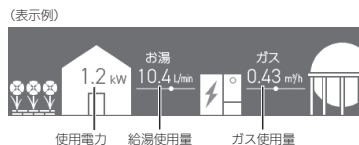
発電表示と目標達成アイコンについて



●参照：P72「目標値とは」

トップ画面の表示項目を変更できます

P72「トップ画面の表示内容」で、表示項目を「使用電力/ガス/お湯」に変更できます

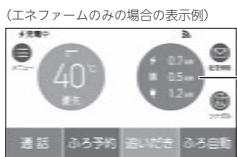
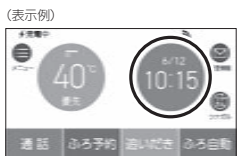


- バルス出力対応のガスマイコンメーター/水道メーターがある場合でも、ガス使用量・給湯使用量は、エネファームを通った使用量を表示します。(家庭内すべての使用量ではありません)

シンプルモードのトップ画面の場合

手順 (台所リモコンで操作します)

1. トップ画面でマルチタッチエリアをタッチする



現在のエネルギー状況表示に変わります

エネルギー状況表示について



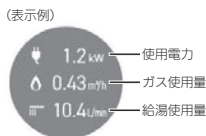
	現在の発電電力(発電ユニット)
	現在の使用電力
購	(エネファームのみの場合) 現在の購入電力
売	(エネファームのみで逆潮流の場合・太陽光発電システムがある場合) 現在の発電電力のうちの売電力
買	(エネファームのみで逆潮流の場合・太陽光発電システムがある場合) 現在の買電力
	(太陽光発電システムがある場合) 現在の発電電力(太陽光)

設置状態によって、表示するエネルギーの項目が異なります

設置状態	表示する項目
エネファームのみの場合	購 /
エネファームのみで逆潮流の場合	売 または 買 /
太陽光発電システムがある場合	/ 売 または 買 /

マルチタッチエリアをタッチしたときに表示する項目を変更できます

P72「トップ画面の表示内容」で、表示項目を「使用電力/ガス/お湯」に変更できます



- パルス出力対応のガスマイコンメーター/水道メーターがある場合でも、ガス使用量・給湯使用量は、エネファームを通った使用量を表示します。(家庭内すべての使用量ではありません)

エネルギーで詳しい使用状況を見る

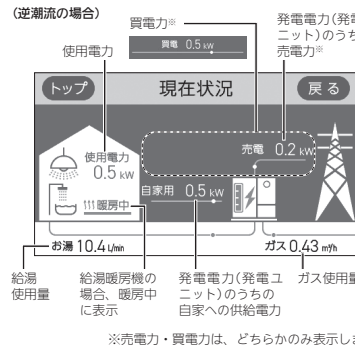
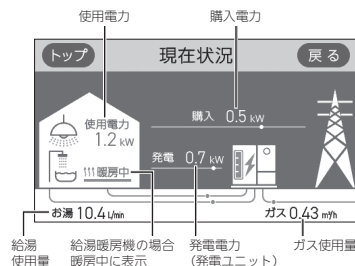
現在使っているエネルギーについて確認する

- 現在使っているエネルギー(電気・ガス・お湯)や、現在発電している電力、現在購入している電力または売電・買電の状況を確認できます。
- ON/OFFスイッチ「入」「切」どちらでも確認できます。

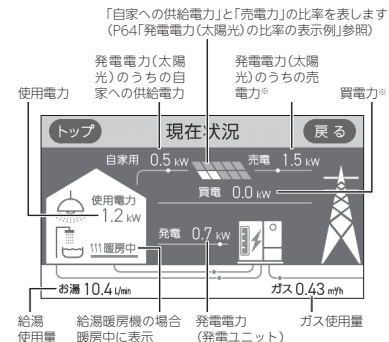
手順 (台所リモコンで操作します)

- トップ画面で【メニュー】をタッチする
- 【エネルギー】→【現在状況】をタッチする

エネファームのみの場合の表示例

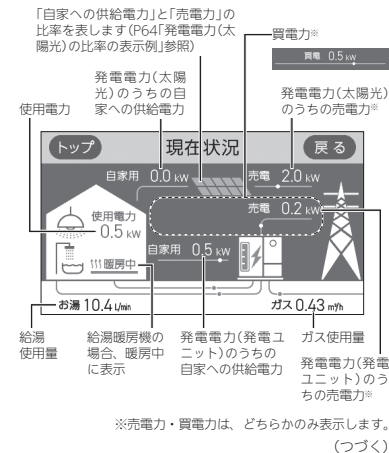


太陽光発電システムがある場合の表示例



- ※売電力・買電力は、どちらかのみ表示します。
- 現在状況画面では、パルス出力対応のガスマイコンメーター/水道メーターがある場合でも、ガス使用量・給湯使用量は、エネファームを通った使用量を表示します。(家庭内すべての使用量ではありません)

(逆潮流の場合)



- ※売電力・買電力は、どちらかのみ表示します。(つづく)

発電電力(太陽光)の比率の表示例

オレンジ 発電電力(太陽光)のうちの自家への供給電力
 黄緑 発電電力(太陽光)のうちの売電力

上記の例では、発電電力(太陽光)のうち、約7割[※]が売電力、残りの約3割が自家への供給電力となります。
[※]65%以上75%未満の場合に7つ点灯します。

貯湯量表示について

(表示例)

貯湯量表示
 オレンジ色：貯湯タンク内のお湯が満タンです
 白色：貯湯タンク内のお湯が満タンではありません

発電レポートで電気の状況を確認する

- 電気の状況(発電量、使用電力量、購入電力量または売電量・買電量、自給率)を、日・月・年単位で確認できます。
- ON/OFFスイッチ「入」「切」どちらでも確認できます。

手順(台所リモコンで操作します)

1. トップ画面で【メニュー】をタッチする
2. 【エネルギー】→【発電レポート】をタッチする

エネファームのみの場合

(「日」の表示例)

日単位の場合は「今日」「昨日」、月単位の場合は「今月」「先月」、年単位の場合は「今年」「昨年」に切り替え

日単位・月単位・年単位に切り替え

(逆流の場合/「日」の表示例)

日単位の場合は「今日」「昨日」、月単位の場合は「今月」「先月」、年単位の場合は「今年」「昨年」に切り替え

日単位・月単位・年単位に切り替え

- Ⓐ発電量(発電ユニット)^{※1}
- Ⓑ購入電力量
- Ⓒ発電量と使用電力量から計算した電気の自給率^{※2}
- Ⓓ発電量と使用電力量の内訳を表すグラフ
- Ⓔ発電量 オレンジ：購入電力量
- Ⓕ発電量(発電ユニット)のうちの売電量・自家への供給電力量^{※1}
- Ⓖ買電量
- Ⓗ発電量と使用電力量の内訳を表すグラフ
- Ⓙ売電量 黄緑：自家供給電力量
オレンジ：買電量

- ※1：自家への供給電力の金額は、電気(または買電)の料金単価を元に表示しています。(P71)
- ※2：自給率=発電量÷使用電力量×100

太陽光発電システムがある場合

(「日」の表示例)

日単位の場合は「今日」「昨日」、月単位の場合は「今月」「先月」、年単位の場合は「今年」「昨年」に切り替え

日単位・月単位・年単位に切り替え

(逆流の場合/「日」の表示例)

日単位の場合は「今日」「昨日」、月単位の場合は「今月」「先月」、年単位の場合は「今年」「昨年」に切り替え

日単位・月単位・年単位に切り替え

- Ⓐ発電量(太陽光)のうちの売電量・自家への供給電力量^{※1}
- Ⓑ発電量(発電ユニット)^{※1}
- Ⓒ買電量
- Ⓓ発電量と使用電力量から計算した電気の自給率^{※2}
- Ⓔ発電量と使用電力量の内訳を表すグラフ
- Ⓕ発電量(太陽光) 青：売電量(太陽光)
水色：自家供給電力量(太陽光)
緑：発電量(発電ユニット)
オレンジ：買電量
- Ⓖ発電量(発電ユニット)のうちの売電量・自家への供給電力量^{※1}
- Ⓗ発電量と使用電力量の内訳を表すグラフ
- Ⓙ売電量(太陽光) 青：売電量(太陽光)
水色：自家供給電力量(太陽光)
緑：売電量(発電ユニット)
黄緑：自家供給電力量(発電ユニット)
オレンジ：買電量

- ※1：自家への供給電力の金額は、電気(または買電)の料金単価を元に表示しています。(P71)
- ※2：自給率=発電量÷使用電力量×100

お知らせ

- 自給率が300%を超えたり、33%以下になったりした場合は、グラフの中が〜で省略されます。

発電量や、使用した熱量、発電ユニットの排熱利用状況の履歴を確認する

- エネルギーの項目ごとに日・月・年単位で確認できます。
- ON/OFFスイッチ「入」「切」どちらでも確認できます。

手順(台所リモコンで操作します)

1. トップ画面で【メニュー】をタッチする
2. 【エネルギー】→【発電モニター】をタッチする

(太陽光発電システムがある場合の表示例)

日単位の場合は「今日」「昨日」、月単位の場合は「今月」「先月」、年単位の場合は「今年」「昨年」に切り替え

現在までの発電量(料金)[※] 日単位・月単位・年単位に切り替え

確認したいエネルギーの項目アイコンをタッチ、または◀▶で切り替え

(つづく)

エネルギーの項目アイコン	エネファームのみの場合	太陽光発電システムがある場合
燃料電池発電量 発電ユニットの発電量と料金を確認できます※	表示	表示
売電量(燃料電池) 発電ユニットの売電量と料金を確認できます	逆潮流の場合のみ表示	逆潮流の場合のみ表示
太陽光発電量 太陽光発電システムの発電量を確認できます	(表示しない)	表示
売電量(太陽光) 太陽光発電システムの売電量と料金を確認できます	(表示しない)	逆潮流の場合のみ表示
熱使用 エネファームで使用した熱量を確認できます	表示	表示
排熱利用 発電ユニットでの発電時に発生した熱(排熱)を利用して、お湯を貯湯タンクに貯えます。その排熱の利用状況を確認できます。	表示	表示

※逆潮流なしの場合は、燃料電池発電量に表示する料金は、電気の料金単価を元に表示します。(太陽光発電システムがある場合は、買電の料金単価を元に表示します) 逆潮流の場合は、料金の表示はしません。

各エネルギーの使用量などの履歴を確認する

- エネルギーの項目ごとに日・月・年単位で確認できます。
- ON/OFFスイッチ「入」「切」どちらでも確認できます。

手順(台所リモコンで操作します)

1. トップ画面で【メニュー】をタッチする
2. 【エネルギー】→【使用量】をタッチする

(太陽光発電システムがある場合の表示例)



エネルギーの項目アイコン	エネファームのみの場合	太陽光発電システムがある場合	料金表示	目標表示
使用電力量	表示	表示	(表示しない)	「月」のみ表示
買電量	逆潮流の場合のみ表示	表示	表示	「月」のみ表示
売電量 ※1	(表示しない)	表示	表示	(表示しない)
購入電力量 (逆潮流の場合は表示しません)	表示	(表示しない)	表示	「月」のみ表示
ガス	表示	表示	表示	「月」のみ表示
お湯(水道)	表示	表示	表示	「月」のみ表示
一次エネルギー ※2	表示	表示	(表示しない)	(表示しない)

※1：太陽光発電システムがある場合で逆潮流の場合の売電量は、太陽光発電システムと発電ユニットの売電量の合計を表示します。

※2：電気の一次エネルギー①とガスの一次エネルギー②の合計値(kWh)を表示します。
①購入電力量(または買電量)や売電量から換算した、発電所で電気に加工する前の一次エネルギー消費量(kWh)
②ガス使用量(kWh換算)

お知らせ

- パルス出力対応の水道メーターとマルチ計測ユニットが接続されている場合は、「お湯」表示は「水道」表示になります。
- 売電量が多い場合は、一次エネルギーの表示値がマイナスになる場合があります。(グラフの値は「0」になります)

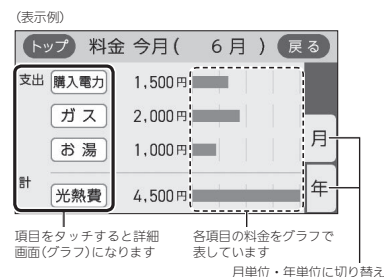
各エネルギーの状況を料金で確認する

- 各エネルギーの料金、料金全体の比率、エネルギー項目ごとの詳細(グラフ)を、月・年単位で確認できます。詳細グラフでは現時点の目標と今月の目標も表示するので、省エネの意識づけに役立ちます。
- 料金単価の設定は、P71「料金設定」の方法で変更できます。
- ON/OFFスイッチ「入」「切」どちらでも確認できます。

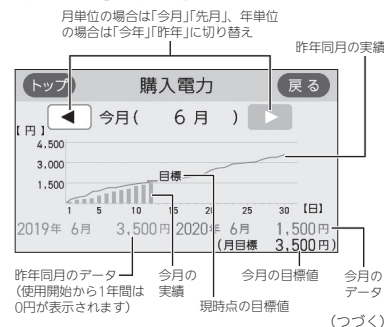
手順(台所リモコンで操作します)

1. トップ画面で【メニュー】をタッチする
2. 【エネルギー】→【料金】をタッチする

エネファームのみの場合



(購入電力の「月」の詳細画面例)

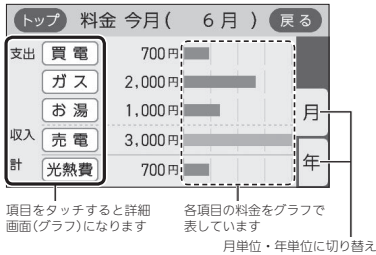


- 光熱費とは、購入電力・ガス・お湯の使用料金を合計したものです。P73「光熱費の内訳」で「購入電力+ガス」に設定した場合は、「お湯」の料金を除いた合計を表示します。
- 「目標」は「今月」のみ表示します。

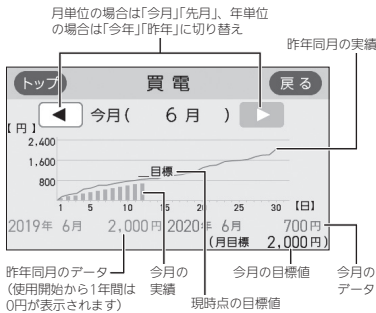
エネファームのみで逆潮流の場合

太陽光発電システムがある場合

(表示例)



(買電の「月」の詳細画面例)



- 光熱費とは、買電力と売電力の差・ガス・お湯の使用料金を合計したものです。P73「光熱費の内訳」で「買電-売電+ガス」に設定した場合は、「お湯」の料金を除いた合計を表示します。
- 売電力は、太陽光発電システムと発電ユニットの売電力の合計です。
- 売電力の「目標」の値は表示しません。
- 「目標」は「今月」のみ表示します。

お知らせ

- パルス出力対応の水道メーターとマルチ計測ユニットが接続されている場合は、「お湯」表示は「水道」表示になります。
- 昨年の値がない場合は、目標値を自動的に算出します。(P72「目標値とは」)

使用開始から現在までの発電の累積値を確認する

- ON/OFFスイッチ「入」「切」どちらでも確認できます。

手順 (台所リモコンで操作します)

1. トップ画面で【メニュー】をタッチする
2. 【エネルギー】→【累積発電量】をタッチする

エネファームのみの場合

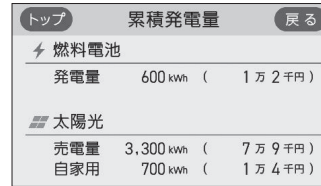
(表示例)



- 料金は千円単位で表示します。(千円未満切り捨て)
- 発電量の料金は、電気の料金単価を元に表示します。自家用の料金は、買電の料金単価を元に表示します。(P71)
- 逆潮流の場合、「発電量」の表示が、「売電量」/「自家用」になります。

太陽光発電システムがある場合

(表示例)



- 料金は千円単位で表示します。(千円未満切り捨て)
- 燃料電池の発電量または自家用の料金と、太陽光の自家用の料金は、買電の料金単価を元に表示します。(P71)
- 逆潮流の場合、燃料電池の「発電量」の表示が、「売電量」/「自家用」になります。

この機器を使用したことによる二酸化炭素の削減の度合を確認する

- 日・月単位と累計で確認できます。
- ON/OFFスイッチ「入」「切」どちらでも確認できます。

手順 (台所リモコンで操作します)

1. トップ画面で【メニュー】をタッチする
2. 【エネルギー】→【CO₂削減量】をタッチする

(表示例)



日単位・月単位・累計に切り替え

CO₂削減量とは

- CO₂削減量とは、発電ユニットで発電することによって、どれだけ環境に貢献(CO₂を削減)できたかを、杉の葉や杉の木の数で表したものです。(数が多いほど、CO₂の削減ができたことになります)
- 杉の木1本で、年間約14kgのCO₂を吸収します。



※1: 2013年度火力平均のCO₂排出係数(地球温暖化対策計画(平成28年5月)より)

※2: 杉の木のCO₂吸収量: 14kg-CO₂/年・本(環境省/林野庁「地球温暖化防止のための緑の吸収源対策」より)

エネルギーの設定を変える

- エネルギーをより便利に使うために、お好みに合わせて設定が変更できます。
- 機器の設置状態によって、設定できる項目が異なります。

エネルギーメニュー	項目	設定内容	設置状態		初期設定	参照ページ	
			エネファームのみの場合	太陽光発電システムがある場合			
料金設定	電気	0~999円/kWh	○※1		20円/kWh	P71	
	買電	0~999円/kWh	※2	○	20円/kWh		
	売電	0~999円/kWh	※2	○※1	24円/kWh※3		
	売電(燃料電池)	0~999円/kWh			※2		13円/kWh
	売電(太陽光)	0~999円/kWh			※2		24円/kWh
	ガス	0~999円/m ³	○	○	100円/m ³		
目標値設定	水道	0~999円/m ³	○	○	200円/m ³	P71	
	電気代	50~150%	○	○	100%		
	ガス代	50~150%	○	○	100%		
水道代	水道代	50~150%	○	○	100%	P72	
	トップ画面の表示内容	表示項目	燃料電池発電 購入電力 使用電力	使用電力 ガス お湯	○※1		燃料電池発電 購入電力 使用電力
		燃料電池発電 買電/売電 使用電力	使用電力 ガス お湯	※2			燃料電池発電 買電/売電 使用電力
		燃料電池発電 太陽光発電 買電/売電 使用電力	使用電力 ガス お湯		○		燃料電池発電 太陽光発電 買電/売電 使用電力
目標達成アイコン	アイコンの表示対象	あり [なし]	○	○	あり		
光熱費の内訳	光熱費の内訳	購入電力+ガス+お湯※4 購入電力+ガス	○※1		購入電力+ガス+お湯	P73	
		買電-売電+ガス+お湯※4 買電-売電+ガス	※2	○	買電-売電+ガス+お湯		
エネルギー初期化	開始		○	○	-	P73	

- ※1：逆潮流の場合は設定できません。
- ※2：逆潮流の場合は設定できます。
- ※3：逆潮流の場合は、13円/kWhです。
- ※4：パルス出力対応の水道メーターとマルチ計測ユニットが接続されている場合、「お湯」表示は「水道」表示になります。

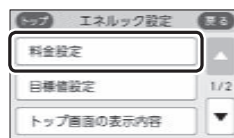
料金設定

- 単価料金は「ガス使用量のお知らせ」「水道使用量のお知らせ」「電気使用量のお知らせ」などの明細書を参考にしてください。(各明細書について不明な場合は、ガス供給事業者・水道供給事業者・電気供給事業者にお問い合わせください)
- ON/OFFスイッチ「入」「切」どちらでも設定できます。

手順 (台所リモコンで操作します)

1. 【メニュー】→【エネルギー】→【エネルギー設定】をタッチする

2. 【料金設定】をタッチする



3. 設定したい項目の【▶】をタッチする

※設定したい項目が表示されていない場合は、右下の▼でページを送る



- 太陽光発電システムがある場合、または逆潮流の場合は、「電気」ではなく「買電」と「売電」の料金設定ができます。

4. 料金を変更 → 【決定】をタッチして確定する

(電気の表示例)



- 【決定】をタッチしないと、設定は完了しません。
- 変更後の単価は、過去のデータにも反映されます。

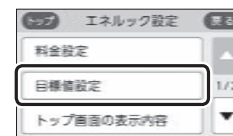
目標値設定

- <目標値のヒント> 昨年の実績と同じ程度の電気代・ガス代・水道代でよい場合は100%に、昨年より節約したい場合は100%より少なく、昨年より多く使用する見込みがある場合などは100%より多く設定してください。
- ON/OFFスイッチ「入」「切」どちらでも設定できます。

手順 (台所リモコンで操作します)

1. 【メニュー】→【エネルギー】→【エネルギー設定】をタッチする

2. 【目標値設定】をタッチする



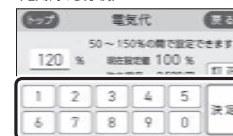
3. 設定したい項目の【▶】をタッチする

(表示例)



4. 目標値を変更 → 【決定】をタッチして確定する

(電気代の表示例)



- 【決定】をタッチしないと、設定は完了しません。
- 「昨年同月」の値は、初年度は0円になります。(つづく)

目標値とは

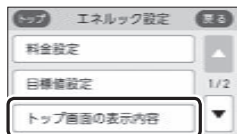
- 昨年※の同月の実績値を基準として、「今月の目標値」が算出されます。
 - 「目標達成アイコン」(P61)での「目標値」は、今月の目標値を日割りした値と、月のはじめから昨日までの日数分をかけたものです。
 - 【料金】(P67)で表示される「現時点での目標値」は、今月の目標値を日割りした値と、月の初めから今日までの日数分をかけたものです。
- ※使用開始から14ヶ月に満たない場合は、以下の値を基準として算出されます。
- ・ 使用開始から2か月以内：『総務省統計局の「平成27年以降の結果-二人以上の世帯」のデータ』を参考にした値
 - ・ 使用開始から3か月～13か月：先月の使用状況から予測した値

トップ画面の表示内容

- 【表示項目】では、ノーマルモード(P25)のトップ画面にどのエネルギーを表示させるか設定できます。シンプルモード(P26)には反映されません。
- 【目標達成アイコン】では、トップ画面の目標達成アイコンを表示するかしらないか・目標達成アイコンでどのエネルギーの状態を表示するかを変更できます。
- ON/OFFスイッチ「入」「切」どちらでも設定できます。

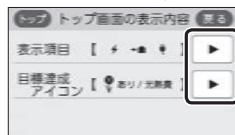
手順 (台所リモコンで操作します)

1. 【メニュー】→【エネルギー】→【エネルギー設定】をタッチする
2. 【トップ画面の表示内容】をタッチする



3. 変更したい項目の【▶】をタッチする

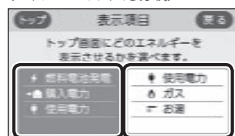
(エネファームのみの表示例)



4. <表示項目を変更する場合>

表示させたい設定をタッチする

(エネファームのみの表示例)



【エネファームのみで逆潮流の場合】

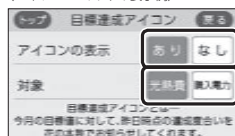
「燃料電池発電」「買電/売電」「使用電力」になります。

【太陽光発電システムがある場合】

「燃料電池発電」「太陽光発電」「買電/売電」「使用電力」になります。

<目標達成アイコンを変更する場合> 変更したい項目の設定をタッチする

(エネファームのみの表示例)



【太陽光発電システムがある場合 または 逆潮流の場合】

対象は「光熱費」が「買電」かを選べます。

お知らせ

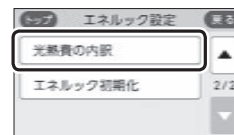
- (自立運転機能付の場合)
表示項目を「使用電力・ガス・お湯」に設定していても、自立運転中は「燃料電池発電・購入電力・使用電力」※を表示します。
※設置状況によって項目は異なります。(手順4の<表示項目を変更する場合>を参照してください)

光熱費の内訳

- 光熱費として表示するエネルギーの内訳を変更できます。
- ON/OFFスイッチ「入」「切」どちらでも設定できます。

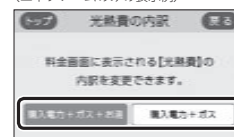
手順 (台所リモコンで操作します)

1. 【メニュー】→【エネルギー】→【エネルギー設定】をタッチする
2. 右下の▼でページを送り、【光熱費の内訳】をタッチする



3. 表示させたい設定をタッチする

(エネファームのみの表示例)



【太陽光発電システムがある場合 または 逆潮流の場合】

「買電+売電+ガス+お湯」か「買電+売電+ガス」を選べます。

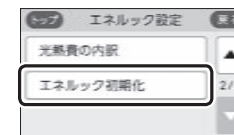
- バルス出力対応の水道メーターとマルチ計測ユニットが接続されている場合、「お湯」表示は「水道」表示になります。

エネルギー初期化

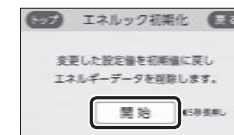
- 変更したエネルギー設定の値や、エネルギーデータ(数値・グラフ)を初期化できます。
- ON/OFFスイッチ「入」「切」どちらでも設定できます。

手順 (台所リモコンで操作します)

1. 【メニュー】→【エネルギー】→【エネルギー設定】をタッチする
2. 右下の▼でページを送り、【エネルギー初期化】をタッチする



3. 【開始】を約5秒長押しする(ビピッと鳴るまで)

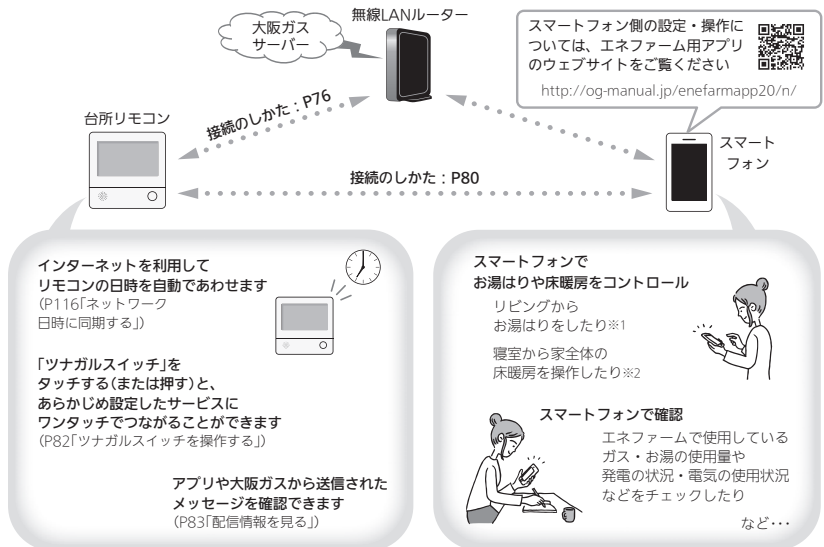


お知らせ

- 累積発電量(P68)は初期化されません。
- 初期化しても、当日分の数値やグラフは表示します。

無線LANルーターと接続してできること

- 台所リモコンを無線LANルーターに接続すると、インターネットを利用した下記に示すサービス等がご利用いただけます。ご利用にはお客さまによる設定が必要ですが、この取扱説明書では、台所リモコンと無線LANルーター、台所リモコンとスマートフォンの設定を説明しています。
- 下記の無線LAN機能を使用するには、台所リモコンで「無線LAN」の設定を【ON】にしておく必要があります。(P77の手順1~4)



※1：台所リモコンのON/OFFスイッチが「入」になっていないと、お湯はりできません。
 ※2：台所リモコンで操作する床暖房の場合や、2001年9月以降発売のインテリジェント通信対応の床暖房リモコンで操作する床暖房の場合。

無線LAN機能のご使用について

- サービスのご利用には常時接続のインターネット環境が必要となります。
- インターネット環境・無線LAN環境・スマートフォンはお客さまご準備ください。
- ご使用の無線LANルーター、スマートフォン、通信環境によってはご利用できない場合があります。
- 台所リモコンが大阪ガスサーバーと通信するため、インターネットの通信費がかかります。
- インターネット、スマートフォンのご利用に関わる料金は、お客さまご自身でお支払いください。
- 台所リモコンにエコーネットライトが内蔵されているので、無線LANルーターと台所リモコンを接続し(P76)エコーネットライトを「有効」にすれば、HEMSコントローラーとエコーネットライトを接続できる状態になります。(エコーネットライトを「有効」にする方法は、

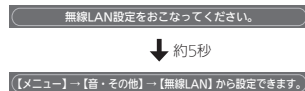
- P124「エコーネットライトの各種設定をする」をご覧ください)
- 台所リモコンや発電ユニットのソフトウェアを大阪ガスサーバーから自動的にダウンロードし、更新する場合があります。
- アプリのサービス内容などは予告なく変更することがあります。
- 宅外・宅内から給湯機器の遠隔操作をするときは、給湯機器やその周辺、在宅している人などの状態を確認することができないため、事前に安全を充分ご確認のうえお使いください。
- 事前に他の人が設定したタイマー予約など、設定状況を充分把握しておいてください。
- 床暖房の設置してある部屋や浴室、またはその周辺に人がいることがわかっているときは、事前に宅外から給湯機器の運転や停止などの操作をすることを知らせておいてください。

- ふる自動をする場合は、浴槽の排水栓が閉まっていることを事前に確認しておいてください。
- 宅外から給湯機器の遠隔操作をする場合、給湯機器に操作が反映されるまで最大10分程度時間がかかることがあります。(宅内でのエネファーム用アプリの操作は給湯機器に即時反映されます)
- 台所リモコンに故障表示を表示している場合は、エネファーム用アプリで操作した内容が給湯機器に反映されないことがあります。

トップ画面に「無線LAN設定をおこなってください」の表示が出ているとき

無線LANルーターと接続するまでお知らせ表示をします

台所リモコンと無線LANルーターを接続するまでは、トップ画面上方に下記のようなお知らせをくりかえし表示します。(状況によっては、あいだに違うお知らせ表示をささむこともあります)
 P76~79の方法で台所リモコンと無線LANルーターを接続すると、お知らせ表示は消えます。



無線LANルーターと接続するまでのあいだ、一時的にお知らせ表示を消したいときは

- P119「無線LAN機能をOFFにする」の方法で、「無線LAN」を【OFF】にしてください。
- ※無線LANルーターと接続する際には「無線LAN」を【ON】に戻してください。(【OFF】の状態では接続できません)

使用できる無線LANルーター

- IEEE802.11bまたはg.nに対応していること
- 無線LANルーターの本体(側面や底面)に貼り付けされているシールや、パッケージの表示で確認できます。詳しくは、無線LANルーターの取扱説明書をご確認ください。
- セキュリティに関する設定が「WPA/WPA2」「WPA2」「WPA1」いずれかの暗号化方式に対応していること
- 無線LANルーターの取扱説明書をご確認ください。
- DHCPサーバー機能を搭載していること
- 無線LANルーターの取扱説明書でご確認ください。
- ※モバイルルーターやテザリングではご利用いただけません。

無線LAN通信についての注意

この台所リモコンの使用周波数帯(2.4GHz)では、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器のほか工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)、特定小電力無線局(免許を要しない無線局)、アマチュア無線局(免許を要する無線局)が運用されています。

- この台所リモコンを使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局、特定小電力無線局、アマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。
- 万一、この台所リモコンから移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉が発生した場合は、「無線LAN」の設定を【OFF】にし、販売店またはもよりの大阪ガスにお問い合わせください。
- その他、この台所リモコンから移動体識別用の特定小電力無線局アマチュア無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合は、販売店またはもよりの大阪ガスにお問い合わせください。
- この台所リモコンに表示した **2.4DS/OF4** は、次の内容を表します。

2.4	使用周波数帯域が2.4GHz帯であることを表します
DS/OF	変調方式が、DS-SS(直接拡散)方式およびOFDM(直交周波数分割多重)方式であることを表します
4	想定される干渉距離が40m以下であることを表します
■■■■	使用周波数の全帯域を使用し、かつ、移動体識別装置の帯域の回避が可能であることを表します

無線LANルーター使用時のセキュリティに関する注意

- 無線LANルーターをご使用になる前に、無線LANルーターのセキュリティに関する設定が「WPA/WPA2」「WPA2」「WPA」の暗号化方式であることを確認してください。これら以外のセキュリティ設定(WEPや暗号化なし)をおこなうと、無線LANルーターに接続できません。「WPA/WPA2」「WPA2」「WPA」の暗号化方式で無線LANルーターに接続することで、以下のようなセキュリティ問題が発生する可能性が少なくなります。
 悪意ある第三者が、無断で個人のネットワークへアクセスし、
 ・個人情報や機密情報を取り出す(情報漏えい)
 ・特定の人物になりすまして通信し、不正な情報を流す(なりすまし)

(つづく)

台所リモコンと無線LANルーターを接続する

- ・傍受した通信内容を書き替えて発信する(改ざん)
- ・コンピュータウイルスなどを流しデータやシステムを破壊する(破壊)

- 本件のために生じた損害について、当社に責めのある場合を除き、当社は一切の責任を負い兼ねますのであらかじめご了承ください。

無線LANルーターを交換するとき

無線LANルーターを交換したら、以下の手順で接続設定をやり直してください。

- ①台所リモコンと無線LANルーターとの接続(P76)を
する
- ②「接続ルーター情報」(P122)で、交換した無線LAN
ルーターのSSIDになっていることを確認する

ご使用のスマートフォンを変更するとき

機種変更、修理交換、譲渡等で、台所リモコンと接続されているスマートフォンを手放す場合は、手放す前に、そのスマートフォンのエネファーム用アプリから接続を解除してください。

接続されたままだと、第三者にそのスマートフォンからお客さまの給湯機器の使用状況を見られたり、エネファーム用アプリから操作されたりするおそれがあります。

接続を解除し忘れた場合は、台所リモコンで「スマートフォンとの接続全解除」(P84)をしてください。(ただし、接続されているすべてのスマートフォンが接続解除されます)

電波法に関する注意

この台所リモコンは、電波法に基づく特定小電力無線機器として、技術基準適合証明を受けています。したがって、このリモコンを使用するときには無線局の免許は必要ありません。

- 分解、改造をしないでください。分解、改造は法律で禁止されています。
- この台所リモコンは、電波法に基づく特定無線設備の技術基準適合証明などを受けています。その証明となる「技術マーク」(㊦)はリモコンで確認できます。(P122「認証」)
- この台所リモコンは日本国外での電波法には準じていません。日本国内でご使用ください。

- 操作前に必ず以下の内容をご確認いただき、同意いただいた上で、無線LANルーターとの接続を実施してください。

無線LANルーターに接続すると、機器の稼働状況や機器が計測したエネルギーデータなどをサーバーへ自動的に送信します。これらの情報はエネファームの運転状況の見守りや、商品、サービスの開発・改良などの目的で使用されます。

- ON/OFFスイッチ「入」「切」どちらでも設定できます。

準備

①日時あわせ(P28)をしておく

- 「ネットワーク日時に同期」(P116)が【有効】になっていれば、日時あわせの必要はありません。

②無線LANルーターの以下の設定を確認する

- ・無線LANルーターのセキュリティに関する設定が「WPA/WPA2」「WPA2」「WPA」の暗号化方式であること
- ・無線LANルーターのDHCP機能が「有効」に設定してあること
- ・無線LANルーターがステルス設定(SSIDの隠蔽状態)となっていないこと

※これら以外の設定では接続できません。

③無線LANルーターに自動接続設定用のプッシュボタンがあるかどうか確認しておく

- プッシュボタンがない場合、またはわからない場合は、無線LANルーターのSSIDと暗号化キーを控えておいてください。(自動接続設定用のプッシュボタンの有無により、あとの手順が異なります)

④無線LANルーターの電源を入れる

⑤無線LANルーターがインターネットにつながっていることを確認する

- 無線LANルーターの自動接続設定用のプッシュボタンや各設定については、無線LANルーターの取扱説明書をご覧ください。
- 無線LANルーターのSSID・暗号化キーについては、無線LANルーターの本体に貼ってあるラベルまたは取扱説明書をご覧ください。

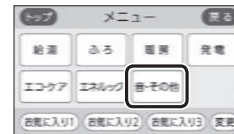
手順(台所リモコンで操作します)

1. 【メニュー】をタッチする

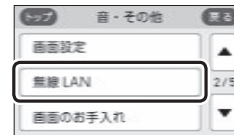
(表示例)



2. 【音・その他】をタッチする



3. 右下の▼でページを送り、【無線LAN】をタッチする



4. 「無線LAN」が【ON】であることを確認する



- 【OFF】になっている場合は【ON】にしてください。

5. 「無線LAN設定」の【▶】をタッチする

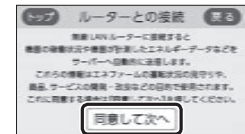


6. 「ルーターとの接続」の【▶】をタッチする



- 「ルーターとの接続」の【▶】がグレーになり設定ができないときは、手順4で「無線LAN」が【ON】になっているか確認してください。

7. 表示内容を確認し、【同意して次へ】をタッチする



- 無線LANルーターに自動接続設定用のプッシュボタンがある場合

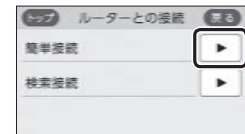
→この続きの「簡単接続」の手順8へ

- 無線LANルーターに自動接続設定用のプッシュボタンがない場合/わからない場合

→P78「検索接続」の手順8へ

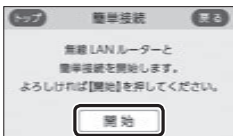
簡単接続(無線LANルーターに自動接続設定用のプッシュボタンがある場合)

8. 「簡単接続」の【▶】をタッチする



(つづ)

9. 【開始】をタッチする




10. 2分以内に、無線LANルーターの自動接続設定用のプッシュボタンを長押しする

- ボタンの操作方法(長押し)のタイミングなどは、無線LANルーターによって異なります。無線LANルーターの取扱説明書をご覧ください。

11. この画面になったら【OK】をタッチする



- 無線LANルーターの機種や電波状態によって、接続までの時間は異なります。
- 無線LANルーターに接続すると、トップ画面に無線LAN状態表示  を表示します。
- 無線LANルーターに接続した直後に、「処理中です。しばらく待ってから再度操作してください。」と表示されることがあります。続けて無線LAN機能に関する操作をしたい場合は、10分程度時間をおいてから操作してください。

「無線LANルーターとの接続に失敗しました」のメッセージを表示したとき

① 次のことを確認する

- 無線LANルーターの電源が切れていないか
→ 電源を入れる
- 無線LANルーターや台所リモコンの近くで、電子レンジが動作していないか
→ 電子レンジが動作していないときに接続操作をする
- 無線LANルーターが台所リモコンと離れすぎているか
→ 無線LANルーターがつかがる場所に無線LANルーターを移動させる

② 【OK】をタッチし(手順8の画面に戻ります)、再度「簡単接続」の手順8からやり直す

- ①の内容を確認後、手順8からやり直しても接続できない場合は、次の項の「検索接続」で接続してください。

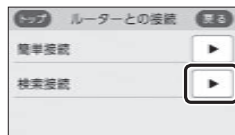
失敗画面にならずトップ画面になったとき

- ① 無線LANルーターのDHCP機能が「有効」になっていない場合は、「有効」にし、無線LANルーターが起動するまで待つ
- ② P77の手順1から再度設定をおこなう

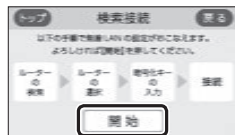
※このとき、台所リモコンに「処理中です。しばらく待ってから再度操作をしてください。」というメッセージが表示された場合は、もう少ししばらく待ち(10分程度)、メッセージが出なくなってから設定をおこなってください。

検索接続 (無線LANルーターに自動接続設定用のプッシュボタンがない場合/わからない場合)

8. 「検索接続」の【▶】をタッチする

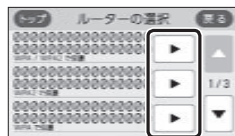


9. 【開始】をタッチする



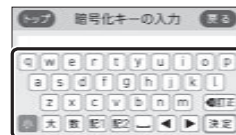
10. 接続したい無線LANルーターのSSIDを探して、【▶】をタッチする

※接続したいSSIDが表示されていない場合は、右下の▼でページを送る



- 暗号化方式がWEP方式の無線LANルーターや暗号化されていない無線LANルーターは、表示されません。
- 実際の画面では、「0」の部分はお客様の環境で受信しているSSIDが表示されます。

11. 無線LANルーターの暗号化キーを入力 →【決定】をタッチして確定する

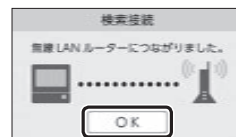



12. 内容が間違いのないか確認してから【接続】をタッチする



- 実際の画面では、「0」の部分はお客様の環境で受信しているSSIDが表示されます。

13. この画面になったら【OK】をタッチする



- 無線LANルーターの機種や電波状態によって、接続までの時間は異なります。
- 無線LANルーターに接続すると、トップ画面に無線LAN状態表示  を表示します。
- 無線LANルーターに接続した直後に、「処理中です。しばらく待ってから再度操作してください。」と表示されることがあります。続けて無線LAN機能に関する操作をしたい場合は、10分程度時間をおいてから操作してください。

「無線LANルーターとの接続に失敗しました」のメッセージを表示したとき

「無線LANルーターが見つかりませんでした」のメッセージを表示したとき

① 次のことを確認する

- 無線LANルーターの電源が切れていないか
→ 電源を入れる
- 無線LANルーターや台所リモコンの近くで、電子レンジが動作していないか
→ 電子レンジが動作していないときに接続操作をする
- 無線LANルーターが台所リモコンと離れすぎているか
→ 無線LANルーターがつかがる場所に無線LANルーターを移動させる
- 暗号化キーを間違えていないか

② 【OK】をタッチし(手順8の画面に戻ります)、再度「検索接続」の手順8からやり直す

- ①の内容を確認後、手順8からやり直してもなお接続できない場合や、無線LANルーターが見つからないが続く場合は、無線LANルーターが正常に動作しているか確認してください。また、近くに電波を妨害するものがある可能性があります。無線LANルーターの取扱説明書やホームページなどをご覧ください。

失敗画面にならずトップ画面になったとき

① 無線LANルーターのDHCP機能が「有効」になっていない場合は、「有効」にし、無線LANルーターが起動するまで待つ

② P77の手順1から再度設定をおこなう

※このとき、台所リモコンに「処理中です。しばらく待ってから再度操作をしてください。」というメッセージが表示された場合は、もう少ししばらく待ち(10分程度)、メッセージが出なくなってから設定をおこなってください。


台所リモコンとスマートフォンを接続する

●ON/OFFスイッチ「入」「切」どちらでも設定できます。

準備

①日時あわせ(P28)をしておく

●「ネットワーク日時に同期」(P116)が【有効】になっていれば、日時あわせの必要はありません。

②トップ画面に無線LAN状態表示が表示されていることを確認する(出ていない場合は、P77の手順1~4をおこなう)

③スマートフォンと無線LANルーターを接続する

●台所リモコンとスマートフォンは、同じ無線LANルーターの同じSSIDに接続してください。

④スマートフォンにエネファーム用アプリをダウンロードし、アプリを立ち上げる

●スマートフォン側の設定・操作については、エネファーム用アプリのウェブサイトをご覧ください。
<http://og-manual.jp/enefarmapp20/n/>



手順 (台所リモコンで操作します)

1. 【メニュー】→【音・その他】→右下の▼でページを送り、【無線LAN】をタッチする

2. 「無線LAN設定」の【▶】をタッチする



3. 「スマートフォンとの接続」の【▶】をタッチする

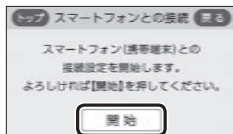


●「スマートフォンとの接続」の【▶】がグレーになり設定ができないときは、以下を確認してください

さい。

- ・手順2で「無線LAN」が【ON】になっているか
- ・トップ画面に無線LAN状態表示やが表示されているか

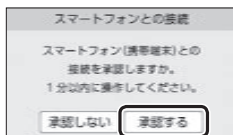
4. 【開始】をタッチする



5. 3分以内に、スマートフォンのエネファーム用アプリを立ち上げ、アプリの説明に従って操作する

- スマートフォン側の操作をせずに約3分経過すると、接続失敗画面になります。

6. この画面になったら【承認する】をタッチする



7. この画面になったら【OK】をタッチする



「スマートフォン(携帯端末)との接続に失敗しました」のメッセージを表示したとき

①次のことを確認する

- ・台所リモコンとスマートフォンは、同じ無線LANルーターのSSIDに接続されているか
 →同じ無線LANルーターの同じSSIDに接続する
- ・無線LANルーターや台所リモコン・スマートフォンの近くで、電子レンジが動作していないか
 →電子レンジが動作していないときに接続操作をする
- ・無線LANルーターが台所リモコンやスマートフォンと離れすぎているか
 →無線LANルーターがつながる場所に無線LANルーターを移動させる

②【OK】をタッチし(手順4の画面に戻ります)、再度手順4からやり直す

- 台所リモコンと接続した無線LANルーターのSSIDは、P122「接続ルーター情報」をご覧ください。
- ①の内容を確認後、手順4からやり直してもなお接続できない場合は、無線LANルーターが正常に動作しているか確認してください。また、近くに電波を妨害するものがある可能性があります。無線LANルーターの取扱説明書やホームページなどをご覧ください。それでも解決しない場合は、大阪ガスグッドライフコールにお問い合わせください。

「登録数数が上限に達しています」のメッセージを表示したとき

①スマートフォンのエネファーム用アプリで、不要な登録を解除する

- P84「すべてのスマートフォンとの接続を解除する」でも解除できます。

②【OK】をタッチし(手順4の画面に戻ります)、再度手順4からやり直す

- 台所リモコンとスマートフォンは10台まで接続できます。スマートフォンの機種変更などで登録が増え、11台目を接続しようとする時、この画面になります。

外出先でエネファーム用アプリを使う設定をする<宅外からの操作>

●外出先(無線LANルーターの圏外)で、エネファーム用アプリでふろや床暖房の操作をおこなうには、この設定が必要です。

●ON/OFFスイッチ「入」「切」どちらでも設定できます。


準備

日時あわせ(P28)、台所リモコンと無線LANルーターとの接続(P76)、台所リモコンとスマートフォンとの接続(P80)をしておく

手順 (台所リモコンで操作します)

1. 【メニュー】→【音・その他】→右下の▼でページを送り、【無線LAN】をタッチする

2. 「無線LAN」が【ON】であることを確認する



- 【OFF】になっている場合は【ON】にし、トップ画面に無線LAN状態表示が表示されるのを確認してください。(表示されるまでに多少時間がかかります)

3. 「無線LAN設定」の【▶】をタッチする



4. 「宅外からの操作」の【▶】をタッチする

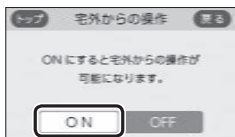


- 「宅外からの操作」の【▶】がグレーになり設定ができないときは、下記を確認してください。
- ・手順2で「無線LAN」が【ON】になっているか
- ・トップ画面に無線LAN状態表示やが表示されているか

(つづ)

ツナガルスイッチを操作する

5. 【ON】をタッチする



「サーバーとの接続に失敗しました」のメッセージを表示したとき

① 次のことを確認する

- 無線LANルーターの電源が切れていないか
→ 電源を入れる
- トップ画面に無線LAN状態表示 が出ている場合
→ 無線LANルーターのLANケーブルを確認し、外れていたら接続する
外れていなければ、ご使用の無線LANルーターに接続されている他の機器が正常に無線LAN通信できているか確認する
- 無線LANルーターや台所リモコンの近くで、電子レンジが動作していないか
→ 電子レンジが動作していないときに接続操作をする
- 停電などで日時がリセットされていないか
→ 日時を合わせる (P28)

② 【OK】をタッチし (手順5の画面に戻ります)、再度手順5からやり直す

- ①の内容を確認後、手順5からやり直してもなお接続できない場合は、無線LANルーターが正常に動作しているか確認してください。また、近くに電波を妨害するものがある可能性があります。無線LANルーターの取扱説明書やホームページなどをご覧ください。

「ONできませんでした」のメッセージを表示したとき
大阪ガスグッドドライブコールにご連絡ください

- リモコンの「ツナガルスイッチ」をタッチする (または押す) と、あらかじめ設定したサービスにワンタッチでつながることができます。
- 「ツナガルスイッチ」を利用するには、台所リモコンと無線LANルーターとの接続 (P76)、台所リモコンとスマートフォンとの接続 (P80) が必要です。
- ON/OFFスイッチ「入」「切」どちらでも操作できます。

準備

エネファーム用アプリでサービスを設定しておく

- 設定できるサービスや設定方法については、下記のURLから確認してください。
<http://og-manual.jp/enefarmapp20/n/tsunagaru/>



台所リモコンでの手順

1. トップ画面で【ツナガル】をタッチする

(ON/OFFスイッチ「入」時の表示例)



- 「ツナガルスイッチ」の操作が受け付けられたら、「送信完了しました。」の画面を3秒間表示します。

台所リモコンにメッセージを表示したとき

- 「通信が実施できません。通信状態や無線LAN設定をご確認の上 再度実施してください。」と表示したとき
 - 台所リモコンと無線LANルーターが接続されているか
→ 接続されていない場合は、台所リモコンと無線LANルーターを接続し (P76)、再度操作する
 - 「無線LAN」メニューの「無線LAN」の設定が【OFF】になっていないか
→ 【OFF】になっている場合は【ON】にし、再度操作する
- トップ画面の無線LAN状態表示 (P24) が になっていない場合は、P134「台所リモコンの無線LAN状態表示」の項目を確認し、無線LAN状態表示が になった状態で再度操作する

お知らせ

- アプリがしばらく使用されなかった場合、「宅外からの操作」が自動で【OFF】になることがあります。

配信情報を見る

- アプリまたは大阪ガスから送信されたメッセージを確認できます。
- 配信情報を受信するためには、台所リモコンと無線LANルーターとの接続 (P76) が必要です。
- ON/OFFスイッチ「入」「切」どちらでも確認できます。

手順 (台所リモコンで操作します)

1. トップ画面で【配信情報】をタッチする

(ON/OFFスイッチ「入」時の表示例)



- 未読のメッセージがあると、表示が になります。

2. 確認したい項目の【▶】をタッチする



- メッセージは最大3件まで記憶します。(3件以上になると古いメッセージから順に上書きされます)

- 「アプリの設定後に再度実施してください。」と表示したとき

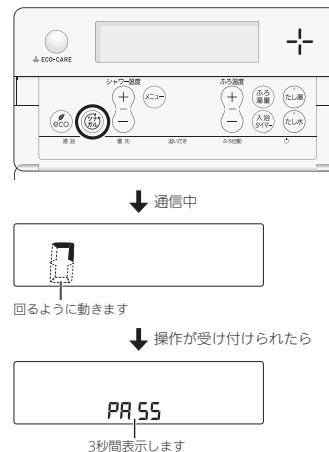
エネファーム用アプリでサービスの設定をしてから、再度操作する

- 「サーバーへの通信に失敗しました。」と表示したとき

メンテナンス等で一時的にサーバーに接続できない場合があるため、少し時間をおいて再度操作する

浴室リモコンでの手順

1. ふたの中の「ツナガルスイッチ」を押す



浴室リモコンに「Err」を表示したとき

P82「台所リモコンにメッセージを表示したとき」のすべての項目を確認し、再度操作する

お知らせ

- 最後に受け付けられた「ツナガルスイッチ」の操作を確認することができます。(P122「ツナガルスイッチ操作履歴」)

すべてのスマートフォンとの接続を解除する

- 台所リモコンに接続されているすべてのスマートフォンとの接続を解除できます。個別の接続解除はスマートフォンでおこなってください。
- すべてのスマートフォンとの接続が解除されると、エネファーム用アプリと台所リモコンで設定した床暖房予約はすべて解除されます。
- ON/OFFスイッチ「入」「切」どちらでも設定できます。

手順（台所リモコンで操作します）

1. 【メニュー】→【音・その他】→ 右下の▼でページを送り、【無線LAN】をタッチする
2. 「無線LAN」が【ON】であることを確認する
 - 【OFF】になっている場合は【ON】にしてください。
3. 「無線LAN設定」の【▶】をタッチする

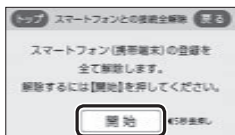


4. 右下の▼でページを送り、「スマートフォンとの接続全解除」の【▶】をタッチする



- 「スマートフォンとの接続全解除」の【▶】がグレーになり設定ができないときは、手順2で「無線LAN」が【ON】になっているか確認してください。

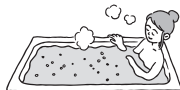
5. 【開始】を約5秒長押しする



マイクロ温浴専用循環アダプターが付いている場合

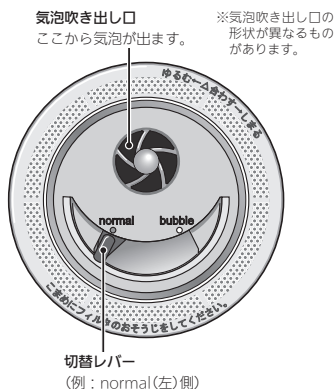
マイクロ温浴ってどんなもの？

- マイクロ温浴専用循環アダプターによって、肉眼では見えにくい数十マイクロメートルの微細な気泡を発生します。微細な気泡が発生するときに、それよりも大きな気泡も一緒に出てきます。
- マイクロ温浴をしている間、微細な気泡は浴槽のお湯全体に拡がっています。



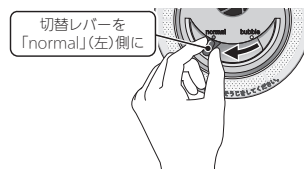
マイクロ温浴専用循環アダプターの各部のなまえとはたらき

- 浴槽に取り付けられています。
- 別売品です。
- この取扱説明書では、「循環アダプター」として説明しています。



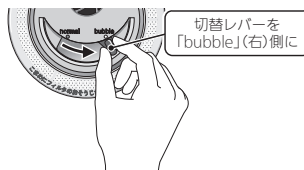
状況にあわせて切替レバーを操作してください

<通常のふる運転のとき>



- 【温浴】を開始しても気泡は出ません。

<マイクロ温浴をするとき>



- 【温浴】を開始すると気泡が出ます。

マイクロ温浴専用循環アダプターが付いている場合

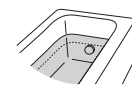
マイクロ温浴をする<温浴>

警告

追いだき中や追いだき直後は、循環アダプターの切替レバーを切り替えない(触らない)
 やけど予防のため、切替レバーを切り替えるときは、必ず追いだきを「切」にし、循環アダプターから熱いお湯が出ないことを確認してから切り替えてください。

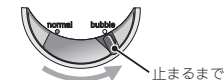
準備

循環アダプターの上部より5cm以上お湯があることを確認する



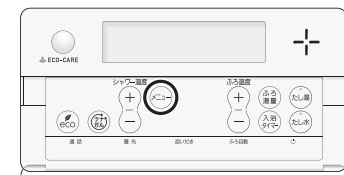
手順（浴室リモコンで操作します）

1. ON/OFFスイッチ(⏻)を押して「入」にする
 (ON/OFFランプ点灯)
2. 循環アダプターの切替レバーを「bubble」(右)側に切り替える



- 循環アダプターの切替レバーを「bubble」(右)側に切り替えないと、気泡は出ません。
- おふろの配管が冷えていると、マイクロ温浴の開始時に出てくる配管内のお湯(水)によって、最初の水流が冷たく感じたり、おふろのお湯が少し冷めたりすることがあります。不快に感じる場合は、マイクロ温浴をする前に追いだきをしておくことで改善されます。

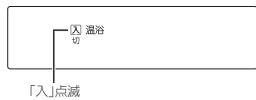
3. ふたの中のメニュースイッチを「温浴」と「入」の画面になるまで数回押す



(つづく)

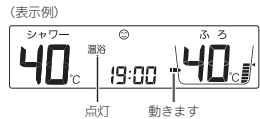


4. シャワー温度スイッチの【+】を押して、「入」を点滅させる



- ふろ自動ランプ点滅中は、マイクロ温浴はできません。
- 約10秒そのままにすると、元の画面に戻ります。

■マイクロ温浴 開始



- 循環アダプターから気泡が出ます。
- 追いだき中・たし湯中・たし水中にマイクロ温浴をすると、追いだき・たし湯・たし水は停止します。
- マイクロ温浴中にふろ自動・追いだき・たし湯・たし水をする、マイクロ温浴は停止します。

■約10分たつと、自動的にマイクロ温浴 停止

《温浴表示消灯》

使い終わったら

循環アダプターの切替レバーを「normal」(左)側に切り替える

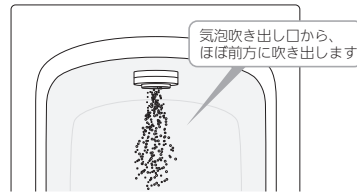


手動でマイクロ温浴をやめたいとき

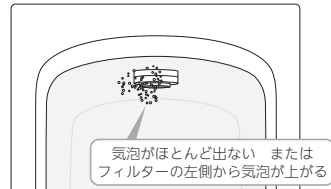
- ①ふたの中のメニュースイッチを「温浴」と「入」「切」の画面になるまで数回押す
 - ②シャワー温度スイッチの【-】を押して、「切」を点滅させる
《元の画面に戻ると、温浴表示消灯》
- その後マイクロ温浴を使わない場合は、循環アダプターの切替レバーを「normal」(左)側に切り替えてください。

購入・設置後、最初にマイクロ温浴をするときは、気泡の出かたを確認してください
(イラストは、浴槽を上から見た例です)

<正常な出かた>



<正常ではない出かた>



- このような場合は、ふろ自動・追いだき・たし湯・たし水の使用をやめ、販売店またはもよりの大阪ガスにご連絡ください。(お湯は使用できます)

お知らせ

- 循環アダプターに古い水がたまらないように、1週間に1回程度はマイクロ温浴を起動させてください。

マイクロ温浴専用循環アダプターが付いている場合

マイクロ温浴・おすすめ入浴法

- お湯の温度、季節、浴室の構造などの条件によっては、ご希望の体感が得られない場合があります。
- あたたまりかたや体感などには個人差があります。ふろ設定温度・入浴時間、体感や体調に合わせて調節してお楽しみください。

じんわりあたたため入浴

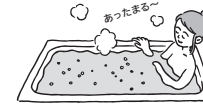
微細な気泡を含んだお湯のゆらぎで、手足の先から、からだの芯まであたためます。少なめの入浴時間でも充分あたたまって、湯冷めもしにくく快適。



冷えている部分に
水流を当てると効果的

ほんのり
汗をかく程度に

熱いお湯で
短時間入浴すると、
からだの芯まで
あたたまりません



汗をかいたら
お風呂あがりに
水分補給を



ゆったりここちいい入浴

お肌や産毛についた微細な気泡が、さわさわとここちいい体感。ゆったりリラックスしたいときに。



入浴後、すぐに就寝するなら
こちらがおすすめ

入浴中の
居眠りには
ご注意

リラックスできる
姿勢で

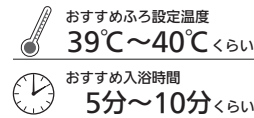
ここちよさを保つため
汗をかき始めたら
上がりましょう



ぬるすぎるかな？
と思ったら
少し温度を上げてみて

すっきりキレイ入浴

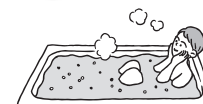
微細な気泡のおふろでエステ気分を味わいたいときに。



気泡＋水流＋温浴効果で
お肌をすっきり、キレイに

入浴後は水気をしっかり
タオルでふき取って
化粧水や乳液でケアを

少しぬるめがおすすめ
(熱いお湯は肌が乾燥
しやすくなります)

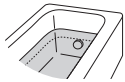


マイクロ温浴専用循環アダプターが付いている場合 マイクロ温浴をしばらく 使わなかったあとは

- マイクロ温浴をしばらく使わなかったあとは、古い水がたまっていることがありますので、残り湯を抜く前に下記の処置をしてください。
※新しくお湯はりした状態ではないでください。

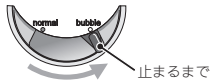
準備

循環アダプターの上部より
5cm以上お湯(水)があることを
確認する



手順 (浴室リモコンで操作します)

1. 循環アダプターの切替レバーを「bubble」(右)側に切り替える

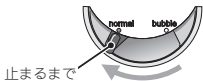


2. P41の手順でたし水をする

3. たし水が終わったら、残り湯を抜く



4. 循環アダプターの切替レバーを「normal」(左)側に切り替える



自立運転機能付の場合

停電時に電気とお湯を使う ＜自立運転＞

⚠危険

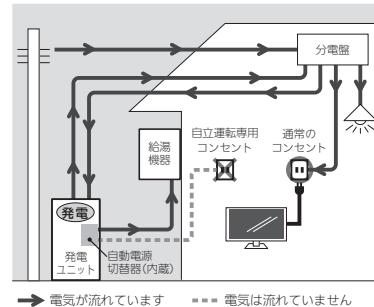
⚠ 災害時など、ガス漏れの危険性がある場合は、
自立運転しない
禁止 火災などの原因になります。

停電時にも電気を使える「自立運転」のしくみ

- 発電ユニットの発電中に停電した場合、発電ユニットは自立運転によって発電を継続するので、電気と給湯機器のお湯を使うことができます。(自立運転のために必要な工事をおこなっている場合です)
電気機器は自立運転専用コンセントを通して使用できます。(自立運転専用コンセントには「エネファーム」/「停電時自立発電専用」/「出力電力約700W」と表示されています。事前に設置場所を確認してください)
- 自立運転時の発電量は約700Wです。
※実際に電気機器で使用できる電力は、給湯機器の使用電力を差し引いた電力となります。
(P89「停電に備え、使用できる電気機器を確認しておいてください」)
- 自立運転は、停電時のみ使用してください。(普段使用すると、本来の機能やメリットが損なわれ、故障の原因となります)

使用するコンセントと電気の流れ

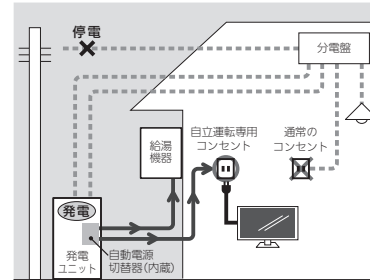
通常 発電ユニットで作られた電気と、
電力会社から供給された電気を併用します



→ 電気が流れています --- 電気が流れていません

停電時

発電ユニットで作られた電気を
自立運転専用コンセントから供給します



→ 電気が流れています --- 電気が流れていません

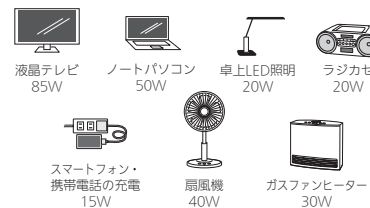
以下の場合には自立運転できません

- 発電ユニットの停止中に停電した場合
- 災害などでガスの供給が停止している場合
- 自立運転開始後に、「不在停止」(P108)や「発電禁止」(P109)などで自立運転を停止させた場合

停電に備え、使用できる電気機器を確認しておいてください

- 実際に電気機器で使用できる電力は、給湯機器の使用電力を差し引いた電力となります。(下記参照)
- 使用する電気機器の消費電力の合計が700Wを超えないよう、取扱説明書や本体の表示シールなどで電気機器の消費電力を確認してください。
※給湯機器の凍結予防ヒーター作動時など、使用状態によっては使用電力が大きくなります。

使用できる電気機器の例(消費電力の目安)



消費電力が大きく発電が停止する可能性がある電気機器の例

- 冷蔵庫
- 電子レンジ
- オーブントースター
- 食洗機
- 洗濯機
- 衣類乾燥機
- 温水洗浄便座
- 掃除機
- こたつ
- エアコン
- 電気カーペット

使用できない電気機器の例(消費電力の目安)



使用してはいけない電気機器

- 電源が切れると生命・財産に損害を受けるおそれのある機器
- バッテリーを搭載していないパソコンなどの情報機器
- すべての医療用機器
- 灯油などを付いた暖房機器

給湯機器の消費電力について

給湯機器の使用電力は通常数十W(30W〜)ですが、給湯・ふろ・暖房を同時使用するなど、使いかたによっては225Wまで(凍結予防ヒーター作動時など最大395Wまで)上昇します。リモコンの発電電力表示と使用電力表示を見ながら、使用できる電力を超えないよう注意して使用してください。

⚠警告

ガスファンヒーターの使用について

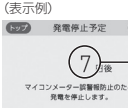
- ガスファンヒーターを使用中は部屋の換気に注意する。
必ず1時間に1〜2回(1〜2分)程度、窓を開けるなどして換気をおこなってください。
- 自立運転専用コンセントで使用できる電力が少なく、ガスファンヒーターを使用すると過負荷で停電する場合は使用しない。
- ガスファンヒーター運転中に停電が発生したときは温風の吹出口や機器背面(エアフィルター部や取手部分)に手を触れない。(やけどのおそれ)

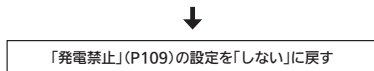
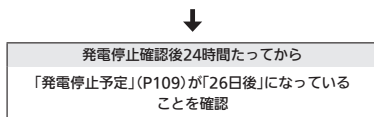
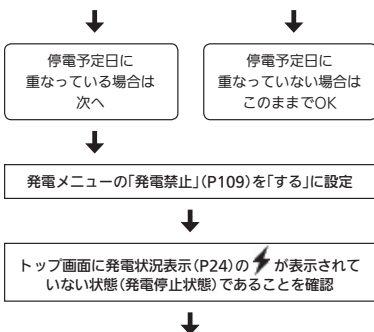
● 自立運転専用コンセントでガスファンヒーターを使用しているときに異常を感じた場合には、ただちにガス栓を閉めてガスファンヒーターの使用を中止し、販売店またはもよりの大販ガスに連絡する。

計画停電や工事などで停電が予定されている場合は

● 26日間毎日発電すると、4時から9時間発電が停止するしくみになっています。自立運転と発電が停止するタイミングが合うと、自立運転ができなくなります。停電予定日がわかっている場合は、事前に次の確認と操作をして、スムーズに自立運転ができるよう備えてください。

停電予定日の2日以上前には、この確認・操作をおこなってください

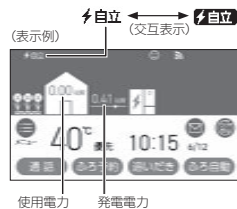
- ①「発電停止予定」(P109)で、何日後に発電停止が予定されているか確認する
(表示例の場合、「7日後」となる)

- ②①で確認した日と前後の日が、停電予定日と重なっているかどうか確認する
(表示例の場合、「6日後、7日後、8日後」となる)



停電したら(自立運転のしかた)

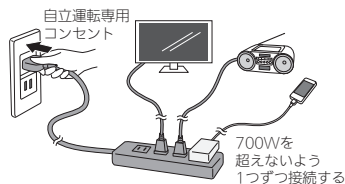
手順(台所リモコンで操作します)

1. トップ画面で「自立」が交互表示していることを確認する



- 自立運転開始後は、すぐには700Wは使用できません。発電電力は徐々に上昇し、700W(表示は「0.70kW」)になるまでに約1分かかります。(ただし、発電ユニットの状態によっては1分以上かかることがあります)

2. <電気機器を使うには>
電気機器の電源プラグを自立運転専用コンセントに差し込む



- 実際に電気機器で使用できる電力は、給湯機器の使用電力を差し引いた電力となります。使用

する電気機器との合計が発電電力(最大700W)を超えないよう使用電力表示を見ながら、1つずつ電気機器を追加してください。(P89「停電に備え、使用できる電気機器を確認しておいてください」)

- <電気機器の電源を入れたとき>電気機器の種類によっては一時的に使用できない場合があります。90秒ほど待つと使用できるようになります。電気機器をつないだままにしてください。※約90秒待っても使用できない場合は、使用電力が発電量を超えているため、すぐに電気機器の数を減らしてください。
- 使用できない電気機器・使用してはいけない電気機器があるので、ご注意ください。(P89)
- 停電中、発電を停止すると、停電が復旧するまで発電をおこなうことができません。

<お湯を使うには>
ON/OFFスイッチ(Ⓞ)を押して「入」にする
《ON/OFFランプ点灯》

電気機器の使用中に電気が使えなくなったとき(使用電力が発電量を超えています)

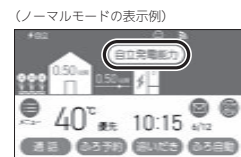
- ①接続した電気機器をすぐに取り外す
 - ②リモコンのトップ画面に「自立」が交互表示するまで待つ
 - ③「自立」が交互表示したら、手順1~2に従って使用する
- しばらくしても自立運転が復帰せず、リモコンに「使用する電気を減らし、ⓄスイッチをONにしてください。」とメッセージを表示しているときは、メッセージに従って操作をしてください。(自立運転が復帰します)

高出力モードで自立運転をする

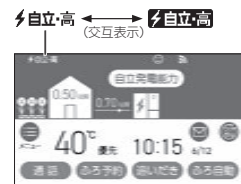
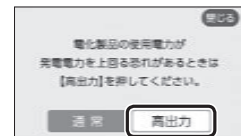
自立運転時の発電量は700Wですが、条件によっては700W出力できないことがあります。トップ画面に【自立発電能力】が表示されている間は、強制的に700Wまで出力を上げることができます。以下の手順で高出力モードに設定して使用してください。

手順(台所リモコンで操作します)

1. トップ画面の【自立発電能力】をタッチする



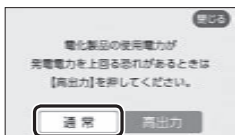
2. 【高出力】をタッチする



(つづく)

ガスの供給停止中にお湯を使う<ヒーター給湯>

3. 700Wの出力が不要になれば、手順1~2の操作で【通常】をタッチして通常モードに戻す



●700Wで使用し続けると、発電が停止しやすくなりますので、こまめに通常モードに戻してください。

以下の状況では、高出力モードが自動的に解除されます

- ・自立運転専用コンセントの使用電力が少ない
- ・外気温が高い
- ・お湯使用量が少ない

再度、高出力モードで使用したい場合は、【自立発電能力】が表示されるまでお湯を使用してください。

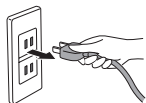
自立運転を停止させるには

「発電禁止」(P109)を【する】に設定し、発電を停止させる

- 発電を停止させると、停電が復旧するまで発電できません。

停電が復旧したら

電気機器の運転スイッチを切り、電気機器の電源プラグを自立運転専用コンセントから抜く



- 停電が復旧すると、自立運転専用コンセントへの電気の供給が停止します。
- 電気機器をつないだままにすると、次回の自立運転時に接続した機器に突然電気が流れ、機器を損傷したり、突然の動作による事故の原因になります。

- 災害などでガスの供給が停止しているときに、発電ユニットに搭載のヒーターで貯湯タンクの水をあたためることができます。
- 発電禁止を「する」にしている、発電ユニットがヒーター給湯可能な状態にあり、ON/OFFスイッチが「切」の場合に設定できます。
- ON/OFFスイッチを「入」にするか、「発電禁止」(P109)を「しない」にすると、ヒーター給湯モードは解除されますので、注意してください。
- 操作手順などの詳細については、「エネファームtypeS 燃料電池発電ユニット」の取扱説明書「こんなときはガスの供給が途絶えたときに温湯を使いたいときは(ヒーター給湯モード)」を参照してください。

メニューから運転操作をする・設定を変える(ユーザー設定)

- 各メニューから運転操作ができたり、いろいろな設定を変更できます。以下の一覧から、参照ページに記載の手順で操作してください。
- お使いの給湯機器や設置状況によって、出ないメニューや項目があります。(表中の※印)
- 表中の□は、そのリモコンのユーザー設定では設定できない項目です。
- 表中の「初期化」欄の★は、P12「ユーザー設定を初期値に戻す」を実行したときに初期化される項目です。

	変更(操作)できる内容	参照ページ	初期設定(工場出荷時)		初期化	
			台所リモコン	浴室リモコン		
給湯	給湯温度を変更する	P96	40℃		—	
	給湯・シャワーの温度を制限する	P96	60℃	60(℃)	★	
	お風呂沸かしを予約する/お風呂予約の時刻を設定する	P42	予約：しない 沸き上がり時刻：—：—		—	
	手動ふろ配管クリーンをする	P97	停止		—	
	自動ふろ配管クリーンの運転モードを変更する※1	P97	ON時のみする	2(ON時のみする)	—	
	自動ふろ配管クリーンで流すお湯の温度を変更する※1	P98	高め	1(高め)	—	
	自動保温・自動たし湯の時間を変更する	P98	4時間	4(時間)	★	
	自動保温の種類(自動たし湯の有無)を変更する※1	P99	保温とたし湯	on(保温とたし湯)	★	
	給湯とお湯はりを同時に使用する	P99	お湯はりを中断する	on(お湯はりを中断する)	★	
	ふろ	入浴タイマーのお知らせ音の間隔を変更する/お知らせ音なしに変更する	P100	5分ごと		★
入浴タイマーでお知らせするリモコンを選ぶ		P100	浴室のみ		★	
入浴タイマー中は浴室リモコンで時計表示をしないように変更する		P100	時計とタイマー		★	
水位のリセットをする		P101	—		—	
1回の追いだきで上げられる温度を変更する(浴室リモコンでの追いだきのみ)		P101		0(浴槽温度+約1℃)	★	
ふろ温度や沸き上がりの温度を制限する		P101		oF(48℃)	★	
暖房		床暖房をする(床暖房の場所を指定して運転する場合)※2※3	P102	床暖房「切」		—
		床暖房の温度を変更する※2※3	P102	4		—
		床暖房を予約する/予約の時間帯を設定(変更)する※2※3	P46	予約：予約なし 予約の時間帯：—：—		※5
		床暖房の能力をひかえめにする※2※3	P103	切		—
	床暖房のあたためモード(制御方法)を変更する※2※3	P103	低め		—	
	床暖房の表示名称を変更する※2※3	P104	床暖1：床暖1 床暖2：床暖2 床暖3：床暖3 床暖房：床暖房		★	
	(トップ画面に【床暖房】がある場合) トップ画面の【床暖房】長押しで暖房できる場所を設定する※2※3※4	P104	すべての床暖房		★	
	浴室暖房やミストサウナをする※2※6※7	P47	停止		—	
	浴室暖房またはミストサウナを予約する/予約の開始時刻を設定(変更)する※2※6※7	P105	予約開始時刻：—：— 予約：しない 予約モード：浴室暖房※8		—	
	暖房する※2※6	P106	停止		—	

	変更(操作)できる内容	参照ページ	初期設定(工場出荷時)		初期化
			台所リモコン	浴室リモコン	
暖房	暖房を予約する/予約の時間帯を設定(変更)する ※2 ※6	P106	予約:しない 予約時間帯:(設定なし)		—
	暖房運転音を抑える ※2	P107	切		—
発電	ヒーター給湯をする ※9	P92	しない		—
	発電が停止しているときに、発電を再開する ※10	P108	—		—
	何日か不在にするときなどに、発電をしばらく停止させる(不在停止)	P108	しない		—
	今までに発電を停止した回数を確認する	P109	—		—
	発電ユニットが停止するまでの日数を確認する	P109	—		—
機器の水抜きをするときなどに、強制的に発電を停止させる(発電禁止)	P109	しない		—	
エコ・ケア	エコ機能を入れる	P57	切		—
	エコ機能の内容を選択する	P58	すべてはたらく		※11
	ひかえめ給湯量を変更する	P57	台所/洗面の上限:5 ※12 シャワーの上限:8		—
	ケア機能を切にする	P110	入		—
	ケア機能の内容を選択する	P110	ゆるやか浴以外、すべてはたらく		※13
	ゆるやか浴の温度を変更する ※1 ※14	P111	ふる温度-2℃		—
	エコ・ケアセンサーの感度を変更する	P111	0		★
	エコ・ケアセンサーランプが点灯しないようにする	P111	点灯する		★
	退室検知までの時間を変更する	P112	5分		★
	「浴室低温お知らせ」をする温度を変更する	P112	標準		★
音・その他	リモコンの音量を変更する	P112	◀◀中	2(中)	★
	インターホンの呼び出し音量を変更する	P113	◀◀中	2(中)	★
	音楽スピーカー機能を停止(再開)する ※15	P55	切		—
	音楽スピーカー機能の音量を変更する ※15	P54	◀◀中		★
	音声ガイド(声によるお知らせ)を消す(鳴らす)	P113	する	on(する)	★
	呼出音の種類を変更する	P114	呼出音1	1(呼出音1)	★
	浴室乾燥終了のお知らせを鳴らす(消す) ※2 ※6	P114	しない	oF	★
	沸き上がりのお知らせを変更する	P115	1回する	1(1回する)	★
	浴室リモコンで追っだきしたときに、追っだき完了のお知らせをする(しない)	P115		oF(しない)	★
	沸き上がり前のお知らせをしない(する)	P115	する	on(お知らせする)	★
	日時を合わせる	P28	—		—
	時刻のずれを補正する	P116	0		—
	ネットワーク日時に同期する	P116	有効		★
	タッチ位置のずれを直す	P117	—		—
	画面の明るさを変更する	P118	3段	2(標準)	★
	表示の節電をしない(する)/ON/OFFスイッチ「切」でも日時または時計を表示させる	P118	する	1(する)	★
	トップ画面のモードを変更する	P25	画面モード: ノーマル テキスト: ライト 文字: 日本語		★
	トップ画面の床暖房(暖房)スイッチを違う機能のスイッチに変更する ※2 ※3 ※6	P119	床暖房(暖房)		★

	変更(操作)できる内容	参照ページ	初期設定(工場出荷時)		初期化
			台所リモコン	浴室リモコン	
音・その他	無線LAN機能をOFFにする	P119	ON		★
	台所リモコンと無線LANルーターを接続する	P76	—		★
	台所リモコンとスマートフォンを接続する	P80	—		★
	外出先でエネファーム用アプリを使う設定をする	P81	OFF		★
	すべてのスマートフォンとの接続を解除する	P84	—		—
	台所リモコンやエネファーム用アプリで設定した床暖房予約の内容を確認する ※2 ※3	P120	—		★
	台所リモコンやエネファーム用アプリで設定した床暖房予約をすべて解除する ※2 ※3	P120	—		—
	通信機能をリセットする	P121	—		—
	配信情報を受け付けないようにする	P121	ON		★
	無線LANに関する設定情報を確認する	P122	—		★
	タッチパネルのお手入れをする	P123	—		—
	発電ランプの明るさを変更する	P123	明るい		★
	発電ランプの対象を「太陽光発電システム」に変更する ※16	P123	燃料電池発電		★
	発電ランプの節電お知らせ設定値を変更する ※17	P124	1.2kW		★
	エコネットライトの各種設定をする	P124	接続:無効 遠隔操作:有効 ※18		—
	機器の水抜きをする	P125	停止	oF(停止)	—
	発電ユニットの水抜きをする	P125	—		—
発電ユニットの水張りをする	P125	—		—	
アフターサービスなどで機器情報が必要なとき	P126	—		—	
故障履歴を見る	P126	—		—	
ユーザー設定を初期値に戻す	P127	—	oF	—	

※1: 全自動タイプの給湯機器の場合に表示します。

※2: 給湯暖房機の場合に表示します。

※3: 対応する床暖房がある場合に表示します。

※4: 床暖房が1か所の場合は表示しません。

※5: 1台以上スマートフォンとリモコンを接続している場合に「全設定初期化」をすると、予約は解除されます。

※6: 対応する浴室暖房乾燥機や暖房放熱器がある場合に表示します。

※7: ミストサウナは、対応するミスト機能付浴室暖房乾燥機がある場合に操作できます。(給湯暖房機536-N408型をお使いの場合は操作できません)

※8: 対応するミスト機能付浴室暖房乾燥機がある場合に予約モードの選択ができます。(給湯暖房機536-N408型をお使いの場合は、予約モードの表示は出ません)

※9: 「発電禁止」を「する」にしている、発電ユニットがヒーター給湯可能な状態にあり、ON/OFFスイッチが「切」の場合に表示します。

※10: 電気使用量が少ない状態が続いて発電が停止しているときに表示します。

※11: お湯カウンターのみの初期設定に戻ります。

※12: 給湯暖房機536-N408型をお使いの場合、「8」になります。

※13: 「ゆるやか浴」以外が初期設定に戻ります。

※14: 給湯暖房機536-N408型をお使いの場合は表示しません。

※15: 音楽プレーヤーのプラグを差し込んでいるときに表示します。

※16: 太陽光発電システムがある場合に表示します。(ただし逆潮流の場合は表示しません)

※17: 逆潮流の場合は表示しません。

※18: エコネットライトアダプター(別売品)がある場合は表示しません。

給湯温度を変更する

- 参照：P29「お湯の温度を調節してお湯を出す」

台所リモコンでの手順

- ① ON/OFFスイッチを押して「入」にする
(すでに「入」になっている場合は、台所リモコンに優先表示が点灯していることを確認する)
- ②【メニュー】→【給湯】→【給湯温度】をタッチする
- ③【-】【+】で変更する



設定範囲(°C)
32、35、37~48(1°C刻み)、50、55、60

浴室リモコンでの手順

- P29「お湯の温度を調節してお湯を出す」で説明しています。

給湯・シャワーの温度を制限する

- どちらかのリモコンで設定してください。

台所リモコンでの手順

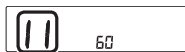
- ① ON/OFFスイッチを押して「切」にする
- ② 黒い画面をタッチする(表示が出ます)
- ③【メニュー】→【給湯】→【給湯最高温度】をタッチする
※項目が表示されていない場合は、右下の▼でページを送る
- ④【-】【+】で変更する



設定範囲(上限の温度)(°C)
32、35、37~48(1°C刻み)、50、55、60

浴室リモコンでの手順

- ① ON/OFFスイッチを押して「切」にする
- ② ふろ自動スイッチを約2秒長押しする(ビッと鳴るまで)
- ③ シャワー温度スイッチを押して「11」にする



- ④ ふろ自動スイッチを押す
- ⑤ シャワー温度スイッチを押して変更する



設定範囲(上限の温度)(°C)
32、35、37~48(1°C刻み)、50、55、60

お風呂沸かしを予約する ふろ予約の時刻を設定する

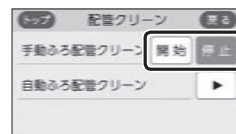
- P42「お風呂沸かしを予約するくふろ予約」で説明しています。

手動ふる配管クリーンをする

- 参照：P49「手動ふる配管クリーン」

台所リモコンでの手順

- ① ON/OFFスイッチを押して「入」にする
- ②【メニュー】→【ふる】→【配管クリーン】をタッチする
※項目が表示されていない場合は、右下の▼でページを送る
- ③「手動ふる配管クリーン」の設定したい内容をタッチする



浴室リモコンでの手順

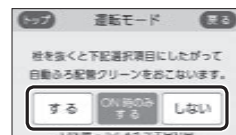
- P49「手動ふる配管クリーン」で説明しています。

自動ふる配管クリーンの運転モードを変更する

- 参照：P49「自動ふる配管クリーン」
- 全自動タイプの場合に変更できます。
- どちらかのリモコンで設定してください。

台所リモコンでの手順

- ① ON/OFFスイッチを押して「切」にする
- ② 黒い画面をタッチする(表示が出ます)
- ③【メニュー】→【ふる】→【配管クリーン】をタッチする
※項目が表示されていない場合は、右下の▼でページを送る
- ④「自動ふる配管クリーン」の【▶】をタッチする
- ⑤「運転モード」の【▶】をタッチする
- ⑥ 設定したい内容をタッチする



【する】

自動ふる配管クリーンをする
ON/OFFスイッチ「切」時でも、自動ふる配管クリーンをしします。(この場合は水で流します)

【ON時のみする】

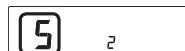
ON/OFFスイッチ「入」時のみ、自動ふる配管クリーンをする

【しない】

自動ふる配管クリーンをしない

浴室リモコンでの手順

- ① ON/OFFスイッチを押して「切」にする
- ② ふろ自動スイッチを約2秒長押しする(ビッと鳴るまで)
- ③ シャワー温度スイッチを押して「5」にする



- ④ ふろ自動スイッチを押す
- ⑤ シャワー温度スイッチを押して変更する



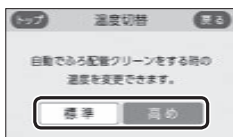
- 1：自動ふる配管クリーンをする
ON/OFFスイッチ「切」時でも、自動ふる配管クリーンをしします。(この場合は水で流します)
- 2：ON/OFFスイッチ「入」時のみ、自動ふる配管クリーンをする
- 3：自動ふる配管クリーンをしない

自動ふろ配管クリーンで流すお湯の温度を変更する

- 参照：P49「自動ふろ配管クリーン」
- 全自動タイプの場合に変更できます。(自動タイプでも表示される場合がありますが、「高め」に設定してもお湯の温度は変わりません)
- どちらかのリモコンで設定してください。

台所リモコンでの手順

- ① ON/OFFスイッチを押して「切」にする
- ② 黒い画面をタッチする(表示が出ます)
- ③ 【メニュー】→【ふろ】→【配管クリーン】をタッチする
※項目が表示されていない場合は、右下の▼でページを送る
- ④ 「自動ふろ配管クリーン」の【▶】をタッチする
- ⑤ 「温度切替」の【▶】をタッチする
- ⑥ 設定したい内容をタッチする



【標準】 ぶろ設定温度のお湯で流す
【高め】 熱めのお湯で流す

浴室リモコンでの手順

- ① ON/OFFスイッチを押して「切」にする
- ② ふろ自動スイッチを約2秒長押しする(ピッと鳴るまで)
- ③ シャワー温度スイッチを押して「73」にする
- ④ ふろ自動スイッチを押す
- ⑤ シャワー温度スイッチを押して変更する



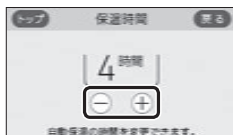
0：ぶろ設定温度のお湯で流す
1：熱めのお湯で流す

自動保温・自動たし湯の時間を変更する

- どちらかのリモコンで設定してください。

台所リモコンでの手順

- ① ON/OFFスイッチ「入」「切」どちらでも変更できます
- ② 【メニュー】→【ふろ】→【ふろ自動設定】をタッチする
※項目が表示されていない場合は、右下の▼でページを送る
- ③ 「保温時間の【▶】をタッチする
- ④ 【-】【+】で変更する

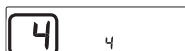


設定範囲(時間)
0(自動保温をしない ※全自動タイプは自動たし湯もしませんが、1~9

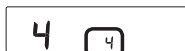
浴室リモコンでの手順

- P35「自動保温・自動たし湯の時間を変更する」で説明していますが、下記の方法でもできます。

- ① ON/OFFスイッチを押して「切」にする
- ② ふろ自動スイッチを約2秒長押しする(ピッと鳴るまで)
- ③ シャワー温度スイッチを押して「4」にする



- ④ ふろ自動スイッチを押す
- ⑤ シャワー温度スイッチを押して変更する



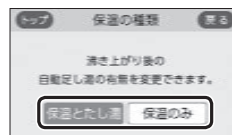
設定範囲(時間)
0(自動保温をしない ※全自動タイプは自動たし湯もしませんが、1~9

自動保温の種類(自動たし湯の有無)を変更する

- 全自動タイプの場合に変更できます。
- どちらかのリモコンで設定してください。

台所リモコンでの手順

- ① ON/OFFスイッチを押して「切」にする
- ② 黒い画面をタッチする(表示が出ます)
- ③ 【メニュー】→【ふろ】→【ふろ自動設定】をタッチする
※項目が表示されていない場合は、右下の▼でページを送る
- ④ 「保温の種類」の【▶】をタッチする
- ⑤ 設定したい内容をタッチする



【保温とたし湯】
沸き上がり後、自動保温・自動たし湯をする
【保温のみ】
沸き上がり後、自動保温のみする

浴室リモコンでの手順

- ① ON/OFFスイッチを押して「切」にする
- ② ふろ自動スイッチを約2秒長押しする(ピッと鳴るまで)
- ③ シャワー温度スイッチを押して「6」にする



- ④ ふろ自動スイッチを押す
- ⑤ シャワー温度スイッチを押して変更する



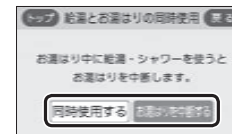
on：沸き上がり後、自動保温・自動たし湯をする
of：沸き上がり後、自動保温のみする

給湯とお湯ほりを同時に使用する

- おふろを早く沸かしたいときに効果的です。
- どちらかのリモコンで設定してください。

台所リモコンでの手順

- ① ON/OFFスイッチを押して「切」にする
- ② 黒い画面をタッチする(表示が出ます)
- ③ 【メニュー】→【ふろ】→【給湯とお湯ほりの同時使用】をタッチする
※項目が表示されていない場合は、右下の▼でページを送る
- ④ 設定したい内容をタッチする



【同時使用する】
給湯とお湯ほり(ふろ自動・たし湯)を同時に使っても、お湯ほりを中断しない
・「お湯ほりを中断する」設定時よりも早く沸き上がります
・お湯の出が悪くなることがあります
・給湯・シャワーは、ぶろ温度のお湯が出ます
【お湯ほりを中断する】
給湯とお湯ほり(ふろ自動・たし湯)を同時に使ったら、お湯ほりを中断する
・お湯を使い終わると再開します
・中断した分、沸き上がりが遅くなります

浴室リモコンでの手順

- ① ON/OFFスイッチを押して「切」にする
- ② ふろ自動スイッチを約2秒長押しする(ピッと鳴るまで)
- ③ シャワー温度スイッチを押して「12」にする
- ④ ふろ自動スイッチを押す
- ⑤ シャワー温度スイッチを押して変更する



(つづく)

on: 給湯とお湯はり(ふろ自動・たし湯)を同時に使うと、お湯はりを中断する
 ・お湯を使い終わると再開します
 ・中断した分、沸き上がりが遅くなります

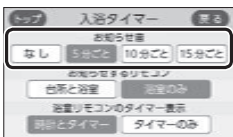
oF: 給湯とお湯はり(ふろ自動・たし湯)を同時に使っても、お湯はりを中断しない
 ・on設定時よりも早く沸き上がります
 ・お湯の出が悪くなることがあります
 ・給湯・シャワーは、ふろ温度のお湯が出ます

入浴タイマーのお知らせ音の間隔を変更する お知らせ音なしに変更する

●入浴タイマー動作中は、設定は変更できません。

手順(台所リモコンで操作します)

- ON/OFFスイッチ「入」「切」どちらでも変更できます
- 【メニュー】→【ふる】→右下の▼でページを送り、【入浴タイマー】をタッチする
- 「お知らせ音」の設定したい内容をタッチする

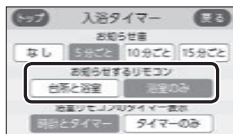


入浴タイマーでお知らせするリモコンを選ぶ

●入浴タイマー動作中は、設定は変更できません。

手順(台所リモコンで操作します)

- ON/OFFスイッチ「入」「切」どちらでも設定できます
- 【メニュー】→【ふる】→右下の▼でページを送り、【入浴タイマー】をタッチする
- 「お知らせするリモコン」の設定したい内容をタッチする

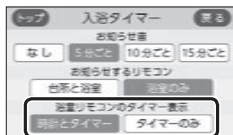


入浴タイマー中は浴室リモコンで時計表示をしないように変更する

●入浴タイマー動作中は、設定は変更できません。

手順(台所リモコンで操作します)

- ON/OFFスイッチ「入」「切」どちらでも変更できます
- 【メニュー】→【ふる】→右下の▼でページを送り、【入浴タイマー】をタッチする
- 「浴室リモコンのタイマー表示」の設定したい内容をタッチする



【時計とタイマー】
時計表示と入浴タイマー表示が約10秒ごとに切り替わる

【タイマーのみ】
入浴タイマーのみ表示する

水位のリセットをする

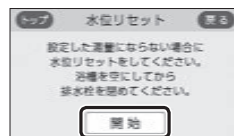
●全自動タイプの場合に設定できます。(自動タイプでも表示されますが、機能ははたらかしません)

水位のリセットをする場合は、必ずP137「設定したふる湯量にならないときは(水位のリセット)」をお読みください。

P137では浴室リモコンでの操作方法を記載していますが、台所リモコンで操作する場合はP137の手順5～6をこのページの手順に置き換えてください。

台所リモコンでの手順

- ON/OFFスイッチを押して「切」にする
- 黒い画面をタッチする(表示が出ます)
- 【メニュー】→【ふる】→右下の▼でページを送り、【水位リセット】をタッチする
- 【開始】をタッチする



浴室リモコンでの手順

●P137「設定したふる湯量にならないときは(水位のリセット)」で説明しています。

1回の追いで上げられる温度を変更する (浴室リモコンでの追いだきのみ)

手順(浴室リモコンで操作します)

- ON/OFFスイッチを押して「切」にする
- ふる自動スイッチを約2秒長押しする(ピッと鳴るまで)
- シャワー温度スイッチを押して「13」にする



- ふる自動スイッチを押す
- シャワー温度スイッチを押して変更する



0: 浴槽のお湯の温度+約1℃追いだき
 1: 浴槽のお湯の温度+約2℃追いだき
 2: 浴槽のお湯の温度+約3℃追いだき
 ※それぞれの温度まで沸かした時点で設定温度まで達していなかった場合には、設定温度まで沸かします。

ふる湯量や沸き上がりの温度を制限する

手順(浴室リモコンで操作します)

- ON/OFFスイッチを押して「切」にする
- ふる自動スイッチを約2秒長押しする(ピッと鳴るまで)
- シャワー温度スイッチを押して「20」にする



- ふる自動スイッチを押す
- シャワー温度スイッチを押して変更する



設定範囲(上限の温度)(℃)
 33～48、oF(48℃)

床暖房をする (床暖房の場所を指定して運転する場合)

- 参照：P44「暖房(床暖房)する」
- 対応する床暖房がある場合に設定できます。




手順(台所リモコンで操作します)

- ① ON/OFFスイッチ「入」「切」どちらでも設定できます
- ②【メニュー】→【暖房】→【床暖房】をタッチする
 - トップ画面に【床暖房】がある場合は、トップ画面の【床暖房】をタッチしても、手順③の画面になります。
- ③ 暖房したい場所(床暖1~3)をタッチする

(床暖房が3か所ある場合の表示例)



タッチして「入」にした場所がオレンジ色になります

- お使いの給湯暖房機や床暖房の設置状況によって、表示する数が異なります。
- 開始すると、床暖房中マーク (1か所の場合は点灯、暖房マーク点灯。
- 燃焼中は炎マーク点灯。
- 給湯暖房機の種類によっては、床暖房と、給湯または追いだき(ふろ自動含む)を同時に使うと、床暖房の能力が低下する場合があります。

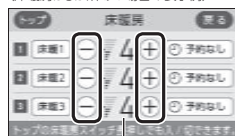
床暖房の温度を変更する

- 対応する床暖房がある場合に設定できます。

手順(台所リモコンで操作します)

- ① ON/OFFスイッチ「入」「切」どちらでも変更できます
- ② 【メニュー】→【暖房】→【床暖房】をタッチする
 - トップ画面に【床暖房】がある場合は、トップ画面の【床暖房】をタッチしても、手順③の画面になります。
- ③ 暖房したい場所(床暖1~3)の【-】【+】で温度を変更する

(床暖房が3か所ある場合の表示例)



床暖房の設定温度

設定範囲
1(低)~9(高)

- お使いの給湯暖房機や床暖房の設置状況によって、表示する数が異なります。

床暖房を予約する 予約の時間帯を設定(変更)する

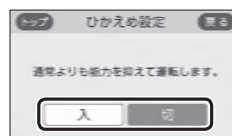
- P46「床暖房を予約する」で説明しています。




床暖房の能力をひかえめにする

- 対応する床暖房がある場合に設定できます。
- 春先や秋口など、床暖房があたたまりすぎると感じる
とき、床暖房の設定温度はそのままで、通常よりも能力
を抑えて運転します。

手順(台所リモコンで操作します)

- ① ON/OFFスイッチ「入」「切」どちらでも設定できます
- ② 【メニュー】→【暖房】→【床暖房設定】をタッチする
- ③ 「ひかえめ設定」の【▶】をタッチする
- ④ 設定したい内容をタッチする



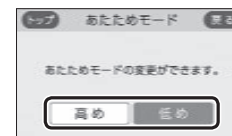
- ひかえめ設定は床暖房1・2・3全部に設定されます。別々には設定できません。
- ひかえめ設定での床暖房中は、床暖房中マークと床暖房ひかえめマークを交互表示します。(1か所の場合はのみ点灯します)

床暖房のあたためモード(制御方法)を変更する

- 対応する床暖房がある場合に変更できます。
- 異なる暖房感を得られたい場合に、この設定をしてみてください。

手順(台所リモコンで操作します)

- ① ON/OFFスイッチ「入」「切」どちらでも変更できます
- ② 【メニュー】→【暖房】→【床暖房設定】をタッチする
- ③ 「あたためモード」の【▶】をタッチする
- ④ 設定したい内容をタッチする



【高め】

床暖房の設定温度を高くしてもあたたまりにくい場合に設定

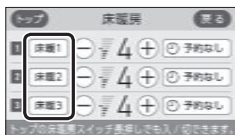
【低め】

通常のあたためモード

- あたためモードは床暖房1・2・3全部に設定されます。別々には設定できません。
- 床暖房中は、この設定は変更できません。

床暖房の表示名称を変更する

- 以下の表示名称を変更できます。



- 対応する床暖房がある場合に変更できます。

手順 (台所リモコンで操作します)

- ON/OFFスイッチ「入」「切」どちらでも変更できます
- 【メニュー】→【暖房】→【床暖房設定】をタッチする
- 「名称変更」の【▶】をタッチする
- 名称を変更したい場所(床暖1~3)の ◀ または ▶ をタッチして名称を切り替える

(床暖房が3か所ある場合の表示例)



変更できる名称
リビング、リビング1、リビング2、ダイニング、
キッチン、寝室、和室、子供部屋、洋室、
茶の間

- お使いの給湯暖房機や床暖房の設置状況によって、表示する数が異なります。

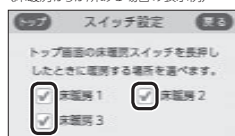
(トップ画面に【床暖房】がある場合) トップ画面の【床暖房】長押しして暖房できる場 所を設定する

- 参照：P44「暖房(床暖房)する」
- 対応する床暖房がある場合に設定できます。
- 床暖房の場所が複数ある場合に設定できます。

手順 (台所リモコンで操作します)

- ON/OFFスイッチ「入」「切」どちらでも設定できます
- 【メニュー】→【暖房】→【床暖房設定】をタッチする
- 右下の▼でページを送り、「スイッチ設定」の【▶】をタッチする
- 暖房したい場所(床暖房1~3)をタッチして選ぶ

(床暖房が3か所ある場合の表示例)



浴室暖房やミストサウナをする

- P47「給湯暖房機のリモコンで浴室暖房やミストサウナをする」で説明しています。

浴室暖房またはミストサウナを予約する 予約の開始時刻を設定(変更)する

- 対応する浴室暖房乾燥機がある場合に表示します。
(浴室暖房乾燥機の種類によっては、この方法で操作できないものがあります)
- ミストサウナは、対応するミスト機能付浴室暖房乾燥機がある場合に操作できます。(給湯暖房機536-N408型をお使いの場合は操作できません)

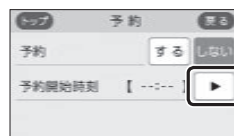
手順 (台所リモコンで操作します)

- リモコンの現在時刻がであることを確認する
 - 浴室のドアと窓を閉め、浴室暖房乾燥機の温度などを調節しておいてください。
 - 浴室暖房乾燥機の事前準備や調節方法については、浴室暖房乾燥機側の取扱説明書に従ってください。
- ON/OFFスイッチ「入」「切」どちらでも設定できます
- 【メニュー】→【暖房】→【浴室暖房】をタッチする
- 「予約」の【▶】をタッチする
- <「予約モード」が表示されている場合>
予約モードを変更したいときは、「予約モード」の【浴室暖房】または【ミストサウナ】をタッチする
※「予約モード」が表示されていない場合は、⑥に進む



- 設定した予約モードは記憶します。

- <予約時刻を設定(変更)する場合>
1) 「予約開始時刻」の【▶】をタッチする



- 2) 「-」「+」をタッチして予約開始時刻を設定し、【次へ】をタッチする



- 10分単位で設定できます。
- 設定した予約開始時刻は記憶します。
- 浴室暖房とミストサウナの予約時刻は共通です。

- 3) 設定したい内容をタッチする



- 【する】をタッチすると、予約マーク(ⓐ)が点灯し、トップ画面に浴室暖房予約マーク(ⓑ)浴暖が点灯します。

<予約時刻を変更せずに予約する場合>
「予約」の設定したい内容をタッチする



- 予約「する」にすると、予約マーク(ⓐ)が点灯し、トップ画面に浴室暖房予約マーク(ⓑ)浴暖が点灯します。

暖房する

- 参照：P44「暖房(床暖房)する」
- 対応する暖房放熱器がある場合に設定できます。
- 暖房放熱器の運転スイッチを「入」にしても暖房できない場合、または、運転スイッチがない暖房放熱器(パネルヒーターなど)の場合に、リモコンで暖房操作ができます。

手順(台所リモコンで操作します)

- P44「暖房(床暖房)する」で説明していますが、下記の方法でもできます。

① ON/OFFスイッチ「入」「切」どちらでも設定できます


②【メニュー】→【暖房】→【暖房】をタッチする

※項目が表示されていない場合は、右下の▼でページを送る

- トップ画面に【暖房】がある場合は、トップ画面の【暖房】をタッチしても、手順③の画面になります。

③【運転】の設定したい内容をタッチする



- 開始すると、「暖房中表示」点灯、暖房マーク点灯。
- 燃烧中は炎マーク点灯。

④ 暖房放熱器に運転スイッチがある場合は、運転スイッチを「入」にする またはパネルヒーターのバルブを開ける

⑤ 必要に応じて、暖房放熱器の温度などを調節する

- 暖房放熱器の調節方法などについては、暖房放熱器側の取扱説明書に従ってください。
- 暖房と、給湯または追いだし(ふる自動含む)を同時に使うと、暖房能力が低下する場合があります。
- 運転「停止」にしたあとは、暖房放熱器の運転スイッチを「切」にしてください。またはパネルヒーターのバルブをゆっくり閉めてください。

暖房を予約する 予約の時間帯を設定(変更)する

- 対応する暖房放熱器がある場合に設定できます。
- 予約しておく、ON/OFFスイッチが「切」でも、毎日同じ時間帯に自動的に暖房します。

手順(台所リモコンで操作します)

① リモコンの現在時刻がっていることを確認する

② 暖房放熱器に運転スイッチがある場合は、暖房放熱器の運転スイッチを「入」にする またはパネルヒーターのバルブを開ける

- 必要に応じて、暖房放熱器の温度などを調節しておいてください。
- 暖房放熱器の調節方法については、暖房放熱器側の取扱説明書に従ってください。

③ ON/OFFスイッチ「入」「切」どちらでも設定できます

④【メニュー】→【暖房】→【暖房】をタッチする

※項目が表示されていない場合は、右下の▼でページを送る

- トップ画面に【暖房】がある場合は、トップ画面の【暖房】をタッチしても、手順⑤の画面になります。

⑤【予約】の【▶】をタッチする

⑥ <予約時間帯を設定(変更)する場合>

1) 「予約時間帯」の【▶】をタッチする



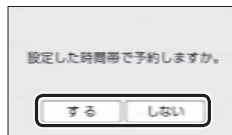
2) 設定(変更)したい予約時間帯をタッチして設定し、【次へ】をタッチする



(朝6時～8時、夜20時～24時に暖房する場合)



- 1時間単位で設定できます。
- 複数の予約時間帯を設定できます。
- 設定した予約時間帯は記憶します。



3) 設定したい内容をタッチする



- 【する】をタッチすると、予約マークが点灯し、トップ画面に暖房予約マーク暖房が点灯します。
- 予約時間帯になってから暖房予約を解除すると、手で暖房停止にするまで暖房を続けます。
- 予約時刻になる前に手で暖房を開始した場合、予約時間帯が終わると自動的に暖房が停止します。

<予約時間帯を変更せずに予約する場合> 「予約」の設定したい内容をタッチする



- 暖房予約「する」にすると、予約マークが点灯し、トップ画面に暖房予約マーク暖房が点灯します。
- 予約時間帯になってから暖房予約を解除すると、手で暖房停止にするまで暖房を続けます。
- 予約時刻になる前に手で暖房を開始した場合、予約時間帯が終わると自動的に暖房が停止します。

暖房運転音を抑える

- 通常、暖房開始時は最大能力運転となりますが、静音設定することで暖房能力を抑えて、運転音を小さくすることができます。

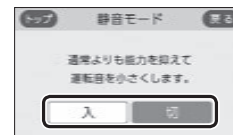
手順(台所リモコンで操作します)

① ON/OFFスイッチ「入」「切」どちらでも設定できます

②【メニュー】→【暖房】→【静音モード】をタッチする

※項目が表示されていない場合は、右下の▼でページを送る

③ 設定したい内容をタッチする




- 静音モードを「入」にすると、冷え込みが厳しいときにあたたまりにくいことがあります。

ヒーター給湯をする

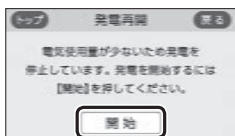
- P92「ガスの供給停止中にお湯を使う<ヒーター給湯>」で説明しています。

発電が停止しているときに、発電を再開する

- 電気使用量が少ない状態が続いたために発電が停止しているとき（が点灯しているとき）、この操作で発電を再開できます。
- 電気使用量が少ない状態が続くと、発電がムダなるのを防ぐため、翌月1か月間発電を停止するしくみになっています。

手順（台所リモコンで操作します）

- ① ON/OFFスイッチ「入」「切」どちらでも設定できます
- ②【メニュー】→【発電】→【発電再開】をタッチする
- ③【開始】をタッチする

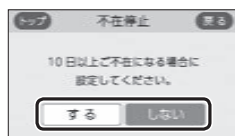


何日か不在にするときなどに、発電をしばらく停止させる（不在停止）

- 10日以上家をあけるなど、しばらく発電の必要がないときに設定してください。
- ※不在停止の設定をしなれば、ON/OFFスイッチを「切」にしているも発電します。
- ※10日以上お湯を使用せず、リモコン操作もしない状態が続くと、自動的に不在停止になります。

手順（台所リモコンで操作します）

- ① ON/OFFスイッチ「入」「切」どちらでも設定できます
- ②【メニュー】→【発電】→【不在停止】をタッチする
- ③ 設定したい内容をタッチする



- 【する】
自動的にON/OFFスイッチが「切」になり、発電を停止する（凍結予防運転は停止しません）
- 【しない】
不在停止を解除する

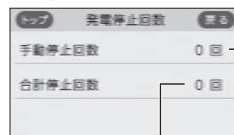
- お湯の使用、暖房中、お風呂の機能の使用、台所リモコンでの予約機能の使用、不在停止を【する】に設定できません。
- 不在停止を【する】に設定したあと再度【しない】に設定した場合は、発電ユニットの停止動作が完了してから発電ユニットを起動します。
- 長期不在時に凍結のおそれがある場合は、この方法ではなく水抜きが必要です。（機器本体編の取扱説明書）
- 必要なとき以外は、不在停止を【する】にしないでください。機器の寿命低下の原因になります。
- ON/OFFスイッチを「入」にするか、暖房・浴室暖房・床暖房を使用すると（予約による運転も含む）、自動的に不在停止は解除されます。また、不在停止を【する】に設定してから約5時間以上たつと、台所リモコンのタッチパネルをタッチしても解除されます。ご注意ください。

今までに発電を停止した回数を確認する

手順（台所リモコンで操作します）

- ① ON/OFFスイッチ「入」「切」どちらでも確認できます
- ②【メニュー】→【発電】→【発電停止回数】をタッチする
※項目が表示されていない場合は、右下の▼でページを送る

（表示例）



手動停止回数と発電ユニットが自動で停止した回数の合計
P108「不在停止」とP109「発電禁止」により手動で停止した回数

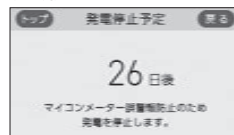
発電ユニットが停止するまでの日数を確認する

- 26日間毎日発電すると、ガスマイコンメーターの誤警報防止のために発電が4時間から9時間停止するしくみになっています。

手順（台所リモコンで操作します）

- ① ON/OFFスイッチ「入」「切」どちらでも確認できます
- ②【メニュー】→【発電】→【発電停止予定】をタッチする
※項目が表示されていない場合は、右下の▼でページを送る

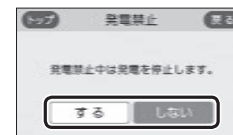
（表示例）



機器の水抜きをするときなどに、強制的に発電を停止させる（発電禁止）

手順（台所リモコンで操作します）

- ① ON/OFFスイッチ「入」「切」どちらでも設定できます
- ②【メニュー】→【発電】→【発電禁止】をタッチする
※項目が表示されていない場合は、右下の▼でページを送る
- ③ 設定したい内容をタッチする



- 【する】
発電ユニットを停止する（停止するまでに時間がかかります）
- 【しない】
発電禁止を解除する

- 必要なとき以外は、発電禁止を【する】にしないでください。機器の寿命低下の原因になります。
- 発電禁止を【する】に設定したあと再度【しない】に設定した場合は、発電ユニットの停止動作が完了してから発電ユニットを起動します。

エコ機能を入にする

- P57「エコ機能で省エネ・節約する<エコ>」で説明しています。

エコ機能の内容を選択する

- P58「エコ機能の内容をお好みで選択する」で説明しています。

ひかえめ給湯量を変更する

- P57「ひかえめ給湯量」を変更したいときで説明しています。

ケア機能を切にする

- 参照：P9「気づかい見まもるケア機能」

手順（台所リモコンで操作します）

- ① ON/OFFスイッチを押して「入」にする
- ② 【メニュー】→【エコ・ケア】→【ケア】をタッチする
- ③ 「ケア」の設定したい内容をタッチする



- 「入」に設定すると、ケアマーク◎点灯
- ふろ自動「入」中・追いだし中・追いだし保温中・入浴タイマー動作中(中断中含む)は、設定できません。
- 「ゆるやか浴設定」は、全自動タイプの場合に表示します。(給湯暖房機536-N408型をお使いの場合は表示しません)

ケア機能の内容を選択する

- 参照：P9「気づかい見まもるケア機能」

手順（台所リモコンで操作します）

- ① ON/OFFスイッチ「入」「切」どちらでも設定できます
- ② 【メニュー】→【エコ・ケア】→【ケア】をタッチする
- ③ 「ケア設定」の【▶】をタッチする
- ④ 設定したい内容をタッチする
※設定したい項目が表示されていない場合は、右下の▼でページを送る

(表示例)



- : ケア機能「入」のとき、その内容がはたらきます
- : その内容ははたらきません

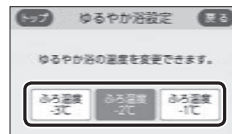
- 「自動入浴タイマー」は、全自動タイプの場合に表示します。
- 「自動入浴タイマー」は、入浴タイマー動作中(中断中含む)は設定を変更できません。
- 「ゆるやか浴」は、全自動タイプの場合に表示します。(給湯暖房機536-N408型をお使いの場合は表示しません)
- 「ゆるやか浴」は、ふろ自動「入」中・追いだし中・追いだし保温中は設定を変更できません。

ゆるやか浴の温度を変更する

- 全自動タイプの場合に変更できます。(給湯暖房機536-N408型をお使いの場合は表示しません)

手順（台所リモコンで操作します）

- ① ON/OFFスイッチ「入」「切」どちらでも変更できます
- ② 【メニュー】→【エコ・ケア】→【ケア】をタッチする
- ③ 「ゆるやか浴設定」の【▶】をタッチする
- ④ 設定したい内容をタッチする



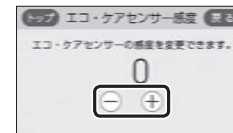
- 【ふろ温度-3℃】
ふろ温度より3℃低い温度で沸かして保温します
- 【ふろ温度-2℃】
ふろ温度より2℃低い温度で沸かして保温します
- 【ふろ温度-1℃】
ふろ温度より1℃低い温度で沸かして保温します

- 「ゆるやか浴設定」は、ふろ自動「入」中・追いだし中・追いだし保温中は変更できません。

エコ・ケアセンサーの感度を変更する

手順（台所リモコンで操作します）

- ① ON/OFFスイッチ「入」「切」どちらでも変更できます
- ② 【メニュー】→【エコ・ケア】→【センサー設定】をタッチする
- ③ 「エコ・ケアセンサー感度」の【▶】をタッチする
- ④ 【-】【+】で変更する



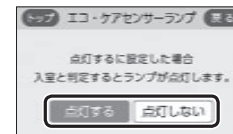
設定範囲
-3、-2、-1、0、+1、+2、+3

- エコ・ケアセンサーが検知しにくい場合は+側、敏感な場合は-側の数値を設定してください。

エコ・ケアセンサーランプが点灯しないようにする

手順（台所リモコンで操作します）

- ① ON/OFFスイッチ「入」「切」どちらでも変更できます
- ② 【メニュー】→【エコ・ケア】→【センサー設定】をタッチする
- ③ 「エコ・ケアセンサーランプ」の【▶】をタッチする
- ④ 設定したい内容をタッチする

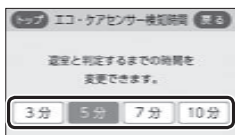


退室検知までの時間を変更する

- エコ・ケアセンサーが人がいないと判断してから退室検知までの時間を変更できます。

手順 (台所リモコンで操作します)

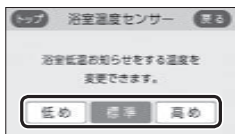
- ① ON/OFFスイッチ「入」「切」どちらでも変更できます
- ② 【メニュー】→【エコ・ケア】→【センサー設定】をタッチする
- ③ 「エコ・ケアセンサー検知時間」の【▶】をタッチする
- ④ 設定したい内容をタッチする



「浴室低温お知らせ」をする温度を変更する

手順 (台所リモコンで操作します)

- ① ON/OFFスイッチ「入」「切」どちらでも変更できます
- ② 【メニュー】→【エコ・ケア】→【センサー設定】をタッチする
- ③ 右下の▼でページを送り、「浴室温度センサー」の【▶】をタッチする
- ④ 設定したい内容をタッチする



- 【低め】 標準より低めの温度でお知らせします
- 【標準】 標準値の温度でお知らせします
- 【高め】 標準より高めの温度でお知らせします

リモコンの音量を変更する

- 設定したリモコンのみ変更されます。

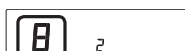
台所リモコンでの手順

- P51「リモコンの音量を変更する」で説明しています。

浴室リモコンでの手順

- P51「リモコンの音量を変更する」で説明していますが、下記の方法でもできます。

- ① ON/OFFスイッチを押して「切」にする
- ② ふろ自動スイッチを約2秒長押しする(ビッと鳴るまで)
- ③ シャワー温度スイッチを押して「8」にする



- ④ ふろ自動スイッチを押す
- ⑤ シャワー温度スイッチを押して変更する



設定範囲
0(消音)、1(小)、2(中)、3(大)

インターホンの呼び出し音量を変更する

- 設定したリモコンのみ変更されます。

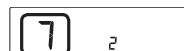
台所リモコンでの手順

- ① ON/OFFスイッチ「入」「切」どちらでも変更できます
- ② 【メニュー】→【音・その他】→【音】をタッチする
- ③ 「通話呼出音量」の【▶】をタッチする
- ④ 【-】【+】で変更する



浴室リモコンでの手順

- ① ON/OFFスイッチを押して「切」にする
- ② ふろ自動スイッチを約2秒長押しする(ビッと鳴るまで)
- ③ シャワー温度スイッチを押して「7」にする



- ④ ふろ自動スイッチを押す
- ⑤ シャワー温度スイッチを押して変更する



設定範囲
1(小)、2(中)、3(大)

音楽スピーカー機能を停止(再開)する

- P55「音楽スピーカー機能を停止(再開)したいとき」で説明しています。

音楽スピーカー機能の音量を変更する

- P54「音楽スピーカー機能の音量を変更したいとき」で説明しています。

音声ガイド(声によるお知らせ)を消す(鳴らす)

- 設定したリモコンのみ変更されます。

台所リモコンでの手順

- ① ON/OFFスイッチ「入」「切」どちらでも変更できます
- ② 【メニュー】→【音・その他】→【音】をタッチする
- ③ 「音声ガイド」の【▶】をタッチする
※項目が表示されていない場合は、右下の▼でページを送る
- ④ 設定したい内容をタッチする



浴室リモコンでの手順

- ① ON/OFFスイッチを押して「切」にする
- ② ふろ自動スイッチを約2秒長押しする(ビッと鳴るまで)
- ③ シャワー温度スイッチを押して「1」にする



- ④ ふろ自動スイッチを押す
- ⑤ シャワー温度スイッチを押して変更する



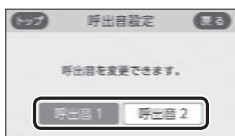
on: 音声ガイドを鳴らす
oF: 音声ガイドを消す

呼出音の種類を変更する

- 設定したリモコンのみ変更されます。

台所リモコンでの手順

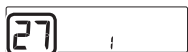
- ① ON/OFFスイッチ「入」「切」どちらでも変更できます
- ② 【メニュー】→【音・その他】→【音】をタッチする
- ③ 「呼出音設定」の【▶】をタッチする
※項目が表示されていない場合は、右下の▼でページを送る
- ④ 設定したい内容をタッチする



【呼出音1】フォワワワワン
【呼出音2】ピンポンパン

浴室リモコンでの手順

- ① ON/OFFスイッチを押して「切」にする
- ② ふろ自動スイッチを約2秒長押しする(ピッと鳴るまで)
- ③ シャワー温度スイッチを押して「27」にする



- ④ ふろ自動スイッチを押す
- ⑤ シャワー温度スイッチを押して変更する



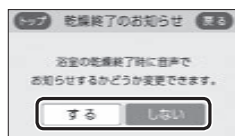
1: フォワワワワン
2: ピンポンパン

浴室乾燥終了のお知らせを鳴らす(消す)

- 給湯暖房機で、対応する浴室暖房乾燥機がある場合にのみ変更できます。
- どちらかのリモコンで設定してください。

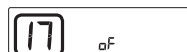
台所リモコンでの手順

- ① ON/OFFスイッチを押して「切」にする
- ② 黒い画面をタッチする(表示が出ます)
- ③ 【メニュー】→【音・その他】→【音】をタッチする
- ④ 右下の▼でページを送り、「乾燥終了のお知らせ」の【▶】をタッチする
- ⑤ 設定したい内容をタッチする



浴室リモコンでの手順

- ① ON/OFFスイッチを押して「切」にする
- ② ふろ自動スイッチを約2秒長押しする(ピッと鳴るまで)
- ③ シャワー温度スイッチを押して「17」にする



- ④ ふろ自動スイッチを押す
- ⑤ シャワー温度スイッチを押して変更する



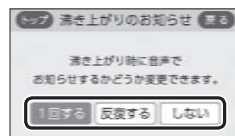
on: 浴室乾燥終了時のお知らせをする
oF: 浴室乾燥終了のお知らせをしない

沸き上がりのお知らせを変更する

- 台所リモコンで追いだきした場合の追いだき完了のお知らせも含みます。
- どちらかのリモコンで設定してください。

台所リモコンでの手順

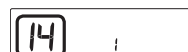
- ① ON/OFFスイッチを押して「切」にする
- ② 黒い画面をタッチする(表示が出ます)
- ③ 【メニュー】→【音・その他】→【音】をタッチする
- ④ 右下の▼でページを送り、「沸き上がりのお知らせ」の【▶】をタッチする
- ⑤ 設定したい内容をタッチする



【1回する】
沸き上がりのお知らせを1回する
【反復する】
沸き上がりのお知らせをくりかえす
(1回目はメロディ+音声でお知らせ、その後約1分おきに「ビビビ」+音声を5回くりかえし)
【しない】
沸き上がりのお知らせをしない

浴室リモコンでの手順

- ① ON/OFFスイッチを押して「切」にする
- ② ふろ自動スイッチを約2秒長押しする(ピッと鳴るまで)
- ③ シャワー温度スイッチを押して「14」にする



- ④ ふろ自動スイッチを押す
- ⑤ シャワー温度スイッチを押して変更する



0: 沸き上がりのお知らせをしない
1: 沸き上がりのお知らせを1回する
2: 沸き上がりのお知らせをくりかえす
(1回目はメロディ+音声でお知らせ、その後約1分おきに「ビビビ」+音声を5回くりかえし)

浴室リモコンで追いだきしたときに、追いだき完了のお知らせをする(しない)

- 浴室リモコンで追いだきしたときに、追いだき完了のお知らせをするように変更できます。

手順(浴室リモコンで操作します)

- ① ON/OFFスイッチを押して「切」にする
- ② ふろ自動スイッチを約2秒長押しする(ピッと鳴るまで)
- ③ シャワー温度スイッチを押して「15」にする



- ④ ふろ自動スイッチを押す
- ⑤ シャワー温度スイッチを押して変更する



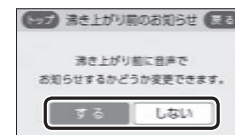
on: 追いだき完了のお知らせをする
oF: 追いだき完了のお知らせをしない

沸き上がり前のお知らせをしない(する)

- どちらかのリモコンで設定してください。

台所リモコンでの手順

- ① ON/OFFスイッチを押して「切」にする
- ② 黒い画面をタッチする(表示が出ます)
- ③ 【メニュー】→【音・その他】→【音】をタッチする
- ④ 右下の▼でページを送り、「沸き上がり前のお知らせ」の【▶】をタッチする
- ⑤ 設定したい内容をタッチする



浴室リモコンでの手順

- ① ON/OFFスイッチを押して「切」にする
- ② ふる自動スイッチを約2秒長押しする(ピッと鳴るまで)
- ③ シャワー温度スイッチを押して「28」にする



- ④ ふる自動スイッチを押す
- ⑤ シャワー温度スイッチを押して変更する



on: 沸き上がり前のお知らせをする
 of: 沸き上がり前のお知らせをしない

日時あわせをする

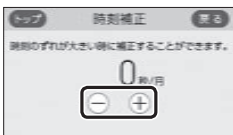
- P28「浴室リモコンで日時をあわせる」で説明しています。

時刻のずれを補正する

- 無線LANルーターと接続すると、インターネットを介して自動で日時を取得するため「時刻補正」の必要はありません。(ただし、「無線LAN」の設定(P119)を【OFF】にしたり、「ネットワーク日時に同期」の設定(P116)を【無効】にしたりすると、自動で日時は取得できません)

手順(台所リモコンで操作します)

- ① ON/OFFスイッチ「入」「切」どちらでも設定できます
- ② 【メニュー】→【音・その他】→【日時設定】をタッチする
- ③ 「時刻補正」の【▶】をタッチする
- ④ 【-】【+】で変更する



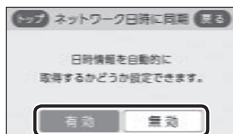
設定範囲(秒/月)
 -45、-30、-15、0、+15、+30、+45

- リモコンの時刻が進む場合は+側、遅れる場合は-側の数値を設定してください。(例)時刻が1年で3分遅れる場合は、-15秒/月に設定する。(1年で3分=1か月で15秒)

ネットワーク日時に同期する

手順(台所リモコンで操作します)

- ① 台所リモコンと無線LANルーターを接続しておく(P76)
- ② ON/OFFスイッチ「入」「切」どちらでも設定できます
- ③ 【メニュー】→【音・その他】→【日時設定】をタッチする
- ④ 「ネットワーク日時に同期」の【▶】をタッチする
- ⑤ 設定したい内容をタッチする



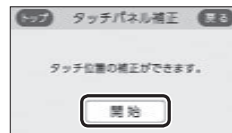
【有効】1日1回、自動的に日時情報を取得する
 【無効】日時情報の取得を自動ではしない

- 【無効】に設定していた場合に【有効】をタッチすると、すぐに日時情報を取得して日時をあわせます。

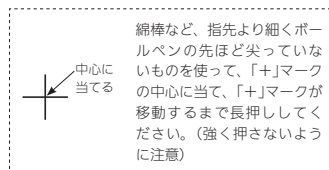
タッチ位置のずれを直す

手順(台所リモコンで操作します)

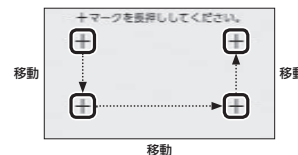
- ① ON/OFFスイッチを押して「切」にする
- ② 黒い画面をタッチする(表示が出ます)
- ③ 【メニュー】→【音・その他】→【タッチパネル補正】をタッチする
- ④ 【開始】をタッチする



- ⑤ 「+」を長押しする



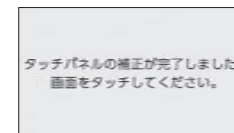
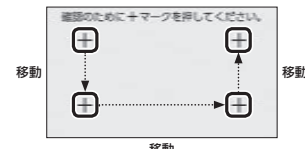
- ⑥ 移動する「+」を順番にすべて長押しする



- ⑦ 「+」を押す



- ⑧ 移動する「+」を順番にすべて押す



- 画面をタッチすると、タッチパネル補正画面に戻ります。
- 完了の画面にならない場合は、「+」の認識範囲以外の部分に、手が先に触れている可能性があります。

画面の明るさを変更する

- 設定したりリモコンのみ変更されます。

台所リモコンでの手順

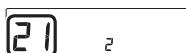
- ① ON/OFFスイッチ「入」「切」どちらでも変更できます
- ② 【メニュー】→【音・その他】→右下の▼でページを送り、【画面設定】をタッチする
- ③ 「画面の明るさ」の【▶】をタッチする
- ④ 【-】【+】で変更する



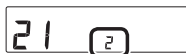
設定範囲
1段(暗い)~5段(明るい)

浴室リモコンでの手順

- ① ON/OFFスイッチを押して「切」にする
- ② ふる自動スイッチを約2秒長押しする(ピッと鳴るまで)
- ③ シャワー温度スイッチを押して「21」にする



- ④ ふる自動スイッチを押す
- ⑤ シャワー温度スイッチを押して変更する



1: 暗い
2: 標準
3: 明るい

表示の節電をしない(する) ON/OFFスイッチ「切」でも日時または時計 を表示させる

- 設定したりリモコンのみ変更されます。

台所リモコンでの手順

- ① ON/OFFスイッチ「入」「切」どちらでも変更できます
- ② 【メニュー】→【音・その他】→右下の▼でページを送り、【画面設定】をタッチする
- ③ 「表示の節電」の【▶】をタッチする
- ④ 設定したい内容をタッチする



【する】

表示の節電をする

【しない1(時計なし)】

表示の節電をしない

【しない2(時計あり)】

- 表示の節電をしない
- ON/OFFスイッチ「入」時は、時間がたつと日時を大きく表示する
- ON/OFFスイッチ「切」時は、日時を大きく表示する

浴室リモコンでの手順

- ① ON/OFFスイッチを押して「切」にする
- ② ふる自動スイッチを約2秒長押しする(ピッと鳴るまで)
- ③ シャワー温度スイッチを押して「2」にする



- ④ ふる自動スイッチを押す
- ⑤ シャワー温度スイッチを押して変更する



- 1: 表示の節電をする
- 2: 表示の節電をしない
- 3: 表示の節電をしない
ON/OFFスイッチ「切」でも時計を表示する

トップ画面のモードを変更する

- P25「台所リモコンのトップ画面のモードを切り替える」で説明しています。

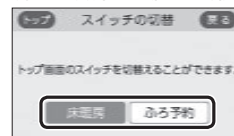
トップ画面の床暖房(暖房)スイッチを違う機能の スイッチに変更する

- 床暖房(暖房)スイッチを、ふる予約スイッチ・暖房スイッチ・床暖房スイッチに変更することができます。(設定できる内容は、設置状況により異なります)
- 対応する床暖房や対応する暖房放熱器がある場合に変わります。

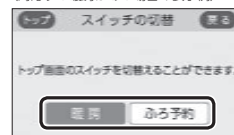
手順(台所リモコンで操作します)

- ① ON/OFFスイッチ「入」「切」どちらでも変更できます
- ② 【メニュー】→【音・その他】→右下の▼でページを送り、【画面設定】をタッチする
- ③ 「トップ画面の設定」の【▶】をタッチする
- ④ 「スイッチの切替」の【▶】をタッチする
- ⑤ 設定したい内容をタッチする

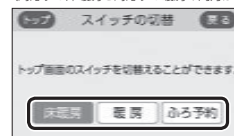
(対応する床暖房がある場合の表示例)



(対応する暖房がある場合の表示例)



(対応する床暖房と対応する暖房の両方がある場合の表示例)



無線LAN機能をOFFにする

手順(台所リモコンで操作します)

- ① ON/OFFスイッチ「入」「切」どちらでも設定できます
- ② 【メニュー】→【音・その他】→右下の▼でページを送り、【無線LAN】をタッチする
- ③ 「無線LAN」の設定したい内容をタッチする



台所リモコンと無線LANルーターを接続する

- P76「台所リモコンと無線LANルーターを接続する」で説明しています。

台所リモコンとスマートフォンを接続する

- P80「台所リモコンとスマートフォンを接続する」で説明しています。

外出先でエネファーム用アプリを使う設定をする

- P81「外出先でエネファーム用アプリを使う設定をする」で説明しています。

すべてのスマートフォンとの接続を解除する

- P84「すべてのスマートフォンとの接続を解除する」で説明しています。

台所リモコンやエネファーム用アプリで設定した床暖房予約の内容を確認する

- 138-N431型,N432型,N433型の場合に表示します。
- 床暖房リモコンで設定した床暖房予約の内容は、床暖房リモコンのみで確認できます。
- 対応する床暖房がある場合に表示します。

手順 (台所リモコンで操作します)

- ① ON/OFFスイッチ「入」「切」どちらでも設定できます
- ② 【メニュー】→【音・その他】→右下の▼でページを送り、【無線LAN】をタッチする
- ③ 「無線LAN設定」の【▶】をタッチする
- ④ 右下の▼でページを送り、「床暖房予約」の【▶】をタッチする
- ⑤ 「床暖房予約確認」の【▶】をタッチする



予約している🕒を表示します

- 台所リモコンで設定した床暖房予約と、エネファーム用アプリで設定した床暖房予約の内容は、同期します。
- この画面の表示中にエネファーム用アプリで床暖房予約の設定が変更された場合、「外部からの操作により設定が変更されました。」と表示されますが、変更された内容はリモコン画面に反映されません。【戻る】をタッチしていったん前の画面に戻り、再度この画面を表示させると、変更内容が反映されます。

お知らせ

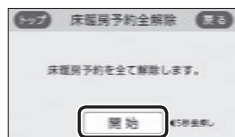
- 床暖房リモコンがある床暖房の場合、床暖房予約は、エネファーム用アプリ・床暖房リモコンそれぞれで個別の予約時刻を記憶しますので、どちらか一方で予約してください。両方から予約すると、予約どおりに運転しない場合があります。

台所リモコンやエネファーム用アプリで設定した床暖房予約をすべて解除する

- 138-N431型,N432型,N433型の場合に表示します。
- 床暖房リモコンで設定した床暖房予約は、台所リモコンからは解除できません。
- 対応する床暖房がある場合に表示します。

手順 (台所リモコンで操作します)

- ① ON/OFFスイッチ「入」「切」どちらでも設定できます
- ② 【メニュー】→【音・その他】→右下の▼でページを送り、【無線LAN】をタッチする
- ③ 「無線LAN設定」の【▶】をタッチする
- ④ 右下の▼でページを送り、「床暖房予約」の【▶】をタッチする
- ⑤ 「床暖房予約全解除」の【▶】をタッチする
- ⑥ 【開始】を約5秒長押しする

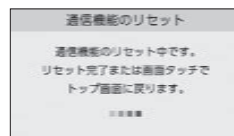
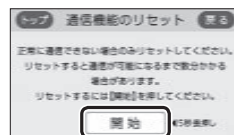


通信機能をリセットする

- トップ画面に無線LAN状態表示📶が表示されているにも関わらず、通信ができない場合や、考えられる処置を試みてそれでも通信ができない場合に、下記の手順で通信機能のリセットをおこなってください。

手順 (台所リモコンで操作します)

- ① ON/OFFスイッチ「入」「切」どちらでも設定できます
- ② 【メニュー】→【音・その他】→右下の▼でページを送り、【無線LAN】をタッチする
- ③ 「無線LAN設定」の【▶】をタッチする
- ④ 右下の▼でページを送り、「通信機能のリセット」の【▶】をタッチする
- ⑤ 【開始】を約5秒長押しする



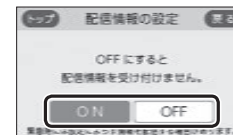
- 「通信機能のリセット中です。」の画面が出ている間でも、台所リモコンの画面をタッチしてトップ画面に戻ると、給湯機器の給湯やお風呂などの操作ができます。このとき、台所リモコンの画面は変わりますが、リセットは続けられています。
- 通信機能のリセットをおこなうと、数分間は無線通信できません。そのため、エネファーム用アプリに表示されるエネルギーのデータが実際の使用状況とずれることがあります。

- ⑥ 通信機能のリセット後、通信に関する不具合が解消できたかどうかを確認する
それでも通信できない場合は、大阪ガスグッドライフコールに連絡してください

配信情報を受け付けないようにする

手順 (台所リモコンで操作します)

- ① ON/OFFスイッチ「入」「切」どちらでも設定できます
- ② 【メニュー】→【音・その他】→右下の▼でページを送り、【無線LAN】をタッチする
- ③ 「無線LAN設定」の【▶】をタッチする
- ④ 右下の▼でページを送り、「配信情報の設定」の【▶】をタッチする
- ⑤ 設定したい内容をタッチする



【ON】
配信情報を受け付ける

【OFF】
配信情報を受け付けない
(緊急時には情報を配信する場合があります)

無線LANに関する設定情報を確認する

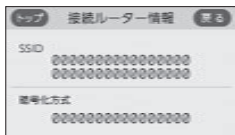
- 接続に失敗したときや、お問い合わせの際などに必要な設定情報を確認できます。
- リモコンと接続した無線LANルーターのSSIDを確認するには「接続ルーター情報」、リモコンと接続したスマートフォンの数を確認するには「接続UUIDリスト」をご覧ください。
- P76「電波法に関する注意」の「技術マーク」は、「設定情報」の最終項目「認証」の【次へ】をタッチすると、認証の画面（電子銘板）で表示されます。

手順（台所リモコンで操作します）

- ① ON/OFFスイッチ「入」「切」どちらでも確認できます
- ②【メニュー】→【音・その他】→右下の▼でページを送り、【無線LAN】をタッチする
- ③「設定情報」の【▶】をタッチする
- ④ 確認したい内容の【▶】をタッチする
※確認したい内容が表示されていない場合は、右下の▼でページを送る

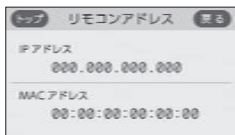


（接続ルーター情報の表示例）



- 「0」には英数字が表示されます。また、表示例と桁数が異なる場合があります。

（リモコンアドレスの表示例）



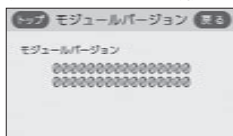
- 「0」には英数字が表示されます。また、表示例と桁数が異なる場合があります。

（接続UUIDリストの表示例）



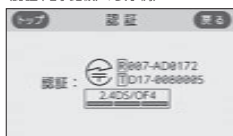
- UUIDとは、スマートフォンを識別するIDです。リモコンとスマートフォンが接続されている場合、接続されている数だけ表示されます。リモコンとスマートフォンが接続されていない場合は①～⑩の「0」は空白になります。
- 「0」には英数字が表示されます。また、表示例と桁数が異なる場合があります。

（モジュールバージョンの表示例）



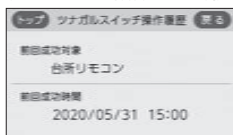
- 「0」には英数字が表示されます。また、表示例と桁数が異なる場合があります。

（認証（電子銘板）の表示例）



- 参照：P75「無線LAN通信についての注意」
P76「電波法に関する注意」

（ツナガルスイッチ操作履歴の表示例）

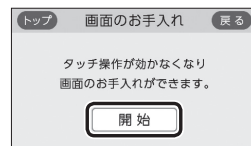


- 最後に受け付けられた「ツナガルスイッチ」の操作が、台所リモコン・浴室リモコンのどちらだったか、いつ受け付けられたかを表示します。

タッチパネルのお手入れをする

手順（台所リモコンで操作します）

- ① ON/OFFスイッチ「入」「切」どちらでも設定できます
- ②【メニュー】→【音・その他】→右下の▼でページを送り、【画面のお手入れ】をタッチする
- ③【開始】をタッチする

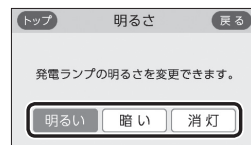


- ON/OFFスイッチを押すか、操作後約10分経過すると、お手入れモードは解除されます。

発電ランプの明るさを変更する

手順（台所リモコンで操作します）

- ① ON/OFFスイッチ「入」「切」どちらでも変更できます
- ②【メニュー】→【音・その他】→右下の▼でページを送り、【発電ランプ】をタッチする
- ③「明るさ」の【▶】をタッチする
- ④ 設定したい内容をタッチする

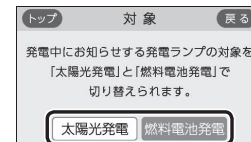


発電ランプの対象を「太陽光発電システム」に変更する

- 太陽光発電システムによる売電・買電の状態をランプで知りたいときに変更してください。
- 太陽光発電システムがある場合に表示します。
- 逆潮流の場合は項目を表示しません。

手順（台所リモコンで操作します）

- ① ON/OFFスイッチ「入」「切」どちらでも変更できます
- ②【メニュー】→【音・その他】→右下の▼でページを送り、【発電ランプ】をタッチする
- ③「対象」の【▶】をタッチする
- ④ 設定したい内容をタッチする



【太陽光発電】	
オレンジ色 （節電お知らせ）	使用電力が発電電力より多いので、買電しています
青色	使用電力が発電電力より少ないので、売電しています
【燃料電池発電】	
オレンジ色 （節電お知らせ）	使用電力が増えています、節電してください
青色	使用電力が少し増えています
緑色	発電ユニットの発電内で上手に使用されています

発電ランプの節電お知らせ設定値を変更する

- ① 日常的に使用電力が多く、発電ランプが頻繁にオレンジ色(節電お知らせ)になる場合などに、設定値を多めに設定してください。
- ② 逆潮流の場合は項目を表示しません。

手順 (台所リモコンで操作します)

- ① ON/OFFスイッチ「入」「切」どちらでも変更できます
- ② 【メニュー】→【音・その他】→右下の▼でページを送り、【発電ランプ】をタッチする
- ③ 「節電お知らせ設定値」の【▶】をタッチする
- ④ 【-】【+】で変更する



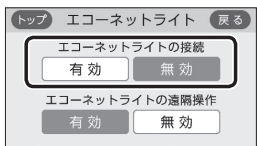
設定範囲(kW)
1.0~6.0

エコネットライトの各種設定をする

- HEMSコントローラーと接続したいときに、エコネットライトの接続を有効にしてください。

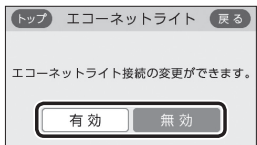
手順 (台所リモコンで操作します)

- ① ON/OFFスイッチ「入」「切」どちらでも設定できます
- ② 【メニュー】→【音・その他】→右下の▼でページを送り、【エコネットライト】をタッチする
- ③ 設定したい内容をタッチする



※HEMSコントローラーからの遠隔操作を無効にしたい場合は、「エコネットライトの遠隔操作」を「無効」にしてください。

(エコネットライトアダプター(別売品)がある場合)

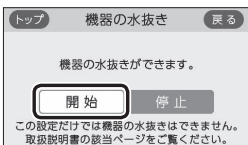


機器の水抜きをする

- 給湯機器の水抜きをするときに設定してください。
- この設定だけでは機器の水抜きはできません。必ず機器本体編の取扱説明書の該当ページをご覧ください。
- どちらかのリモコンで設定してください。

台所リモコンでの手順

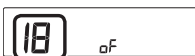
- ① ON/OFFスイッチを押して「切」にする
- ② 黒い画面をタッチする(表示が出ます)
- ③ 【メニュー】→【音・その他】→右下の▼でページを送り、【機器の水抜き】をタッチする
- ④ 【開始】をタッチしたあと、【はい】をタッチする



- すぐに機器の水抜きを開始します。
- 水抜き中は、トップ画面の上部に「機器の水抜き中」と表示します。
- 機器の水抜きを中止したいときは、ON/OFFスイッチを「入」にしてください。

浴室リモコンでの手順

- ① ON/OFFスイッチを押して「切」にする
- ② ふる自動スイッチを約2秒長押しする(ピツと鳴るまで)
- ③ シャワー温度スイッチを押して「18」にする



- ④ ふる自動スイッチを押す
- ⑤ シャワー温度スイッチの【+】を押して変更する



- 表示がonになり、すぐに機器の水抜きを開始します。

(水抜き中の表示)



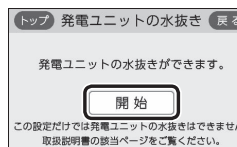
- 機器の水抜きを中止したいときは、ON/OFFスイッチを「入」にしてください。

発電ユニットの水抜きをする

- この設定だけでは発電ユニットの水抜きはできません。必ず「エネファームtypeS燃料電池発電ユニット」の取扱説明書の該当ページをご覧ください。

手順 (台所リモコンで操作します)

- ① ON/OFFスイッチ「入」「切」どちらでも設定できます
- ② 【メニュー】→【音・その他】→右下の▼でページを送り、【発電ユニットの水抜き】をタッチする
- ③ 【開始】をタッチする

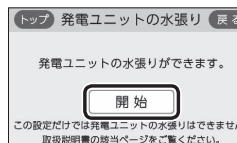


発電ユニットの水張りをする

- この設定だけでは発電ユニットの水張りはできません。必ず「エネファームtypeS燃料電池発電ユニット」の取扱説明書の該当ページをご覧ください。

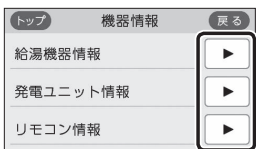
手順 (台所リモコンで操作します)

- ① ON/OFFスイッチ「入」「切」どちらでも設定できます
- ② 【メニュー】→【音・その他】→右下の▼でページを送り、【発電ユニットの水張り】をタッチする
- ③ 【開始】をタッチする

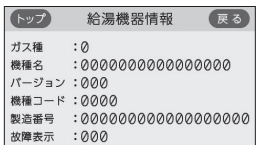


手順 (台所リモコンで操作します)

- ON/OFFスイッチ「入」「切」どちらでも確認できます
- 【メニュー】→【音・その他】→右下の▼でページを送り、【機器情報】をタッチする
- 確認したい内容の【▶】をタッチする



(給湯機器情報の表示例)

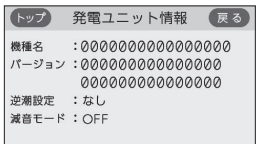


- 「0」には英数字が表示されます。
- 「ガス種」の値の意味は以下のとおりです。

- LPガス
- 都市ガス 13A
- 都市ガス 12A

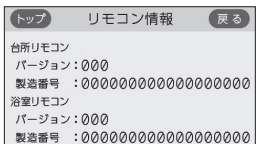
- 「故障表示」はトップ画面に故障表示が出ている間のみ表示されます。

(発電ユニット情報の表示例)



- 「0」には英数字が表示されます。

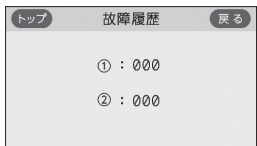
(リモコン情報の表示例)



- 「0」には英数字が表示されます。

手順 (台所リモコンで操作します)

- ON/OFFスイッチ「入」「切」どちらでも確認できます
- 【メニュー】→【音・その他】→右下の▼でページを送り、【故障履歴】をタッチする

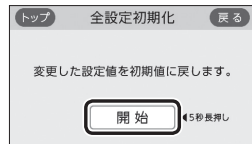


- 「0」には英数字が表示されます。
- 給湯機器に関する直近の故障表示を2件表示します。(①のほうが新しい故障表示です)

- P93～95の表中の「初期化」欄に★のある項目が初期化されます。
- どちらかのリモコンで設定してください。

台所リモコンでの手順

- ON/OFFスイッチを押して「切」にする
- 黒い画面をタッチする(表示が出ます)
- 【メニュー】→【音・その他】→右下の▼でページを送り、【全設定初期化】をタッチする
- 【開始】を約5秒長押し(ビピッと鳴るまで)



浴室リモコンでの手順

- ON/OFFスイッチを押して「切」にする
- ふろ自動スイッチを約2秒長押しする(ビツと鳴るまで)
- シャワー温度スイッチを押して「19」にする



- ふろ自動スイッチを押す
- シャワー温度スイッチの【+】を約5秒長押しする(ピンと鳴るまで)



- 表示がonになり、初期設定に戻ります。

お知らせ

- ユーザー設定以外の以下の項目も初期化されます。
 - 浴室リモコンのメニュースイッチで変更した「保温時間」(P35)、「リモコンの音量」(P51)、「音楽スピーカーの音量」(P55)の設定
 - 通話の音量(P53)
 - お気に入りスイッチ(P27)に登録した機能
 - 配信情報スイッチをタッチしたあとに表示される配信情報(P29)

- 機器本体編の取扱説明書の内容も併せてご覧ください。

給表示の説明

- こんなときは(状況)
 - こんなことが考えられます(原因)
 - こうしてください(処置)

台所 台所リモコンの内容 (浴室) 浴室リモコンの内容

リモコンの表示や画面など

- ON/OFFランプが点灯しない
 - 停電している。
 - 復旧を待つ。
 - 給湯機器の電源が切れている。
 - 電源プラグや電源ブレーカーを確認する。

- 日時表示や時計表示がリセットされている
 - 停電のあとや電源を切ったあとは、再通电したときに日時や時計がリセットされている場合があります。
 - 日時をあわせ直す。(P28)

- 予約中なのに、台所リモコンの予約マークが消えている
 - ふる予約をしたあとでON/OFFスイッチを「切」にすると、ふる予約は解除されます。
 - 異常ではありません。
 - 停電のあとや電源を切ったあとは、ふる予約・暖房予約・浴室暖房予約が解除されます。
 - 予約をしなおす。
 - 台所リモコンのソフトウェアを更新した場合は、暖房予約や浴室暖房予約が解除されます。
 - 予約をしなおす。

- 画面表示がいつのまにか消えている
 - リモコンの節電のため、「表示の節電」機能を備えています。お湯や暖房*を使わないまま、またはスイッチを押し続けたり画面をタッチし続けたりしないまま約10分(浴室リモコンでは、お風呂の機能を使った場合約1時間)たつと画面表示が消えます。
 - *浴室リモコンでは、暖房中も表示の節電をします。
 - 異常ではありません。
 - エコ機能が「入」の場合、台所リモコンでは使用後約1分で表示が消えます。
 - お湯を使ったり、スイッチを押したり、画面をタッチすると、表示の節電を解除します。
 - エコ機能が「入」の場合、浴室リモコンではエコ・ケアセンサーが退室を検知すると、表示が消えます。
 - エコ・ケアセンサーが入室を検知すると、表示の節電を解除します。

(つづく)

メニューからの運転・設定(ユーザー設定)

困ったとき

リモコンの表示や画面など(つづき)

表示の節電の状態にならない

- 表示の節電をしない設定になっている。
 - 表示の節電を「する」に設定する。(P118)
- 給湯温度を60℃に設定している場合・ふる自動中・追いだき中・追いだき保温中は、表示の節電はしません。また、浴室リモコンでは、暖房中も表示の節電はしません。
 - 異常ではありません。
- 浴室リモコンでは、日中でも低い気温が続いて凍結予防運転が連続してはたらいた場合、表示の節電にならないことがあります。
 - 異常ではありません。
- 台所リモコンでは、発電ユニットが起動するときの約1分間は表示の節電はしません。
 - 異常ではありません。
- (自立運転機能能付の場合)
台所リモコンでは、自立運転中は表示の節電はしません。
 - 異常ではありません。

浴室にいないのに、浴室リモコンが表示の節電になっている 浴室に誰もいないのに、浴室リモコンが表示の節電になっていない

- エコ・ケアセンサーが正しく検知できていない可能性があります。
 - P18をご覧ください。

ON/OFFスイッチを押したのに「切」にならない

- 表示の節電中にON/OFFスイッチを1回押すと、表示の節電が解除されて画面を表示します。
 - 異常ではありません。
- 再度ON/OFFスイッチを「切」にしてください。

凍結予防運転中マーク❄️が点灯している

- 給湯機器の凍結予防のため、ポンプが作動しているときに点灯します。また、台所リモコンでは、発電ユニットの凍結予防のため、ヒーターが作動しているときにも点灯します。
 - 異常ではありません。

台所 タッチしたところと違うところが反応する

- 片方の指で画面を触りながらもう片方の指で操作するなど、2点同時にタッチすると、正常に動作しません。
 - 1か所だけタッチする。
- 使用していくうちに、タッチの位置がずれることがあります。
 - タッチ位置のずれを直す。(P117)

浴室 スイッチを押しても、その動作をしないときがある

- 画面が暗くなっているとき(表示の節電中)にスイッチを押すと、優先スイッチやECO(エコ)スイッチなど、スイッチによっては表示の節電の解除のみするものがあります。
 - 異常ではありません。

浴室 ON/OFFスイッチを「切」しているのに、表示画面が点灯する

- 凍結予防運転中マーク❄️の点灯時は、ON/OFFスイッチ「切」でも表示画面が点灯します。
 - 異常ではありません。

台所 画面をタッチしても反応しない

- 画面に市販の保護シートなどを貼り付けると、正常に動作しないことがあります。
 - 市販の保護シートは貼り付けない。

台所 画面に黒い点や常に点灯している点がある

- 画面の液晶は高度な技術で作られていますが、一部に点灯しない点、または常時点灯する点が存在する場合があります。
 - 異常ではありません。

ふる自動のときお湯はりナビを表示しない

- ふる予約でのふる自動のときは、お湯はりナビは表示しません。
 - 異常ではありません。

たし水なのに炎マークが点灯する

- たし水の最後にお湯が約3リットル入るしくみになっています。このとき炎マークが点灯します。
 - 異常ではありません。

炎マークが点灯したり、消灯したりする

- 給湯機器の種類によっては、しくみ上、断続的に燃焼と消火をくりかえすことがあります。
 - 異常ではありません。

FHCLの表示が出ている

- 全自動タイプの場合、自動ふる配管クリーンがはたらくとFHCLを表示して、熱めのお湯が出ることをお知らせします。
 - 異常ではありません。

リモコンに↓の表示が出て発電が止まっている

- 電気使用量が少ない状態が続いたため、発電を停止しています。
 - P108「発電が停止しているときに、発電を再開する」の方法で、発電を再開できます。

リモコンにMの表示が出ている

- この表示は4時間から9時間出ます。その間、発電ユニットは停止し、ガスマイコンメーターがガスものの有無を確認します※。発電ユニットは、4時間から9時間停止後、自動で運転を再開します。
 - ※詳細は、「エネファームtypeS燃料電池発電ユニット」の取扱説明書「運転について(リモコン)」を参照してください。
- ガスのご使用状況や機器の動作状況により、リモコンに「O1900」を表示し停止を継続する場合があります。すべてのガス機器(暖房を含む)の使用を、最低70分連続して停止してください。ただし、機器が凍結予防動作などをおこなった場合、この表示が消えないことがあります。その場合はさらに連続70分以上ガス機器を停止してください。作業を実施しても表示が消えない場合は、販売店またはもよりの大阪ガスに連絡してください。

「出力抑制」の表示が出ている

- 外気温が高いときや、熱が滞留するような設置環境にあるときは、運転を継続させるために、発電ユニットの出力を抑えます。これらの条件が解消されると、この機能は自動的に解除されます。
 - 「エネファームtypeS燃料電池発電ユニット」の取扱説明書の「故障・異常かな?と思ったら」をご参照ください。

逆潮流の場合「電圧抑制」の表示が出ている

- 自宅につながれている送電線の系統の電圧が高くなりすぎたとき、発電ユニット側の電圧が法律で定められた上限値を超えないよう、発電ユニットの出力を抑えます。(このとき「電圧抑制」を表示します)系統の電圧が正常範囲に戻ると、この機能は自動的に解除されます。
 - 「エネファームtypeS燃料電池発電ユニット」の取扱説明書の「故障・異常かな?と思ったら」をご参照ください。

浴室にいないのに、ひかえめ給湯量が「シャワー」に切り替わらない 浴室に誰もいないのに、ひかえめ給湯量が「台所/洗面」に切り替わらない

- エコ・ケアセンサーが正しく検知できていない可能性があります。
 - P18をご覧ください。

お湯カウンターがリセットされる

- 以下の場合、積算がリセットされます。
 - ・ON/OFFスイッチを「切」にしたとき
 - ・お湯を止めて10分以上経過
 - ・ふる自動をしたとき
 - ・ふる配管クリーンをしたとき
- ※リモコンに故障表示したときもリセットされる場合があります。
 - 異常ではありません。

お湯を使っていないのにお湯カウンターが表示される

- 以下の場合も、お湯カウンターが表示されます。
 - ・浴室以外でお湯を使ったとき
 - ・たし湯
 - ・たし水
 - ・保温時の自動たし湯(全自動タイプのみ)
- 異常ではありません。

お湯を使っているのにお湯カウンターが表示されない

- ふる自動中やふる配管クリーン中は、お湯カウンター機能がはたらきません。
 - 異常ではありません。

お湯カウンターの表示が実際の使用量よりも少なく表示される

- 給湯と通話を同時に使用した場合、通話中は使用量をカウントできないことがあるため、実際の数値よりも少なく表示されることがあります。
 - 異常ではありません。

台所 見る角度によっては画面が見えにくくなる

- 画面は正面からは見やすく、一定の角度を超えて画面を見ると見えにくい場合があります。
 - 異常ではありません。

台所 メニューを操作しているときに、いきなりトップ画面に戻った

- 発電ユニットのソフトウェアの更新が始まると、トップ画面に戻ります。
 - 異常ではありません。

台所リモコンの操作をしていないのに音が鳴った、画面が変わった

- エネファーム用アプリで遠隔操作をすると、台所リモコンが作動し、「ピピッ 設定が変更されました」と音声でお知らせし、「外部からの操作により設定が変更されました」と画面に表示します。
 - 異常ではありません。

配信情報が消えた

- リモコンの「全設定初期化」をすると、配信情報が削除されます。
 - 異常ではありません。
- 停電のあとや電源を切ったあとは、再通電したときに配信情報が削除されます。
 - 異常ではありません。

浴室リモコンの画面がくもって見える

- 表面のビニール(保護シート)を貼ったままで使用すると、くもって見えることがあります。
 - 保護シートをはがして使用する。

スイッチや表面のビニールが破れてきた、はがれてきた、浮き上がって空気が入っている

- 表面のビニールは保護シートです。はがさずに使用してもくもって使用してもかまいません。はがさずに使用した場合は、よく触れる部分などが破れてきたりはがれてきたりしますが、そこからリモコンに水が入って故障することはありません。
 - 気になる場合は保護シートをはがす。

温度が変えられない

給湯温度・シャワー温度の調節ができない

- 操作しているリモコンが優先になっていない。
 - 優先切替する。(P31)

給湯温度・シャワー温度の設定がある温度以上、上げられない

- 給湯・シャワーの温度を制限している。
 - 給湯・シャワーの温度の上限の設定を確認する。(P96)

ふる温度の設定がある温度以上、上げられない

- ふる温度を制限している。
 - 浴室リモコンでふる温度の上限の設定を確認する。(P101)

(給湯暖房機の場合) 暖房・床暖房

? 暖房または床暖房が、知らない間に「切」になった

- HEMSコントローラーからの遠隔操作で、宅外から暖房または床暖房を「入」にした場合は、約24時間後に自動的に「切」になります。
→異常ではありません。

ふる配管クリーン

? (自動タイプの場合)

自動ふる配管クリーンがはたらかない

- 自動ではふる配管クリーンはできません。
→手動でおこなってください。(P49)

? (全自動タイプの場合)

排水栓を抜いていないのに、自動ふる配管クリーンがはたらいた

- 市販または洗濯機付属のふる水ポンプなどで浴槽水をくみ上げた場合、排水栓を抜いたときに浴槽水が減るスピードと同じ程度の早さで浴槽水が減ると、はたらくことがあります。
→異常ではありません。

? (全自動タイプの場合)

自動ふる配管クリーンがはたらかない

- 自動ふる配管クリーンのはたらく条件が揃っていない可能性があります。
→自動ふる配管クリーンの条件を再確認の上、操作する。(P49)
- 以下の場合は、条件が揃っていても、自動ふる配管クリーンが作動しなかったり中断したりすることがあります。
 - ・給湯やシャワーの使用中に排水栓を抜いたとき。
 - ・排水スピードが遅いとき。(例：浴槽の排水口が詰まっているなど。
→異常ではありません。)
- 停電した。(停電後は、自動ふる配管クリーンははたらきません)
→異常ではありません。
- 自動ふる配管クリーンをしない設定になっている。
→自動ふる配管クリーンをする設定にする。(P97)

浴室モニター

? 浴室から出たのに、浴室モニターマーク④が消灯しない

- エコ・ケアセンサーが人がいないと判断してから約5分まで、浴室モニターマーク④は消灯します。
→異常ではありません。
- エコ・ケアセンサーが正しく検知できていない可能性があります。
→P18をご覧ください。

? 浴室に人がいるのに、浴室モニターマーク④が白色に点灯しない、または消灯した

- 人(発熱体)の動きや温度変化により、浴室に人がいることを検知します。約5分間じっとして動かないでいると、人がいないと判断して、浴室モニターマーク④は消灯します。
→異常ではありません。
- エコ・ケアセンサーが正しく検知できていない可能性があります。
→P18をご覧ください。

? 浴槽に浸かっているのに、浴室モニターマーク④がオレンジ色に点灯しない

- 水位センサーが正しく検知できていない可能性があります。
→P12をご覧ください。
- 自動タイプの場合、この機能はありません。
→異常ではありません。

? 浴槽に浸かっていないのに、浴室モニターマーク④がオレンジ色のままになっている

- 水位センサーが正しく検知できていない可能性があります。
→P12をご覧ください。

エコ・ケアセンサー

? 浴室に人がいるのに、エコ・ケアセンサーランプが点灯しない
浴室に誰もいないのに、エコ・ケアセンサーランプが消灯しない

- エコ・ケアセンサーが正しく検知できていない可能性があります。
→P18をご覧ください。

? エコ・ケアセンサーランプが点灯するタイミングが遅い

- 夏場など、浴室内の室温が約30℃以上になると、エコ・ケアセンサーが人がいることを検知しにくいことがあります。
→異常ではありません。
エコ・ケアセンサーの感度を(+)側に調整してみてください。(P111「エコ・ケアセンサー感度」)

? エコ・ケアセンサーランプが点滅している

- エコ・ケアセンサーが、人がいないと判断してから約4分30秒経過すると、エコ・ケアセンサーランプが点滅します。そのまま約30秒経過すると、退室と判断してエコ・ケアセンサーランプ消灯します。
→異常ではありません。
- 浴室リモコンの前で動いても点滅し続ける場合は、エコ・ケアセンサーが故障しています。
→販売店またはよりの大阪ガスにご連絡ください。

入浴タイマー

? 浴槽に浸かっても自動入浴タイマーが開始しない、少し時間がたってから開始する
浸かっているのに自動入浴タイマーが中断する

- 自動タイプの場合は、自動では開始しません。
→異常ではありません。
- ふる自動・追いだし・たし湯・たし水・温浴などポンプが作動しているとき、また作動後しばらくは、自動入浴タイマーははたらきません。
→異常ではありません。
- 水位センサーが正しく検知できていない可能性があります。
→P12をご覧ください。

? (全自動タイプの場合)

浴槽から出ているのに自動入浴タイマーが止まらない

- 水位センサーが正しく検知できていない可能性があります。
→P12をご覧ください。

浴室低温お知らせ

? 寒いのにお知らせが出る、寒いのにお知らせが出ない

- リモコンの中で温度を検知しているため、浴室の入り口付近とリモコン付近では温度差がある場合があります。
→異常ではありません。
「浴室低温お知らせ」をする温度は変更できます。(P112)

ふる予約

? ふる予約をしたのにふる自動が始まらない、ふる予約が解除されている

- ふる予約をしたあとでON/OFFスイッチを「切」にすると、ふる予約は解除されます。
→異常ではありません。
- 停電のあとや電源を切ったあとは、ふる予約が解除されます。
→予約をしないおす。

エネルギー

? (蓄電池を使用している場合)

使用電力量の表示が、実際に使っている電力量より多い(または少ない)

- 蓄電池が充電または放電しているときは、家庭内で使用している電力量より多く表示されたり少なく表示されたりすることがあります。
→異常ではありません。

? (パルス出力対応の水道メーターがある場合)

リモコンに表示する水道使用量が、水道局の明細書より著しく少ない

- パルス出力対応の水道メーターの使用が長期にわたる場合、水道メーターがパルスのデータを正しく出力できなくなっている可能性があります。
→改善するためには、水道メーターの交換が必要です。(水道メーターを設置した会社にお問い合わせください)

インターホン・音楽スピーカー機能

? 相手の声が聞こえない

- 台所リモコンは【通話】をタッチしながら話をしますが、その間は浴室の声は聞こえません。
→【通話】から手を離すと、浴室の音が聞こえます。

? キーンなどの大きな音が出る

- 浴室リモコンと台所リモコンの設置場所が近い場合、ハウリング(キーンなどの大きな音が出る現象)を起こすことがあります。
→通話音量を下げて使用してみる。(P53)
直らない場合は、販売店またはよりの大阪ガスにご相談ください。
- 浴室リモコンから台所リモコンまでの間の扉をすべて開けて通話をする、ハウリング(キーンなどの大きな音が出る現象)を起こすことがあります。
→扉を閉める。

? 雑音が出る

- 電波や電磁波の発生する機器※の影響を受け、雑音が聞こえることがあります。
※電子レンジ、無線LAN(ルーターなど)、ワイヤレス機器(ドアホン、TV、ステレオ、パソコンなど)
※台所リモコンと無線LANルーター間の通信は影響ありません。
→それらの機器を台所リモコンから離す。

? 音楽スピーカー機能の音量を「1」(小)にしても、音が大きい、音が割れる

- 音楽プレーヤーの音量が大きいと、リモコンの音楽スピーカー機能の音量を「1」(小)にしても、音が大きかったり割れたりします。
→音楽プレーヤーとリモコンの両方で、ちょうどよく聞こえるよう音量を調節する。(P54)

? ステレオの音楽を再生しているのに、モノラルに聞こえる

- リモコンのスピーカーは1つなので、音源や音楽プレーヤーがステレオでも、モノラル(L+R)で再生します。
→異常ではありません。

? Lチャンネルだけが聞こえる

- モノラルタイプの接続コードやアダプターを使用すると、Rチャンネルの音が出ないため、Lチャンネルだけが聞こえます。
→接続コード類は、必ずステレオタイプのものを使用する。

(つづ)

インターホン・音楽スピーカー機能(つづき)

② 音量がいつもより小さい、相手の声が聞こえにくい

- 浴室リモコンのスピーカーに水膜がついていると、音が小さく聞こえます。
→スピーカーに息を吹きかけるなどして水膜を取り除く。

③ 音楽が聞こえない

- リモコンのON/OFFスイッチが「入」になっていない。
→ON/OFFスイッチを「入」にする。
- 音楽プレーヤーが「再生」になっていない。
→音楽プレーヤーを「再生」にする。
- 音楽プレーヤーのプラグが、台所リモコンの入力端子にしっかり差し込まれていない。
→プラグをしっかり差し込む。
- 音楽プレーヤーの音量が消音になっている(または音量が小さい)。
→音楽プレーヤーの音量を調節する。
- リモコンの音楽スピーカー機能の音量が「0(消音)」になっている。
→音楽スピーカー機能の音量を調節する。(P54)
- 音楽スピーカー機能使用中にインターホンを使うと、音楽は聞こえなくなります。
→インターホンが終了すると、音楽が再開します。(その間、音楽プレーヤーは停止しません)
- ON/OFFスイッチを「入」にして接続コードのプラグを入力端子に差し込んでから約120分たつと、自動的に音楽スピーカー機能は終了します。
→台所リモコンの入力端子からプラグを抜き、再度差し込むと、再開します。

(マイクロ温浴専用循環アダプターが付いている場合) マイクロ温浴

① 気泡が見えない、出ているのかわからない

- 気泡が微細なため、見えにくくなっています。
→異常ではありません。

② いつもより気泡が少ない

- 浴槽のお湯の量が多いと、気泡が少く見えることがあります。
→異常ではありません。
いつもと同じお湯の量でも気泡が少ない場合は、販売店またはもよりの大阪ガスにご連絡ください。

**③ マイクロ温浴のしはじめが冷たく感じる
マイクロ温浴をしたら浴槽のお湯が少し冷めた**

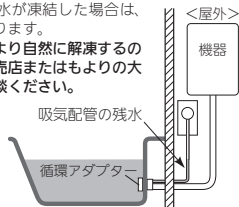
- マイクロ温浴の開始時に、ふる配管内にたまったお湯(水)が浴槽に排出されます。そのため、このお湯(水)が冷たいと感じたり、お湯が少し冷めることがあります。(排出されるお湯(水)の量は、配管の長さにより異なります)
→異常ではありません。
マイクロ温浴をする前に追っただきするか、「温浴」を開始してしばらくしてからお湯に入る。

④ 「温浴」を開始しても、すぐに気泡が出ない

- 追っただき直後やしばらくマイクロ温浴をしなかったあと、「温浴」を開始すると、気泡が出るのが少し遅れることがあります。
→異常ではありません。

⑤ 気泡が出ない

- 循環アダプターの切替レバーが「normal」(左)側になっていると、気泡は出ません。
→切替レバーを「bubble」(右)側に切り替える。
- 冬場など、循環アダプターの吸気配管の内部に残った水が凍結した場合は、気泡が出なくなります。
→気温の上昇により自然に解凍するのを待つか、販売店またはもよりの大阪ガスにご相談ください。



- 浴槽の循環アダプターのフィルターにゴミや毛髪などが詰まっている。
→機器本体の取扱説明書「日常の点検・お手入れのしかた」を参考に、循環アダプターの掃除をする。
- 断水している。(断水時はマイクロ温浴はできません)
→復旧を待つ。

⑥ 「温浴」を開始していないのに、気泡が出る

- 循環アダプターの切替レバーが「bubble」(右)側になっているときにふる運転をすると、気泡が出ます。凍結予防のためポンプが作動したときも気泡が出ます。
→マイクロ温浴をしないときは、切替レバーを「normal」(左)側に切り替える。

⑦ 「温浴」を停止しても、すぐに止まらない

- 「温浴」を停止したあと、約50秒ポンプが作動する場合があります。
→異常ではありません。

⑧ おふる沸かしや追っただきに時間がかかる

- 循環アダプターの切替レバーが「bubble」(右)側になっているときにふる自動や追っただきをする、時間がかかります。
→マイクロ温浴をしないときは、切替レバーを「normal」(左)側に切り替える。

⑨ 残り湯を「ふる自動」で沸かし直すと、設定したふる湯量までお湯はりしない

- (自動タイプの場合)
循環アダプターの切替レバーが「bubble」(右)側になっているときに残り湯を「ふる自動」で沸かし直すと、設定したふる湯量までお湯はりしない場合があります。
→マイクロ温浴をしないときは、切替レバーを「normal」(左)側に切り替える。

⑩ 水から沸かし直すと、浴槽のお湯の上と下で温度差がある

- 「温浴」を開始して、気泡の出かたを確認してください。P86を参照して、気泡がほとんど出なかったりフィルターの横から出ている場合は、ふる配管の接続に問題がある可能性があります。
→販売店またはもよりの大阪ガスにご連絡ください。

⑪ 追っただきすると設定したふる温度にならない

- 切替レバーを「bubble」(右)側に追っただきすると、お湯が正常に循環しないため、設定温度まで沸き上がらないことがあります。
→切替レバーを「normal」(左)側に切り替えてから追っただきする。
- 「温浴」を開始して、気泡の出かたを確認してください。P86を参照して、気泡がほとんど出なかったりフィルターの横から出ている場合は、ふる配管の接続に問題がある可能性があります。
→販売店またはもよりの大阪ガスにご連絡ください。

⑫ ふる自動のとき循環アダプターからいつもと違う音が出る

- 切替レバーを「bubble」(右)側にふる自動をすると、気泡吹き出し口からお湯が出て「シュ」「アジュブジュ」などの音が出ます。
→切替レバーを「normal」(左)側に切り替えてからふる自動をする。

⑬ マイクロ温浴のとき、シュと音が聞こえる

- 微細な気泡を発生させるための、空気を取り込む装置が設置されています。その装置が浴室内に設置されている場合、空気を取り込む音が聞こえます。
→異常ではありません。

(給湯暖房機の場合) 浴室暖房乾燥機

① (ミストサウナ準備完了お知らせ機能がある浴室暖房乾燥機の場合)

- 台所リモコンでミストサウナ準備完了お知らせが鳴らない
- ミストサウナ準備完了お知らせ機能が、お知らせをしない設定になっている。
→浴室暖房乾燥機の取扱説明書に従い、お知らせをする設定に変更する。

台所リモコンにメッセージを表示したとき

① 「セルフチェックを実施しています。／完了後、発電を自動的に再開します。」(交互に表示)

- 発電ユニットの異常を検出してセルフチェックをしています。この表示が出ている間は発電が停止していますが、給湯・おふる・暖房は使用できます。
→この表示が消えると発電を再開します。

② 「メニューの【お知らせ】から、暗証番号を入力してください。」

- 長時間電源を切っていたあとなどに、再通電してON/OFFスイッチを「入」にする、この画面になる場合があります。
→暗証番号を入力してください。(P136)

③ 「機器に空気が混入しているため、発電ユニットの水張りをしてください。」

- 「エネファームtypeS燃料電池発電ユニット」の取扱説明書にしたがって、「発電ユニットの水張り」をしてください。

**④ 「発電ユニットの点検時期が近づいています。」
「発電ユニットの点検が必要です。」
「発電ユニットの点検時期を過ぎています。」**

- 販売店またはもよりの大阪ガスに連絡してください。

⑤ 「発電ユニット停止までお待ちください。」

- 発電ユニットが停止し、◎スイッチを押してエラーが解除されない場合は、メンテナンスを依頼してください。[メッセージが表示されるまでお待ちください。] (時間がかります)
その後、下記「◎スイッチを押してエラーが解除されない場合は、メンテナンスを依頼してください。」の表示が出る。内容にしたがって、処置をしてください。

⑥ 「◎スイッチを押してエラーが解除されない場合は、メンテナンスを依頼してください。」

- (発電機は停止しています)

→ON/OFFスイッチを押して、表示が消えれば問題ありません。表示が消えない場合は、販売店またはもよりの大阪ガスに連絡してください。

⑦ 「ガスマイコンメーター機能確認のため停止中。連続70分以上ガスの使用を控えてください。」
(発電機は停止しています)

- すべてのガス機器(暖房を含む)の使用を、最低7分連続して停止してください。(トップ画面上部に「」を表示して、ガスを使用していない状態が7分経過するまでの進捗をお知らせします)ただし、機器が凍結予防動作などをおこなった場合、このメッセージが消えないことがあります。この場合はさらに連続70分以上ガス機器を停止してください。作業を実施してもメッセージが消えない場合は、販売店またはもよりの大阪ガスに連絡してください。

⑧ 「処理中です。しばらく待ってから再度操作してください。」
「データの取得に失敗しました。取扱説明書をご確認の上もう一度やり直してください。」

- 無線通信に必要なソフトウェアを自動的に更新しているときなどで通信が混雑しているとき、一時的に通信できない場合があります。
→10分程度時間をおいて、再度操作する。(このメッセージが出たときでも、台所リモコンの画面をタッチしてトップ画面に戻ると、給湯機器の給湯やおふるなどの操作ができます)再度操作しても同じ場合は、通信機能をリセットしてください。(P121)
※それでも同じ現象であれば、故障の可能性があるため、販売店またはもよりの大阪ガスにご連絡ください。

台所リモコンと無線LANルーターとの接続時

無線LANルーターとの接続に失敗した

- 無線LANルーターの電源が切れている。
→無線LANルーターの電源を入れる。
- 無線LANルーターが正常に動作していない。
→同じ無線LANルーターを使っている機器がインターネットに接続できているか確認する。
接続できていない場合は、無線LANルーターに異常がないか確認する。
- 無線LANルーターや台所リモコンの近くで、電子レンジを使用している。
→電子レンジを使用していないときに操作をする。
- 無線LANルーターが台所リモコンと離れすぎている。または、壁・ドア・家具・金属などの障害物がある。
→無線LANルーターがつかがる場所に無線LANルーターを移動させる。
- 無線LANルーターのDHCP機能を「無効」にしている。
→DHCP機能を「有効」にする。
- 無線LANルーターの暗号化方式がWEP方式である、または暗号化されていない。
→暗号化方式を「WPA/WPA2」「WPA2」「WPA」のいずれかに設定する。

無線LANルーターの検索接続で、検索した無線LANルーターのSSIDの表示に空白がある

- SSIDを日本語に設定している無線LANルーターは、表示に空白がある場合があります。
→異常ではありません。
SSIDの表示に空白がある場合でも、暗号化キーを入力すれば接続できます。

無線LANルーターの検索接続で、無線LANルーターのSSIDが表示されない

- 無線LANルーターがステルス設定になっている。
→無線LANルーターの取扱説明書やホームページなどを参考に、ステルス設定を解除する。

台所リモコンの無線LAN状態表示

無線LAN状態表示がになっているのに、通信ができない

- 考えられる処置をしてみたが通信ができない
- 外部の原因も考えられますが、念のため台所リモコン側のリセットを試みてください。
→通信機能をリセットする。(P121)
 - 台所リモコンのソフトウェアを自動的にダウンロードしているときに一時的に通信ができない場合があります。
→少し時間をおいて再度確認する。

無線LAN状態表示が表示されない

- 台所リモコンと無線LANルーターが接続設定されていないと、無線LAN状態表示は表示されません。
→無線LANルーターと接続する。(P76)
- 無線LANルーターと接続していても、「無線LAN」の設定が「OFF」になっていると無線LAN状態表示は表示されません。
→P119の方法で、「無線LAN」の設定を「ON」にする。

無線LAN状態表示が「圏外」になっている


- 無線LANルーターが台所リモコンと離れすぎている。または、壁・ドア・家具・金属などの障害物がある。
→無線LANルーターがつかがる場所に無線LANルーターを移動させる。
- 電子レンジなどの強い電波を発するものを使用していると、通信が切れる場合があります。
→異常ではありません。
電子レンジなどを使用していないときに、再度確認する。
- 無線LANルーターを交換した。(新しい無線LANルーターと台所リモコンとの接続設定をしていないと「圏外」表示が出ます)
→新しい無線LANルーターと接続する。(P76)
- 無線LANルーターの異常の可能性があります。
→無線LANルーターに異常がないか確認する。
- 無線通信に必要なソフトウェアを自動的に更新しているときなどで一時的に通信ができない場合があります。
→少し時間をおいて再度確認する。
- 無線LANルーターをリセットすることで復帰する場合があります。
→無線LANルーターの電源を「切」→「入」して、再度確認する。

無線LAN状態表示がになっている

- 日時が設定されていない。
→日時あわせをする。(P28)
- 無線LANルーターのLANケーブルが外れている。
→LANケーブルが外れていれば接続する。
- 無線LANルーターが正常に動作していない。
→同じ無線LANルーターを使っている機器がインターネットに接続できているか確認する。
接続できていない場合は、無線LANルーターに異常がないか確認する。
- 契約されているインターネットに障害が発生している。
→ご使用の無線LANルーターに接続されている他の機器が正常に無線LAN通信できていない場合は、プロバイダーに問い合わせる。
- 無線通信に必要なソフトウェアを自動的に更新しているときなどで一時的に通信ができない場合があります。
→少し時間をおいて再度確認する。
- 無線LANルーターをリセットすることで復帰する場合があります。
→無線LANルーターの電源を「切」→「入」して、再度確認する。

台所リモコンとスマートフォンとの接続時

台所リモコンとスマートフォンとの接続に失敗した

- 台所リモコンとスマートフォンが、同じ無線LANルーターに接続されていない。
→同じ無線LANルーターに接続する。
※同じ無線LANルーターに接続していても失敗する場合は、同じSSIDに接続する。
- 対象ではないエネファーム用アプリを使用している。
→対象のエネファーム用アプリを使用する。(P74)
- 無線LAN状態表示がや「圏外」になっている。
→P134「台所リモコンの無線LAN状態表示」の項目を確認する。

エネファーム用アプリやHEMSコントローラーからの操作など

エネファーム用アプリからふる自動ができない

- 台所リモコンまたは浴室リモコンのON/OFFスイッチが「切」になっていると、エネファーム用アプリからのふる自動操作はできません。
→台所リモコンまたは浴室リモコンのON/OFFスイッチを「入」しておく。
- 給湯機器に何らかの不具合が起きている場合は、ふる自動ができないことがあります。
→台所リモコンに故障表示が出ていないか確認し、出ている場合は機器本体編の取扱説明書の該当ページをご覧ください。

エネファーム用アプリからふる予約・床暖房予約ができない

- 台所リモコンの日時が未設定の場合は、ふる予約や床暖房予約はできません。
→日時あわせをする。(P28)

給湯暖房機の場合) エネファーム用アプリから床暖房の運転ができない

- 給湯暖房機に何らかの不具合が起きている場合は、床暖房が作動しないことがあります。
→台所リモコンまたは床暖房リモコンに故障表示が出ていないか確認し、出ている場合は機器本体編の取扱説明書の該当ページをご覧ください。

給湯暖房機の場合) エネファーム用アプリから床暖房予約をしたのに、予約どおりに運転・停止しない

- エネファーム用アプリで床暖房予約の設定中に、「スマートフォンとの接続全解除」をおこなうと、予約も解除されます。
→エネファーム用アプリで予約時刻を設定し直す。
- エネファーム用アプリと床暖房リモコンの両方で床暖房予約している。
※エネファーム用アプリと床暖房リモコンの予約時刻(入時刻・切時刻)は、それぞれで個別の予約時刻を記憶しています。
→エネファーム用アプリまたは床暖房リモコンのどちらか一方で床暖房予約をする。
- エネファーム用アプリで床暖房予約の予約①、予約②の時間帯を重複して設定した場合、入時刻・切時刻とも①②の早いほうが優先されるため、遅いほうの時間帯が無効になる場合があります。
→異常ではありません。
- エネファーム用アプリで設定した予約①の入時刻と予約②の切時刻(または予約①の切時刻と予約②の入時刻)が同じ場合、入時刻が優先されるため、意図した時刻に床暖房が切れない場合があります。
→異常ではありません。
- 給湯暖房機に何らかの不具合が起きている場合は、床暖房が作動しないことがあります。
→台所リモコンに故障表示が出ていないか確認し、出ている場合は機器本体編の取扱説明書の該当ページをご覧ください。

エネファーム用アプリやHEMSコントローラーからの操作が受け付けられない

- エネファーム用アプリとHEMSコントローラーの両方から同時に操作した場合、安全のため片方からの操作のみ受け付けます。
→片方から操作したあと、約10秒たってからもう一方の操作をしてください。

HEMSコントローラーで給湯機器が見つからない、操作ができない、給湯機器の状態表示が変わらない

- 無線LANルーターのIGMPスヌーピング機能が有効になっている。
※IGMPスヌーピング機能は、「マルチキャスト制御」「マルチキャストバケット」などと記載されている場合があります。
→無線LANルーターの取扱説明書やホームページなどを参考に、IGMPスヌーピング機能を無効にする。

(自立運転機能付の場合) 自立運転

停電中

電気機器の電源が入らない

- 電気機器を通常のコンセントに接続している。
→電気機器を「自立運転専用コンセント」に接続する。
- 電気機器の使用電力が発電量を超えている。
→使用する電気機器の数をすぐに減らす。(P89「停電に備え、使用できる電気機器を確認しておいてください」)
→使用する電気を減らし、◎スイッチをONにしてください。とメッセージが出ているときは、メッセージに従って操作をする。
- P89「以下」の場合は自立運転できません」の理由により、自立運転が停止している。
→停電が復旧するまで発電できません。

リモコンのON/OFFスイッチが「入」にならない

- P89「以下」の場合は自立運転できません」の理由により、自立運転が停止している。
→停電が復旧するまで発電できません。

画面表示がいつのまにか消えている

- 接続している電気機器の使用電力が発電量を超えている。
→使用する電気機器の数をすぐに減らす。(P89)
→発電ユニットに不具合が生じた可能性があります。
→停電復旧後、故障表示が出ている場合は処置をする。(P138)

台所リモコンでお知らせ音(ビープ)が鳴り、「発電継続のために、お湯を使ってください。」の表示が出ている

- 貯湯タンクが満タンになって発電が停止するのを予防するため、貯湯タンクが満タンに近づくと表示と音でお知らせします。
→お風呂のお湯はりをするなどして、お知らせ音と表示が消えるまでお湯を使う。

(つづ)

❓ 台所リモコンでお知らせ音(ビピッ)が鳴り、「発電継続のために、お風呂にお湯を出します。」の表示が出ている

浴槽の循環アダプターからぬるいお湯が出る
リモコンのON/OFFスイッチが勝手に「入」になる
ふる自動(または追いだきなど)が途中で「切」になり、ぬるいお湯が出る
たし湯が途中からぬるくなった

- 貯湯タンクが満タンになって発電が停止するのを予防するため、貯湯タンクが満タンに近づくとき、自動的にたし湯ランプが点灯し、浴槽の循環アダプターからぬるいお湯を出します。このとき、リモコンのON/OFFスイッチが「切」の状態であれば、「入」になります。ふる自動中(または追いだき中など)であれば、動作を停止してぬるいお湯を出します。たし湯中であれば、途中でぬるいお湯に変わります。→異常ではありません。

台所リモコンに「暗証番号を入力してください」と表示したとき

- 長時間停電したあとや、長時間電源を切っていたあとなどに、再通電して日時あわせをすると、台所リモコンに下のような画面を表示する場合があります。以下の手順で暗証番号を入力してください。

手順 (台所リモコンで操作します)

<メッセージと「発電×」が交互に出るとき>



↑約5秒ごと

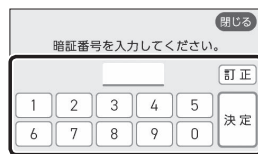
「メニュー」の「お知らせ」から、暗証番号を入力してください。

→下記の手順1・2をおこなう

<暗証番号入力画面を表示したとき>

→下記の手順2をおこなう

1. 【メニュー】→【お知らせ】→【暗証番号に関するお知らせ】→【再入力】をタッチする
2. 数字をタッチして2桁の暗証番号を入力
→【決定】をタッチして確定する



- 暗証番号がまちがっていると、再入力画面になるので、再度やり直してください。
- 操作をせずに約10分放置すると、トップ画面に戻ります。その場合は、手順1から再度操作してください。

お知らせ

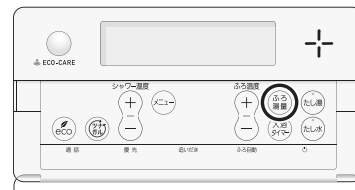
- はじめてお使いになるときに暗証番号を登録します。お忘れにならないよう、覚えやすい数字(例:電話番号の下2桁など)を登録してください。
- 暗証番号を正しく入力しないと、発電ユニットが機能しません。(ガスは使用できますので、給湯・お風呂・暖房は使用できます)
- 暗証番号がわからなくなったときは、販売店またはもよりの大阪ガスにご相談ください。

設定したふる湯量にならないときは(水位のリセット)/全自動タイプのみ

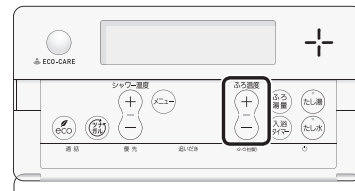
- 機器本体編の取扱説明書の「故障・異常かな?と思ったら」の項目「設定したふる湯量どおりに沸き上がらない」を確認しても、設定した湯量にならない場合は、下記の手順で水位のリセットをお試しください。
※水位のリセットには30分以上かかります。途中で止めると水位のリセットができません。

手順 (浴室リモコンで操作します)

1. 浴槽のお湯(水)を空にしてから排水栓を閉める
2. ON/OFFスイッチ(⏻)を押して「入」にする
《ON/OFFランプ点灯》
3. ふたの中のふる湯量スイッチを押す



4. ふたの中のふる温度スイッチを押して、お好みの湯量に調節する

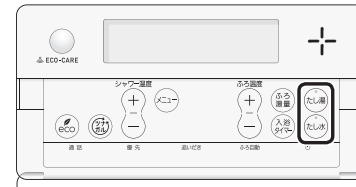


- 湯量がわからない場合は「6」にしてください。

5. ON/OFFスイッチ(⏻)を押して「切」にする
《ON/OFFランプ消灯》

6. たし湯スイッチとたし水スイッチを同時に約2秒長押しする(ビッと鳴るまで)

《ON/OFFランプ点灯、ふる自動ランプ点滅》



- 自動的にON/OFFスイッチとふる自動スイッチが「入」になり、ふる自動が始まります。

7. ふる自動が完了するまでそのままにする
《ふる自動が完了すると、ふる自動ランプ点灯》

- 沸き上がるとメロディと音声でお知らせします。
- 途中でふる自動スイッチの「入」「切」などはしないでください。

8. ふる自動の完了後、それでも湯量がおかしい場合は、販売店またはもよりの大阪ガスに連絡してください

リモコンに故障表示が出ているとき

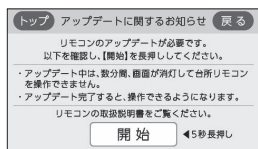
- 不具合が生じたとき、台所リモコンでは下表のような故障表示をします。表示の内容と処置方法については、[\(給湯エラ\)](#)の場合は機器本体編の取扱説明書を、[\(発電エラ\)](#)の場合は「エネファームtypeS燃料電池発電ユニット」の取扱説明書をご覧ください。

色	交互表示	不具合
オレンジ	(給湯エラ)と3桁の数字	給湯機器
緑	(発電エラ)と5桁の英数字	発電ユニット

また、浴室リモコンでは給湯機器の故障表示のみお知らせします。表示の内容と処置方法については、機器本体編の取扱説明書をご覧ください。

台所リモコンにアップデートに関するお知らせを表示したとき

- 画面に従って操作してください。



ご注意ください

- アップデート中は、数分間、画面が消灯して台所リモコンを操作できません。アップデートが完了すると、操作できるようになります。数分間たっても操作できない場合は、販売店またはもよりの大阪ガスにご連絡ください。
- 暖房予約や浴室暖房予約が解除されます。
- エネルギーの当日分のデータが削除されたり正しい値を表示しなかったりします。

冬期の入浴について

- 冬期など浴室・脱衣室と居室の温度差が大きいときは、急激な温度変化による身体への悪影響(ヒートショック)によって、特に高齢者は入浴時の事故につながるおそれがあります。入浴時に暖房機器で浴室と脱衣室をあたためるなどしてください。浴室をあたためるには、シャワーでお湯を流したり、浴槽にふたをしないでお湯はりする方法もあります。

転居されるとき

- お引越し等、利用者が変更になる際は、リモコンの「全設定初期化」をおこない、お客さまの無線LANルーターやスマートフォンの情報を台所リモコンから削除してください。(P127「ユーザー設定を初期値に戻す」)

アフターサービスについて

サービスを依頼されるとき

- リモコンに関するサービスおよび保証は発電ユニットに準じますので、「エネファームtypeS燃料電池発電ユニット」の取扱説明書・保証書をご覧ください。
- この取扱説明書と機器本体編の取扱説明書の『故障・異常かな?と思ったら』、「エネファームtypeS燃料電池発電ユニット」の取扱説明書を調べていただき、なお異常のあるときは、販売店またはもよりの大阪ガスにご連絡ください。

移設される場合

- 移設作業はお客さま自身でおこなわず、販売店またはもよりの大阪ガスにご相談ください。エネファーム用アプリは、大阪ガスのエネファームのフルメンテナンスサポート対象エリア内でのみ、使用可能です。

リモコン音声一覧

- リモコンの操作をおこなったときの音声、リモコンの操作をしなくても出る音声について、一例を記載しています。
- (台所)**：台所リモコンの内容、**(浴室)**：浴室リモコンの内容を表しています。

機器の動きや機能	条件など	音声(抜粋)
ON/OFFスイッチ「入」	そのとき給湯温度が55℃以下だったら	(運転入音)
	そのとき給湯温度が60℃だったら	(運転入音) 熱いお湯が出ます
(台所) 日時あわせ	日時あわせ完了	設定しました
お湯の温度変更	給湯温度55℃以下に変更	給湯温度を〇度に変更しました
	給湯温度60℃に変更	熱いお湯が出ます 給湯温度を60度に変更しました
	そのリモコンが優先でなかったら	(ビビビ)
(浴室) 優先	「入」	給湯温度が変更できます
	「切」(台所リモコンと設定温度が違うとき)	給湯温度が〇度に変更されました
	優先切替後、給湯温度が60℃になったとき	熱いお湯が出ます 給湯温度が60度に変更されました
ふろ自動	「入」	お湯はりをします
	ゆるやか浴が設定されているとき	ゆるやか浴でお湯はりをします
	沸き上がりが近づくと	(ビビビ)もうすぐお風呂が沸きます
	沸き上がり	(沸き上がりメロディ)お風呂が沸きました
入浴タイマー	タイマーを開始してから5分ごとに	(ボーン)
ふろ温度変更	変更すると	お風呂の温度を〇度に変更しました
ふろ湯量変更	(浴室) ふろ湯量スイッチを押すと	(浴室) お風呂の湯量を変更できます
	変更すると	お風呂の湯量を〇に変更しました
追いだき	「入」	追いだきをします
	(台所) から追いだきしたら	沸き上がりが近づくと 追いだき完了
	(沸き上がりメロディ)お風呂が沸きました	(沸き上がりメロディ)お風呂が沸きました
	追いだき保温を すると	(台所) 設定しました (浴室) 追いだき後、保温します
	ゆるやか浴が設定されているとき	(浴室) ゆるやか浴で追いだき後、保温します
(浴室) たし湯	「入」	たし湯をします
	たし湯中に、ふろ温度スイッチで変更	たし湯の量が変更されました
(浴室) たし水	「入」	たし水をします
	たし水中に、ふろ温度スイッチで変更	たし水の量が変わりました
(台所) ふろ予約	沸き上がり時刻を 変更すると	設定しました
	日時あわせをしていなかったら	(ビビビ)
	予約完了	設定しました
	予約解除	解除しました
(台所) 暖房 または 床暖房	【暖房】長押し 「入」	暖房を開始します
	「切」	暖房を停止します
	【床暖房】長押し 「入」	開始します
	「切」	停止します
ふろ配管クリーン	開始時	お風呂の配管クリーンを開始します

設定範囲と初期設定

機器の動きや機能	条件など	音声(抜粋)
音量変更	(浴室)メニュースイッチで「音量」画面にすると変更すると	音量を変更できません (台所) 設定しました (浴室) 音量を○に変更しました
通話		(呼び出し音)
エコ機能	「入」 「切」	(台所) 設定しました (浴室) エコの設定をしました (台所) 解除しました (浴室) エコの設定を解除しました
(台所) ケア機能	「入」 「切」	(台所) 設定しました (台所) 解除しました
マイクロ温浴(温浴)	「入」 「切」	開始します 停止します
ミストサウナ運転開始★	浴室の温度が上がり、ミストサウナ入浴できる状態になったとき	(台所) (ビビビ) ミストサウナの準備ができました

★ 浴室暖房乾燥機がミストサウナ準備完了お知らせ機能に対応している場合。

エネファーム用アプリやHEMSコントローラーをお使いの場合

エネファーム用アプリやHEMSコントローラーから給湯機器の操作をすると、台所リモコンで「ビビッ 設定が変更されました」と音声でお知らせします。(お使いのリモコンとエコネットライトアダプターの組み合わせによっては、お知らせしない場合があります)

項目	初期設定	設定範囲
給湯(シャワー)温度<℃>※1	40	32、35、37～48(1℃刻み)、50、55、60
ふろ温度<℃>※1	40	33～48
保温時間<h(時間)>	(台所リモコン)	4
	(浴室リモコン)	4
ふろ湯量	6	1～11※2
たし湯量<リットル>	20	10、20、40、60、80、100
たし水量<リットル>	10	10、20、30、40、50、60
リモコンの音量	(台所リモコン)	🔊(中) 🔊(消音) 🔊(小) 🔊(中) 🔊(大)
	(浴室リモコン)	2
通話音量	(台所リモコン)	🔊(中) 🔊(小) 🔊(中) 🔊(大)
	(浴室リモコン)	2
音楽スピーカーの音量	(台所リモコン)	🔊(中) 🔊(消音) 🔊(小) 🔊(中) 🔊(大)
	(浴室リモコン)	2
ひかえめ給湯量<リットル/分>	台所/洗面の上限	5
		8※3
	シャワーの上限	8
日時表示	(台所リモコン)	(未設定時) --:-- --/--
時計表示	(浴室リモコン)	(未設定時) -:--
お気に入りスイッチ	(台所リモコン)	お気に入り1:(なし) お気に入り2:(なし) お気に入り3:(なし)

※1：給湯温度・ふろ温度は目安です。季節や配管の長さなどの条件によって、実際の温度とは異なります。

※2：ふろ湯量の目安

ふろ湯量表示	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	
全自動タイプ	「6」を基準とした水位(目安)★											
自動タイプ	湯量(目安)	130 リットル	140 リットル	150 リットル	165 リットル	180 リットル	200 リットル	220 リットル	245 リットル	270 リットル	300 リットル	330 リットル

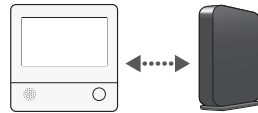
★基準「6」の水位は、設置されている浴槽の形状などによって異なります。

★水位の数値は目安です。浴槽の形状などによって、誤差が生じます。

★循環アダプターの中心が浴槽底面から10cmのときの基準「6」の水位は、約38cmです。

※3：給湯暖房機536-N408型をお使いの場合、この設定になります。

無線LAN かんたん接続ガイド



リモコンを無線LANルーターに接続すれば、こんなことができます。

遠隔操作^{※1}

外出先から
スマートフォンで
お湯はりや床暖房^{※2}の
オン・オフができます

エネルギーの 見える化

電気使用量や発電量など
エネルギーの状況が
外出先でも一目わかります

エネファームの 見守りサービス

エネファームに
異常が発生した場合
お知らせします

※1：後付構成用発電連係リモコンでは遠隔操作はできません。
※2：台所リモコンで操作する床暖房の場合、2001年9月以降発売のインテリジェント通信対応の床暖房リモコンで操作する床暖房の場合。

エネファーム用アプリの詳細はウェブサイトをご覧ください。

●台所リモコンをお使いの場合

<http://og-manual.jp/enefarmapp20/n/>



●後付構成用発電連係リモコンをお使いの場合

<http://og-manual.jp/enefarmapp20/nef/>



リモコンを無線LANルーターに接続する際の同意事項

リモコンを無線LANルーターに接続すると、機器の稼働状況や機器が計測したエネルギーデータなどをサーバーへ自動的に送信します。これらの情報は、エネファームの運転状況の見守りや、商品、サービスの開発・改良などの目的で使用されます。

これに同意いただいたうえで、リモコンと無線LANルーターの接続設定をおこなってください。

事前にご確認ください

1 インターネット環境を確認

- 常時接続のインターネット環境があること。
- 無線LANルーターを経由してインターネットに接続できる環境があること。
- 同じ無線LANルーターに接続していて、エネファーム用アプリをインストールしているスマートフォンがあること。

2 無線LANルーターの無線機能を確認

- 【必須】IEEE802.11bまたはg,n(nは2.4GHz帯のみ)に対応していること。(B G N)などと表記されている場合もあります
※無線LANルーターの本体(側面や底面)に貼付されているシールや、パッケージの表示で確認できます。詳細は無線LANルーターの取扱説明書をご確認ください。
- 【必須】DHCPサーバー機能を搭載していること。
※無線LANルーターの取扱説明書をご確認ください。
- 【必須】「WPA/WPA2」「WPA2」「WPA」の暗号化方式に対応していること。
- 【必須】ステルス設定(SSIDの隠蔽状態)となっていないこと。
- 【推奨】自動接続設定用のプッシュボタンがあること。(設定が簡単になります)
★プッシュボタンには以下のような名称があります。
●AOSSまたはAOSS/ ●らくらく無線スタート/ ●WPS
※プッシュボタンがない場合の接続方法については、取扱説明書(リモコン操作編)をご覧ください。



手順に沿って、簡単に設定することができます

詳細やその他の設定については、取扱説明書(リモコン操作編)をご覧ください。

手順1 リモコンと無線LANルーターとの接続

※イラストは一例です。

「無線LAN」の項目がONになっていることを確認してください。

「メニュー」をタッチ。「音・その他」→「無線LAN」→「無線LAN設定」の「▶」をタッチ。

「ルーターとの接続」の「▶」をタッチすると利用規約画面が表示されます。同意いただける場合は「同意して次へ」をタッチ。

無線LANルーターに自動設定用のプッシュボタン★があるか確認。
★プッシュボタンには以下のような名称があります。
●AOSSまたはAOSS/ ●らくらく無線スタート/ ●WPS

「簡単接続」の「▶」をタッチ。

「開始」をタッチ。2分以内に、次の無線LANルーターの操作をします。

無線LANルーターのプッシュボタンを自動設定が開始するまで押し続ける。
※自動設定の開始を確認する方法は、無線LANルーターによって異なります。(例：ランプが点滅)
※プッシュボタンの操作方法は無線LANルーターによって異なります。

「OK」をタッチ。

これで「手順1」は完了です。

手順2 リモコンとスマートフォンの接続

※イラストは一例です。

準備しておいてください

スマートフォンをリモコンと同じルーター・SSIDに接続してください。その他、事前準備については、表面に記載のウェブサイトをご確認ください。

トップ画面の「メニュー」をタッチ。「音・その他」→「無線LAN」→「無線LAN設定」の「▶」をタッチ。

「スマートフォンとの接続」の「▶」をタッチ。

「開始」をタッチ。3分以内にスマートフォンを操作します。

スマートフォン側の接続画面を確認してください。

「承認する」をタッチ。

「OK」をタッチ。

これで「手順2」は完了です。

準備完了
ご利用スタート!

宅外からの遠隔操作を利用される場合は、リモコンの「宅外からの操作」の設定をおこなってください。設定方法は取扱説明書(リモコン操作編)をご覧ください。

注意事項

- ※スマートフォンと無線LANルーターはお客さまにてご準備ください。
- ※ご利用の無線LANルーター、スマートフォン、通信環境によってはご利用できない場合があります。
- ※サービスのご利用には、常時接続のインターネット環境と無線LAN環境が必要です。(モバイルルーターやテザリング等ではご利用いただけません)
- ※インターネット、スマートフォンのご利用に関わる料金はお客さまご自身でお支払いください。
- ※サービス内容などは予告なく変更することがあります。

お気軽にお電話ください

大阪ガスグッドライフコール

フリーダイヤル
0120-000-555
【受付時間】月～土 8:00～21:00/日・祝 9:00～21:00

■このガイドの情報は、2020年4月現在のものです。変更することがありますのでご了承ください。 ■商品写真については実物と異なる場合があります。 ■このガイドの内容を許可なく転載することを禁じます。

SHC809D

